

# *Syllabus*

## 保健医療福祉学部 理学療法学科

2020～2021 年度入学生

吉備国際大学

授業科目名	吉備国際大から世界へ			履修期	2021年度 春学期		
担当者	高橋 睦子、山本 敦之				NO.	GE-KE-1-001	
配当学科	保健医療福祉学部			年次	1		
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	この科目の主要なテーマは、グローバル化が深化する現代世界における国際性と地域文化である。到達目標は、学生が、本学の所在地である備中高梁という場所が地域文化圏「吉備の国」としてどのような文化的・歴史的特色があるのかを十分に理解し、さらに、世界の文化や社会の多様性を学ぶことによって国際人となるための基礎を修得できるようになることである。学生は、日本と世界とのつながりを把握し、備中高梁(吉備の国)の自然環境、歴史、精神風土についての基礎知識を学修しつつ、ローカルな日常生活とグローバルな国際社会との関係から、多文化共生の基本的な意義と課題について理解できるようになる。						
概要	(地) 吉備国際大学のメインキャンパスが立地する岡山県高梁市は、日本における政治や教育、福祉などの分野で先進的かつ指導的な活躍をした人材を多く輩出した地である。このような地域の歴史・文化・社会の特色について多角的に紹介するこの科目は、本学の地域志向教育の科目群の一つである。 さらに、この科目は、吉備国際大学の教育目標である地域に根ざしグローバルに活躍できる「日本人としてのメンタリティと国際人としてのセンスを兼ね備え、豊かな人間性と専門性を有する、社会に有為な個性ある人材を養成する」教育への序論として位置づけられる、高梁を中心とする文化圏「吉備の国」の特色を学び、また国際人養成の基礎として世界の文化や社会の多様性を学ぶ。いわば、吉備国際大学学生としての知的基盤を培う科目である。						
評価方法	毎回の講義で作成・提出する小レポートをもとに、(1) 授業内容についての理解度(60%) および (2) 授業への参加の積極性・理解しようとする取り組みの姿勢(40%) から成績評価を行う。						
履修条件・注意事項	履修にあたっては毎回必ず小レポートを提出する必要がある。2行未満のレポートや名前のみを記載して提出されたレポートについては欠席扱いとする。授業中は積極的にノートを取り、自分なりの関心と問題意識をもって聴講すること。受講は、各回の授業テーマについて基礎知識・情報を確認する予習を行ない、また、講義後には聴講した内容について自ら入手可能な資料等を用いて調べ理解を深めるよう復習を行うこと。 学内外の十数人の講師が講義を分担するので、授業の進行状況によって講義スケジュールに変更が生じる可能性がある。変更がある場合にはその都度受講生に連絡する。						
自己学習	受講生の予習(30時間)と復習(30時間)のために、授業内容に沿って課題が指示される。						
オフィスワ-	授業終了後教室にて、						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
1. 「国際」の意味とグローバル化 (地)2. 順正学園と備中高梁  (地)3. 備中高梁城とともに (地)4. 高梁市 - ひと、まち、自然  (地)5. 本学の地(知)の拠点整備事業 6. 韓国の社会と文化 7. インドの社会問題と支援NGOの活動 8. 災害・熱帯感染症 9. カンボジアとタイ-リハビリテーション 医療の視点から 10. 私のアフリカ体験 11. 'My own place' アイルランド 12. ドイツ - 童話の世界観をひもとく 13. EU(欧州連合) - 地域共同体の形成と展開 14. フィンランド - イノベーション社会 15. 全体総括 - 世界の中の日本 最終試験:「評価方法」を参照	講義 講義  講義 講義  講義  講義  講義  講義  講義  講義  講義  講義  講義  講義  講義	高橋睦子 高橋睦子, 加計美也子 高橋睦子 高橋睦子, 近藤隆則 高橋睦子, 河村顕治 高橋睦子, 姜明求 高橋睦子, 橋本由紀子 高橋睦子, 服部俊夫 高橋睦子, 原田和宏 高橋睦子 畝伊智朗 高橋睦子, J.Fawsitt 高橋睦子, 清水光二 高橋睦子  高橋睦子 高橋睦子					
教科書 1	『国際理解のために』※購入不要 著者:高橋 和夫 出版社:放送大学教育振興会 ISBN:978-4595314261						
教科書 2							
参考書 1	『異文化理解入門』※購入不要 著者:原沢 伊都夫 出版社:研究社 ISBN:978-4327377342						
参考書 2							

授業科目名	吉備国際大から世界へ				履修期	2021年度 春学期		
担当者	日笠 恵美子					NO.	GE-KE-1-001	
配当学科	全学共通				年次	1		
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義・AL	
テーマと到達目標	留学生を対象に、日本での日常生活やキャンパスライフに必要な「読む」、「書く」、「話す」力を身につけることを到達目標とする。これから始まる専門科目の基礎となる内容をテーマとし、特に日本語の世界、日本の文化、日本人の行動様式、言語とコミュニケーション、異文化理解、ITと情報社会、時事問題などの文章を読み、理解する。日本と自国の文化の違いを相互に理解した上で文章を書いたり、話したり、プレゼンテーションを行える日本語力を養う。グローバル化が進展する現代社会において、互いの文化を理解し、世界で活躍できる人材を育成するために、その基礎となる知識や日本語力の向上を目指す。							
概要	主に、日本語の世界、日本の文化、日本人の行動様式、言語とコミュニケーション、異文化理解、ITと情報社会、時事問題、岡山、吉備、民話などの話題に触れ、日本語の文章を理解し、自らの考えや意見を書く力、自分以外の他者に伝える力を習得して欲しい。毎回テーマをかかげ、グループディスカッションなどを行い、総合的で多角的な日本語力を身につける。							
評価方法	授業態度を平常点として20点、ノートやレポート課題の提出を50点、そして単位認定試験を30点とし、これらを100点満点で評価する。							
履修条件・注意事項	単位認定試験は、講義の最終日に実施の予定ではあるが、それだけでは評価しない。あなたの興味や関心、そして参加度合いも考慮する。持ち帰り試験の小論文を提出しなければ単位の認定はしないので注意すること。期末試験や持ち帰り試験のレポート作成に向けて、毎回の講義後、講義内容をノートにまとめ、予習・復習を心がけること。 履修上の条件・注意点:履修前に必ずプレイスメントテストを受験すること。本科目は、プレイスメントテストの結果で、2クラスに編成する。							
自己学習	より円滑に日本語能力が修得できるよう、積極的に予習・復習など自主学習を行うこと。毎週の授業内容を事前に2時間以上予習することと、また授業後は、授業内容の見直し、課題などを含む2時間以上の復習に努めること。							
オフィスワ-	授業終了後、休憩時間							
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1.オリエンテーション 2.世界の中の日本、岡山、高梁 3.日本人の行動様式 4.日本の食文化 5.日本の伝統文化 6.健康法 7.教育と学び 8.余暇と娯楽 9.現代の社会 10.報道とマスコミ 11.ITと情報社会 12.科学と技術 13.日本の歴史 14.岡山の祭り 15.異文化理解 16.単位認定試験			講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 筆記試験	日笠 日笠 日笠 日笠 日笠 日笠 日笠 日笠 日笠 日笠 日笠 日笠 日笠 日笠 日笠 日笠 日笠				
教科書 1	使用しない(必要に応じてプリントを配布する)							
教科書 2								
参考書 1	漢字マスターN2 著者:アークアカデミー 出版社:三修社 ISBN:978-4-384-05632-7							
参考書 2								

授業科目名	吉備国際大から世界へ				履修期	2021年度 春学期	
担当者	井上 光恵					NO.	GE-KE-1-001
配当学科	全学共通(留学生)				年次	1	
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	留学生を対象に、日本での日常生活やキャンパスライフに必要な「読む」、「書く」、「話す」力を身につけることを到達目標とする。これから始まる専門科目の基礎となる内容をテーマとし、特に日本語の世界、日本の文化、日本人の行動様式、言語とコミュニケーション、異文化理解、ITと情報社会、時事問題などの文章を読み、理解する。日本と自国の文化の違いを相互に理解した上で文章を書いたり、話したり、プレゼンテーションを行える日本語力を養う。グローバル化が進展する現代社会において、互いの文化を理解し、世界で活躍できる人材を育成するために、その基礎となる知識や日本語力の向上を目指す。						
概要	主に、日本語の世界、日本の文化、日本人の行動様式、言語とコミュニケーション、異文化理解、ITと情報社会、時事問題、岡山、吉備、民話などの話題に触れ、日本語の文章を理解し、自らの考えや意見を書く力、自分以外の他者に伝える力を習得して欲しい。毎回テーマをかかげ、グループディスカッションなどを行い、総合的で多角的な日本語力を身につける。 履修上の条件・注意点:履修前に必ずプレースメントテストを受験すること。本科目は、プレースメントテストの結果で、3クラスに編成する。クラス編成は以下のとおりである。 1クラス…日本語関連科目 I の1クラス 2クラス…日本語関連科目 I の2、3クラス 3クラス…日本語関連科目 I の4、5クラス						
評価方法	授業態度を平常点として20点、ノートやレポート課題の提出を50点、そして単位認定試験を30点とし、これらを100点満点で評価する。						
履修条件・注意事項	単位認定試験は、講義の最終日に実施の予定ではあるが、それだけでは評価しない。あなたの興味や関心、そして参加度合いも考慮する。持ち帰り試験の小論文を提出しなければ単位の認定はしないので注意すること。期末試験や持ち帰り試験のレポート作成に向けて、毎回の講義後、講義内容をノートにまとめ、予習・復習を心がけること。						
自己学習	毎週の授業内容を踏まえて、事前に2時間以上の予習と、また授業後は、授業内容の見直し、課題などを含む2時間以上の復習に努めること。						
オフィスワ-	授業終了後、休憩時間、教室にて						
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画		
1. オリエンテーション 2. トピック1 3. トピック1 4. トピック2 5. トピック2 6. トピック3 7. トピック3 8. トピック4 9. トピック4 10. トピック5 11. トピック5 12. トピック6 13. トピック6 14. トピック7 15. トピック7 16. 単位認定試験			講義	井上	1. オリエンテーション 2. トピック1 3. トピック1 4. トピック2 5. トピック2 6. トピック3 7. トピック3 8. トピック4 9. トピック4 10. トピック5 11. トピック5 12. トピック6 13. トピック6 14. トピック7 15. トピック7 16. 単位認定試験		
					講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	井上 井上 井上 井上 井上 井上 井上 井上 井上 井上 井上 井上 井上 井上 井上	
教科書 1	まるごと ことばと文化 初級2 A2 りかい 著者:来嶋洋美 柴原智代 八田直美 今井寿枝 木谷直之 出版社:三修社						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	吉備国際大から世界へ			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	日笠 恵美子					NO.	GE-KE-1-001
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義・AL
テーマと到達目標	留学生を対象に、日本での日常生活やキャンパスライフに必要な「読む」、「書く」、「話す」力を身につけることを到達目標とする。これから始まる専門科目の基礎となる内容をテーマとし、特に日本語の世界、日本の文化、日本人の行動様式、言語とコミュニケーション、異文化理解、ITと情報社会、時事問題などの文章を読み、理解する。日本と自国の文化の違いを相互に理解した上で文章を書いたり、話したり、プレゼンテーションを行える日本語力を養う。グローバル化が進展する現代社会において、互いの文化を理解し、世界で活躍できる人材を育成するために、その基礎となる知識や日本語力の向上を目指す。						
概要	主に、日本語の世界、日本の文化、日本人の行動様式、言語とコミュニケーション、異文化理解、ITと情報社会、時事問題、岡山、吉備、民話などの話題に触れ、日本語の文章を理解し、自らの考えや意見を書く力、自分以外の他者に伝える力を習得して欲しい。毎回テーマをかかげ、グループディスカッションなどを行い、総合的で多角的な日本語力を身につける。						
評価方法	授業態度を平常点として20点、ノートやレポート課題の提出を50点、そして単位認定試験を30点とし、これらを100点満点で評価する。						
履修条件・注意事項	単位認定試験は、講義の最終日に実施の予定ではあるが、それだけでは評価しない。あなたの興味や関心、そして参加度合いも考慮する。持ち帰り試験の小論文を提出しなければ単位の認定はしないので注意すること。期末試験や持ち帰り試験のレポート作成に向けて、毎回の講義後、講義内容をノートにまとめ、予習・復習を心がけること。 履修上の条件・注意点:履修前に必ずプレイスメントテストを受験すること。本科目は、プレイスメントテストの結果で、2クラスに編成する。						
自己学習	より円滑に日本語能力が修得できるよう、積極的に予習・復習など自主学習を行うこと。毎週の授業内容を事前に2時間以上予習することと、また授業後は、授業内容の見直し、課題などを含む2時間以上の復習に努めること。						
オフィスワ-	授業終了後、休憩時間						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1.オリエンテーション 2.世界の中の日本、岡山、高梁 3.日本人の行動様式 4.日本の食文化 5.日本の伝統文化 6.健康法 7.教育と学び 8.余暇と娯楽 9.現代の社会 10.報道とマスコミ 11.ITと情報社会 12.科学と技術 13.日本の歴史 14.岡山の祭り 15異文化理解 16.単位認定試験	講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 筆記試験	日笠 日笠 日笠 日笠 日笠 日笠 日笠 日笠 日笠 日笠 日笠 日笠 日笠 日笠 日笠 日笠		
教科書 1	使用しない(必要に応じてプリントを配布する)						
教科書 2							
参考書 1	漢字マスターN2 著者:アークアカデミー 出版社:三修社 ISBN:978-4-384-05632-7						
参考書 2							

授業科目名	吉備国際大から世界へ				履修期	2021年度 秋学期	
担当者	井上 光恵					NO.	GE-KE-1-001
配当学科	全学共通(留学生)				年次	1	
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	留学生を対象に、日本での日常生活やキャンパスライフに必要な「読む」、「書く」、「話す」力を身につけることを到達目標とする。これから始まる専門科目の基礎となる内容をテーマとし、特に日本語の世界、日本の文化、日本人の行動様式、言語とコミュニケーション、異文化理解、ITと情報社会、時事問題などの文章を読み、理解する。日本と自国の文化の違いを相互に理解した上で文章を書いたり、話したり、プレゼンテーションを行える日本語力を養う。グローバル化が進展する現代社会において、互いの文化を理解し、世界で活躍できる人材を育成するために、その基礎となる知識や日本語力の向上を目指す。						
概要	主に、日本語の世界、日本の文化、日本人の行動様式、言語とコミュニケーション、異文化理解、ITと情報社会、時事問題、岡山、吉備、民話などの話題に触れ、日本語の文章を理解し、自らの考えや意見を書く力、自分以外の他者に伝える力を習得して欲しい。毎回テーマをかかげ、グループディスカッションなどを行い、総合的で多角的な日本語力を身につける。 履修上の条件・注意点:履修前に必ずプレースメントテストを受験すること。本科目は、プレースメントテストの結果で、3クラスに編成する。クラス編成は以下のとおりである。 1クラス…日本語関連科目 I の1クラス 2クラス…日本語関連科目 I の2、3クラス 3クラス…日本語関連科目 I の4、5クラス						
評価方法	授業態度を平常点として20点、ノートやレポート課題の提出を50点、そして単位認定試験を30点とし、これらを100点満点で評価する。						
履修条件・注意事項	単位認定試験は、講義の最終日に実施の予定ではあるが、それだけでは評価しない。あなたの興味や関心、そして参加度合いも考慮する。持ち帰り試験の小論文を提出しなければ単位の認定はしないので注意すること。期末試験や持ち帰り試験のレポート作成に向けて、毎回の講義後、講義内容をノートにまとめ、予習・復習を心がけること。						
自己学習	毎週の授業内容を踏まえて、事前に2時間以上の予習と、また授業後は、授業内容の見直し、課題などを含む2時間以上の復習に努めること。						
オフィスワ-	授業終了後、休憩時間、教室にて						
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画		
1. オリエンテーション 2. トピック1 3. トピック1 4. トピック2 5. トピック2 6. トピック3 7. トピック3 8. トピック4 9. トピック4 10. トピック5 11. トピック5 12. トピック6 13. トピック6 14. トピック7 15. トピック7 16. 単位認定試験			講義	井上	1. オリエンテーション 2. トピック1 3. トピック1 4. トピック2 5. トピック2 6. トピック3 7. トピック3 8. トピック4 9. トピック4 10. トピック5 11. トピック5 12. トピック6 13. トピック6 14. トピック7 15. トピック7 16. 単位認定試験		
					講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	井上 井上 井上 井上 井上 井上 井上 井上 井上 井上 井上 井上 井上 井上 井上	
教科書 1	まるごと ことばと文化 初級2 A2 りかい 著者:来嶋洋美 柴原智代 八田直美 今井寿枝 木谷直之 出版社:三修社						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	地域学概論				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	佐藤 三矢					NO.	GE-KE-1-002	
配当学科	経営社会				年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	(地)地域に起こっている様々な課題解決に向けて取り組んでいる地域貢献活動を1年次生に紹介し、地域社会の諸問題に対して大学生として何が出来るかを考える力を育てる。各学科で定められたディプロマポリシーの技術・行動項目において「社会に積極的に参加できる人材となる。」を目的とした科目であり、具体的には、地域の諸問題を発掘し、学生として出来ることを議論することで、地域社会に貢献しようとするところや姿勢を持つことを到達目標とする。							
概要	地域の諸問題については、高梁市の各部局より講師を招き高梁市の現状と今後の問題点を教授して貰うとともにグループ討議を行い、積極的に問題解決能力を養う。この科目は、一部の授業時間において企業経験のある外部講師を招いて講義をしていただき、学生の理解を深める。							
評価方法	毎回の授業時にレポートの提出を求める。このレポートで50%、ボランティアフォーラムのレポートで50%の、総合評価とする。なお、レポートは授業でフィードバックするので復習しておくこと。							
履修条件・注意事項	資料等を配布するので、間違いないように受け取る。また外部からの講師による講義なので、特に遅刻をしないこと。地域社会への関心を向ける良い機会なので、熱心な受講態度を期待する。							
自己学習	以下の通り、毎回の授業につき予習と復習にそれぞれ2時間を用いて取り組むこと。予習として、毎時間まえもってテキストや資料等に目を通し、疑問点を整理しておくこと。復習として、毎時間終えた範囲を振り返り、自分のノートにその内容を整理しておくこと。							
オフィスワ-	6号館4階個人研究室において、毎週火曜日1,2時限をオフィスワ-の時間とする。							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
			第1回 オリエンテーション、地域学概論で学ぶ内容	〃講義	〃学科教員	第2回 「高梁市の市勢振興について」	講義	外部講師
			第3回 「高梁市の生涯学習について」	講義	外部講師	第4回 「高梁市の農業振興について」	講義	外部講師
			第5回 「高梁市の観光振興について」	講義	外部講師	第6回 「高梁市の定住政策について」	講義	外部講師
			第7回 「高梁市の環境政策について」	講義	外部講師	第8回 「高梁市の健康づくり政策について」	講義	外部講師
			第9回 「頼久寺と小堀遠州」	講義	外部講師	第10回 「高梁基督教会堂(岡山県指定史跡)をめぐる歴史と人物」	講義	外部講師
			第11回 「吹屋の歴史と観光」	講義	外部講師	第12回 「宇治地域住民総働のまちづくり」	講義	外部講師
			第13回 DVD教材(内容:山田方谷)	講義・AL	学科教員	第14回 ボランティアフォーラム	講義	学科教員
			第15回 ボランティアフォーラム	講義	学科教員	第16回 レポート試験	講義 試験	学科教員 学科教員
教科書 1	プリントを配布する							
教科書 2								
参考書 1	地方創生から地域経営へ 著者:寺谷篤志・平塚伸治・鹿野和彦 出版社:仕事と暮らしの研究所 ISBN:978-908278-00-6 C0036							
参考書 2								

授業科目名	地域貢献ボランティア				履修期	2021年度 春学期～秋学期		
担当者	元田 弘敏、原田 和宏					NO.	GE-KE-2-003	
配当学科	理学療法				年次	2		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習	
テーマと到達目標	(地)「地域貢献ボランティア活動を通して地域社会に積極的に参加できる人材となる。」をテーマとする。各学科で定められたディプロマポリシーの技術・行動項目において、「社会に積極的に参加できる人材となる。」を目的とした科目であり、具体的には、地域のボランティア活動へ参加し、地域の人々と共にふれあい活動することで、地域社会に貢献しようとするところや姿勢を持ち、地域社会や身近な生活におこりうる問題点を理解し、解決するために地域社会に積極的に参加できるようになることを到達目標とする。							
概要	キャリア教育の一環として社会人基礎力を身に付けるために、地域貢献ボランティアをおこなう。具体的には、ボランティアの社会的役割やボランティアの意義、活動時の注意事項等について学んだのち、地域から要請を受けたボランティア活動を10コマ分(20時間以上)行なう。ボランティア活動は、ボランティア活動予定表(5月～12月末まで)から活動時間合計が20時間以上になるよう選択し、活動をおこなう。その後、ボランティア活動報告書(1,000字以上)を作成し、学科別にて発表を行う。							
評価方法	ボランティア活動の内容および活動報告書、発表会内容等により、授業の到達目標についての達成度をトータルで評価する。具体的には、ボランティア活動状況60%、発表20%、活動報告書20%のウエイトにより評価する。							
履修条件・注意事項	「吉備から世界へ」の授業で学んだ地域の問題点について、さらに事前学修により調査し理解したのち受講する。履修登録までに、大学が加盟する任意保険(学生教育研究災害傷害保険「学研災」)に加入すること。ボランティア活動時は、ボランティアカードと学生証を携帯し、受入れ事業者の指示に従い、事故に注意すること。ボランティア終了時には、活動時間を記入し、事業者を終了確認印を受領すること。							
自己学習	ボランティア活動に参加する前に、参加するボランティア活動の内容についてインターネットなどを活用して調べておくこと。また、ボランティア終了後にはその都度活動の内容について振り返りを行い、記録を整理しておくこと。							
オフィスワ-	毎週火曜日2時限とし、研究室(6418号室)で実施する。							
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1. ボランティア活動の基礎的理解 2. ボランティア活動の注意点と活動計画作成 3. ボランティア活動 4. ボランティア活動 5. ボランティア活動 6. ボランティア活動 7. ボランティア活動 8. ボランティア活動		講義 講義 実習 実習 実習 実習 実習	外部講師 原田 外部講師 外部講師 外部講師 外部講師 外部講師	9. ボランティア活動 10. ボランティア活動 11. ボランティア活動 12. ボランティア活動 13. 活動報告 14. ボランティアフォーラム 15. ボランティアフォーラム 16. 試験(活動報告書)			実習 実習 実習 講義 講義 講義 レポート試験	外部講師 外部講師 外部講師 原田 原田 原田 原田
教科書 1	資料を適宜配布							
教科書 2								
参考書 1								
参考書 2								



授業科目名	キャリア開発 I			履修期	2021年度 春学期		
担当者	佐藤 三矢、齋藤 圭介、原田 和宏、森下 元賀、井上 茂樹、高橋 淳、森 芳史、 中嶋 正明、元田 弘敏				NO.	GE-CG-1-001	
配当学科	理学療法			年次	1		
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	「理学療法士として社会に出るための基礎力」をテーマとして、「社会人基礎力」ならびに「医療保険や介護保険下における社会人としての基礎力」などの素養を身につけるための前段階における基礎を身につけ、高齢対象者とコミュニケーションが取れることを目標とする。						
概要	<p>4月中は座学講義を中心とし、5月以降は「医療系施設の見学」や「福祉施設における介護体験」を実施する。合同授業日と各学科の授業日とで授業は構成されている。合同授業は、4年後に向けて大学生活の送り方を意識するための授業、就職試験の一般教養の学力の模擬試験(現在の自分の実力を知るため)とそのフォロー、実社会で使われる日本語能力を上げるための日本語講座で構成されている。</p> <p>経済社会環境が大きく変化し、個人のライフスタイルが多様化・多価値化した現代においては、キャリアの選択肢は増えたものの、逆に複雑・混沌としてきている。本授業では、ワークショップ手法を用いて、自分の人生を自分で考えることが出来るようにする。</p> <p>※実務経験のある教員による授業 この科目は、理学療法士としての臨床経験を持つ教員が、その経験を活かし、教育現場において実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	「体験実習前に課題として提出する事前学習レポート、第2回基礎学力試験・KIUIドリル実施状況(30%)」および「体験実習後に課題として提出する感想文レポート(30%)」に加え、「現場における実際の活動内容・態度(40%)」を評価する。 なお、評価のために実施した課題やレポート等は、授業でフィードバックする。						
履修条件・注意事項	4月中の講義は必ず全て受講し、5月以降の体験実習に備えること。5月以降における現場での体験実習では、頭髪の色やスタイル、靴下の色やアンダーシャツの色などを厳しく規制することを心得ておくこと。						
自己学習	1)講義では、出席するだけで単位をとれないので、必ず復習をおこなうこと。 2)講義では、内容を補うためにプリントを配布するので、初回の講義からファイルを用意すること。 予習および復習には、各2時間程度を要する。						
オフィスワ-	各教員の個人研究室にて、教員のオフィスアワーに準じて実施する。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
1. オリエンテーション(本講義が目指すもの) 2. メンタルヘルス 3. 基礎学習講座・第1回基礎学力試験 4. 大学生のキャリア開発 5. 現場体験実習 6. アルコール出前講座 7. 現場体験実習 8. インターンシップ 9. 現場体験実習 10. マナー講座 11. 現場体験実習 12. 現場体験実習 13. 現場体験実習 14. 現場体験実習 15. 振り返りとまとめ・レポート・フィードバック 16. 第2回基礎学力試験	1 講義 2 講義 3 筆記試験 4 講義 5 実習 6 講義 7 実習 8 講義 9 実習 10 講義 11 実習 12 実習 13 実習 14 実習 15 AL 16 筆記試験	1佐藤 2キャリア・佐藤 3キャリア・佐藤 4キャリア・佐藤 5全教員 6キャリア・佐藤 7全教員 8キャリア・佐藤 9全教員 10キャリア・佐藤 11全教員 12全教員 13全教員 14全教員 15佐藤 16キャリア・佐藤					
教科書 1							
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

<b>授業科目名</b>		キャリア開発Ⅱ			<b>履修期</b>		2021年度 春学期	
<b>担当者</b>		元田 弘敏					<b>NO.</b>	GE-CG-3-002
<b>配当学科</b>				理学療法		<b>年次</b>		3
<b>必修・選択</b>		選択	<b>単位数</b>	2	<b>時間数</b>	30	<b>授業形態</b>	講義、AL
<b>テーマと到達目標</b>		【テーマ】自分に適した職業進路を具体的に選択し、就活のため、具体的能力を発揮できるようにする。 【到達目標】自分に適した職業進路を選択することができる。就職活動ができる能力を身につける。選択した進路および社会が求める人間像について考え、身につけておくべき自主性や責任感、社会人としての一般常識や教養、分別、協調性やコミュニケーション力を再確認し実質的なものにすることができる。						
<b>概要</b>		合同授業日と各学科の授業日とで授業は構成されている。13回の合同授業は、就職活動を行うために身につけておくべき内容から構成されている。理学療法を学んだ者としての社会貢献の課題や、人生の歩み方を受講生同士でディスカッションをし、コミュニケーション能力や他者に働きかける力を向上させていく。また、演習授業を通して協働で実践する力(協調性、リーダーシップ能力等)も高めていく。						
<b>評価方法</b>		評価は、講義態度や質疑応答の積極性(80%)、提出されたレポート(20%)等から総合的に行なう。レポート課題はすべて返却し、内容の解説を行う。						
<b>履修条件・注意事項</b>		合同授業日と各学科授業日とで教室が異なるので、教室を間違わないように留意する。受講生一人ひとりの主体的な授業参加の姿勢や、積極的にコミュニケーションを図ることを求める。提出物は復習の上で、期日までに完成させ、必ず提出することが求められる。						
<b>自己学習</b>		1) 授業時に重要なポイントが提起される。次回に向けた心づもりをして授業に臨むこと。テーマによってグループワークもあるので発言内容の準備も大切となる。2) 自己分析や就職活動に向けたエントリーシートの記載など課題に沿ったレポートがあるため、復習が求められる。2時間ずつ予習・復習を行うこと。						
<b>オフィスアワー</b>		6号館4階の個人研究室にて、毎週金曜日1限目をオフィスアワーの時間とする。不在時にはメモを残すこと。在室時間帯に面接が可能。						
<b>春学期授業計画</b>		<b>授業方法</b>	<b>担当者</b>	<b>秋学期授業計画</b>		<b>授業方法</b>	<b>担当者</b>	
1.各学科(授業ガイダンス) 2.合同: 就職活動準備・タイムマネジメント 3.合同: 病院見学、インターンシップの必要性・エントリーシート攻略 4.合同: 自己分析・自己PR 5.合同: 乗り遅れるなWEB活用 6.合同: なぜ敬語を使うのか 7.合同: 日常会話のスキルアップ 8.合同: エントリーシート・履歴書の書き方 9.合同: 面接対策・GD/集団・個人 10.合同: エントリーシート攻略フォロー 11.合同: SPI対策(筆記試験対策) 12.合同: 3学科共通 講座 13.合同: 3学科共通 グループディスカッション 14.社会人に必要なマナー 15.各学科: まとめ 16. 各学科: 試験またはポートフォリオ仕上げ提出など		講義 AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL 講義 講義	元田 CSC CSC CSC CSC CSC CSC CSC CSC CSC CSC 京極 京極 CSC 元田 元田					
<b>教科書 1</b>		毎回の講義内容に沿った資料を事前に配布する。						
<b>教科書 2</b>								
<b>参考書 1</b>								
<b>参考書 2</b>								

授業科目名	情報処理 I			履修期	2021年度 春学期			
担当者	天岡 寛				NO.	GE-IT-1-001		
配当学科	スポーツ社会			年次	1			
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義と演習	
テーマと到達目標	全学共通の基礎教育科目として、高校までに習得したコンピュータリテラシーをもとに、入学してから半期の間で、大学生に必要なとされる必要最低限の一般教養としてのコンピュータスキルを身につけることを到達目標とする。コンピュータ基本操作および基礎的アプリケーションソフトの利用をおこなえるように学習し、学科のディプロマポリシーに従って、大学でITを活用した効率的な学習を行うための基礎知識を習得する。							
概要	情報モラルとセキュリティ、情報システムの利用と社会問題、OSの基本操作、インターネットの閲覧とブラウザの基本操作、文書作成、表計算、プレゼンテーションソフトの活用、ネットワーク、インターネットによる情報検索、コンピュータによる問題解決、ハードウェアとソフトウェア、デジタルデータのしくみなどについて学習する。講義の内容に対応して、パソコンを使用し適宜演習が行われる。							
評価方法	「コンピュータスキル」の定着を確認するため、講義内で用語の説明が求められる。それに対する返答、あるいは自主的な発言やディスカッションへの積極的な参加態度が30%の重みづけで評価される。また、課題等の提出物30%、試験の成績を40%として最終的に総合評価が行われる。これらの3つの評価をバランスよく得ていることが単位認定(到達目標)の判断基準とされる。							
履修条件・注意事項	教科書は必ず初回の講義から持参すること。 講義は指定されたクラス・講義室で受講すること(受講者数はパソコン教室の定員以内とする)。 オリエンテーション等で、講義が始まる前までにコンピュータリテラシーのスキルを調べる「技能確認シート」が実施される場合がある。このシート未受験者の履修はその理由によっては認められないこともある。 高校までで習得したコンピュータリテラシーを踏まえた講義であるため、受講前までに高校で得た知見を十分復習しておくこと。 授業計画の内容は、進捗の状況に応じて相談の上変更になることがある。							
自己学習	各回の講義に対し、予習として授業計画に記載されている部分の教科書を読み、理解できない点を洗い出した上で講義に臨むこと。また、復習として、その回で学習した専門用語の意味を簡潔に説明できるようにしておくこと。 授業の進捗と同程度の予習量復習量として、それぞれ90分の時間を最低でも確保すること。 予習復習の確認については、次回の講義時に指名あるいは挙手にて専門用語の説明が求められ、その状況が積極的な参加態度として成績評価の得点とされる。							
オフィスワ-	岡山キャンパス131研究室:春 木曜日2時限目 秋 木曜日2時限目 高梁キャンパス254研究室:春 火曜日1時限目 秋 金曜日1時限目 予約なしで直接研究室に来て構わないが、先に来た他の学生との対応の都合で待たせる可能性もあるので、メールにて事前に予約するほうが時間を有効に利用できる。							
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
第1回 オリエンテーション(クラス・教科書、ログイン等確認、Teamsの操作)		講義・演習	天岡					
第2回 パソコンのハードウェアと周辺機器		講義	天岡					
第3回 デジタルデータのしくみ(ビット/バイト・標本化・コード)		講義	天岡					
第4回 OSとアプリケーション								
第5回 ファイルシステム操作								
第6回 文書作成(ワープロソフト)操作		講義	天岡					
第7回 文書作成(ワープロソフト)課題		講義・演習	天岡					
第8回 表計算ソフト操作		演習	天岡					
第9回 表計算ソフト課題								
第10回 プレゼンテーションソフト操作		講義・演習	天岡					
第11回 プレゼンテーションソフト課題								
第12回 ネットワークとインターネット		演習	天岡					
第13回 インターネットによる情報検索・情報セキュリティ		講義・演習	天岡					
第14回 コンピュータの歴史・コンピュータによる問題解決		演習	天岡					
第15回 情報モラルと社会問題、まとめ・質疑		講義・演習	天岡					
第16回 単位認定試験		講義	天岡					
		AL・演習	天岡					
		講義	天岡					
		講義	天岡					
		実技試験	天岡					
教科書 1	情報リテラシー 入門編<改訂版>FPT1716 出版社:FOM出版 ISBN:978-4-86510-345-8							
教科書 2								
参考書 1								
参考書 2								

授業科目名	情報処理 I			履修期	2021年度 春学期			
担当者	元田 弘敏					NO.	GE-IT-1-001	
配当学科	理学療法学科			年次	1			
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義と演習	
テーマと到達目標	全学共通の基礎教育科目として、高校までに習得したコンピュータリテラシーをもとに、入学してから半期の間で、大学生に必要なとされる必要最低限の一般教養としてのコンピュータスキルを身につけることを到達目標とする。コンピュータ基本操作および基礎的アプリケーションソフトの利用をおこなえるように学習し、学科のディプロマポリシーに従って、大学でITを活用した効率的な学習を行うための基礎知識を習得する。							
概要	情報モラルとセキュリティ、情報システムの利用と社会問題、OSの基本操作、インターネットの閲覧とブラウザの基本操作、文書作成、表計算、プレゼンテーションソフトの活用、ネットワーク、インターネットによる情報検索、コンピュータによる問題解決、ハードウェアとソフトウェア、デジタルデータのしくみなどについて学習する。 講義の内容に対応して、パソコンを使用し適宜演習が行われる。 ※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、企業における情報システム管理部門としての実務経験を持つ教員から、その経験を活かした、現場において実践的に役立つ授業として実施される。							
評価方法	「コンピュータスキル」の定着を確認するため、講義内で用語の説明が求められる。それに対する返答、あるいは自主的な発言やディスカッションへの積極的な参加態度が30%の重みづけで評価される。また、課題等の提出物30%、試験の成績を40%として最終的に総合評価が行われる。これらの3つの評価をバランスよく得ていることが単位認定(到達目標)の判断基準とされる。							
履修条件・注意事項	教科書は必ず初回の講義から持参すること。 講義は指定されたクラス・講義室で受講すること(受講者数はパソコン教室の定員以内とする)。 オリエンテーション等で、講義が始まる前までにコンピュータリテラシーのスキルを調べる「技能確認シート」が実施される場合がある。このシート未受験者の履修はその理由によっては認められないこともある。 高校までで習得したコンピュータリテラシーを踏まえた講義であるため、受講前までに高校で得た知見を十分復習しておくこと。 授業計画の内容は、進捗の状況に応じて相談の上変更になることがある。							
自己学習	各回の講義に対し、予習として授業計画に記載されている部分の教科書を読み、理解できない点を洗い出した上で講義に臨むこと。また、復習として、その回で学習した専門用語の意味を簡潔に説明できるようにしておくこと。 授業の進捗と同程度の予習量復習量として、それぞれ90分の時間を最低でも確保すること。 予習復習の確認については、次回の講義時に指名あるいは挙手にて専門用語の説明が求められ、その状況が積極的な参加態度として成績評価の得点とされる。							
オフィスワ-	岡山キャンパス131研究室:春 月曜日2時限目 秋 火曜日4時限目 高梁キャンパス254研究室:春 火曜日4時限目 秋 金曜日2時限目 予約なしで直接研究室に来て構わないが、先に来た他の学生との対応の都合で待たせる可能性もあるので、メールにて事前に予約するほうが時間を有効に利用できる。							
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
第1回 オリエンテーション(クラス・教科書、ログイン等確認)		講義・演習	元田					
第2回 パソコンのハードウェアと周辺機器		講義	元田					
第3回 デジタルデータのしくみ(ビット/バイト・標準化・コード)		講義・演習	元田					
第4回 OSとアプリケーション		講義・演習	元田					
第5回 ファイルシステム操作		演習	元田					
第6回 文書作成(ワープロソフト)操作		講義・演習	元田					
第7回 文書作成(ワープロソフト)課題		演習	元田					
第8回 表計算ソフト操作		講義・演習	元田					
第9回 表計算ソフト課題		講義	元田					
第10回 プレゼンテーションソフト操作		AL・演習	元田					
第11回 プレゼンテーションソフト課題		講義	元田					
第12回 ネットワークとインターネット		講義	元田					
第13回 インターネットによる情報検索・情報セキュリティ		実技試験	元田					
第14回 コンピュータの歴史・コンピュータによる問題解決								
第15回 情報モラルと社会問題、まとめ・質疑								
第16回 単位認定試験								
教科書 1	情報リテラシー 入門編<改訂版>FPT1716 出版社:FOM出版 ISBN:978-4-86510-345-8							
教科書 2								
参考書 1								
参考書 2								

授業科目名	情報処理Ⅱ				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	片山 章郎					NO.	GE-IT-1-002	
配当学科	全学共通				年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	①社会人になった時、事務処理でEXCELの活用ができる技術を身に付ける。 ②統計学の基礎を学ぶ。 以上のことを到達目標とする。							
概要	EXCELの基本と、書式や関数の使い方を説明しながら、関数を利用した処理の演習をおこなう。また事務処理でよく利用される形式の集計や計算を想定した課題問題を使って、書式や関数の設定、並びに正しい結果になっているかの検証方法などを身に付ける。 なお、課題を通して学んだ知識が定着しているか、グループ討論を導入したアクティブ・ラーニング形式の授業も実施する。 ※実務経験のある教員による授業科目 この科目は電算部でコンピュータの実務経験のある教員が担当。ビジネスの現場で必要とされる情報処理技術について講義、演習、アクティブ・ラーニングによって学生の理解を深める。							
評価方法	課題問題の解答の提出と説明(理解度を確認するため、解答の提出と同時に、解答を導き出した過程の説明も求める。)の20%と、筆記試験の80%で評価する。 なお、評価のために実施した課題問題の解答手順は授業でフィードバックするので、しっかり復習をすること。							
履修条件・注意事項	配布されたマニュアルに基づいて予習しておくこと。 課題問題の提出後は解答に到る手順説明を求めるので、復習をしっかりしておくこと。							
自己学習	欠席すると、授業で実施する課題問題の解答を提出できない。欠席した場合は次週の授業までに解答を提出できるよう、担当教員に教わりに行ったり、自主学習をしたりすること。 予習と復習を必ず行うこと。予習に1時間、復習に3時間程度要する。パソコンを使って、予習・復習することが望ましい。							
オフィスワ-	研究室にて、月～金曜日の昼休みと火曜日の4時限に実施。							
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
				1. 表計算の作成手順 2. 請求書の作成①(書式や数式) 3. 請求書の作成②(関数や表の編集等) 4. 書式や関数の理解度の確認 5. 売上表の作成(データ入力) 6. 売上表の分析(ピボットテーブルとグラフ) 7. 集計やグラフの理解度の確認 8. アルバイトの勤務表の作成(日付・時間関数とデータチェック) 9. アルバイトの勤務表の分析 10. 時間関数の理解度の確認 11. アンケートデータの入力(入力規則) 12. アンケートの集計 13. 集計結果の分析 14. 統計の基本の理解度の確認 15. 総復習 16. 単位認定試験			演習 演習 演習 講義・AL 演習 演習 講義・AL 演習 演習 講義・AL 演習 演習 演習 講義・AL 演習 演習 講義 筆記試験	片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山
教科書 1	初回授業時に情報処理Ⅱ用EXCELマニュアル (作成配布資料)を配布							
教科書 2								
参考書 1	統計の授業前に統計学の基礎の資料を配布							
参考書 2								

授業科目名	情報処理Ⅱ			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	大谷 卓史					NO.	GE-IT-1-002
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	<p>仮想的な事例や現実の事例を通じて、情報セキュリティと情報倫理学の基本的な考え方を学ぶ。 到達目標は、学生が次の3つのことができるようになることである。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 情報社会において、情報セキュリティにまつわる危険やリスクを理解し、トラブルを事前に回避できるようになる。</li> <li>2. 方が一トラブルに巻き込まれた場合でも、人々の力を借りたとしても合理的な社会的・個人的コストで解決できるようになる。</li> <li>3. 情報倫理学の基本的な思考を身につけることで、情報社会においてどのような倫理的問題が生じるか理解できるようになる。</li> </ol> <p>なお、本講義のラーニングアウトカムズは「情報リテラシー」と「問題解決能力」である。</p>						
概要	<p>現代における情報セキュリティと情報倫理にかかわる諸問題について、仮想的な事例や現実の事例から学ぶ。情報技術だけでなく、法律や経済・ビジネス、情報倫理などにかかわる知識や考え方を身につける。</p> <p>主要なキーワードは次のとおりである。 電子掲示板やtwitterなどでのトラブル、フィッシング、ワンクリック詐欺、電子メールの成りすまし、プライバシー、匿名性、著作権、など。</p> <p>講義の最終回に全体のまとめをおこなう。 毎回簡単な課題提出を求める。内容は自分の意見であれば自由で採点には関係がないが、授業内容を理解したうえで意見であるかどうかなどを課題で確認する。課題に対しては、次回以降授業担当者から返答を行う。</p>						
評価方法	<p>講義内における自主的な質問・発言やディスカッションへの積極的な参加態度、講義内容にかかわる教員からの質問への回答を30%の重みづけで評価する(受講態度)。また、課題等の提出物10%、試験の成績を60%として最終的に総合評価を行う。これらの3つの評価をバランスよく得ていることを単位認定(到達目標)の判断基準とする。また、授業課題に関しては、次回授業でコメントシート(シャトルカード)や、授業内での言及・コメントなどによって(原則課題回答者名は匿名)、フィードバックする。</p>						
履修条件・注意事項	<p>授業に積極的に取り組む姿勢が単位取得には必要です。 講義形式ですが、授業中に受講者に対して質問をします。また、授業の最後には、授業内容に関連した課題を出しますので、解答してください。解答に対しては、次回以降の授業でコメントや解説をします。 原則として情報処理Iの単位を取得した学生を対象とします。 授業計画の内容は、理解度の状況に応じて変更になることがあります。</p>						
自己学習	<p>各回の講義に対して、次のように予習・復習を十分におこなうこと。 予習: 次回内容に対応する章の「重要ポイント」および「考えよう」を読み、本文を読んでくること。約2時間。 復習: 授業内容に対応する章の「まとめ」をもとにノートを整理し、「練習問題」に取り組むこと。約2時間。</p>						
オフィスアワー	<p>春学期 14号館6階14617号研究室にて毎週水曜日3時限目。 秋学期 14号館6階14617号研究室にて毎週木曜日3時限目。</p>						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			<ol style="list-style-type: none"> <li>1 インTRODクシヨ</li> <li>2 なぜ情報倫理が必要なのか</li> <li>3 倫理とは何だろうか(1) 倫理・法・慣習</li> <li>4 倫理とは何だろうか(1) 基本的な用語と枠組み</li> <li>5 コンピューティングの歴史 コンピュータの誕生からパソコンの登場まで</li> <li>6 コンピューティングの歴史 インターネット出現からIoT時代まで</li> <li>7 身近な情報セキュリティ</li> <li>8 メールやメッセージングアプリのセキュリティ</li> <li>9 著作権の基礎</li> <li>10 レポート作成の倫理問題</li> <li>11 「漫画サイトが見られない」</li> <li>12 個人上保護法の基礎知識</li> <li>13 ポイントカードと個人情報</li> <li>14 情報時代のプライバシー</li> <li>15 まとめ</li> <li>16 試験</li> </ol>	<p>講義 講義 講義</p> <p>講義</p> <p>講義</p> <p>講義</p> <p>講義 講義</p> <p>講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験</p>	<p>大谷 大谷 大谷</p> <p>大谷</p> <p>大谷</p> <p>大谷 大谷</p> <p>大谷 大谷 大谷 大谷 大谷 大谷 大谷</p>		
教科書 1							
教科書 2							
参考書 1	<p>改訂新版 情報倫理入門 著者: 土屋俊監修、大谷卓史編著、江口聡、喜多千草、永崎研宣、村上祐子、坪井雅史、川口嘉奈子、吉永敦征、川口由起子著 出版社: アイケイコーポレーション ISBN: 4874923240</p>						
参考書 2							

授業科目名	情報処理Ⅱ	履修期	2021年度 秋学期				
担当者	今村 俊介				NO.	GE-IT-1-002	
配当学科	全学共通		年次	1			
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	<p>学生は、表計算ソフトExcelの応用関数や多言語OSについて理解を深め、実務に役立つ知識と技能を修得することができる。また、多言語OSの世界に触れることで情報処理活用の多面性を理解することができる。Excelの応用的な実務機能を演習形式で体得し、実務力を身につけることができる。また、情報処理Iにより情報処理の基礎やオフィスアプリケーション操作を一通り理解した学生が、さらにコンピュータを活用した社会に適応する上で必要な概念と関連技術・用語について理解を深めることができる。</p> <p>なお、本講義のラーニングアウトカムズは「情報リテラシー」と「問題解決能力」である。</p>						
概要	<p>情報処理の実務的内容として、表計算ソフトExcelの応用課題作成を行う。また、Windowsと日本語OS(B-TRON)を比較考察し、コンピュータのハードウェア・ソフトウェアと望ましい情報システムの形態を実機学習を通して理解する。</p> <p>講義の最終回に全体のまとめをおこなう。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目</p> <p>なお、この科目は、コンピュータ・インストラクターとしての実務経験を持つ教員が、その経験を活かし、実社会において実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	<p>発言やディスカッションへの積極的な参加態度30%、課題等の提出物30%、試験40%、による総合評価。なお、評価のために実施した課題等については、授業でフィードバックする。</p>						
履修条件・注意事項	<p>実習を重視して進めるので、遅刻は厳禁とする。</p> <p>原則として情報処理Iの単位を取得した学生を対象とするが、9月入学生や編入生・再履修生等については個別に対応する。</p> <p>PC台数の制限があるため、このクラス希望者全員が受講可能とならないことがある。</p> <p>各回の授業に対して予習・復習を十分におこなうこと。</p> <p>授業計画の内容は、理解度の状況に応じて変更になることがある。</p>						
自己学習	<p>各回の講義に対し、予習として授業計画に記載されている計画内容を下調べしておき、質問項目をまとめた上で講義に臨むこと(90分)。また、復習として、その回で学習した講義内容の意味を自分なりに簡潔に説明できるようにしておくこと(90分)。</p> <p>予習復習の確認については、次回の講義時に指名あるいは挙手にて計画内容に関連する語句の説明を求め、その状況を積極的な参加態度として成績評価の得点とする。</p>						
オフィスワ-	14号館6階個人研究室にて、火曜日2眼に実施。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			<ul style="list-style-type: none"> <li>1 オリエンテーション</li> <li>2 表計算 関数:条件判断</li> <li>3 表計算 関数:表の参照</li> <li>4 表計算 条件付き書式</li> <li>5 表計算 複合グラフ</li> <li>6 表計算 ブック間集計</li> <li>7 表計算 ピボットテーブル</li> <li>8 表計算 小テスト</li> <li>9 OSの多様性</li> <li>10 TRONとは何か</li> <li>11 イネーブルウェアと超漢字OS</li> <li>12 日本語言語プログラムとは</li> <li>13 日本語言語プログラム実践基礎</li> <li>14 日本語言語プログラム実践応用</li> <li>15 学習範囲プレテスト</li> <li>16.単位認定試験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義</li> <li>演習</li> <li>演習</li> <li>演習</li> <li>演習</li> <li>演習</li> <li>演習</li> <li>演習</li> <li>講義</li> <li>講義</li> <li>演習</li> <li>演習</li> <li>演習</li> <li>演習</li> <li>試験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今村</li> <li>今村</li> <li>今村</li> <li>今村</li> <li>今村</li> <li>今村</li> <li>今村</li> <li>今村</li> <li>今村</li> <li>今村</li> <li>今村</li> <li>今村</li> <li>今村</li> <li>今村</li> <li>今村</li> </ul>		
教科書 1	よくわかる Microsoft Excel 2019応用 出版社:FOM出版 ISBN:978-4-86510-381-6						
教科書 2	「超漢字OS」「日本語言語プログラム」についてはプリントを適宜配布する。						
参考書 1	授業内で適宜指示する。						
参考書 2							

授業科目名	英語 I			履修期	2021年度 春学期		
担当者	中田 昌子					NO.	GE-LE-1-001
配当学科	理学 作業			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	英語で意見が多少なりとも言えるようになることを到達目標とし、コミュニケーションができるような授業、指導をします。そのためには最低限の正しい英語が言えるよう、基本的文法のおさらいと単語力、一般教養的な知識が必要となります。それを行うことにより「学生は高校までの基本的な重要文法事項をおよそ復習でき、辞書で単語を引けば、特別に難しい内容を書いている文章や専門的知識のいる内容を除けば、おおよそその文の内容を把握できる」ようになります。この授業で必要な最低限の単語を覚え、自宅で繰り返し自分で発音することを根気よく続けければ、これらの表現を使って学生は現在の社会の傾向や自分たちの関心や意志を伝えることができますように。						
概要	このテキストは、よりよい生活を送る上での健康に対する習慣をいろいろな角度から取り上げています。よく新聞や雑誌、テレビで取り上げられる内容がどのように英語では表現されるのかに着目し、これらの重要な表現、言い回しを暗記すれば、伝えられるよう工夫がなされていますから、生きた英語を習得してもらうには絶好の教科書です。基本的なやり方は授業中に指導します。教科書には家で聞き取りの勉強ができるように無料でダウンロードできる特典もついていますから十分に学習することができます。						
評価方法	授業の中で課す課題と授業態度(50%)と試験(50%)で総合的に評価します。フィードバックは課題や試験のあとで詳しい要点をまとめたものを配布することで行いたい。						
履修条件・注意事項	個人によって高校までの(特に文法の理解度)習得の差はあると思いますが、次の時間に何を講義するかを前の授業のときに言っておきますので、高校のときの参考書をもう一度ひもといてあらかじめ文法的予習をしておいてもらい、テキストの単語も辞書で引いて自分なりの訳を書いてくることを前提とします。授業のときにはできる限り辞書を携帯して下さい。またCDを使って一日に何度か習ったところを聴く習慣をつけてもらいたいと思っています。読む、聴くことを中心に総合的な力をつけていくので、積極的な姿勢で授業に臨んで下さい。						
自己学習	履修の段階でこれまでの中学、高校の実力の差があると思うので参考書で丹念に文法事項を確認しながら各自で訳をやってきてください。それが終わったら、さらに実力をつけたい人は教科書の最初のページに音声ファイルがダウンロード無料でできるとあり、やり方を書いていますので各自でダウンロードして聞き取りの練習を行って下さい。また履修事項にもありますが予習、復習をそれぞれ2時間程度は行って下さい。そうすればかなり英語ができるようになるはずです。						
オフィスアワー	水曜日の3限に研究室(2号館6階)でお待ちしています。別の授業と重なっている人はご相談下さい。						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1 イントロダクション 2 眠りの素晴らしさ 1 3 眠りの素晴らしさ 2 4 塩の良し悪し 1 5 塩の良し悪し 2 6 素晴らしき水 1 7 素晴らしき水 2 8 温泉～自然の奇跡 1 9 温泉～自然の奇跡 2 10 ブルーゾーンからの健康的教訓 11 不健康な習慣 1 12 不健康な習慣 2 13 シャルウイダンス? 1 14 シャルウイダンス? 2 15 前期のまとめ 16 筆記試験		講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記	中田 中田 中田 中田 中田 中田 中田 中田 中田 中田 中田 中田 中田 中田 中田				
教科書 1	Healthy Habits for a Better Life 著者:Joan McConnell Kiyoshi Yamauchi 出版社:Seibido(成美堂) ISBN:ISBN978-4-7919-7229-6						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							



授業科目名	英語Ⅱ			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	中田 昌子					NO.	GE-LE-1-002
配当学科	理学 作業			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	<p>英語で意見が多少なりとも言えるようになることを到達目標としているため最低限の正しい英語が言えるよう、基本的文法のおさらいと単語力、一般教養的な知識をつけることが学習のテーマです。</p> <p>それを行うことにより「学生は高校までの基本的な文法事項を復習でき、そのうえで辞書で単語を引けば、特別に難しい内容を書いている文章や専門的知識のいる内容以外なら、おおよその文の内容を把握できる」ようになります。</p> <p>英語の基本的な習得はもちろん、自分たちを見つめるきっかけをテキストの内容から自然と考えるようになるでしょう。</p> <p>この授業で必要な最低限の単語を覚え、繰り返し自分で発音することを続ければ、これらの表現を使って学生は現在の世の中の傾向や自分たちの考えを伝えることができるようになります。</p>						
概要	<p>このテキストは、よりよい生活を送るため、あらゆる側面からの健康的習慣が取り上げています。よく耳にする内容からあまり知られていないものまで、どのように英語で表現されているのかに着目してください。みなさんが意思や考えを伝えられるよう工夫がなされていますから、生きた英語を習得してもらうには絶好の教科書です。基本的なやり方は授業中に指導します。教科書には家で聞き取りの勉強ができるように無料でダウンロードできる特典もついていますから十分に学習することができます。</p>						
評価方法	<p>授業の中で課す課題と授業態度(50%)と試験(50%)で総合的に評価します。フィードバックは試験のあとで主要な要点をまとめたプリントを配布することで行いたい。</p>						
履修条件・注意事項	<p>個人によって高校までの(特に文法の理解度)習得の差はあると思いますが、次の時間に何を講義するかを前の授業のときに言っておきますので、高校のときの参考書をもう一度ひもといてあらかじめ文法的予習をしておいてもらい、テキストの単語も辞書で引いて自分なりの訳を書いてくることを前提とします。授業のときにはできる限り辞書を携帯して下さい。またCDを使って一日に何度か習ったところを聴く習慣をつけてもらいたいと思っています。読む、聴くことを中心に総合的な力をつけていくので、積極的な姿勢で授業に臨んで下さい。</p>						
自己学習	<p>履修の段階でこれまでの中学、高校の実力の差があると思うので参考書で丹念に文法事項を確認しながら各自で訳をやってきてください。それが終わったら、さらに実力をつけたい人は教科書の最初のページに音声ファイルがダウンロード無料でできるとあり、やり方を書いていますので各自でダウンロードして聞き取りの練習を行って下さい。</p>						
オフィスアワー	<p>水曜日の3限に研究室(2号館6階)でお待ちしています。別の授業と重なっている人はご相談下さい。</p>						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
			1 砂糖のお話 1 2 砂糖のお話 2 3 コンパニオン・アニマル 1 4 コンパニオン・アニマル 2 5 音楽と医療 1 6 音楽と医療 2 7 傾聴のすすめ 1 8 傾聴のすすめ 2 9 共食の時代 1 10 共食の時代 2 11 おひとり様かひとりぼっちか 12 自分を信じて 1 13 自分を信じて 2 14 著者からのメッセージ 15 後期のまとめ 16 筆記試験			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記	中田 中田 中田 中田 中田 中田 中田 中田 中田 中田 中田 中田 中田 中田 中田 中田
教科書 1	Healthy Habits for a Better Life 著者:Joan McConnell Kiyoshi Yamauchi 出版社:Seibido(成美堂) ISBN:ISBN978-4-7919-7229-6						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	英語Ⅲ			履修期	2021年度 春学期		
担当者	嶋村 優枝					NO.	GE-LE-2-003
配当学科	経営社会・理学療法・社会福祉・アニメーション文化			年次	2		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	これまでに学んだ英語の基礎を定着させながら、さらに多くの重要表現を身につける。まとまった量の英文の内容を正確に理解できる能力を養う。正しい発音と自然なイントネーションで音読できるようにする。						
概要	語彙と文構造を理解しながら、正確に内容を理解する。担当者が、音読、和訳と内容に関する解説を行う。発表担当者以外も、発表内容を理解するために十分な予習が必要となる。授業内容の理解度を確認するため、毎回課題に取り組み提出する。提出された課題は採点后、次の授業で返却される。解答例が示されるので、各自訂正・復習をする。前回の課題の確認後、引き続き本文内容を読み進める。教科書の表現が簡潔すぎる場合があるので、必要に応じて配布する資料プリントを参考にして、より深く理解する。						
評価方法	発表(10%)、提出課題(30%)、定期試験(60%)に受講態度をを加えて総合的に評価する。						
履修条件・注意事項	授業には辞書を持参する。教科書を忘れた場合は、必ず当日の部分のコピーを持参して受講する。						
自己学習	予習:1)本文を音読練習する。 2)わからない単語は辞書で発音・意味を調べる。 3)文の構造を理解して、正しく内容把握をする。 復習:1)前の授業で理解不足と感じた文法事項を復習する。 2)配布資料を読み、内容理解を深める。 3)返却課題をやり直す。						
オフィスアワー	授業前、および授業終了後、教室にて						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1. Introduction 2. Rainforests: p.1 3. Rainforests: P.2~3 4. Rainforests: P.4~5 5. Why important:前半 6. Why important:後半 7. People of rainforests:前半 8. People of rainforests:後半 9. Rainforest animals:P.12~13 10. Rainforest animals:p.14~15 11. Rainforest animals:p.16 12. Rainforest animals:p.17~18 13. Rainforest plants:p.19 14. Rainforest plants:p.20~21 15. 定期試験		演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 筆記試験	嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村				
教科書 1	FACTFILES Rainforests 著者:ROWENA AKINYEMI 出版社:OXFORD UNIVERSITY PRESS ISBN:978-0-19-423381-1						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	英語Ⅳ			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	嶋村 優枝					NO.	GE-LE-2-004
配当学科	経営社会・理学療法・社会福祉・アニメーション文化			年次	2		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	これまでに学んだ英語の基礎を定着させながら、さらに多くの重要表現を身につける。まとまった量の英文の内容を正確に理解できる能力を養う。正しい発音と自然なイントネーションで音読できるようにする。						
概要	<p>語彙と文構造を理解しながら、正確に内容を理解する。あらかじめ決められた担当者が、音読、和訳と内容に関する解説を行う。当日の発表担当者以外も、発表内容を理解するために十分な予習が必要となる。</p> <p>授業内容の理解度を確認するため、毎回課題に取り組み提出する。提出された課題は採点后、次の授業で返却される。解答例が示され、各自訂正・復習をする。</p> <p>前回の課題の確認後、引き続き本文内容を読み進める。教科書の表現が簡潔すぎる場合があるので、必要に応じて配布する資料プリントを参考にして、より深く理解する。</p>						
評価方法	発表(10%)、提出課題(30%)、定期試験(60%)に受講態度を加えて総合的に評価する。						
履修条件・注意事項	授業には辞書を持参する。教科書を忘れた場合は、必ず当日の部分のコピーを持参して受講する。						
自己学習	<p>予習:1)本文を音読練習する。 2)わからない単語は辞書で発音・意味を調べる。 3)文の構造を理解して、正しく内容把握をする。</p> <p>復習:1)前の授業で理解不足と感じた文法事項を復習する。 2)配布資料を読み、内容理解を深める。 3)返却課題をやり直す。</p>						
オフィスアワー	授業前、および授業終了後、教室にて						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
				1. Introduction 2. Money(1) 3. Money(2) 4. Disappearing forests(1) 5. Disappearing forests(2) 6. Disappearing forests(3) 7. Protectors of rainforests(1) 8. Protectors of rainforests(2) 9. Tourists in rainforests(1) 10. Tourists in rainforests(2) 11. Recycling(1) 12. Recycling(2) 13. Recycling(3) 14. Recycling(4) 15. Recycling(5) 16. 定期試験		演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 筆記試験	嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村
教科書 1	FACTFILES Rainforests 著者:ROWENA AKINYEMI 出版社:OXFORD UNIVERSITY PRESS ISBN:978-0-19-423381-1						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	フランス語 I			履修期	2021年度 春学期		
担当者	加藤 健次				NO.	GE-LF-1-001	
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	「かんたんなフランス語を話すことができるようになる」をテーマとし、大学で始めて第二外国語としてフランス語を学ぶ学生が、初歩的なコミュニケーション技能習得のために必要な理論と方法を学ぶ。日常的によく使われるフランス語の例文を覚えて話せるようになることを目標とする。						
概要	この講義は、一方向のレクチャーではなく、参加型双方向の授業で、フランス語のスキル習得のため、できるだけ大きな声を出して繰り返し発音することが求められる。フランス語の音節を正しく発音するための方法を知り、綴り字を正しく読むための理論と基礎文法を理解し、初歩的かつ日常的なフランス語会話に必要な語彙と例文を、繰り返し発音して、暗唱できるようにする。初心者対象で、ABCと発音／つづり字の読み方から始められ、名詞・形容詞の性・数や冠詞などの基本文法が説明され、できるだけ実用的な語彙が自然に覚えられるようになっていく。						
評価方法	「かんたんなフランス語を話すことができるようになる」という目標への到達度について、各学生のスキル習熟度を計るために、授業での質問や発表等を通じて総合的に評価する。また、「技能習得のために必要な理論と方法を学ぶ」の到達度について、知識および表現力を計るための筆記試験を行って評価する。参加型学習を主体としていることから、授業中の発言頻度、発言内容、授業への参加態度を特に重視する。授業毎試験(60%)、単位認定試験(40%)を合計して総合評価する。詳しい評価方法は、最初の授業時に説明する。なお、評価のために実施した口頭試験の課題は、各授業で繰り返し練習することになるが、筆記試験としての単位認定試験まででそれらを書けるようにしておくことが求められる。						
履修条件・注意事項	毎授業の終わりに「次週の暗唱例文」が課題として示されるので、これらがスムーズに発話できるように予習してくる。また、単位認定試験に向けてそれらを書けるように練習すること。耳と口と手で繰り返し練習することが求められるので要注意。						
自己学習	毎週、課題が出される。その課題について必ずノートを作成する必要がある。予習復習には各2時間程度を要する。その課題テーマに関連した語彙を覚え、応用できるように練習することである。それに基づいて、参加型授業が行われるので、復習・予習は必須である。その成果は、各週の口頭試験と最終週の単位認定試験(筆記)で問われる。						
オフィスアワー	木曜日4限、岡山キャンパス123研究室にて。						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1.アルファベと発音・綴り字 2.挨拶の表現 3.お元気ですか？ 4.私は日本人です。 5.お願いします。 6.ありがとう。すみません。 7.名前・歳を尋ねる 8.それは何ですか？ 9.～が欲しいのですが。 10.～が好きです。 11.～はありますか？ 12.～はできますか？ 13.～するつもりです。 14.～しなければなりません。 15.場所・時を尋ねる 16.単位認定試験		講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 筆記試験	加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次				
教科書 1	ゼロからスタート フランス語 会話編 著者:鈴木文恵(著) 出版社:Jリサーチ出版 ISBN:978-4-86392-103-0						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	フランス語Ⅱ				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	加藤 健次					NO.	GE-LF-1-002	
配当学科	全学共通				年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習	
テーマと到達目標	「フランス語で会話を楽しむことができる」をテーマとし、フランス語によるコミュニケーション技能習得のための方法と理論を学ぶ。フランス語技能検定5級に合格するレベルを到達目標とする。							
概要	これまでに習った文法や基本構文を復習しながら、検定問題も念頭に置いて教科書の練習問題をていねいに解いていく。教科書にある会話例文を正確に音読する指導を受ける。次週までに、それらを口に出して言えるようにしてくる。授業では、その例文を暗唱する。これを繰り返すことで本気で語彙力や発話力を身につけ、検定試験に合格しよう。							
評価方法	「フランス語で会話を楽しむことができる」という目標への到達度について、各学生のスキル習熟度を計るために、授業での質問や発表等を通じて総合的に評価する。また、「技能習得のために必要な理論と方法を学ぶ」の到達度について、最終的には、知識および表現力を計るための筆記試験を行って評価する。授業毎試験(60%)、単位認定試験(40%)を合計して総合評価する。							
履修条件・注意事項	フランス語Ⅰを履修していること。							
自己学習	予習復習は各2時間程度行うこと。予習は、毎授業の終わりに「次週の暗唱例文」が課題として示されるので、これらがスムーズに発話できるようにしてくることである。復習は、そのテーマに関連した語彙を覚え、応用できるように練習することである。復習の結果は、各週の小テストや最終週の単位認定試験で問われる。							
オフィスワ-	木曜日4限、岡山キャンパス123研究室にて。							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
			1. 綴字の読み方復習 2. ホテルに泊まる 3. 部屋・浴室にあるもの 4. 街を歩く 5. 交通手段を使う 6. 衣服を買う 7. アクセサリーを買う 8. 料理・飲み物の語彙 9. レストランで注文する 10. 食品に関わる語彙 11. マルシェに行く 12. 体の部分・病院 13. 時刻の表現を覚える 14. 季節・天気 15. よく使う形容詞 16. 単位認定試験			講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 筆記	加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次	
教科書 1	ゼロからスタート フランス語 会話編 著者:鈴木文恵 出版社:Jリサーチ出版 ISBN:978-4-86392-103-0							
教科書 2								
参考書 1								
参考書 2								

授業科目名	フランス語Ⅲ			履修期	2021年度 春学期		
担当者	加藤 健次					NO.	GE-LF-2-003
配当学科	全学共通			年次	2		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	「フランス語会話ができるようになる」をテーマとし、フランス語によるコミュニケーション技能習得のための方法と理論を学ぶ。フランス語Ⅰ・Ⅱで練習した会話表現をさらに応用して、様々な日常的な場面で運用できるようになることを到達目標とする。						
概要	1年で習った発音や綴り字の読み方の復習をしながら、語彙や表現を増やしていく。実際の場面を想像して、会話練習をする。文法的にもより踏み込んだ説明を読んでみる。教科書の練習問題をていねいに解いていく。教科書にある会話例文を正確に発音する。暗唱する。次週までに、それらを口に出して言えるようにしてくる。授業では、その暗唱した例文を発表する。他の学生と会話する。これを繰り返すことでフランス語のコミュニケーション力を身につけることを目指す。						
評価方法	「フランス語会話ができるようになる」という目標への到達度について、各学生のスキル習熟度を計るために、授業での質問や発表等を通じて総合的に評価する。また、「技能習得のために必要な理論と方法を学ぶ」の到達度について、知識および表現力を計るための試験を行って評価する。授業毎試験(30%)、授業への積極的な参加態度(20%)、単位認定試験(50%)を合計して総合評価する。						
履修条件・注意事項	毎授業の終わりに「次週の暗唱例文」が課題として示されるので、これらがスムーズに発話できるようにしてくるよう注意すること。						
自己学習	予習復習には各2時間程度を要する。そのテーマに関連した語彙を覚え、応用できるように練習することである。その成果は、各週の小テストと最終週の単位認定試験で問われる。						
オフィスアワー	木曜日4限、岡山キャンパス123研究室にて。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
1. あいさつ 2. 発音 3. 性と数 4. 前置詞 5. 規則動詞 6. 形容詞 7. 否定 8. 命令 9. 疑問 10. 副詞 11. 疑問副詞 12. 疑問代名詞 13. 不規則動詞 14. 所有形容詞 15. 疑問形容詞 単位認定試験	講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 筆記試験	加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次					
教科書 1	新ゼロからスタートフランス語 文法編 著者:島崎 貴則 出版社:Jリサーチ出版 ISBN:978-4863924987						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	フランス語Ⅳ				履修期	2021年度 秋学期			
担当者	加藤 健次					NO.	GE-LF-2-004		
配当学科	全学共通				年次	2			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習		
テーマと到達目標	「フランス語で会話を楽しむことができる」をテーマとし、フランス語によるコミュニケーション技能習得のための方法と理論を学ぶ。フランス語技能検定5級に合格するレベルを到達目標とする。								
概要	これまでに習った文法や基本構文を復習しながら、検定問題も念頭に置いて教科書の練習問題をていねいに解いていく。教科書にある会話例文を正確に音読する指導を受ける。次週までに、それらを口に出して言えるようにしてくる。授業では、その例文を暗唱する。これを繰り返すことで本気で語彙力や発話力を身につけ、検定試験に合格しよう。								
評価方法	「フランス語で会話を楽しむことができる」という目標への到達度について、各学生のスキル習熟度を計るために、授業での質問や発表等を通じて総合的に評価する。また、「技能習得のために必要な理論と方法を学ぶ」の到達度について、知識および表現力を計るための試験を行って評価する。授業毎試験(30%)、授業への積極的な参加態度(20%)、単位認定試験(50%)を合計して総合評価する。								
履修条件・注意事項	フランス語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを履修していること。								
自己学習	予習復習は各2時間程度行うこと。予習は、毎授業の終わりに「次週の暗唱例文」が課題として示されるので、これらがスムーズに発話できるようにしてくることである。復習は、そのテーマに関連した語彙を覚え、応用できるように練習することである。復習の成果は、各週の小テストや最終週の単位認定試験で問われる。								
オフィスワ-	木曜日4限、岡山キャンパス123研究室にて。								
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者		
			1. 動詞allerとvenirの活用 2. 近接未来と近接過去 3. 命令形、否定表現 4. 疑問代名詞 5. 疑問副詞 6. 指示代名詞 7. 関係代名詞 8. 過去分詞 9. 直説法複合過去 10. 補語人称代名詞の語順 11. 比較級と最上級 12. 非人称構文 13. 直説法半過去 14. 直説法大過去 15. まとめの問題 16. 単位認定試験			講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 筆記		加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次	
教科書 1	新ゼロからスタートフランス語 文法編 著者:島崎 貴則 出版社:Jリサーチ出版 ISBN:978-4863924987								
教科書 2									
参考書 1									
参考書 2									

授業科目名	ドイツ語 I				履修期	2021年度 春学期			
担当者	清水 光二					NO.	GE-LG-1-001		
配当学科	全学共通				年次	1			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習		
テーマと到達目標	<p>本学におけるドイツ語の授業は、2年間の学習後には「ドイツ語検定(独検)」5級に挑戦できるレベルに達することを目標としており、1年次の授業はそのための重要な第一歩となっていることをまず理解する必要がある。「ドイツ語 I」の授業では、ドイツ語を正しく発音するためのルールを知り、併せて動詞や名詞を中心とした基礎的な文法を段階的に習得する。そのことによって「ドイツ語 I」の終了時には、初歩的かつ日常的なドイツ語会話において使用されている定型的で平易な語句や文章を、話せたり・読んだり・聞き取ったりできるようになる。</p>								
概要	<p>この講義は、ドイツ語の初学者を対象としている。春学期を通して学修する項目は、大体以下のような内容である。つづりと発音の関係、挨拶等の定型表現、自己紹介と他者紹介、辞書の案内と使い方、人称代名詞、規則動詞と不規則動詞の現在人称変化、名詞の性・数・格、前置詞、定冠詞、不定冠詞など。それに加え、定型的な日常口語表現を通して、コミュニケーションの初歩も学ぶ。なお、今回の授業で使うテキストはドイツ語の総合的な文法読本であり、会話文や読本部分、それに練習問題については、学生の事前の準備・学習が前提となっている。</p>								
評価方法	<p>予習や復習を前提にした授業への積極的な参加態度および課題発表(50%)と、知識の修得程度を確認するための定期試験(50%)を合計して総合評価する。授業の中での課題発表は気付きや振り返りの機会(フィードバック)ともなっているため、学習成果が不十分な場合は必ず見直しをしておくこと。</p>								
履修条件・注意事項	<p>語学の授業であるから、ただじっと座って聞いているだけというのはいりえないことである。毎回の授業では何かきつと発表等やられされるものと、覚悟して授業に臨む必要がある。それが、「授業への積極的な参加態度および課題発表」の評価につながるのである。テキストの会話・読本部分や練習問題は学生が本来主体的にやるべきところなので、それを自力でうまくやるためには、毎回の授業前後の予習や復習がどうしても必要となってくる。なお、辞書は購入し、毎回持ってくること。定期試験の際にも辞書の持ち込みは可能とするが、普段使っていないとドイツ語の場合本番の時にまるで役に立たないということになるので、注意しておく必要がある。</p>								
自己学習	<p>ドイツ語を初めて学ぶ者にとって、教師により説明される文法事項についての授業外での予習・復習は必須である。教科書の練習問題や会話・読本部分については学生の事前の予習を前提としており、毎回の授業においてその準備の成果を発表することが求められる。なお、予習と復習に要する時間は、それぞれ毎週2時間程度である。</p>								
オフィスアワー	個人研究室にて、月曜1限目と水曜4限目に実施。								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1. オリエンテーション、ドイツ語の発音 2. 動詞の規則変化 3. 名詞の性 4. 名詞の複数形 5. 動詞の不規則変化 6. 定冠詞・不定冠詞 7. 命令形 8. 前置詞 9. 人称代名詞 10. 並列接続詞 11. 話法の助動詞 12. 未来の助動詞 13. zu不定詞 14. 形容詞の用法 15. 形容詞の格変化 16. 単位認定試験			演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 筆記試験	清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水					
教科書 1	<p>プレーミエ ドイツ語総合読本[改訂版] 著者:神竹 道士 出版社:白水社 ISBN:978-4-560-06432-0</p>								
教科書 2									
参考書 1	<p>文法からマスター!はじめてのドイツ語 著者:小野寺 賢一 出版社:ナツメ社 ISBN:ISBN-10: 481635137X </p>								
参考書 2									



授業科目名	ドイツ語Ⅱ			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	清水 光二					NO.	GE-LG-1-002
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	ドイツ語の授業は、2年間の学習後には「ドイツ語検定(独検)Ⅴ級に挑戦できるレベルに達することを目標としており、1年次の授業はそのための重要な一歩となっている。「ドイツ語Ⅱ」では主に日常的な会話表現に触れながら、ドイツ語の基礎的な文法事項についての理解をさらに深めることにより、この授業の終了時には、学生は平易な日常会話レベルでの様々な表現がある程度読んだり、話せたり、聞き取ったりできるようになる。						
概要	この講義は、「ドイツ語Ⅰ」を終了した学生を対象にしている。秋学期を通して学習する主な文法項目は、大体以下のようなものになっている。分離動詞・非分離動詞、接続詞、副文、再帰代名詞、再帰動詞、動詞の過去形と現在完了形、接続法など。文法事項については教師によって説明がなされるが、その後の練習問題や会話・読本部分については毎回学生の積極的な取り組みが求められる。そのためには、授業以外での予習や復習がどうしても必要となる。なお、今回この授業で使うテキストは総合的な文法読本であり、ドイツ語圏の習慣やお祭り、社会問題などにも触れながら楽しく初級ドイツ語を学べる内容となっている。						
評価方法	予習や復習を前提にした授業への積極的な参加態度および課題発表(50%)と、知識の修得程度を確認するための定期試験(50%)を合計して総合評価する。授業の中での課題発表は気付きや振り返りの機会(フィードバック)ともなっているので、学習成果が不十分な場合は必ず見直しをしておくこと。						
履修条件・注意事項	語学の授業であるから、ただじっと座って聞いているだけというのはいないことである。毎回の授業では何かきつと発表等やられされるものと、覚悟して授業に臨む必要がある。それが、「授業への積極的な参加態度および課題発表」の評価につながるのである。テキストの会話・読本部分や練習問題は学生が本来主体的にやるべきところなので、それを自力でうまくやるためには、毎回の授業前後の予習や復習がどうしても必要となってくる。なお、辞書は購入し、毎回持ってくること。定期試験の際にも辞書の持ち込みは可能とするが、普段使っていないとドイツ語の場合本番の時にまるで役に立たないということになるので、注意しておく必要がある。						
自己学習	ドイツ語を初めて学ぶ者にとって、教師により説明される文法事項についての授業外での予習・復習は必須である。教科書の練習問題や会話・読本部分については学生の事前の予習を前提としており、毎回の授業においてその準備の成果を発表することが求められる。なお、予習と復習に要する時間は、それぞれ毎週2時間程度である。						
オフィスアワー	個人研究室にて、月曜1限目と水曜4限目に実施。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
			1. 形容詞の比較変化 2. 分離動詞 3. 非分離動詞 4. 動詞の3基本形 5. 過去形 6. 現在完了形 7. 従属接続詞 8. 副文 9. 再帰代名詞、再帰動詞 10. 分詞 11. 定関係代名詞 12. 不定関係代名詞 13. 動作受動 14. 状態受動 15. 接続法 16. 単位認定試験			演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 筆記試験	清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水
教科書 1	プレーミエ ドイツ語総合読本[改訂版] 著者:神竹 道士 出版社:白水社 ISBN:978-4-560-06432-0						
教科書 2							
参考書 1	文法からマスター! はじめてのドイツ語 著者:小野寺 賢一 出版社:ナツメ社 ISBN:481635137X						
参考書 2							

授業科目名	ドイツ語Ⅲ				履修期	2021年度 春学期		
担当者	清水 光二					NO.	GE-LG-2-003	
配当学科	全学共通				年次	2		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習	
テーマと到達目標	ドイツの歴史、文化、社会を多面的に学習することで、ドイツ語の背景にあるものについての理解を深めると同時に、日常会話の初歩的レベルなら一人でも聞き話すことが出来るようになる。 どのような場面でどのようなドイツ語表現が使われるかを一つひとつ理解し学修することで、実際に遭遇するであろう様々な場面に応用可能な表現や基本構文を身につけ、最終的には、基礎的な意思疎通なら自力で可能なレベルに到達することが出来る。							
概要	ドイツ語Ⅰ・Ⅱの復習を行いながら、日常生活レベルのコミュニケーションが可能となるように、個別の場面ごとにその特有の表現や構文を学んでいく。 具体的には、ドイツ語圏の社会や文化の中から私たちの生活にも関係がありそうなトピックを選び出し、それを話題にしながら、自己紹介をする、相手の好みを聞く、相手の家族について尋ねる、物事の位置関係を説明する、物の数を聞く、約束の時間を定める、物事を比較して述べる、相手の予定を尋ねる、過去の出来事について述べる、相手に自分の要求を丁寧に伝える、休暇の計画を立てる、旅の体験を語る、などの様々な表現を順次個別に学んでいく。							
評価方法	予習や復習を前提にした授業への積極的な参加態度および課題発表(50%)と、知識の修得程度を確認するための定期試験(50%)を合計して総合評価する。授業の中での課題発表は気付きや振り返りの機会(フィードバック)ともなっているため、学習成果が不十分な場合は必ず見直しをしておくこと。							
履修条件・注意事項	この授業は、1年間で60時間のドイツ語学習を経験した者を対象としている。本校のカリキュラムで言えば、「ドイツ語Ⅰとドイツ語Ⅱを履修済みであること」(あるいは同等のレベル)が履修の前提となっている。 語学の授業であるから、ただじっと座って聞いているだけというのはいりえない。毎回の授業では何かきつと発表等をやれされるものと、覚悟して授業に臨む必要がある。それが、「授業への積極的な参加態度および課題発表」の評価につながるものである。 テキストの読本部分や練習問題は学生が本来主体的にやるべきところなので、それを自力でうまくやるためには、毎回の授業前後における予習や復習がどうしても必要となってくる。なお、辞書は購入し、毎回持ってくること。定期試験の際にも辞書の持ち込みは可能とするが、普段使っていないとドイツ語の場合本番の時にまるで役に立たないということになるので、注意しておく必要がある。							
自己学習	ドイツ語の初学者には、教師が説明する文法事項についての授業外での予習・復習は必須である。教科書の練習問題や会話・読本部分については学生の事前の予習を前提としており、毎回の授業ではその準備の成果を発表することが個々に求められている。なお、予習と復習に要する時間は、それぞれ毎週2時間程度である。							
オフィスワ-	個人研究室にて、月曜日1限目と水曜日4限目に実施。							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者			
1. オリエンテーション 2. 動詞の現在人称変化 3. 出会いと自己紹介 4. 名詞の性と格 5. 家族について尋ねる 6. 不規則動詞、命令形 7. 明日の予定を尋ねる 8. 定冠詞、不定冠詞 9. 買い物に行く 10. 複数形 11. 本を探す 12. 前置詞 13. 週末の予定を尋ねる 14. 形容詞の格変化 15. 趣味について尋ねる 16. 単位認定試験	演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 筆記試験	清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水						
教科書 1	パノラマ 初級ドイツ語ゼミナール[三改訂] 著者:上田 成利 出版社:白水社 ISBN:978-4-560-06420-7							
教科書 2								
参考書 1	文法からマスター!はじめてのドイツ語 著者:小野寺 賢一 出版社:ナツメ社 ISBN:481635137X							
参考書 2								

授業科目名	ドイツ語Ⅳ				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	清水 光二					NO.	GE-LG-2-004	
配当学科	全学共通				年次	2		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習	
テーマと到達目標	ドイツの歴史、文化、社会を多面的に学習することで、ドイツ語の背景にあるものについての理解を深めると同時に、日常会話の初歩的レベルなら一人でも聞き話すことが出来るようになる。 どのような場面でどのようなドイツ語表現が使われるかを一つひとつ理解し学修することで、実際に遭遇するであろう様々な場面に応用可能な表現や基本構文を身につけ、最終的には、基礎的な意思疎通なら自力で可能なレベルに到達することが出来る。							
概要	ドイツ語Ⅰ・Ⅱの復習を行いながら、日常生活レベルのコミュニケーションが可能となるように、個別の場面ごとにその特有の表現や構文を学んでいく。 具体的には、ドイツ語圏の社会や文化の中から私たちの生活にも関係がありそうなトピックを選び出し、それを話題にしなが、自己紹介をする、相手の好みを聞く、相手の家族について尋ねる、物事の位置関係を説明する、物の数を聞く、約束の時間を定める、物事を比較して述べる、相手の予定を尋ねる、過去の出来事について述べる、相手に自分の要求を丁寧に伝える、休暇の計画を立てる、旅の体験を語る、などの様々な表現を順次個別に学んでいく。							
評価方法	予習や復習を前提にした授業への積極的な参加態度および課題発表(50%)と、知識の修得程度を確認するための定期試験(50%)を合計して総合評価する。授業の中での課題発表は気付きや振り返りの機会(フィードバック)ともなっているため、学習成果が不十分な場合は必ず見直しをしておくこと。							
履修条件・注意事項	この授業は、1年間で60時間のドイツ語学習を経験した者を対象としている。本校のカリキュラムで言えば、「ドイツ語Ⅰとドイツ語Ⅱを履修済みであること」(あるいは同等のレベル)が履修の前提となっている。 語学の授業であるから、ただじっと座って聞いているだけというのはいりえない。毎回の授業では何かきつと発表等をやれされるものと、覚悟して授業に臨む必要がある。それが、「授業への積極的な参加態度および課題発表」の評価につながるのである。 テキストの読本部分や練習問題は学生が本来主体的にやるべきところなので、それを自力でうまくやるためには、毎回の授業前後における予習や復習がどうしても必要となってくる。なお、辞書は購入し、毎回持ってくること。定期試験の際にも辞書の持ち込みは可能とするが、普段使っていないとドイツ語の場合本番の時にまるで役に立たないということになるので、注意しておく必要がある。							
自己学習	ドイツ語の初学者には、教師が説明する文法事項についての授業外での予習・復習は必須である。教科書の練習問題や会話・読本部分については学生の事前の予習を前提としており、毎回の授業ではその準備の成果を発表することが個々に求められている。なお、予習と復習に要する時間は、それぞれ毎週2時間程度である。							
オフィスワ-	個人研究室にて、月曜日1限目と水曜日4限目に実施。							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
			<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 話法の助動詞</li> <li>2. 昼食を食べに行く</li> <li>3. 分離動詞、複文</li> <li>4. 駅の窓口で尋ねる</li> <li>5. zu不定詞</li> <li>6. 休暇の計画を尋ねる</li> <li>7. 動詞の3基本形</li> <li>8. 旅の体験を語る</li> <li>9. 過去形、現在完了形</li> <li>10. ワイマールにて</li> <li>11. 受動態</li> <li>12. 意見を交換する</li> <li>13. 関係代名詞</li> <li>14. お別れ会</li> <li>15. 接続法</li> <li>16. 単位認定試験</li> </ol>			演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 筆記試験	清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水	
教科書 1	パノラマ 初級ドイツ語ゼミナール[三改訂] 著者:上田 成利 出版社:白水社 ISBN:978-4-255-25428-9 C1084							
教科書 2								
参考書 1	文法からマスター!はじめてのドイツ語 著者:小野寺 賢一 出版社:ナツメ社 ISBN:978-4-560-06420-7							
参考書 2								

授業科目名	中国語 I			履修期	2021年度 春学期		
担当者	路 玉昌					NO.	GE-LC-1-001
配当学科	理学・作業			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	中国語によるコミュニケーション技能の習得(入門編)。中国語を約2年間学んだ学生が2年次秋期の3月に「中国語検定試験」準4級を受験できるレベルに到達するために段階的に到達目標を設定している。中国語 I では、初めて中国語を学ぶ学生諸君を対象に、聞く・話す・読む・書くといった、総合的な中国語力の基礎づくりを目標とする。まず発音を完全にマスターする。その後、発音の練習と並行して、初級文法、簡単な日常会話、応用のきく文型などを習得する。本講義のラーニングアウトカムズは「コミュニケーション・スキル」と「多文化・異文化理解」である。						
概要	中国語での読む・書く・話す力を伸ばすためには、まず発音を完全にマスターする必要がある。中国語には日本語にない捲舌音や有気音があり、発音が難しい。そのため、2ヶ月近く徹底的に練習を繰り返す。その後、初級文法や簡単な日常会話を練習することにより、前期終了時には挨拶や自己紹介ができるようになる。						
評価方法	日頃のテスト、予習、復習、発言などの参加姿勢(30%)、単位認定試験の成績(70%)で評価する。詳しい評価方法は初回の授業時に説明する。なお、実施した課題や小テスト等は、授業でフィードバックするので、次の学習に生かしておくこと。						
履修条件・注意事項	必ずテキストを購入し、それを毎回教室に持ってくる。持ってくるのを忘れた場合は、誰かから借りて該当部分をコピーして教室に持ってくる。						
自己学習	予習として、毎回の授業計画に記載されている部分について事前に繰り返しCDを聴きながら単語や本文などを覚えたり、文法事項を理解したりして授業を受けること。復習として、出された課題をしっかりとやってきて次回の授業時に提出したり(または発表したり)すること。予習および復習には、各2時間程度を要する。						
オフィスワ-	授業終了後、休憩時間						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1.オリエンテーション 2.第1課(発音Ⅰ 声調、単母音、複母音) 3.第2課(発音Ⅱ 子音、そり舌音) 4.第3課(発音Ⅲ 鼻音を伴う母音) 5.第4課(動詞述語文、人称代名詞など) 6.第4課(会話の練習と復習) 7.第4課(第4課の総合練習) 8.中国映画鑑賞 9.第5課(指示代名詞、疑問詞疑問文など) 10.第5課(会話の練習と復習) 11.第5課(第5課の総合練習) 12.第6課(“有”の用法、連動式文など) 13.第6課(会話の練習と復習) 14.第6課(第6課の総合練習) 15.春学期内容の復習 16.筆記試験		講義 筆記試験	路玉昌 路玉昌				
教科書 1	ベーシック 友子の北京ライフ 著者:李志華・文南 出版社:白帝社 ISBN:978-4-89174-905-7						
教科書 2							
参考書 1	初回の授業時に紹介する。						
参考書 2							

授業科目名	中国語Ⅱ			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	路 玉昌					NO.	GE-LC-1-002
配当学科	理学・作業			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	中国語によるコミュニケーション技能の習得(基礎編)。中国語を約2年間学んだ学生が2年次秋学期の3月に「中国語検定試験」準4級を受験できるレベルに到達するために段階的に到達目標を設定している。 中国語Ⅱでは、春学期で学習した中国語の基礎を基に、やや高度な文法事項、表現等を習得し、読解力と会話力を養い、総合的な中国語力の基礎をつくり中国語検定準4級の獲得へつなげていくことを目標とする。 本講義のラーニングアウトカムズは「コミュニケーション・スキル」と「多文化・異文化理解」である。						
概要	基礎的な文法事項、表現等を会話や筆記練習等で理解を深め、会話力、読解力、応用力を高める。毎回必ず課題として出された単語や基本構文を暗唱したり、練習したりする。						
評価方法	日頃のテスト、予習、復習、発言などの参加姿勢(30%)、単位認定試験の成績(70%)で評価する。なお、実施した課題や小テスト等は、授業でフィードバックするので、次の学習に生かしておくこと。						
履修条件・注意事項	必ずテキストを購入し、それを毎回教室に持ってくる。持ってくるのを忘れた場合は、誰かから借りて該当部分をコピーして教室に持ってくる。						
自己学習	予習として、毎回の授業計画に記載されている部分について事前に繰り返しCDを聴きながら単語や本文などを覚えたり、文法事項を理解したりして授業を受けること。復習として、出された課題をしっかりとやってきて次回の授業時に提出したり(または発表したり)すること。予習および復習には、各2時間程度を要する。						
オフィスワ-	授業終了後、休憩時間						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1.オリエンテーション(前期の総括) 2.第7課(動作の進行を表す“在”など) 3.第7課(完了を表す“了”など) 4.第7課上(会話の練習と復習) 5.第8課(時刻の言い方、連動式文など) 6.第8課(会話と復習) 7.第8課(会話と復習) 8.中国映画の鑑賞 9.第9課(“是…的”文、経験を表す“過”など) 10.第9課(会話と復習) 11.第9課(会話と総合練習) 12.第10課(持続を表す“着”、動詞の重ね型の文など) 13.第10課(会話と復習) 14.第10課(会話と復習) 15.秋学期内容の復習 16.筆記試験	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌		
教科書 1	ベーシック 友子の北京ライフ 著者:李 志華・文南 出版社:白帝社 ISBN:978-4-89174-905-7						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	中国語Ⅲ			履修期	2021年度 春学期			
担当者	孫 基然					NO.	GE-LC-2-003	
配当学科	スポーツ社会・心理学部			年次	2			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	中国語によるコミュニケーション技能習得のための方法と理論を指導(検定試験対応・前篇)する。中国語検定試験準4級に出題されている問題を解くために必要な文法事項を理解し、語彙力や会話力や読解力を身につけて実際に検定試験準4級に挑戦することができるようになる。							
概要	1年次に習った単語、基礎的文法事項、表現等を生かしつつ、新しい文法や表現等を習得し、筆記や会話の練習を通して、中国語の読解能力と基礎的会話能力を高める。また、毎回少し時間を割いて中国に関するところをも講義する。さらに助動詞、比較表現、使役表現、結果補語などを中心として関連文法を紹介する。							
評価方法	テーマ「中国語検定試験準4級に出題されている問題を解くために必要な文法事項を理解し、語彙力や会話力や読解力を身につけて実際に検定試験準4級に挑戦することができるようになる。」の到達度について、知識および能力を計るために、定期試験結果や授業態度等を通じて総合的に評価する。具体的には、知識修得状況を把握するための定期試験(70%)、小テスト(20%)、授業中の学びの程度を判定するため、授業への積極的な参加態度(10%)を合計して総合評価する。なお、評価のために実施した小テストは、講義内でフィードバックすることから、試験までに見直しが必要である。							
履修条件・注意事項	毎回の授業において基本単語、基本文法及び日常会話が可能ないようにテキストの指定されたページを毎回しっかり予習と復習すること。テキストを必ず購入すること。							
自己学習	1)事前に課題を出し、それについて調べてきたことを元にして、参加型学習法によることから、予習が必須である。2)指示に従って必ずノートを作成し復習をすること。3)試験は必ず行うので、授業に出席していただいただけでは単位は取れないので、必ず予習復習を行うこと。予習及び復習にが、各2時間程度を要する。							
オフィスアワー	6号館3階の個人研究室において、水曜日3時限目をオフィスアワーの時間とする。							
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1.第1課(助動詞“会”“能”など) 2.同上(会話練習と復習) 3.同上 4.第2課(助動詞“得” 5.同上(会話練習と復習) 6.同上 7.中国映画の鑑賞 8.第3課(比較の表現など) 9.同上(会話の練習と復習) 10.同上 11.第4課(使役表現など) 12.同上(会話の練習と復習) 13.同上 14.「了」の三つの用法 15.結果補語 16.定期試験		講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然					
教科書 1	2冊目の中国語講読クラス 著者:劉頴、柴森、小澤正人 出版社:白水社 ISBN:978-4-560-06927-1							
教科書 2								
参考書 1	中国語さらなる一歩 著者:尹景春、竹島毅 出版社:白水社 ISBN:978-4-560-06927-1							
参考書 2								

授業科目名	中国語IV			履修期	2021年度 秋学期			
担当者	孫 基然					NO.	GE-LC-2-004	
配当学科	スポーツ社会・心理学部			年次	2			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	中国語によるコミュニケーション技能習得のための方法と理論を指導(検定試験対応・前篇)する。中国語検定試験準4級に出題されている問題を解くために必要な文法事項を理解し、語彙力や会話力や読解力を身につけて実際に検定試験準4級に挑戦することができるようになる。							
概要	1年次に習った単語、基礎的文法事項、表現等を生かしつつ、新しい文法や表現等を習得し、筆記や会話の練習を通して、中国語の読解能力と基礎的会話能力を高める。また、毎回少し時間を割いて中国に関するところをも講義する。さらに助動詞、比較表現、使役表現、結果補語などを中心として関連文法を紹介する。							
評価方法	テーマ「中国語検定試験準4級に出題されている問題を解くために必要な文法事項を理解し、語彙力や会話力や読解力を身につけて実際に検定試験準4級に挑戦することができるようになる。」の到達度について、知識および能力を計るために、定期試験結果や授業態度等を通じて総合的に評価する。具体的には、知識修得状況を把握するための定期試験(70%)、小テスト(20%)、授業中の学びの程度を判定するため、授業への積極的な参加態度(10%)を合計して総合評価する。なお、評価のために実施した小テストは、講義内でフィードバックすることから、試験までに見直しが必要である。							
履修条件・注意事項	毎回の授業において基本単語、基本文法及び日常会話が可能ないようにテキストの指定されたページを毎回しっかり予習と復習すること。テキストを必ず購入すること。							
自己学習	1)事前に課題を出し、それについて調べてきたことを元にして、参加型学習法によることから、予習が必須である。2)指示に従って必ずノートを作成し復習をすること。3)試験は必ず行うので、授業に出席していただいただけでは単位は取れないので、必ず予習復習を行うこと。予習及び復習にが、各2時間程度を要する。							
オフィスアワー	6号館3階の個人研究室において、水曜日3時限目をオフィスアワーの時間とする。							
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1.第1課(助動詞“会”“能”など) 2.同上(会話練習と復習) 3.同上 4.第2課(可能動詞“得”と助動詞“得”) 5.同上(会話練習と復習) 6.同上 7.中国映画の鑑賞 8.第3課(比較の表現など) 9.同上(会話の練習と復習) 10.同上 11.第4課(使役表現など) 12.同上(会話の練習と復習) 13.同上 14.「了」の三つの用法 15.結果補語 16.定期試験		講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然					
教科書 1	2冊目の中国語講読クラス 著者:龍頤、柴森、小澤正人 出版社:白水社 ISBN:978-4-560-06927-1							
教科書 2								
参考書 1	2冊目の中国語講読クラス 著者:劉頤、柴森、小澤正人 出版社:白水社 ISBN:978-4-560-06910-3							
参考書 2								

授業科目名	文章表現入門				履修期	2021年度 秋学期	
担当者	雲津 英子					NO.	GE-CH-0-001
配当学科	全学共通				年次	1	
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>本講義のテーマは、大学生、あるいは社会人として必要な日本語の基本的な運用能力の獲得である。大学生活では、高度な授業内容を理解し、専門書を読み、発表資料・レポート作成を行い、それを発表する能力が必要となる。本講義では、そのために必要な日本語力の養成をめざし、学生が、日本語の円滑な運用に必要な重点項目を毎回順番に学修することにより、確実な日本語力を身につけることを到達目標とする。また、「日本語検定」を紹介し、受検に対しての指導も行う。</p>						
概要	<p>講義内容は、「敬語」、「文法」、「語彙」、「言葉の意味」、「漢字」、「表記」の6つ領域で構成している。学生はこれらを順番に学んでいくことにより、日本語の運用能力を一步一步着実に高めていくことができる。毎回の講義では、小テスト及び復習テストを実施し、学修内容の定着状況を学生自身が確認することでさらなる日本語力向上をめざす。さらに「日本語検定」への挑戦は、学生自身の今の日本語力を振り返るきっかけになるとともに、今後の日本語学修の目標にもなる。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、高等学校において進路指導助手としての実務経験を持つ教員が、小論文指導(表記法、文章表現等の指導)の経験を活かし、論文・レポート作成に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	<p>単位認定試験(70%)、授業態度(15%)、小テスト・復習テスト(15%)による総合評価 なお、小テスト・復習テストは、授業でフィードバックするので、単位認定試験までに見直ししておくこと。</p>						
履修条件・注意事項	<p>留学生の受講は可能であるが、「日本語能力試験」のN2(2級)以上の実力がなければ、講義内容の理解は難しい。</p>						
自己学習	<p>毎回の講義で小テスト及び復習テストを実施するため、予習・復習をして講義に臨むことが必要である。予習および復習は、各2時間程度行うこと。 日本語力の向上には、今の自分の日本語力に対しての気づきと、日々の意識的な努力が必要とされるため、講義以外での学修時間も重要である。 「日本語検定」の受検を目標にして学修に取り組むことが望ましい。</p>						
オフィスワ-	<p>10号館3階の個人研究室(10306) 火曜日 5限 木曜日 2限</p>						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「日本語検定3級」に挑戦</li> <li>2. はじめに</li> <li>3. 敬語の種類と使い分け</li> <li>4. 注意すべき敬語</li> <li>5. 配慮を示す言葉</li> <li>6. 品詞・活用の種類</li> <li>7. ら抜き言葉・さ入れ言葉</li> <li>8. 文のねじれと言葉の係り受け</li> <li>9. 接続後・指示語と文章</li> <li>10. 類義語・対義語</li> <li>11. 動詞の自他・視点</li> <li>12. 文体</li> <li>13. コロケーション</li> <li>14. 部首・音訓・熟語</li> <li>15. 仮名遣い・送り仮名</li> <li>16. 単位認定試験</li> </ol>	<p>講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験</p>	<p>雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津</p>		
教科書 1	<p>スキルアップ！ 日本語力 著者:名古屋大学日本語研究会GK7 出版社:東京書籍 ISBN:978-4-487-80364-4</p>						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							



授業科目名	文学への招待				履修期	2021年度 春学期	
担当者	雲津 英子					NO.	GE-CH-0-002
配当学科	全学共通				年次	1	
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	本講義のテーマは、詩・俳句・短歌・小説等の文学作品を読み鑑賞することを通して、作者が描いた人間の生き方を間接的に経験し、学生が自分自身の生き方を多様で豊かなものにしていくことである。学生が、その過程において、文学に使われている語彙や巧みな言語表現、文学作品にみられる豊かな構想力を自己のものにし、自己の言語表現能力の向上をめざすとともに、文学作品の鑑賞を通して自分自身の生き方を豊かなものにしよとすることを到達目標とする。						
概要	<p>詩・俳句・短歌・小説等の文学作品について、それぞれの作者や作品を生み出した歴史的背景、あるいは文化的背景に触れ、文学の発達のあらましやそれぞれの時代における文学の特質を学ぶ。また、文学作品を読み、印象に残った作家や作品について調べ発表したり、討論を行う。このような学修活動を通して、作者が描いた人間の生き方を間接的に経験し、自分自身の生き方を豊かなものにするともに、文学作品を読み、鑑賞することの意義を理解する。さらに、学生の図書館活用能力の向上のため、図書館の活用方法についての学修を行う。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、大学図書館職員としての実務経験を持つ教員が、その経験を活かし、図書館の利用方法など、学生の読書活動、論文・レポート作成に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	レポート試験・受講態度などによって総合的に評価する。 レポート試験(70%)、発表・討論への参加(15%)、受講態度(15%) なお、評価のために実施した課題(提出物・レポート)は、授業でフィードバックするので見直しをしておくこと。						
履修条件・注意事項	必要に応じてプリントを配布するため、ファイルを用意すること。						
自己学習	大学図書館・県立図書館・市立図書館などで本を借りて、自宅においても積極的に読書をし、講義に臨むこと。復習を行い、講義内容を十分に理解した上で、次の講義を受講すること。予習および復習は、各2時間程度行うこと。						
オフィスワ-	10号館3階の個人研究室(10306) 火曜日 5限 木曜日 2限						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1. 文学とはなにか 2. 図書館活用方法の理解 3. 図書館活用の実践 4. 日本文学史(1)-上代文学 5. 日本文学史(2)-中古文学 6. 日本文学史(3)-中世文学 7. 日本文学史(4)-近世文学 8. 日本文学史(5)-近代文学 9. 日本文学史(6)-現代文学 10. 夏目漱石・森鷗外・泉鏡花の作品(討論) 11. 芥川龍之介の作品(討論) 12. 宮沢賢治の作品(討論) 13. 小林多喜二・太宰治の作品(討論) 14. 詩・俳句・短歌(討論) 15. まとめ 16. 単位認定試験		講義 講義 講義・AL 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義 講義 レポート試験	雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津				
教科書 1	使用しない(必要に応じプリントを配布する)						
教科書 2							
参考書 1	日本文学概論 著者:島内裕子 出版社:財団法人 放送大学教育振興会 ISBN:978-4-595-31342-4						
参考書 2							

授業科目名	美術の見方				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	前嶋 英輝					NO.	GE-CH-0-003	
配当学科	全学共通				年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	学生は、「自分なりの美術の見方を確立する」ことをテーマとして、美術作品について広い知識を持ち、自分の言葉で語るができる能力を身につける。美術作品の「見方」の2つの可能性を考えてみる。1つめは、美術作品について客観的に知識として学習する見方であり、2つ目は、主観的に興味を持ち疑問を投げかけてみるような見方である。前者にはある程度の答えがあり、後者には答えは無い。この授業では、2つの見方を組み合わせて対話型鑑賞を行う。学生は、美術の見方を考えることで、自分の美術の見方ができるようになることを到達目標とする。							
概要	毎回映像資料による対話型鑑賞を行う。毎回、先行研究として示されている各時代の作品の属性や意味、時代背景などについて学問的な検討を行う。鑑賞の仕方を学ぶことが目的であるから、とにかく多くの美術作品にふれ、授業で紹介される作品について、自分なりに調べてみる事が大切である。自分で考えた疑問などについて、授業内の対話や毎回の小レポートの中で深める事が大切である。 ※実務経験のある教員による授業 この科目は、美術教育に関する実務経験を持つ教員が、その経験を活かし、教育現場において実践的に役立つ授業を実施する。							
評価方法	この科目では、芸術について理解し自分の視点で鑑賞できる能力を身につけることを目的としていることから、発言を含む毎回のレポート(60点)、到達目標達成度を見る期末試験(40%)の割合によって評価を行う。詳しい評価内容については、最初の授業で説明する。課題については、評価すると同時に、結果を伝えながら指導を行い、フィードバックして学習の積み重ねの資料とする。							
履修条件・注意事項	事前に次の授業内容を指示するので、美術作品について興味を持ち検索などで予習を行うことが必要である。また積極的に討論に参加するためにノートなどをもとに復習を行うことが重要である。対話型鑑賞では、自分の視点で意見を述べる事が重要である。できれば自主的に美術館を訪れることを薦める。期末試験では、到達目標の理解度を見るため十分な復習が必要である。初回の授業で芸術作品についての調べ方や授業の進め方について詳しく説明する。							
自己学習	美術に関する書籍やネットの情報を参照し、授業のテーマに沿った内容について予習復習をおこなう。美術館などに鑑賞に出かけることも重要である。1コマ毎の授業に予習2時間、復習2時間が必要である。							
オフィスアワー	2号館6階の前嶋研究室において、毎週月曜日5時限目をオフィスアワーの時間とする。							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
			<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 対話型鑑賞と美術の見方</li> <li>2. 世界の美術館散歩</li> <li>3. 美術教育と人間形成</li> <li>4. 古代オリエント</li> <li>5. ギリシャ・ローマ・中世</li> <li>6. ルネサンス・バロック</li> <li>7. 古典主義・印象派</li> <li>8. 後期印象派以降</li> <li>9. インド美術とイスラム美術</li> <li>10. 仏教美術の誕生とシルクロード</li> <li>11. 飛鳥～平安</li> <li>12. 鎌倉～室町</li> <li>13. 安土桃山</li> <li>14. 江戸</li> <li>15. 現代の美術</li> <li>16. 単位認定試験</li> </ol>			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	前嶋 前嶋 前嶋 前嶋 前嶋 前嶋 前嶋 前嶋 前嶋 前嶋 前嶋 前嶋 前嶋 前嶋 前嶋 前嶋	
教科書 1	適宜プリントなどを配布する。予習復習も配布プリントによって行う。							
教科書 2								
参考書 1	テキスト名: 絵画をいかに味わうか 著者: 著者: ヴィクトル・I・ストイキツァ 出版社: 平凡社 ISBN: 978-4582206371							
参考書 2								

授業科目名	音楽のたのしみ				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	上田 豊					NO.	GE-CH-0-004	
配当学科	全学共通				年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	<p>テーマは「音楽とは何か」。人類は、なぜ音楽を創り出し、そして継承してきたのか。現在、音楽は生活の様々な場面まで深く浸透している。しかし、大多数の人々は、冒頭の問いに直ちに的確に答えることはできない。本講座では、人と音楽との関係、音楽そのものについて考察し、受講者一人ひとりが冒頭の問いに回答でき、人生における音楽の意味を理解できることを目標とする。</p>							
概要	<p>音楽の素材である音について知る。音楽は音素材をどのように組み合わせられて構成されているのか、その仕組みを知る。その仕組みの把握として、よく親しまれている歌を素材に、音階、和音、リズムなど音楽の構成要素を、音楽分析を通して学ぶ。以上は、音楽そのものの把握であるが、次に音楽が我々の生活の中で、どのように用いられ機能しているかをCDやDVDの視聴を通して把握し、音楽が我々の生活をどのように潤しているかを知り、生涯にわたって音楽を愛好する心情を養う。</p>							
評価方法	<p>平素の学習態度、授業における課題、期末試験により、総合的に評価する。評価の割合は、期末試験(50%)、授業における課題(30%)、授業参加態度(20%)。          授業では、毎回次回のテーマについて予告し、そのテーマについて設問の形で課題として課す。結果は、授業で一人ひとりに返却し、簡単な解説をおこなうので、見直しておくようにすること。</p>							
履修条件・注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平素からテーマ「音楽とは何か」について、考察しておくこと。</li> <li>・音楽への姿勢として自分の趣向だけでなく、いろいろな音楽に耳を傾けるようにすること。</li> <li>・授業は、積み上げ方式ですすめるので、毎回の授業の課題を復習し、完全に理解しておくこと。</li> </ul>							
自己学習	<p>予習として、各授業計画に記載されている部分について資料を調査し、専門用語などについて予備知識もち、理解できない点をまとめて授業を受けること。          復習として、毎回の授業内容の反復学習を行って、十分な理解を持つようにすること。予習及び復習は、各2時間程度を要する。</p>							
オフィスアワー	授業終了後、教室にて							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
			<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 音楽とは何か</li> <li>2. 音・音楽を知る</li> <li>3. 音楽の構造1 音楽の三つのタイプ</li> <li>4. 音楽の構造2 旋律と音階</li> <li>5. 音楽の構造3 様々な音階</li> <li>6. 音楽のジャンル1 概要</li> <li>7. 音楽のジャンル2 芸術音楽</li> <li>8. 音楽のジャンル2 民俗音楽</li> <li>9. 音楽のジャンル3 ポピュラー音楽1</li> <li>10. 音楽のジャンル4 ポピュラー音楽2</li> <li>11. 音楽の聴き方1 ジャズを知る</li> <li>12. 音楽の聴き方2 ジャズを楽しむ</li> <li>13. 音楽の構造1 形式</li> <li>14. 音楽の形式2 ソナタ形式</li> <li>15. 音楽とは何か2 音楽の起源・機能</li> <li>16. 単位認定試験</li> </ol>			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	上田 上田 上田 上田 上田 上田 上田 上田 上田 上田 上田 上田 上田 上田 上田 上田	
教科書 1	毎回授業内容に沿った資料を配布する。							
教科書 2								
参考書 1	138億年の音楽史 著者:浦久 俊彦 出版社:講談社現代新書 ISBN:978-4-06-288381-8							
参考書 2								

授業科目名	生涯スポーツ論			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	國佐 栞				NO.	GE-CH-0-005	
配当学科	看護・理学療法・作業療法			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	テーマ:年齢に応じたスポーツとの関わり方について理解する。 到達目標:国民がその年齢に応じた「スポーツ」に参加することの意味を理解し、自らの言葉で伝えられるようになる。						
概要	少子高齢社会を生きる現代人にとって「健康」がもつ意味は多様化していることを踏まえ、「スポーツ」が果たす役割に着目し、「健康づくり」「健康増進」の視点から論ずる。具体的には、①生涯スポーツの概念や歴史、現状についての基礎的理解、②幼少年のスポーツ、新しいスポーツ、地域総合型スポーツクラブの現状と課題、スポーツと環境問題、スポーツ少年団の将来像について取り上げる。 これらを踏まえ、各年代に応じたスポーツのあり方、また生涯を通したスポーツへの親しみ方を理解した上で、生涯にわたって豊かな生活を送るための取り組みについて講義する。 なお、本演習は学校教員(保健体育)の実務経験者が担当し、学校現場の実態などを踏まえた討議などを行う。						
評価方法	定期試験と講義内レポートおよび授業態度にて評価する。定期試験を50%とし、講義内レポートの記述内容30%、授業での積極的発言など授業態度を20%とする。						
履修条件・注意事項	準備学習を徹底すること。配布資料をファイルに保管し、毎回の講義に持参すること。提出したレポートは、コメントを付けて翌週に返却をするので、見直しておくこと。また、学校現場を理解するという意欲をもって、主体的に授業に取り組むこと。						
自己学習	毎回の授業において問題提起と討論が可能ないように、テキストの指定されたページをまとめるなど予習しておくこと。また、配布した資料や、講義内容を踏まえて学期末の定期試験を出題するので、授業終了後にノートをまとめ、復習しておくこと。なお、予習復習についてはそれぞれ2時間程度行うこと。						
オフィスワ-	非常勤講師なので講義終了後またはメールにて対応する。						

春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者
			01.オリエンテーション:講義の進め方 02.スポーツの意義:スポーツとは何か? 03.社会生活の変化とスポーツの視点 04.明治時代以降の学校体育 05.戦後の社会教育:高度経済成長期のスポーツ 06.スポーツマンシップ、フェアプレイ、ドーピング 07.成長、発育、発達とスポーツ 08.生涯スポーツと生きがいづくり 09.スポーツとトレーニング 10.スポーツと経済 11.スポーツの多様化と住民スポーツ 12.地域社会とコミュニケーション、スポーツボランティア 13.地域スポーツイベントと地域活性化 14.中高年齢のライフステージのスポーツ 15.まとめ 16.試験	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 試験	國佐 國佐 國佐 國佐 國佐 國佐 國佐 國佐 國佐 國佐 國佐 國佐 國佐 國佐 國佐 國佐 國佐 國佐

教科書1	使用しない(プリントを配布する)
教科書2	
参考書1	生涯スポーツ実践論 著者:野川春夫(著), 川西正志(著) 出版社:市村出版 ISBN:978-4902109290
参考書2	生涯スポーツの理論と実際 著者:日下裕弘(著), 加納弘二(著) 出版社:大修館書店 ISBN:978-4469266986

授業科目名	生涯スポーツ実習				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	國佐 栞					NO.	GE-CH-0-006	
配当学科	看護・作業療法				年次	1		
必修・選択	選択	単位数	1	時間数	30	授業形態	実習	
テーマと到達目標	様々なスポーツ種目を通して、スポーツの楽しさを理解し、それぞれの種目に興味を持つことをテーマに。スポーツの楽しさである、人と関わる楽しさ、極める楽しさ、協力する楽しさ、創意工夫する楽しさ、考える楽しさ、勝敗の楽しさを理解することを到達目標とする。							
概要	球技(バスケットボール、フットサル、バレーボール、バトミントン)を通してルールを守り、技術、戦術、体力を総合的に高めるとともに、生涯スポーツに関わることができる態度と能力を身につける。							
評価方法	受講態度(50%)及び理解度(50%)で評価する。							
履修条件・注意事項	体育館シューズを準備。 スポーツウェア等の準備(ジーンズ等は認めない)							
自己学習	日ごろからスポーツや健康に興味、関心を持つこと。							
オフィスワ-	非常勤講師なので講義終了後またはメールにて対応する。							
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
				1. オリエンテーション 2. バスケットボール 3. バスケットボール 4. バスケットボール 5. バスケットボール 6. フットサル 7. フットサル 8. フットサル 9. フットサル 10. バトミントン 11. バトミントン 12. バトミントン 13. バレーボール 14. バレーボール 15. バレーボール			実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習	國佐 國佐 國佐 國佐 國佐 國佐 國佐 國佐 國佐 國佐 國佐 國佐 國佐 國佐 國佐
教科書 1	実習科目につき教科書は使用しない							
教科書 2								
参考書 1	適宜指示す							
参考書 2								

授業科目名	哲学				履修期	2021年度 春学期			
担当者	山本 敦之					NO.	GE-GA-0-001		
配当学科	全学共通				年次	1			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義		
テーマと到達目標	<p>テーマは「歴史の中の哲学」である。哲学という言葉は無造作に使われることが多い。しかし本来哲学は、古代ギリシャに端を発する一つの歴史上の、極めて重要な知的伝統である。そしてそれはある時期まで学問全体を指し、狭義の哲学は「第一哲学」と呼ばれたりした。学生は、各時代の代表的哲学者の思想を通じて、文明の中での学問と狭義の哲学のありようの歴史を知ることになる。これによって学生は、世界と自分について、根底から物事を考える能力を身につけることができるようになる。</p>								
概要	<p>古代ギリシャにおける哲学の誕生や初期の展開、プラトンやアリストテレスを通じての哲学の確立、ヘレニズム期の哲学、古代末期の哲学とキリスト教といったことを、ギリシャ世界の拡大と変容、ヘレニズム世界の成立、ローマによる政治的統合といった時代背景の中で理解する。また西欧世界の成立と発展といった文脈の中で、自由学芸、哲学、神学の関係や、諸科学の成立と哲学の変容を理解する。</p>								
評価方法	<p>小試験(25%)、課題(25%)、定期試験(50%)。評価のための小試験・課題については次回授業で講評によりフィードバックするので、然るべく準備すること。</p>								
履修条件・注意事項	<p>数学や論理学、文芸や芸術に対する関心、知的好奇心。毎回プリントを配布するので、ファイルブックを用意しておくこと。</p>								
自己学習	<p>事前に次回講義を受講するための課題を出すので、それについての予習をすること(2時間程度)。また、配布プリントと板書にもとづき復習してノートブックに要点を記入すること(2時間程度)。これを次回授業で確認する。</p>								
オフィスアワー	257研究室で木曜4限								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1. 哲学という言葉の歴史と哲学の始まり			講義	山本					
2. バルメニデスとその影響			講義	山本					
3. ソクラテスとその影響			講義	山本					
4. プラトン			講義	山本					
5. アリストテレスの論理学と哲学			講義	山本					
6. アリストテレスの第一哲学＝神学			講義	山本					
7. ヘレニズム期の哲学とその後			講義	山本					
8. 西欧文明の成立			講義	山本					
9. 盛期中世の学問状況			講義	山本					
10. 14世紀の大変革			講義	山本					
11. ルネサンスと科学革命			講義	山本					
12. 科学革命と政治哲学			講義	山本					
13. 諸科学の成立と哲学			講義	山本					
14. 科学的心理学の成立と哲学の変容			講義	山本					
15. 総括			講義	山本					
16. 定期試験			筆記試験	山本					
教科書 1									
教科書 2									
参考書 1			<p>西洋哲学史&lt;古代から中世へ&gt; 著者:熊野純彦 出版社:岩波新書 ISBN:4004310075</p>						
参考書 2			<p>西洋哲学史&lt;近代から現代へ&gt; 著者:熊野純彦 出版社:岩波新書 ISBN:4004310083</p>						

授業科目名	哲学			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	山本 敦之					NO.	GE-GA-0-001
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>テーマは「歴史の中の哲学」である。哲学という言葉は無造作に使われることが多い。しかし本来哲学は、古代ギリシャに端を発する一つの歴史上の、極めて重要な知的伝統である。そしてそれはある時期まで学問全体を指し、狭義の哲学は「第一哲学」と呼ばれたりした。学生は、各時代の代表的哲学者の思想を通じて、文明の中での学問と狭義の哲学のありようの歴史を知ることになる。これによって学生は、世界と自分について、根底から物事を考える能力を身につけることができる。</p>						
概要	<p>古代ギリシャにおける哲学の誕生や初期の展開、プラトンやアリストテレスを通じての哲学の確立、ヘレニズム期の哲学、古代末期の哲学とキリスト教といったことを、ギリシャ世界の拡大と変容、ヘレニズム世界の成立、ローマによる政治的統合といった時代背景の中で理解する。また西欧世界の成立と発展といった文脈の中で、自由学芸、哲学、神学の関係や、諸科学の成立と哲学の変容を理解する。</p>						
評価方法	<p>小試験(25%)、課題(25%)、定期試験(50%)。評価のための小試験・課題については次回授業で講評によりフィードバックするので、然るべく準備すること。</p>						
履修条件・注意事項	<p>数学や論理学、文芸や芸術に対する関心、知的好奇心。毎回プリントを配布するので、ファイルブックを用意しておくこと。</p>						
自己学習	<p>事前に次回講義を受講するための課題を出すので、それについての予習をすること(2時間程度)。また、配布プリントと板書にもとづき復習してノートブックに要点を記入すること(2時間程度)。これを次回授業で確認する。</p>						
オフィスアワー	257研究室で木曜4限						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			<ol style="list-style-type: none"> <li>「哲学」という言葉の歴史と哲学の始まり。</li> <li>エレア派とその影響</li> <li>ソクラテスとその影響</li> <li>プラトン</li> <li>アリストテレスの哲学</li> <li>アリストテレスの第一哲学</li> <li>ヘレニズム世界の哲学とローマ帝国の思想状況</li> <li>西欧文明の成立</li> <li>盛期中世の学問状況</li> <li>14世紀の大変革</li> <li>ルネサンスと科学革命</li> <li>科学革命と政治哲学</li> <li>19世紀における諸科学の成立と哲学</li> <li>科学的心理学の成立と哲学の変容</li> <li>総括</li> <li>定期試験</li> </ol>	講義  講義 講義 講義 講義 講義 講義  講義 講義 講義 講義 講義 講義  講義  講義 筆記試験	山本  山本 山本 山本 山本 山本 山本  山本 山本 山本 山本 山本  山本  山本 山本		
教科書 1	配布資料						
教科書 2							
参考書 1	西洋哲学史(古代から中世) 著者:熊野純彦 出版社:岩波新書 ISBN:4004310075						
参考書 2							

授業科目名	宗教学				履修期	2021年度 春学期			
担当者	山本 敦之					NO.	GE-GA-0-002		
配当学科	全学共通				年次	1			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義		
テーマと到達目標	<p>テーマは「世界宗教史」である。学生は講義を通じて、現生人類の誕生から新石器時代、文明の誕生を経て、ユーラシア西部や日本にどのような宗教が存在してきたか、そしてそれらが現代の我々にどのような影響を及ぼしているのかを知る。このことを通じ学生は、世界の多様な文化を理解することができる。そして現代において宗教に対し健全な態度を確立することができるようになる。これらが到達目標である。</p>								
概要	<p>後期旧石器時代・中石器時代・新石器時代・古代諸文明(メソポタミア、エジプト、カナアン、ギリシャなど)という段階を経て一神教(ユダヤ教、キリスト教、イスラム教)の成立までの流れを追い、そしてそれらの一神教の展開を概観する。これは主としてユーラシア大陸西半部の歴史上の諸宗教の紹介という形をとるが、文字資料のみならず画像などの視覚的情報を多用して、縁遠い時空に生きた人々の精神世界への理解を促したい。また、日本の宗教という話題にも、世界史的観点から言及する。</p>								
評価方法	<p>小試験(25%)、課題(25%)、定期試験(50%)。評価のための小試験・課題については次回授業で講評によりフィードバックするので、然るべく準備すること。</p>								
履修条件・注意事項	<p>地理歴史の基礎知識。毎回プリントを配布するので、ファイルブックを用意しておくこと。</p>								
自己学習	<p>事前に次回講義を受講するための課題を出すので、それについての予習をすること(2時間程度)。また、配布プリントと板書にもとづき復習してノートブックに要点を記入すること(2時間程度)。これを次回授業で確認する。</p>								
オフィスアワー	257研究室で木曜4限								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1. 人類史と宗教:旧石器時代から新石器時代へ			講義	山本					
2. 日本の縄文時代			講義	山本					
3. 文明誕生:メソポタミア			講義	山本					
4. エジプト文明			講義	山本					
5. 古代ギリシャ世界			講義	山本					
6. ユダヤ教の成立			講義	山本					
7. ヘレニズム期の宗教			講義	山本					
8. キリスト教の成立と展開			講義	山本					
9. 初期のイスラーム			講義	山本					
10. ローマ・カトリック			講義	山本					
11. 宗教改革とその後			講義	山本					
12. 日本宗教史:古代・中世・近世			講義	山本					
13. 現代日本の宗教事情			講義	山本					
14. 現代世界の宗教事情			講義	山本					
15. 総括			講義	山本					
16. 定期試験			筆記試験	山本					
教科書 1	配布資料								
教科書 2									
参考書 1									
参考書 2									



授業科目名	倫理学			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	山本 敦之					NO.	GE-GA-0-003
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>主題は「暇と退屈」である。つまり、ヒトが暇であるという事態と退屈であるという事態である。我々にとって身近な「暇と退屈」を分析する。暇はあるが退屈はしないという、よき人生はどのようなものか考える。そして学生各位は暇を持って余すことのない、自分固有のよき人生への指針を獲得することができる。</p>						
概要	<p>定住生活を開始して以来、人類とともにあり、個人や集団に破滅をもたらしたりすることもある「退屈」について、国分功一郎『暇と退屈の倫理学』と一緒に読みながら、注釈と批判を加え、ともに考えてゆく。その過程でパスカルやニーチェ、ラッセルやハイデッガー、ホップズやルソー、マルクスやアーレントといった西欧思想の古典をこのテーマに関わる範囲で読むことになる。また、定住革命論やユクスキュルの環世界論など、隣接するさまざまな領域の知見を学ぶ。</p>						
評価方法	<p>小試験(25%)、課題(25%)、定期試験(50%)。評価のための小試験・課題については次回授業で講評によりフィードバックするので、然るべく準備すること。</p>						
履修条件・注意事項	<p>毎回プリントを配布するので、ファイルブックを用意しておくこと。</p>						
自己学習	<p>事前に次回講義を受講するための課題を出すので、それについての予習をすること(2時間程度)。また、教科書や配布プリントと板書にもとづき復習してノートブックに要点を記入すること(2時間程度)。これを次回授業で確認する。</p>						
オフィスアワー	257研究室、木曜3限						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
			<ol style="list-style-type: none"> <li>「好きなこと」とは？</li> <li>パスカルとニーチェの退屈論</li> <li>暇と退屈の原理論</li> <li>定住革命について</li> <li>暇と退屈の系譜学</li> <li>暇と退屈の経済史</li> <li>ホップズ、ルソー、マルクス</li> <li>暇と退屈の疎外論</li> <li>暇と退屈の哲学</li> <li>環世界論</li> <li>暇と退屈の人間学</li> <li>ハイデッガー</li> <li>暇と退屈の倫理学</li> <li>スピノザ</li> <li>総括</li> <li>定期試験</li> </ol>			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本
教科書 1	暇と退屈の倫理学 著者:国分功一郎 出版社:太田出版 ISBN:9.78E+12						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	心理学				履修期	2021年度 春学期		
担当者	森井 康幸、橋本 翠、村上 勝典					NO.	GE-GA-0-004	
配当学科	全学共通				年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	心理学とはどんな学問かを知ることがテーマである。心理学は心の働きについて科学的に研究していく学問である。人が生活している環境からいかに情報を取り入れ、蓄積し、利用するのか、あるいは、いかに人間関係のなかで適応的に生きているのかなどについての学びを通して、心理学のおもしろさに触れ、心理学の基礎的な考え方を理解することを到達目標とする。							
概要	心理学は知覚、認知、発達、社会、パーソナリティなどさまざまな領域において様々な研究が行われている。本講義では、いくつかの領域における研究対象、方法、得られた知見等の解説をオムニバス形式で行う。							
評価方法	小テスト(50%)と定期テスト(50%)の成績により評価する。 ただし、受講態度の悪い学生(私語、飲食、内職等...)については、この限りではない。 小テストについては、授業中にフィードバックするので、定期試験に向けて、見直すこと。							
履修条件・注意事項	テキストは使用しないので、集中して講義に参加すること。 授業担当者ごとに、3回に1回くらいの割合で小テストを行うので、特に復習には力を入れること。							
自己学習	基本的には、講義内で配布された資料をもとに復習すること。(2時間) テキストは使用しないが、一般的な心理学の本で該当箇所を対照させながら学ぶことが重要である(2時間)。体験的に学びを深めたい学生には、心理学実験への参加・協力をお願いする。							
オフィスワ-	森井:月4 橋本:月5 村上:水1 各教員研究室							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者			
(1) オリエンテーション (2) 外界を探るこころの働き (3) 感覚と知覚 (4) 認知とは何か? (5) 発達-乳幼児期~青年期- (6) 発達-成人期~老年期- (7) 記憶のふしぎ (8) 本能と学習 (9)行動の源泉:欲求 (10)集団の認知 (11) 対人認知 (12) 態度変容 (13) ストレスと考え方 (14) 性格とは (15) 心理検査について (16) 定期試験	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	森井 橋本 橋本 橋本 橋本 橋本 森井 森井 森井 村上 村上 村上 村上 村上 全教員						
教科書 1	教科書は使用しない。							
教科書 2								
参考書 1	心理学 (New Liberal Arts Selection) 著者:無藤・遠藤・玉瀬・森 出版社:有斐閣 ISBN:978-4641053694							
参考書 2								

授業科目名	多文化理解			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	高橋 睦子					NO.	GE-GA-0-005
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	この講義のテーマは多文化共生と異文化コミュニケーションである。受講生が、文化の多様性と流動性についての基礎的な概念を的確に理解し、国内外での文化摩擦の問題に関心を深め、多文化共生の課題解決についての対応策や選択肢を提案できるようにすることを、この講義の到達目標とする。						
概要	グローバル化の進行と深化が進むなかで、旧来の国境や国民文化といった線引き・境界線は見直しと再生が繰り返されている。グローバル化は古い秩序を切り崩す運動であるだけでなく、新たな秩序と格差を造りだしている。この講義では、まずグローバル化の意味について多角的に検討し、私たち個人・家族や地域社会といった身近な生活空間と関連付ける。何が変わっているのかを確認しつつ、人・情報・モノの移動という側面から、多文化共生と異文化コミュニケーションの課題について考察を深める。						
評価方法	次の基準によって評価する。 (1) 授業での積極性(質問、発言、受講態度)15% (2) 授業中の小レポート 35% (3) 単位認定試験(最終レポート)50% なお、評価のために実施した課題等については、授業においてフィードバックする。						
履修条件・注意事項	常に国内外の多様で多層な文化を意識し、社会問題や政治・文化的な課題についての情報に関心を向けることが重要である。多文化共生について自主的に学修する意思のある学生の履修を歓迎する。留学生の履修・受講についてはN2以上または同等の日本語運用力があることを原則とする。						
自己学習	受講生の予習(30時間)と復習(30時間)のために、授業内容に沿って課題を指示する。						
オフィスワ-	月曜, 11:10-12:40, 研究室(6号館6312)						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
			第1回	グローバル化	講義	高橋	
			第2回	「文化」と異文化	講義	高橋	
			第3回	異文化交流と異文化理解	講義	高橋	
			第4回	文化：サブカルチャーの視点	講義	高橋	
			第5回	他者とステレオタイプ	講義	高橋	
			第6回	差異と差別	講義	高橋	
			第7回	エスニシティと人種論	講義	高橋	
			第8回	学校教育と多文化	講義	高橋	
			第9回	文化統合と言語政策	講義	高橋	
			第10回	多文化共生論	講義	高橋	
			第11回	自己の中の異文化	講義	高橋	
			第12回	文化的寛容と非寛容	講義	高橋	
			第13回	文化摩擦と紛争	講義	高橋	
			第14回	相対化と自己内省	講義	高橋	
			第15回	多文化共生の可能性	講義	高橋	
			第16回	最終試験	最終試験	高橋	
教科書 1	『異文化理解入門』 著者:原沢 伊都夫 出版社:研究社 ISBN:978-4327377342						
教科書 2							
参考書 1	『自分たちとは違った人たちとどう向き合うか』 著者:ジグムント・バウマン 出版社:青土社 ISBN:978-3791769735						
参考書 2	『多文化であることとは』 著者:宮島 喬 出版社:岩波書店 ISBN:978-4000291217						

授業科目名	多文化理解				履修期	2021年度 春学期			
担当者	高橋 睦子					NO.	GE-GA-0-005		
配当学科	全学共通				年次	1			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義		
テーマと到達目標	この講義のテーマは多文化共生と異文化コミュニケーションである。受講生が、文化の多様性と流動性についての基礎的な概念を的確に理解し、国内外での文化摩擦の問題に関心を深め、多文化共生の課題解決についての対応策や選択肢を提案できるようにすることを、この講義の到達目標とする。								
概要	グローバル化の進行と深化が進むなかで、旧来の国境や国民文化といった線引き・境界線は見直しと再生が繰り返されている。グローバル化は古い秩序を切り崩す運動であるだけでなく、新たな秩序と格差を造りだしている。この講義では、まずグローバル化の意味について多角的に検討し、私たち個人・家族や地域社会といった身近な生活空間と関連付ける。何が変わっているのかを確認しつつ、人・情報・モノの移動という側面から、多文化共生と異文化コミュニケーションの課題について考察を深める。								
評価方法	次の基準によって評価する。 (1) 授業での積極性(質問、発言、受講態度)15% (2) 授業中の小レポート 35% (3) 単位認定試験(最終レポート)50% なお、評価のために実施した課題等については、授業においてフィードバックする。								
履修条件・注意事項	常に国内外の多様で多層な文化を意識し、社会問題や政治・文化的な課題についての情報に関心を向けることが重要である。多文化共生について自主的に学修する意思のある学生の履修を歓迎する。留学生の履修・受講についてはN2以上または同等の日本語運用力があることを原則とする。								
自己学習	受講生の予習(30時間)と復習(30時間)のために、授業内容に沿って課題を指示する。								
オフィスアワー	火曜, 13:30-15:00, 研究室(6号館6312)								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
第1回	グローバル化	講義	高橋						
第2回	「文化」と異文化	講義	高橋						
第3回	異文化交流と異文化理解	講義	高橋						
第4回	文化: サブカルチャーの視点	講義	高橋						
第5回	他者とステレオタイプ	講義	高橋						
第6回	差異と差別	講義	高橋						
第7回	エスニシティと人種論	講義	高橋						
第8回	学校教育と多文化	講義	高橋						
第9回	文化統合と言語政策	講義	高橋						
第10回	多文化共生論	講義	高橋						
第11回	自己の中の異文化	講義	高橋						
第12回	文化的寛容と非寛容	講義	高橋						
第13回	文化摩擦と紛争	講義	高橋						
第14回	相対化と自己内省	講義	高橋						
第15回	多文化共生の可能性	講義	高橋						
第16回	最終試験	最終試験	高橋						
教科書 1	『異文化理解入門』 著者:原沢 伊都夫 出版社:研究社 ISBN:978-4327377342								
教科書 2									
参考書 1	『自分たちとは違った人たちとどう向き合うか』 著者:ジグムント・バウマン 出版社:青土社 ISBN:978-3791769735								
参考書 2	『多文化であることとは』 著者:宮島 喬 出版社:岩波書店 ISBN:978-4000291217								

授業科目名	日本国憲法				履修期	2021年度 春学期	
担当者	入江 祥子					NO.	GE-SI-0-001
配当学科	全学共通				年次	1	
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>&lt;到達目標&gt; 主権者として必要とされる日本国憲法の知識を身につけ、さらに憲法改正につき論理的に自己の考えを述べることを目指す。 「人権」について正しく理解し、快適な社会づくりに貢献できることを目指す。</p> <p>&lt;テーマ&gt; 難解とされる日本国憲法における基本的論点を、判例やニュースを織り交ぜながらできるだけ平易に解説すると同時に、日本国憲法の将来を自分で考えるために必要と思われる情報を提供する。「人権」について理解を深める。</p>						
概要	<p>法の初学者のために、広く「法」の解説から始める。さらに「憲法」の定義やその特質について学んだうえで、「日本国憲法」についてその成立背景から基本原理および統治機構について、判例・学説を交え講義を行う。特に「人権」については、その性質および享有主体性等個々の論点にまで立ち入った解説を行い、正しい人権意識を身につけることを意識する。また、統治機構については、政治的時事問題を交え、日本の政治の仕組みおよび問題点について説明し、主権者として必要な正しい知識を取得できるよう講義を行う。</p> <p>*実務経験のある教員による授業 本授業は法律に関するスペシャリストである司法書士の方による講義です。</p>						
評価方法	受講態度及び取組姿勢30%、各講義の最後に実施する理解度を問う小テストの評価30%、定期試験40%の配分で基本的評価を行う。授業態度については、私語、遅刻、途中退室等についても考慮する。小テストが優秀であれば加点する。						
履修条件・注意事項	履修条件は特にありませんが、日本国内外の時事問題を情報収集するよう心がけてください。注意事項としては、他の学生の受講に迷惑になること(特に私語、授業途中の入退室等)は厳に慎んでください。講師の指示に従わない場合には受講を認めないこともありますので、ご注意ください。						
自己学習	予習としては、授業計画のテーマに沿って、インターネットや書籍を利用した下調べを行っていただきたい。本講義は復習が重要です。授業で学んだ知識を定着させ、それを踏まえて自己の考えを構築できるよう発展させること。						
オフィスアワー	授業時間前後に講義室又は非常勤講師室にて質問等を受けます。						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
第1回:なぜ「憲法」を学ぶ必要があるか		講義	入江				
第2回:法とは何か、法はなぜ必要か、法と道徳の違い		講義	入江				
第3回:法源とは何か、成文法、不文法		講義	入江				
第4回:憲法とは何か、実質的意味の憲法、立憲的意味の憲法		講義	入江				
第5回:憲法の成立、大日本帝国憲法と日本国憲法、成立背景、特徴		講義	入江				
第6回:国民主権の意味、その役割		講義	入江				
第7回:戦争の放棄、「戦争」の意味、「戦力」の意味		講義	入江				
第8回:人権の享有主体性、外国人の人権		講義	入江				
第9回:私人間効力の問題		講義	入江				
第10回:人権保障の限界、「公共の福祉」の意味		講義	入江				
第11回:「権力分立」の意味、権力的契機、正当性の契機		講義	入江				
第12回:国会の制度意義、その構成及び役割		講義	入江				
第13回:内閣の制度意義、その構成と役割		講義	入江				
第14回:裁判所の制度意義、その構成及び役割		講義	入江				
第15回:地方自治について		講義	入江				
第16回:試験		試験	入江				
教科書 1	各回ごとに配布物を配り、それに従って授業を進める。						
教科書 2							
参考書 1	六法						
参考書 2							

授業科目名	民法			履修期	2021年度 春学期		
担当者	生駒 正文					NO.	GE-SI-0-002
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	民法は、皆さんが社会生活をする上でのトラブルを解決するルールを定めていますので、民法を学習することにより、社会生活に役立つ実用的な知識が身に付きます。また、公務員試験や資格試験などの多くに試験科目として採用されていますので、これらの試験を目指す人にとっては、必修の科目といえます。従って、この授業では、次のステップとしての公務員試験や資格試験の勉強に円滑に移行することも念頭に置いて、民法の基礎を理解し記憶することを目標とします。						
概要	民法の基礎を理解するために、平易な概説書を使用し、具体的な事例を折り込み、分かりやすく説明します。予習、復習に活用してください。また、復習用に教科書に準拠した問題集を作成しますので、これを活用して知識を整理してください。あわせて、随時、資格試験(試験問題が公表されている行政書士試験を使用)の問題を取り入れ実践的なトレーニングを行います。この科目は、お大阪簡易裁判所民事調停委員としての実務経験を持つ教員が、その経験を活かし教育現場において実践的に役立つ授業を実施する。						
評価方法	試験 70点 授業態度・意欲 30点 で評価						
履修条件・注意事項	①(予習)別途作成の上配布する補助教材を事前に一読し、授業にて学習する部分の概要を把握するとともに、わからない箇所や疑問に思う箇所などについてチェックしておくこと。 ②(復習)別途作成する問題集により、当日学習した部分について、問題を解き、正解を確認することにより、復習しておくこと。 ③遅刻、無断途中退出と私語は禁止します。 ④ポータブルな六法を携帯すること。						
自己学習	授業計画ごとに教科書を予習・復習しておくこと。						
オフィスワ-	(火)14:00~15:00(14号館6階生駒研究室)						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1. 民法概説 2. 人の能力 3. 制限能力者 4. 物 5. 法律行為と意思表示(意思も欠缺) 6. 法律行為と意思表示(瑕疵ある意思表示) 7. 代理 8. 無権代理 9. 無効と取り消し 10. 条件・期限・期間 11. 時効 12. 団体 13. 物権序論 14. 物権変動(不動産) 15. 物権変動(動産) 16. まとめ(定期試験)		講義	生駒正文				
教科書 1	法学講義案(第2章、第3章、第4章利用) 著者:生駒正文 出版社:ビジネス実務法研究所						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	経済学			履修期	2021年度 春学期		
担当者	張 秉煥					NO.	GE-SI-0-003
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	経済学を学ぶもっとも重要なインセンティブは、日常生活で目にするさまざまな経済的現象に関する分析的思考を修得することである。具体的には市場における消費者や企業といった経済主体の経済活動の論理を理解し、市場メカニズムの機能とその失敗、国民所得、経済成長、所得機会の変容および経済政策、そして実生活とのかかわり合いについて理解を深めることができる。						
概要	前半部では、個々の消費者の行動や企業の行動に関する分析をもとに、価格メカニズムについて学ぶ。具体的には需要供給メカニズム、市場の構造と価格分析、公共財と共有資源問題などに関する基礎的知識を修得する。後半部では、一国の経済全体の動きについて解説する。具体的には、国全体の総生産や所得水準の動き、所得分布や所得機会の変容、経済安定化政策などに重点をおく。随時経済学的思考や考え方を体験することができる現実の経済問題について解説を加える。						
評価方法	成績の配点は、随時のミニクイズや復習テスト30点、定期総合筆記試験(16回目授業)70点である。合計60点以上を合格とする。すべてのテストはテキスト類の持ち込み自由で行う。ただし、電子辞書以外の持ち込みは禁ずる。その他詳細については、受験ルールは学則に則るものとする。						
履修条件・注意事項							
自己学習	授業内容に基づき、「基礎的概念」や「現実とのかかわり合い」について理解を深めること。						
オフィスワ-	授業終了後、教室にて						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
第1回 科学としての経済学 第2回 十大原理1__Trade-off等 第3回 十大原理2__GDP等 第4回 需要供給モデルと応用 第5回 市場構造と社会的厚生 第6回 独占市場、復習テスト1 第7回 独占的市場、寡占市場 第8回 現実の価格、価格弾力性 第9回 価格規制、外部性 第10回 公共財、復習テスト2 第11回 情報の非対称性 第12回 国民所得 第13回 経済成長、景気変動 第14回 所得機会、復習テスト3 第15回 経済安定化政策 第16回 単位認定筆記試験		講義および試験(第1回目の授業で詳細のシラバスを配付する)	張				
教科書 1	独自教材(パワーポイント版講義録・ワークブック型)						
教科書 2							
参考書 1	マンキュー入門経済学 著者:N.グレゴリー マンキュー(著)、足立 英之(翻訳) 出版社: 東洋経済新報社 ISBN:978-4492313862						
参考書 2							

授業科目名	社会学			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	赤坂 真人					NO.	GE-SI-0-004
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>テーマ 基礎社会学(社会学とは何か?・人口論・家族・教育・産業と老d峰) 到達目標 社会学の定義と考え方、具体的な社会問題、人口問題と環境、現代家族、教育、産業と労働の領域における現状と問題を理解させ、その解決法を考えさせる。学生たちが生きている現代社会の仕組みや出来事に関する理解を深める。この講義で現代社会の様々な制度と問題を理解し。毎回実施する小テスト(記述式)で自分の考えを文章で記述する能力を向上させる。</p>						
概要	<p>この講義の目的は社会学という学問がどのような学問であるかを理解させ、講義で学習した社会学的な見方、考え方を応用し、学生の周囲で起こっている実際の出来事について考えさせることである。具体的には人口問題と環境、現代家族の変化、教育問題、いじめ、非正規社員の増加と経済的格差、人口の高齢化と年金、医療保険の破綻などを取り上げる。それによって学生たちは問題を理解し、それを社会学の分析視角から考え、自分の意見を持ち、判断することができるようになる。</p>						
評価方法	小テスト(30%)・定期試験(70%)によって評価する。小テストや小論文は採点して返却するので必ず復習すること。						
履修条件・注意事項	授業を欠席しないように。出席チェックの不正をしないように。						
自己学習	毎学期中、予習と復習には各2時間程度を要する。						
オフィスワ-	火曜4限(15:10~16:40)に、研究室(9309)にて実施。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
			<ol style="list-style-type: none"> <li>1.社会学とは何か</li> <li>2.他の社会科学との違い</li> <li>3.社会学は何の役に立つのか</li> <li>4.世界の人口動向</li> <li>5.日本の人口問題:少子高齢化</li> <li>6.家族とは何か</li> <li>7.変容する家族</li> <li>8.現代家族の諸問題</li> <li>9.教育の社会学</li> <li>10.学力低下論争</li> <li>11.教育と社会</li> <li>12.教員の多忙化と燃え尽き</li> <li>13.産業と労働</li> <li>14.IT社会における労働</li> <li>15.AIの進化と社会変動</li> <li>16.定期試験</li> </ol>			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	赤坂 赤坂 赤坂 赤坂 赤坂 赤坂 赤坂 赤坂 赤坂 赤坂 赤坂 赤坂 赤坂 赤坂 赤坂 赤坂 赤坂
教科書 1	基礎社会学 著者: 赤坂真人 出版社: ふくろう出版 ISBN: 978-4861864278						
教科書 2	毎回、教員が作成したハンドアウトを配布する。						
参考書 1	講義中にさまざまな参考文献を聴解する。						
参考書 2							



授業科目名	人権と政治				履修期	2021年度 春学期	
担当者	高橋 睦子					NO.	GE-SI-0-005
配当学科	全学共通				年次	1	
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	この講義のテーマは「人権」であり、到達目標は、学生が、基本的人権の歴史的な形成過程、および、日本における人権に関する今日的な課題についての的確に理解できるようになることである。						
概要	人権の歴史については、主にヨーロッパ諸国での人権の概念形成を概観する。人権が国際社会において普遍的な理念として広く政治や福祉に定着が図られてきたことも検討する。こうした基本的な知識をもとに、日本において人権に関してどのような課題があるかを論じる。						
評価方法	次の基準によって評価する。 (1) 授業での積極性(質問、発言、受講態度)15% (2) レポートなどの課題提出 35% (3) 単位認定試験(最終レポートとプレゼンテーション)50% なお、評価のために実施した課題等については、授業においてフィードバックする。						
履修条件・注意事項	人権はさまざまな生活の局面に関連する。そのため、授業だけでなく、常に社会問題や政治・文化的な課題について国内外の情報に関心を向けることが重要である。積極的かつ自主的に学修する意思のある学生の履修を歓迎する。留学生の履修・受講についてはN2以上または同等の日本語運用力があることを原則とする。						
自己学習	受講生の予習(30時間)と復習(30時間)のために、授業内容に沿って課題を指示する。						
オフィスアワー	火曜, 13:30-15:00, 研究室(6号館6312)						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
第1回 人権の思想史 第2回 法の下の平等 第3回 平等権の課題 第4回 自由権 第5回 幸福追求権 第6回 生存権 第7回 生存権と福祉 第8回 教育・学習権 第9回 職業選択と人権 第10回 勤労の権利 第11回 参政権 第12回 請願権: 裁判を受ける権利 第13回 子どもの権利 第14回 プライバシー権 第15回 環境権 最終試験		講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 最終試験	高橋 高橋 高橋 高橋 高橋 高橋 高橋 高橋 高橋 高橋 高橋 高橋 高橋 高橋 高橋				
教科書 1	『新・エッセンス憲法』 著者: 安藤 高行 出版社: 法律文化社 ISBN: 978-4-589-03826-5						
教科書 2							
参考書 1	『福祉に携わる人のための人権読本』 著者: 山本 克司 出版社: 法律文化社 ISBN: 978-4-589-03172-3						
参考書 2							

授業科目名	人権と政治			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	高橋 睦子					NO.	GE-SI-0-005
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	この講義のテーマは「人権」であり、到達目標は、学生が、基本的人権の歴史的な形成過程、および、日本における人権に関する今日的な課題についての的確に理解できるようになることである。						
概要	人権の歴史については、主にヨーロッパ諸国での人権の概念形成を概観する。人権が国際社会において普遍的な理念として広く政治や福祉に定着が図られてきたことも検討する。こうした基本的な知識をもとに、日本において人権に関してどのような課題があるかを論じる。						
評価方法	次の基準によって評価する。 (1) 授業での積極性(質問、発言、受講態度)15% (2) レポートなどの課題提出 35% (3) 単位認定試験(最終レポートとプレゼンテーション)50% なお、評価のために実施した課題等については、授業においてフィードバックする。						
履修条件・注意事項	人権はさまざまな生活の局面に関連する。そのため、授業だけでなく、常に社会問題や政治・文化的な課題について国内外の情報に関心を向けることが重要である。積極的かつ自主的に学修する意思のある学生の履修を歓迎する。留学生の履修・受講についてはN2以上または同等の日本語運用力があることを原則とする。						
自己学習	受講生の予習(30時間)と復習(30時間)のために、授業内容に沿って課題を指示する。						
オフィスアワー	月曜, 11:10-12:40, 研究室(6号館6312)						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
			第1回	人権の思想史	講義	高橋	
			第2回	法の下での平等	講義	高橋	
			第3回	平等権の課題	講義	高橋	
			第4回	自由権	講義	高橋	
			第5回	幸福追求権	講義	高橋	
			第6回	生存権	講義	高橋	
			第7回	生存権と福祉	講義	高橋	
			第8回	教育・学習権	講義	高橋	
			第9回	職業選択と人権	講義	高橋	
			第10回	勤労の権利	講義	高橋	
			第11回	参政権	講義	高橋	
			第12回	請願権: 裁判を受ける権利	講義	高橋	
			第13回	子どもの権利	講義	高橋	
			第14回	プライバシー権	講義	高橋	
			第15回	環境権	講義	高橋	
			第16回	最終試験	最終試験	高橋	
教科書 1	『新・エッセンス憲法』 著者: 安藤 高行 出版社: 法律文化社 ISBN: 978-4-589-03826-5						
教科書 2							
参考書 1	『福祉に携わる人のための人権読本』 著者: 山本 克司 出版社: 法律文化社 ISBN: 978-4-589-03172-3						
参考書 2							

授業科目名	社会と統計			履修期	2021年度 春学期		
担当者	佐藤 匡				NO.	GE-SI-0-006	
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義と演習
テーマと到達目標	自然現象や社会現象についての量的データを統計的に整理したり分析したりすることは、計画立案や意思決定によく行われていることである。つまり、社会ではデータを整理し分析する能力が求められるとも言えることができる。本講義では、その統計学の入門をテーマとして、ディプロマポリシーに従って目的達成のためにどのようなデータを集め、それをどのように整理して、分析結果をどのように読み取るかという思考・判断力身に付けるのが到達目標である。						
概要	統計学はむずかしいと感じる人も多いが、身近なことに統計学がうまく応用されて役立っていることも多い。統計学の手法を使って数値データを分析することにより、あいまいな事柄に科学的な説得力を持たせることができる。本講義では、その分析に必要な知識である、Excelを活用してのデータの入力、度数分布表、ヒストグラム、平均と分散、仮説検定、散布図と相関係数などについて学習する。講義内容に対応してパソコンを使用して適宜演習を行う。 ※実務経験のある教員による授業科目 担当教員が理事を務めているNPO社会福祉団体(会員数約1,300人)では、全国の自治体に対して統計的調査を行ったりしている。この科目では、分析の指導などにその担当教員のNPOでの知識が活用されている。						
評価方法	「統計の基礎的知識の理解」の予習復習を確認するため、講義内で毎回用語の説明が求められる。それに対する返答、あるいは自主的な発言やディスカッションへの積極的な参加態度が30%の重みづけで評価される。また、課題等の提出物30%、記述統計を中心とした理解度を問う試験の成績を40%として最終的に総合評価が行われる。これらの3つの評価をバランスよく得ていることが単位認定(到達目標)の判断基準とされる。						
履修条件・注意事項	第1回の授業におけるオリエンテーション・スキル確認テスト未受験者は、その理由によっては履修を認められないことがあるので十分注意すること。 受講者数は、パソコン教室の定員以内とする。 授業計画の内容は、進捗の状況に応じて相談の上変更になることがある。						
自己学習	各回の講義に対し、予習として授業計画に記載されている部分の教科書を読み、理解できない点を洗い出した上で講義に臨むこと。また、復習として、その回で学習した専門用語の意味を簡潔に説明できるようにしておくこと。 授業の進捗と同程度の予習量復習量として、それぞれ90分の時間を最低でも確保すること。 予習復習の確認については、次回の講義時に指名あるいは挙手にて専門用語の説明が求められ、その状況が積極的な参加態度として成績評価の得点とされる。						
オフィスアワー	春学期: 岡山キャンパス131研究室木曜日2時限目 高梁キャンパス254研究室火曜日1時限目 秋学期: 岡山キャンパス131研究室木曜日2時限目 高梁キャンパス254研究室金曜日1時限目  予約なしで直接研究室に来て構わないが、先に来た他の学生との対応の都合で待たせる可能性もあるので、メールにて事前に予約するほうが時間を有効に利用できる。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
第1回 スキル確認テスト・統計処理の概要 第2回 Excelの操作 第3回 度数分布表 第4回 ヒストグラム 第5回 データの散らばり具合 第6回 平均と分散 第7回 標準偏差 第8回 乱数とシミュレーション 第9回 検定の考え方 第10回 検定の実際 第11回 いろいろなグラフ 第12回 散布図 第13回 相関関係と因果関係 第14回 相関係数 第15回 回帰分析、まとめ 第16回 単位認定試験	講義  講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 筆記試験	佐藤  佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤					
教科書 1	統計学の図鑑 著者: 涌井良幸・涌井貞美 出版社: 技術評論社						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	環境科学				履修期	2021年度 春学期		
担当者	秋山 純一					NO.	GE-NM-0-001	
配当学科	全学共通				年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	環境問題を理解するための基礎的知識である「生態系」、「生物多様性」、「物質循環」及び「食物連鎖」等の知識を習得する。その基礎的知識をもとに、現在人類が直面している環境問題である「オゾン層の破壊」、「地球温暖化」、「環境ホルモン」およびその他の環境問題全般の現状についての知識を習得し、現在の環境問題および将来に起こると予想される様々な環境問題について自身で考え、意見を発信し、また行動できることを到達目標とする。							
概要	ヒトは有形無形の環境の中で生活しており、その生命環境の持続的保全が健康保持、人類存続には不可欠である。生活の利便性や効率、経済性を追求するあまり、近年の交通手段の急激な進歩や特に情報革命を中心とする社会構造の急速な変化が先進国だけでなく開発途上国にも広く及んでいる。現在、我々人類はこの急激な変化への適応に追われ、本来、最も尊いはずの生命保持のための環境の維持や保全が後手となり、現在、地球上では近未来を危ぶむ種々の重大な問題（環境汚染、地球温暖化、オゾン層の破壊、紫外線量の増加、環境ホルモン等）が生じている。本講義では前半は生命と環境についての基本的な知識（環境、生態系、生物多様性、物質循環及び食物連鎖等）を習得し、その知識を基に我々の目前で現在起こっている種々のレベルでの環境問題の現状を把握し、また将来生じると予想される問題を予見し、これらの問題に対して先見的な問題意識を持ちどの様に対処すべきかを学習する。本講義の後半では各環境問題の問題提示としてこれらの環境問題に関連するの現状と未来を予測したDVD映像などの鑑賞も加えて授業を行う。 ※実務経験がある教員による授業 この科目は国家資格の「公害防止主任管理者」取得者である教員が環境管理の実務経験を活かし、環境教育において実践的に役立つ授業を実施する。							
評価方法	マークシート形式主体の筆記試験により約90%を評価し、残り約10%の評価として、授業中の態度や質疑応答に関する評価点を加算する。試験やレポート課題後に授業やオフィスアワーを利用してそのフィードバックを行う。							
履修条件・注意事項	学習するテーマの毎にプリント(B4サイズ)を配布するので、第1回目授業からファイルを用意すること。授業中はプリントの空欄への記入及びノートメモを取ることを。							
自己学習	授業毎の事前に配布するプリントによる予習(1時間程度)を行うことで授業に臨むこと、また授業後に空欄を記入したプリント内容の復習(1時間程度)を行って学習内容の理解を深めること。							
オフィスアワー	授業の前後の空き時間や昼休み時間で可能な限り対応を実施。							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
1. 環境と人間のかかわりあい 2. 環境における人類危機要因 3. 生態系と人間 4. 食物連鎖 5. 物質循環 6. 紫外線(作用と分類) 7. 紫外線と皮膚(臨床) 8. 紫外線と皮膚(防御) 9. オゾン層の破壊(原因) 10. オゾン層の破壊(対策) 11. 環境ホルモン(作用) 12. 環境ホルモン(分類) 13. 環境ホルモン(影響) 14. 地球温暖化(原因) 15. 地球温暖化(対策) 16. 単位認定試験	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山						
教科書 1	使用しない(テーマ毎にプリントを配布する)							
教科書 2								
参考書 1	環境科学入門 著者:川合 真一郎 他 出版社:化学同人 ISBN:9.78E+12							
参考書 2								

授業科目名	環境科学				履修期	2021年度 秋学期	
担当者	秋山 純一					NO.	GE-NM-0-001
配当学科	全学共通				年次	1	
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	環境問題を理解するための基礎的知識である「生態系」、「生物多様性」、「物質循環」及び「食物連鎖」等の知識を習得する。その基礎的知識をもとに、現在人類が直面している環境問題である「オゾン層の破壊」、「地球温暖化」、「環境ホルモン」およびその他の環境問題全般の現状についての知識を習得し、現在の環境問題および将来に起こると予想される様々な環境問題について自身で考え、意見を発信し、また行動できることを到達目標とする。						
概要	ヒトは有形無形の環境の中で生活しており、その生命環境の持続的保全が健康保持、人類存続には不可欠である。生活の利便性や効率、経済性を追求するあまり、近年の交通手段の急激な進歩や特に情報革命を中心とする社会構造の急速な変化が先進国だけでなく開発途上国にも広く及んでいる。現在、我々人類はこの急激な変化への適応に追われ、本来、最も尊いはずの生命保持のための環境の維持や保全が後手となり、現在、地球上では近未来を危ぶむ種々の重大な問題（環境汚染、地球温暖化、オゾン層の破壊、紫外線量の増加、環境ホルモン等）が生じている。本講義では前半は生命と環境についての基本的な知識（環境、生態系、生物多様性、物質循環及び食物連鎖等）を習得し、その知識を基に我々の目前で現在起こっている種々のレベルでの環境問題の現状を把握し、また将来生じると予想される問題を予見し、これらの問題に対して先見の問題意識を持ちどの様に対処すべきかを学習する。本講義の後半では各環境問題の問題提示としてこれらの環境問題に関連するの現状と未来を予測したDVD映像などの鑑賞も加えて授業を行う。 ※実務経験がある教員による授業 この科目は国家資格の「公害防止主任管理者」取得者である教員が環境管理の実務経験を活かし、環境教育において実践的に役立つ授業を実施する。						
評価方法	マークシート形式主体の筆記試験により約90%を評価し、残り約10%の評価として、授業中の態度や質疑応答に関する評価点を加算する。試験やレポート課題後に授業やオフィスアワーを利用してそのフィードバックを行う。						
履修条件・注意事項	学習するテーマの毎にプリント(B4サイズ)を配布するので、第1回目授業からファイルを用意すること。授業中はプリントの空欄への記入及びノートメモを取ることを。						
自己学習	授業毎の事前に配布するプリントによる予習(1時間程度)を行うことで授業に臨むこと、また授業後に空欄を記入したプリント内容の復習(1時間程度)を行って学習内容の理解を深めること。						
オフィスアワー	授業の前後の空き時間や昼休み時間で可能な限り対応を実施。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1. 環境と人間のかかわりあい 2. 環境における人類危機要因 3. 生態系と人間 4. 食物連鎖 5. 物質循環 6. 紫外線(作用と分類) 7. 紫外線と皮膚(臨床) 8. 紫外線と皮膚(防御) 9. オゾン層の破壊(原因) 10. オゾン層の破壊(対策) 11. 環境ホルモン(作用) 12. 環境ホルモン(分類) 13. 環境ホルモン(影響) 14. 地球温暖化(原因) 15. 地球温暖化(対策) 16. 単位認定試験	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山		
教科書 1	使用しない(テーマ毎にプリントを配布する)						
教科書 2							
参考書 1	環境科学入門 著者:川合 真一郎 他 出版社:化学同人 ISBN:9.78E+12						
参考書 2							

授業科目名	物理学				履修期	2021年度 秋学期			
担当者	萩野 正興					NO.	GE-NM-0-002		
配当学科	全学共通				年次	1			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義と議論・演習		
テーマと到達目標	<p>テーマ: 学生が物理を身近なものとして捉えることができる。学生が物理の考え方を身につけることができる。          到達目標: 講義だけでなく、その講義に沿った内容の演習や議論を行い、深い学びを得られる。</p>								
概要	<p>「物理は難しい」「宇宙は神秘的に満ちている」そんな偏見を持っていませんか？          この担当教員は天文学者です。天文学者は物理学者です。ここでは物理や天文の考え方を勉強しましょう。          この授業では公式の暗記や板書をノートに書き写したりせず、「主体的」、「対話的」、「深い学び」というアクティブラーニングを実践します。          すなわち、前半は最新データに基づいた物理や宇宙の講義を行い、後半はそのテーマに沿った議論や背景にある物理の簡単な演習(実験や体験)を行います。          この授業の前と後では「世界が違って見える」ように努めます。</p>								
評価方法	論述形式試験(60%)、授業態度(40%)								
履修条件・注意事項									
自己学習	理科の知識は問いません。予習は必要ありません。アクティブラーニングを実践したいので、授業への積極的な参加をお願いします。復習は各自の興味で行ってください。								
オフィスアワー									
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者		
			1 イントロダクション / 宇宙とは 2 時間と空間 / 運動学 3 暦と太陽系 4 普通とは何か? / 統計学 5 みんな群れを作っている / 力学 6 暖かい? 冷たい? / 熱力学・流体 7 モーターの話 / 電磁気学 8 エネルギーとは何か? 9 虹と夕焼け / 光学 10 いろいろな波 / 波動 11 小さな世界 / 量子力学 12 空を見上げる / 観測技術・望遠鏡 13 宇宙に果てに / 現代の宇宙観 14 我々の置かれた環境 15 物理とは / まとめ 16 論述形式の試験			講義/議論 講義/演習 講義/演習 講義/演習 講義/議論 講義/演習 講義/演習 講義/議論 講義/演習 講義/議論 講義/演習 講義/議論 講義/議論 講義/議論 講義/議論 講義/議論		萩野 萩野 萩野 萩野 萩野 萩野 萩野 萩野 萩野 萩野 萩野 萩野 萩野 萩野 萩野 萩野	
教科書 1									
教科書 2									
参考書 1	ぼくらは「物理」のおかげで生きている 著者: 横川淳 出版社: 実務教育出版 ISBN: 978-4-7889-1178-9								
参考書 2									

授業科目名	生物学			履修期	2021年度 春学期		
担当者	香田 康年				NO.	GE-NM-0-003	
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>【テーマ】学生が、「ヒトを含めたすべての生物が生物シンカによってできて来た」ことを理解する。また、科学とはどのようなことかについて改めて考え理解する。加えて、それらについて考えること、様々な生物現象について考えることで、ヒトや様々な生物、および様々な現象について、丸暗記するのではなく、「なぜそうなのか」を考え理解する力を養う。</p> <p>【到達目標】まず生物のシンカと一般用語の「進化」が意味がことなることを学び理解する。その際に、生物のシンカとはどのような現象なのかについて学び理解する。それを踏まえた上で、生物のシンカがどのような仕組みで起こるのかを学び理解する。</p> <p>それらを学ぶ際に、丸暗記するのではなく、様々な生物現象や人間について考える力、および物事の関係について考え、理解する力を少しでも養う。また、新たな問題に対し、他者の知識を含め、持てる知識を利用し、自ら考え議論する力を養う。</p>						
概要	<p>概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 上記のテーマや到達目標を達成するため、毎回授業は、講義とQ&amp;Aのアクティブラーニングを併用した授業とする。</li> <li>○ 下記の講義項目に従って授業を行う予定であるが、あくまで目安である。受講生の興味、生物学上の疑問、理解の程度を重視するので、講義順序や講義内容、範囲などは受講生の理解をとりながら適宜変更する。</li> <li>○ 受講生は、講義内容に関する疑問点や質問を積極的に出し、理解を深めて欲しい。かつなお、疑問点が残れば、次回の授業で質問できるようにしておくこと。それにより学生の授業内容の理解度を知り、フィードバックを図る。</li> <li>○1995年以来担当者として講義を行って来た。</li> </ul>						
評価方法	<p>20分～30分程度の小テストを複数回行う。それらの合計点(70%)とQ&amp;Aなどのアクティブラーニングへの積極的発言回数(30%)で評価する。</p> <p>ただし、授業態度が悪ければ(授業にまじめに取り組まない場合)10点の範囲で減点する。</p> <p>各小テストは、論述記述式である。</p> <p>講義の内容から、重要な内容について説明記述させる問題を出题する予定である。</p> <p>授業をとっていない友人に分かるような説明記述ができていないことが、採点の基準になる。専門用語には必ず理解しやすく説明を加えること。</p> <p>なお、途中の小テストは、採点結果を返却し、フィードバックをはかり、再試験追試験を行うこともあるが、最終回のテストは再試験追試験を行わない。</p>						
履修条件・注意事項	<p>受講生は、グループ討論や質疑応答時に積極的に発言することを心掛けるようにすること。</p> <p>教員が講義している間は、傾聴に努め、私語を控えること。質問は大いに歓迎する。ただし、手を挙げて指名されてから発言すること。</p>						
自己学習	<p>【復習】</p> <p>授業内容は常識と異なることが多く、授業は前回までの理解を前提に進めるので、毎回必ず復習し、理解しておくこと。次回の授業で、前回内容についての質問に指名されても答えられるようにしておくこと。</p> <p>またいつ小テストがあっても対応できるように、充分理解し、ノート整理しておくこと。復習には二時間程度かけて行う事を目安とする。</p> <p>【予習】</p> <p>過去の授業内容についての疑問点を整理しておき、次回の授業で質問できるようにしておくこと。また、次回の授業内容について、参考書などを参考に、自分なりの現時点での理解を確認しておくこと。また、予め質問したいことがあれば、用意しておくこと。予習にも、二時間程度要することを目安とする。</p>						
オフィスアワー	講義担当者は非常勤講師なので、質問等があれば、授業後の休憩時間に行うこと。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 生物のシンカと一般用語としての「進化」</li> <li>2 生物のシンカの起こる仕組み</li> <li>3 なぜたくさんの生物がいるのか？</li> <li>4 なぜ人類が存在しているのか？</li> <li>5 ダーウィンはなぜ生物シンカに気がついたのか</li> <li>6 科学とはどのような学問か？</li> <li>7 生物とは？</li> <li>8 どんな生物、どんな動物がいるのか？</li> <li>9 クラゲとヒトはどこが同じでどう違うのか</li> <li>10 “うんこ”と“おしっこ”の違いは？</li> <li>11 遺伝子と遺伝子の発現</li> <li>12 人間の本性とは？</li> <li>13 本能と学習の真の関係</li> <li>14 利己的行動と利他的行動</li> <li>15 非血縁者間の利他行動のシンカ</li> <li>16 様々な対人関係心理のシンカと神を信じる心のシンカ</li> <li>17 最終試験(筆記試験)</li> </ol>	毎回講義とQ&A方式のアクティブラーニング	毎回香田康年					
教科書 1	教科書は使わない。理解に必要な資料は講義中に配布するか、スライド等で提示しながら講義する。						
教科書 2							
参考書 1	面白くて眠れなくなる生物学 著者:長谷川英祐 出版社:PHP文庫 ISBN:978-4-569-76860-1						

## 参考書 2

進化と人間行動

著者:長谷川寿一、長谷川真理子

出版社:東京大学出版会

ISBN:4-13-012032-8



授業科目名	生物学			履修期	2021年度 春学期		
担当者	福田 富男				NO.	GE-NM-0-003	
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>テーマは生物の基礎ともいえる生態、細胞や遺伝などに加え、人の健康に深く関係する生活習慣病などの幅広い知識を習得し、生物現象を広く正確に把握できる。          具体的な学習内容は概要の欄にしめすものとし、これらに加え一般社会人として、正しく知識を活用できる能力を養い、学習の到達目標は授業内容の完全な理解を目指す。</p>						
概要	<p>学習の内容としては、(地)地域における森や植物、河川や水生生物の学習および実習などを素材として論文作成法を習得する。更に海と沿岸生物、アマモ場の生態、魚類生態などの諸分野の幅広い生物生態学の知識を学ぶ。加えて生物学と医学、細胞・遺伝などの基礎生物学を学び、それらをもとに老いと生物学、ヒトの一生と健康な生活などの基礎医学の諸分野、また再生医療や環境問題などこれからの生物学に関する広範囲の知識を習得する。</p> <p>*実務経験のある教員による授業科目          医学博士。1969年から2003年まで岡山県水産試験場で生物生態学などを調査研究。2004年から、高校、専門学校、大学などで非常勤講師として勤める。医学他に必要な生物の知識を経験から教授する。</p>						
評価方法	<p>復習、小テスト他の課題対応、定期試験等の結果で総合的に評価する。          定期試験(80%)、課題評価(20%)の結果で総合的に評価する。</p>						
履修条件・注意事項	<p>基礎生物学を主体に自然科学、医学、環境、保健問題などに広く関心を持っていること。加えて、授業時間外の課題について各授業内で指示するので、必ず実行し失念しないよう留意しておくこと。また、配布資料は再発行しないので紛失しないこと。</p>						
自己学習	<p>ほぼ各週とも復習課題を課し、加えて前週の小試験を実施する。授業開始直後、それらの解答・解説を行い授業内容を確実に習得させる。また、復習課題は不定期に回収しその実施状況を把握・評価する。          予習および復習には、各1時間程度を要する。</p>						
オフィスアワー	授業終了後、教室にて						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1. 生物体と生物学の分野 2. 山林、植物の役目 3. 森林生態学実習 4. 水生生物と河川 5. 河川生態学実習 6. 論文作成法、海と生物の起源 7. アマモ場のはたらき 8. 細胞の発見と構造 9. 細胞の機能 10. ヒトとその遺伝子 11. 細胞分裂 12. ヒトの健康と次世代の子供 13. 生老病死,DNA,RNAの構造 14. DNAのはたらきと健康な生活 15. 今後の課題, 再生医療, 環境 16. 定期試験		講義 講義 学外実習 講義 学外実習 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記	福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男				
教科書 1	<p>病気になるらない健康生活スタイル          著者:徳田安春、岸本暢将、星 哲哉          出版社:西村書店          ISBN:978-4-89013-612-4</p>						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	化学				履修期	2021年度 春学期		
担当者	秋山 純一					NO.	GE-NM-0-004	
配当学科	全学共通				年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	本講義では化学の全般の基礎的な知識習得に重点をおき学習する。また、日用品、生活に必要な薬品化学や化粧品等に関連する界面化学分野の項目も取り上げ、将来の種々職業や生活に役立つ化学的な知識を取得し、その知識を応用できることを到達目標とする。							
概要	今日の科学技術の進歩は目覚しく、現代の私達の豊かな暮らしは正にこの科学の進歩に支えられていると言っても過言ではない。化学は、物質の成り立ちや変遷を究明する学問で、物質を構成する原子や分子を対象とし、それらの性質、構造、反応性などを実証的に解き明かす。18世紀後半から学問として体系付けられ、幾多の素晴らしい知見や成果を蓄積しながら、現代化学へと発展してきた。今日では、複雑で有用な物質を簡単な物質(分子)から合成するなど、私達の身の回りには化学の力で作られた物質が溢れ、暮らしを豊かに、快適にしてくれている。一方、分子という考えの導入により、生命現象を化学的に解釈できるようになり、また生命現象を遺伝子のレベルで操作することもできるようになった。これらの知見を基に生命科学の分野では遺伝子治療なども行われるようになった。しかし他方では、地球環境問題や環境ホルモンなどの新たな種々の問題がみられるようになった。本講義では基礎的な化学の知識の確認・修得に重点におき、また特に我々の生活用品や基礎医学に関連した分野も取り上げて授業を行う。 ※実務経験がある教員による授業 この科目は化粧品メーカーの研究開発の実務経験をもつ教員がその経験を活かし、将来の仕事や日常生活に実践的に役立つ授業を実施する。							
評価方法	問題概要を事前にプリントにて予告配布するマークシート形式主体の定期試験により約90%を評価し、残り約10%の評価として、授業中の態度や質疑応答に関する評価点を加算する。試験やレポート課題後に授業やオフィスアワーを利用してそのフィードバックを行う。							
履修条件・注意事項	学習するテーマの毎にプリント(B4サイズ)を配布するので、第1回目授業からファイルを用意すること。授業中はプリントの空欄への記入及びメモを取ること。							
自己学習	授業毎の事前に配布するプリントによる予習(1時間程度)を行うことで授業に臨むこと、また授業後に空欄を記入したプリント内容の復習(1時間程度)を行って学習内容の理解を深めること。							
オフィスアワー	授業の前後の空き時間や昼休みを活用して実施。							
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1. 原子・分子の構造 2. 化学結合 3. 同位体と放射能 4. 周期律表 5. 化学反応、結合 6. 酸化と還元(反応物質) 7. 酸化と還元(燃料電池他) 8. 物質の分類(金属、非金属) 9. 水の化学(特性、硬度、pH) 10. 有機化合物の構造分類 11. 有機化合物の置換基分類 12. 有機合成の反応分類 13. 高分子化合物(天然) 14. 高分子化合物(合成) 15. 界面の化学(洗剤、乳化) 16. 単位認定試験		講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山					
教科書 1	使用しない(テーマ毎にプリント配布する)							
教科書 2								
参考書 1	教養の現代化学 著者:多賀 光彦/共著 他 出版社:三共出版 ISBN:9.78E+12							
参考書 2								

授業科目名	化学				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	秋山 純一					NO.	GE-NM-0-004	
配当学科	全学共通				年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	本講義では化学の全般の基礎的な知識習得に重点をおき学習する。また、日用品、生活に必要な薬品化学や化粧品等に関連する界面化学分野の項目も取り上げ、将来の種々職業や生活に役立つ化学的な知識を取得し、その知識を応用できることを到達目標とする。							
概要	今日の科学技術の進歩は目覚しく、現代の私達の豊かな暮らしは正にこの科学の進歩に支えられていると言っても過言ではない。化学は、物質の成り立ちや変遷を究明する学問で、物質を構成する原子や分子を対象とし、それらの性質、構造、反応性などを実証的に解き明かす。18世紀後半から学問として体系付けられ、幾多の素晴らしい知見や成果を蓄積しながら、現代化学へと発展してきた。今日では、複雑で有用な物質を簡単な物質(分子)から合成するなど、私達の身の回りには化学の力で作られた物質が溢れ、暮らしを豊かに、快適にしている。一方、分子という考えの導入により、生命現象を化学的に解釈できるようになり、また生命現象を遺伝子のレベルで操作することもできるようになった。これらの知見を基に生命科学の分野では遺伝子治療なども行われるようになった。しかし他方では、地球環境問題や環境ホルモンなどの新たな種々の問題がみられるようになった。本講義では基礎的な化学の知識の確認・修得に重点におき、また特に我々の生活用品や基礎医学に関連した分野も取り上げて授業を行う。 ※実務経験がある教員による授業 この科目は化粧品メーカーの研究開発の実務経験をもつ教員がその経験を活かし、将来の仕事や日常生活に実践的に役立つ授業を実施する。							
評価方法	問題概要を事前にプリントにて予告配布するマークシート形式主体の定期試験により約90%を評価し、残り約10%の評価として、授業中の態度や質疑応答に関する評価点を加算する。試験やレポート課題後に授業やオフィスアワーを利用してそのフィードバックを行う。							
履修条件・注意事項	学習するテーマの毎にプリント(B4サイズ)を配布するので、第1回目授業からファイルを用意すること。授業中はプリントの空欄への記入及びメモを取ること。							
自己学習	授業毎の事前に配布するプリントによる予習(1時間程度)を行うことで授業に臨むこと、また授業後に空欄を記入したプリント内容の復習(1時間程度)を行って学習内容の理解を深めること。							
オフィスアワー	授業の前後の空き時間や昼休みを活用して実施。							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
			<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 原子・分子の構造</li> <li>2. 化学結合</li> <li>3. 同位体と放射能</li> <li>4. 周期律表</li> <li>5. 化学反応、結合</li> <li>6. 酸化と還元(反応物質)</li> <li>7. 酸化と還元(燃料電池他)</li> <li>8. 物質の分類(金属、非金属)</li> <li>9. 水の化学(特性、硬度、pH)</li> <li>10. 有機化合物の構造分類</li> <li>11. 有機化合物の置換基分類</li> <li>12. 有機合成の反応分類</li> <li>13. 高分子化合物(天然)</li> <li>14. 高分子化合物(合成)</li> <li>15. 界面の化学(洗剤、乳化)</li> <li>16. 単位認定試験</li> </ol>			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山	
教科書 1	使用しない(テーマ毎にプリント配布する)							
教科書 2								
参考書 1	教養の現代化学 著者:多賀 光彦/共著 他 出版社:三共出版 ISBN:9.78E+12							
参考書 2								

授業科目名	人類生態学			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	末吉 秀二					NO.	GE-NM-3-005
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	人類生態学の視点から、ヒトの環境への適応を理解することができるようになる。						
概要	人類生態学は、個体群レベルで人間の生存をとらえ、その生業・食物・人口学的側面に関する包括的な研究から、ヒトの環境への適応を明らかにする学問分野と定義される。本講義は、①生態系のなかの人間、②人間の生存と健康、③人口からみた人間、④環境問題と人間の大テーマをブレイクダウンして詳しく説明する。また、今日の環境問題や人口問題の本質について理解を深める。						
評価方法	到達目標を計るため、試験(80%)、小テスト(10%)、受講態度(10%)で総合的に評価する。なお、評価のために実施した小テストは、授業でフィードバックするので試験までに見直しておくこと。						
履修条件・注意事項	指定した教科書は必ず購入すること。						
自己学習	毎回講義で指定する章を通読し、不明な点を明確にすること(予習)、不明な点が理解できたかを確認すること(復習)。						
オフィスワ-	月曜日・金曜日(3限、5限)						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
			1 オリエンテーション 2 生態系と人類の特性 3 人類の起源と進化 4 生存様式の変化と多様性 5 生業と社会 6 身体とその機能 7 行動の生態学 8 栄養と健康 9 病気の生態学 10 長期的な人口変化 11 人口指標と集団の適応 12 現代の人口問題 13 エネルギーと資源 14 ライフスタイルと環境			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義	末吉 末吉 末吉 末吉 末吉 末吉 末吉 末吉 末吉 末吉 末吉 末吉
教科書 1	人類生態学 著者:大塚柳太郎・河辺俊雄・高坂宏一ほか 出版社:東京大学出版会 ISBN:4-13-052300-7						
教科書 2							
参考書 1	生態人類学を学ぶ人のために 著者:秋道智彌・市川光雄・大塚柳太郎編 出版社:世界思想社 ISBN:4-7907-0561-7						
参考書 2							

授業科目名	統計学				履修期	2021年度 春学期		
担当者	山本 敦之					NO.	GE-NM-0-006	
配当学科	全学共通				年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	テーマは「数学としての統計学の理解と、推測統計学の実践」である。学生は、度数分布や確率分布の基礎概念を練習問題を解きながら習得する。その上で、母平均や母分散の区間推定や、仮説検定(母平均・母分散、適合度・独立性、母相関係数)の技法に習熟する。これによって学生は関係する分野の現実の問題でそれらの技法を使いこなすことができるようになる。							
概要	集団の代表値・散布度や二つの集団の相関などの度数分布論の基礎概念、二項分布・正規分布や $\chi^2$ 乗分布やt分布などの確率分布論の基礎概念を、問題演習を通じて習得する。しかるのち、母平均や母分散の区間推定や母平均・母分散や適合度・独立性や母相関係数に関わる仮説検定の問題を解き、さまざまな分野における応用への道を開く。							
評価方法	小試験(25%)、課題(25%)、定期試験(50%)。評価のための小試験・課題については次回授業で講評によりフィードバックするので、然るべく準備すること。							
履修条件・注意事項	順列・組合せ、確率、数列、微分積分の初歩など、ある程度の数学的知識は履修に際して必要条件である。							
自己学習	事前に次回講義を受講するための課題を出すので、それについての予習をすること(2時間程度)。また、教科書と板書にもとづき復習してノートブックに要点を記入すること(2時間程度)。これを次回授業で確認する。							
オフィスアワー	257研究室で木曜4限							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者			
1. 度数分布 2. 代表値・散布度 3. 平均・分散の計算 4. 相関係数 5. 確率変数 6. 2次元確立分布 7. 二項分布 8. 正規分布 9. $X^2$ 乗分布とt分布 10. 標本分布 11. 区間推定 12. 仮説検定 13. 母平均・母分散の検定 14. 適合度・独立性の検定 15. 総括 16. 定期試験	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本						
教科書 1	新統計入門 著者:小寺平治 出版社:裳華房 ISBN:4-7853-1099-5							
教科書 2								
参考書 1								
参考書 2								

授業科目名	数学				履修期	2021年度 春学期			
担当者	山本 敦之					NO.	GE-NM-0-007		
配当学科	全学共通				年次	1			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義		
テーマと到達目標	医療系をはじめとする、広範囲の専門分野で将来必要となる数学的知識、つまり「1変数や2変数の微積分」がテーマである。限られた時間の中で基礎的なものに限定してその学習をおこなう。学生は1変数と2変数の微積分の基礎的問題を解くことができるようになる。								
概要	まず1変数関数では、さまざまな初等的関数(整関数、三角関数、指数関数)の性質について学び、これらの関数やその逆関数の微分や積分を行なう。また級数展開について学ぶ。2変数関数では全微分という概念を理解し、さまざまな関数の微分や積分を行なう。また2変数関数の極値問題や重積分の問題を解く。こうして1変数と2変数の微積分の基礎的問題を解く能力を身につける。								
評価方法	小試験(25%)、課題(25%)、定期試験(50%)。評価のための小試験・課題については次回授業で講評によりフィードバックするので、然るべく準備すること。								
履修条件・注意事項	数学I,A,II, Bを履修していること。それと毎回プリントを配布するので、ファイルブックを用意しておくこと。								
自己学習	事前に次回講義を受講するための課題を出すので、それについての予習をすること(2時間程度)。また、配布プリントと板書にもとづき復習してノートブックに要点を記入すること(2時間程度)。これを次回授業で確認する。								
オフィスワ-	257研究室で木曜4限								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1. 簡単な1変数関数と2次曲線 2. 三角関数と逆三角関数 3. 指数関数と対数関数 4. 1変数関数の微分 5. 初等関数の導関数、n次導関数 6. 平均値の定理とTaylor級数 7. 1変数関数の不定積分 8. 1変数関数の定積分 9. 2変数関数の微分 10. 2変数関数の極値 11. 2変数関数の累次積分 12. 重積分 13. 変数変換 14. 変数変換と積分 15. 総括 16. 定期試験			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本					
教科書 1	微分と積分 著者:三宅敏恒 出版社:培風館 ISBN:978-4-563-00352-4								
教科書 2									
参考書 1									
参考書 2									

授業科目名	韓国地域社会					履修期	2021年度 春学期		
担当者	李 分一					NO.	SS-BU-2-305		
配当学科	経営社会				年次	カリキュラムにより異なります。			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義		
テーマと到達目標	地域研究を学ぶ理由は、地域の安定(平和)と繁栄にある。分裂国家・韓国は、北朝鮮と並んで、日本の隣国である。そして日本は、隣国として朝鮮半島との平和的な共存・共生の関係を保つ必要がある。すなわち、様々なグローバルな課題と地域問題が交差する今日のグローバル社会では、特に日本と朝鮮半島との良好な関係を必要とするのである。この講義を受講すれば、韓国と周辺隣国に関する客観的・総合的な知識の習得とともに、国際地域問題に関する総括力・発表力が身に付けられる。								
概要	世界の地理上には、大小の様々な国家や地域が共存・共生している。それらは自然的、人文社会的な特徴を持ちながら、歴史的な経験を経て現在の国家・地域を形成している。韓国も例外ではない。地域の自然環境や社会環境における様々な地理的事実を有機的に結合して考察することにより、その地域の特色・性格を明らかにする。また、この講義では、戦後韓国社会における産業化や民主化過程を具体的な事例を取り上げて説明する。この科目を受講することにより、地理的な見方・認識の手法を学び取り、韓国などの異文化社会の理解や国際理解を深めることができる。								
評価方法	定期試験(80%)、提出物(10%)、授業態度(10%)等によって評価する。提出物などは、授業でフィードバックを行うので、その提出物などの内容を明確に学習しなければならない。								
履修条件・注意事項	(1) 授業後には、授業内容に関するミニレポートを提出しなければならない。(2) 単位認定試験を行うので、必ず受ける必要がある。								
自己学習	(1) 参加型授業であるために、受講生には事前課題を調べた上で、参加すべきである。授業は、この課題をめぐるで行う。(2) 受講生の予習(30時間)と復習(30時間)のために、トピック別の宿題とレポートを課す。								
オフィスアワー	毎週水曜日4時限目(9304研究室)								
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者		
1.オリエンテーション 2.韓国という国家 3.韓国の歴史(民族と国家) 4.韓国民主主義の位相と行方 5.韓国民主主義の制約 6.解放前の要因 7.解放後の要因 8.韓国の権威主義体制 9.民主化・人権擁護運動 10.1980年代の韓国 11.1980年代の政治体制 12.1980年代の民主化運動 13.1990年代の民主化政治 14.韓国政治社会の新潮流 15.韓国の民主主義と市民社会 16.単位認定試験	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 試験	李 李 李 李 李 李 李 李 李 李 李 李 李 李 李 李 李							
教科書 1	現代韓国と民主主義 著者:李分一 出版社:大学教育出版 ISBN:4-88730-303-3								
教科書 2									
参考書 1									
参考書 2									

授業科目名	中国地域社会			履修期	2021年度 秋学期	
担当者	畑木 亦梅				NO.	SS-BU-2-309
配当学科	経営社会			年次	カリキュラムにより異なります。	
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態 講義
テーマと到達目標	中国は近年目覚ましい経済発展を遂げ、政治も変貌し、国際社会における存在も大きくなってきている。社会保障も整備されつつある。一方、腐敗事件が頻発し、社会格差が深刻化しているなど様々な問題も起きている。本講義は、こうした現代中国を分析する。本講義を受講することにより、現代中国の国家制度、社会構造とその変容、経済、環境及び外交、日中関係の現状と問題点などについて理解できるようになる。					
概要	本講義では、現代中国の国家制度、一党支配下の権力構造、社会構造とその変容、経済発展と格差問題、環境問題、外交問題などを様々な視点で捉え分析する。					
評価方法	授業態度、課題レポートなど(40%)、期末テスト(60%)で総合的に評価する。					
履修条件・注意事項	留学生が受講する場合、一定の漢字の読解力が必要である。					
自己学習	予習として、事前に授業資料を読み、理解できない点をまとめて授業を受けること。予習および復習には、2時間程度を要する。					
オフィスワ-	授業終了後教室にて					
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者	
			1. オリエンテーション 2. 政治体制 3. 執政党 4. 多民族国家 5. 香港・マカオ問題 6. 台湾問題 7. 経済の高度成長 8. 経済のグローバル化 9. 社会構造の変容 10. 人口問題 11. 教育問題 12. 環境問題 13. 冷戦下の日中関係 14. 冷戦終結後の日中関係 15. まとめ 16. 期末試験	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅	
教科書 1	『5分野から読み解く現代中国』(2016) 出版社: 晃洋書房 ISBN: ISBN 978-4-7710-2720-6					
教科書 2						
参考書 1						
参考書 2						



授業科目名	社会スポーツ概論			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	高藤 順				NO.	SS-SM-4-105	
配当学科	スポーツ社会			年次	カリキュラムにより異なります。		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	学生が、「社会スポーツの概念」及び「社会制度としての社会スポーツの実態」をテーマとし、それらについて地域のスポーツ指導者になるために必要な知識を習得するとともに、指導者としての能力をスポーツ指導現場において発揮できる。						
概要	(地) 現在スポーツは、特に先進諸国においては人々の社会生活の一部となり、きわめて高度に整備され機能している。しかしながら、学校体育や企業スポーツを中心にスポーツが普及・発展してきたわが国の社会スポーツは、1993年日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)開幕以降、文部科学省や日本体育協会、スポーツ競技団体を中心にようやく発展しつつある現状である。また、バブル経済の崩壊、リーマンショック以降、企業クラブが休・廃部が増加する一方、地域・市民を中心とした総合型地域スポーツクラブも増加傾向にある。本講義では、スポーツと社会に関わる様々なしくみや課題及び今後の展望を解説する。この科目は、日本女子サッカーリーグ所属クラブ監督・運営責任者の実務経験を持つ教員が、その経験を活かし、スポーツマネジメント現場における現状や課題、必要とされる知識や能力について講義し、学生の理解を深める。						
評価方法	単位認定試験(40%) 中間レポート(30%) 毎回授業終了後のプレゼンテーション(20%) 受講姿勢(10%) 評価の詳細については、第1回目の授業において説明する。なお、評価のために実施した小レポートは、授業でフィードバックするので単位認定試験までに見直しておくこと。						
履修条件・注意事項	授業終了後の小レポート内容とともに自分なりの考察を毎回授業後、ノートにまとめておくこと。授業に対する取り組みについては、厳しく指導する。						
自己学習	授業終了後、毎回2時間程度授業内容を必ず復習し、次回のテーマについて予習すること。						
オフィスワ-	個人研究室(9405)にて、火曜日4限に実施。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会スポーツの概念</li> <li>2. 学校体育との相違点</li> <li>3. 日本における社会スポーツ発展の歴史</li> <li>4. アメリカにおける社会スポーツ発展の歴史</li> <li>5. ヨーロッパにおける社会スポーツ発展の歴史</li> <li>6. 日本における社会スポーツの現状</li> <li>7. 社会スポーツ発展のための行政支援</li> <li>8. 社会スポーツ発展のための企業支援</li> <li>9. FC吉備国際大学シャルムの実践を通じた地域貢献活動</li> <li>10. 地域スポーツクラブ活動の現状と課題</li> <li>11. 社会スポーツ発展のための地域住民とのタイアップ</li> <li>12. 商業スポーツクラブの現状と課題</li> <li>13. プロスポーツの社会スポーツへの貢献と課題</li> <li>14. スポーツを通じたまちづくり(トップリーグクラブ)</li> <li>15. スポーツを通じたまちづくり(地域スポーツクラブ)</li> <li>16. 単位認定試験</li> </ol>	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 試験	高藤 高藤 高藤 高藤 高藤 高藤 高藤 高藤 高藤 高藤 高藤 高藤 高藤 高藤 高藤 高藤		
教科書 1	スポーツのリスクマネジメント 著者:小笠原正・諏訪伸夫 編著 出版社:ぎょうせい ISBN:978-4-08838-8						
教科書 2	スポーツ政策の現代的課題 著者:諏訪伸夫・井上洋一・齋藤健司・出雲輝彦 編 出版社:日本評論社 ISBN:978-4-535-59514-0						
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	経絡鍼灸学			履修期	2021年度 春学期		
担当者	孫 基然				NO.	SS-SM-2-324	
配当学科	スポーツ社会			年次	カリキュラムにより異なります。		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	本講義では東洋医学における重要な「経絡鍼灸学」をテーマとして、それについて福祉、健康とスポーツ領域で活用できるレベルを到達目標とする。						
概要	「経絡学説」は東洋医学における最も重要な生理学の一環であると同時に、臨床各科治療の基礎でもある。本講義ではまず経絡の起源に関わる背景を紹介し、その後「十二正経」を講義する。その中で主に経絡の循行部位、生理機能、病理特徴および分布特徴、相関部位及び代表経穴の取り方を中心として行われる。更に現代医学を併せてそれに関わっている筋肉、神経及び血管などを中心としている。「鍼灸学」について主に鍼の刺し方、灸療法のすえ方、適応症、注意事項及び鍼灸治療のメカニズム、また、中国の鍼灸状況を解説する。						
評価方法	テーマ「経絡鍼灸学福祉、健康とスポーツ領域で活用できるレベルを到達目標とする」の到達度について、知識および能力を計るために、定期試験結果や授業での発表等を通じて総合的に評価する。具体的には、知識修得状況を把握するための定期試験(50%)、課題発表(30%)、授業中の学びの程度を判定するため、授業への積極的な参加態度(20%)を合計して総合評価する。なお、評価のために実施した小テストは、講義内でフィードバックすることから、試験までに見直しが必要である。						
履修条件・注意事項	毎回の授業において問題提起と討論が可能ないようにテキストの指定されたページを熟読してくる。また、学期末のレポート提出が定期試験受験の条件となることから授業終了後にノートを纏めておくこと。						
自己学習	1) 事前に課題を出し、それについて調べてきたことを元にして、参加型学習法によることから、予習が必須である。2) 指示に従って必ずノートを作成し復習をすること。3) 試験は必ず行うので、授業に出席していただけでは単位は取れないので、必ず予習復習を行うこと。予習及び復習に、各2時間程度を要する。						
オフィスアワー	6号館3階の個人研究室において、水曜日3時限目をオフィスアワーの時間とする。						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
第1回 肺経・大腸経について 第2回 胃経・脾経について 第3回 心経・小腸経について 第4回 腎経・膀胱経について 第5回 心包経・三焦経について 第6回 肝経について 第7回 胆経について 第8回 鍼灸概説について 第9回 片手挿管について 第10回 鍼に関する一般知識 第11回 鍼治療の適応症 第12回 刺鍼手技法について 第13回 灸療法概説について 第14回 灸療法の実際について 第15回 鍼灸理論について 第16回 定期試験		講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然				
教科書 1	身近な東洋医学 著者:王専 出版社:ふくろう出版 ISBN:978-4-86186-305-9						
教科書 2							
参考書 1	適宜指示する						
参考書 2							

授業科目名	公衆衛生学 I				履修期	2021年度 春学期	
担当者	中瀬 克己					NO.	HS-NU-1-116
配当学科	看護			年次	1		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	15	授業形態	講義
テーマと到達目標	公衆衛生活動の目的は、その国や地域の優先する健康問題に社会資源を配分したり、健康格差を減らしたりする事により、効率的に社会の健康課題に取り組むことである。個人よりは集団を対象とし、個々の病気の治療よりもその病気を起こりやすくしている環境や制度に注目する。現状や介入効果の評価を疫学や統計資料によって行い、学問的に精緻化されている。この科目で学生は、上記の公衆衛生の基本的考え方が身につくことが目標である。 保健師助産師看護師法第1条には、「この法律は、保健師、助産師及び看護師の資質を向上し、もって医療及び公衆衛生の普及向上を図ることを目的とする。」とあり、公衆衛生学は看護師における必須分野であることから国家試験にも必出分野である。						
概要	公衆衛生活動では、疾病予防、寿命延長及び精神的・身体的・社会的な健康の保持増進など、その目的のための様々な社会制度や技術があり、それらを公衆衛生学Ⅱとともに学ぶ。この科目では、公衆衛生の総論的なもの、基礎的考え方を主要なトピックスを中心として学習し、資料を用いて講義を行う。教科書は、公衆衛生の体系や詳細の整理のために用いる。 ※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、自治体の公衆衛生部門において実務経験のある教員が担当し、現状や課題とその解決に必要なとされる知識や能力を含めて講義をすることによって、学生の理解を実際的なものとし又深める。						
評価方法	期末の定期試験(50%)と授業への取り組み姿勢、提出物の内容(50%)で評価する。授業時にアンケートを行い、必要時にフィードバックを行うとともに次回以降の講義内容、進捗等に反映させる。						
履修条件・注意事項	プリントを配布し、理解を助けるための演習も行うので、初回授業よりファイルを用意し整理して保存すること。期末試験時にはファイルを元に復習すると効率的である。						
自己学習	「記憶」より「理解」が自らの考えを形作るためには重要である。「なぜそうなのか」といった疑問を持って授業に臨むと理解が深まる。一方、教科書は簡潔に纏められ確認や整理に有用であり、その理解のためには背景を他の資料などで補う必要がある。						
オフィスアワー	6号館4階6424研究室にて、毎週水曜2限(教授会がある日を除く)または木曜2限を、オフィスアワーとする。						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1. 公衆衛生とは、社会と健康 2. ライフスタイルと健康 3. 行動経済学 4. 公衆衛生を担う機関 5. ソーシャルキャピタル 6. 環境と健康 7. 医療制度 8. レポート発表		講義 講義・演習 講義 講義 講義 講義 講義 演習	中瀬 中瀬 中瀬 中瀬 中瀬 中瀬 中瀬				
教科書 1	公衆衛生—健康支援と社会保障制度(2)14版 著者:神馬 征峰ら 出版社:医学書院 ISBN:978-4-260-03574-3						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	看護学概論			履修期	2021年度 春学期			
担当者	掛谷 益子、澤田 和子					NO.	HS-NU-1-201	
配当学科	看護			年次	1			
必修・選択	必須	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義・演習	
テーマと到達目標	<p>〈テーマ〉 看護とは何かを理解するための基盤となる看護の主な概念を学び、看護の対象となるその人とその生活を理解する。そして、看護を実践するための場と仕組みおよび看護専門職の役割や機能を学習する。</p> <p>〈到達目標〉 1. 看護の機能と役割、看護の構成要素を理解する。 2. 看護の対象とある人とその生活を理解する。 3. 看護活動を実践するために必要な法律について理解できる。</p>							
概要	看護を志す初学者として、看護の核となる概念である人間や健康の基本的捉えかたについて理解する。この科目は、臨床での看護師の実務経験を持つ教員が、その経験を活かし、看護職者として必要とされる知識や能力について実践的に役立つ授業を実施する							
評価方法	筆記試験70% 課題レポート30%							
履修条件・注意事項	看護とは何かを考えられるように主体的に学習に取り組む。 日頃から保健・医療や福祉に関する新聞記事やニュース報道に関心を持ち、視野を広げておく。							
自己学習	予習:授業において問題提起と討論が可能なように教科書の該当ページを熟読する。(90分) 復習:毎回の授業終了後に、授業内容を再確認する。(90分)							
オフィスワ-	水曜日2時限目:6号館4階 6402・6438 研究室							
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1. 看護とは 看護の概念 2. 看護の役割と機能 3. 看護の対象の理解 人間のこころ・からだ・発達 4. 看護の対象の理解 地域での暮らし 5. 健康とは 6. ライフサイクルと健康・生活 7. 看護の歴史 8. 看護職のキャリア 9. 看護における倫理 現代社会と職業倫理 10. 看護における倫理 看護実践における倫理的問題 11. 看護サービスの提供 12. 看護をめぐる制度と政策 13. 国際化と看護 14. 災害時における看護 15. 私の看護観 16. 試験		1.講義 2.講義 3.講義  4.講義  5.講義 6.講義 7.講義 8.講義 9.講義  10.講義  11.講義 12.講義 13.講義 14.講義 15.講義 16.試験	1.掛谷 2.掛谷 3.澤田 4.澤田 5.澤田 6.澤田 7.掛谷 8.掛谷 9.掛谷 10.掛谷 11.掛谷 12.掛谷 13.澤田 14.澤田 15.掛谷・澤田 16.掛谷・澤田					
教科書 1	系統看護学講座 専門分野 I 看護学概論 基礎看護学① 著者:茂野香おる 他 出版社:医学書院 ISBN:978-4-260-02181-4							
教科書 2								
参考書 1								
参考書 2								

授業科目名	作業療法概論			履修期	2021年度 春学期		
担当者	京極 真、岩田 美幸、三宅 優紀、狩長 弘親、山本 倫子、寺岡 睦					NO.	HS-OT-1-203
配当学科	作業療法			年次	1		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>【テーマ】 学生は、将来、作業療法士として従事することを目指し、保健・医療・福祉、あるいは新しく開拓される領域での作業療法の役割を多様な観点で捉えることができる。</p> <p>【到達目標】 学生は、作業療法の専門性と独自性を明確に理解できることを目標とする。</p>						
概要	<p>作業的存在としての人と作業療法の役割を理解するために、作業のイメージを明確にし、各領域における作業療法の実践過程を理解する。また、作業療法の歴史的背景と実践理論の概要を学び、根拠に基づく実践の重要性と今後の作業療法への展望について検討する。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目では、作業療法士としての実務経験をもつ教員や外部講師がその経験を活かし、医療・保健・福祉等の領域において実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	授業への参加度(50%)、単位認定レポート試験(50%)の結果で総合評価する。 なお、単位認定レポート試験は採点結果を返却し、模範解答を掲示する。						
履修条件・注意事項	グループワークや発表時に欠席した場合は成績評価に大きく影響するため、必ず担当教員に連絡すること。 日常生活の中で人(自分自身も含む)と作業の関係について洞察を深めること。						
自己学習	毎回の授業を確実に理解できるように教員が指定する内容を必ず1時間以上予習し、主体的に参加すること。また、授業後は重要な事項を必ず1時間以上復習しておくこと。						
オフィスアワー	月曜4限(15:10～16:40)、6428研究室 ※他教員のオフィスアワーは別途確認						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
1. オリエンテーション, 作業とは何か 2. 作業療法の対象, Enabling occupation 3. 身体障害領域の作業療法 4. 精神障害領域の作業療法 5. 高齢者・認知症の作業療法 6. 作業療法の歴史(起源) 医学・作業療法用語の解説 7. 作業療法の歴史(パラダイムシフト) 8. 作業療法の実践理論(人間作業モデル) 医学・作業療法用語の確認テスト 9. 作業療法の実践理論(CMOP-E・OTIPM他) 10. 高次脳機能障害領域の作業療法 11. 予防領域の作業療法 12. 発達障害領域の作業療法 13. 作業療法における研究の重要性 14. 生活行為向上マネジメント 15. 作業療法を取り巻く状況, まとめ 16. 試験	講義 AL  AL AL AL 講義 講義 講義・筆記試験 試験 講義	京極 岩田  寺岡 山本 岩田 京極  寺岡  寺岡					
教科書 1	作業療法学概論 第3版(標準作業療法学専門分野) 著者:二木淑子・能登真一 出版社:医学書院 ISBN:978-4260025355						
教科書 2	「作業」って何だろうー作業科学入門 第2版 著者:吉川ひろみ 出版社:医歯薬出版 ISBN:978-4263216675						
参考書 1	基礎作業学 第3版(標準作業療法学専門分野) 著者:濱口豊大 出版社:医学書院 ISBN:978-4260030557						
参考書 2	作業療法士になろう! 著者:齋藤さわ子 出版社:青弓社 ISBN:978-4787210531						

授業科目名	人間と作業				履修期	2021年度 春学期	
担当者	寺岡 睦					NO.	HS-OT-1-204
配当学科	作業療法			年次	1		
必修・選択	必須	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義、AL
テーマと到達目標	<p>テーマ:学生は、作業療法士が主とする「作業」が健康と幸福に与える影響を理解できる          到達目標:学生は、講義とアクティブラーニングを通して、作業が人間の健康と幸福に与える影響を理解できる</p>						
概要	<p>作業とは、人間が経験すること全てである。          作業療法士になるためにはこの作業を理解し、作業療法という方法を使ってクライアントへ介入を行う必要がある。          そのためには作業がもつ力を理解し、健康と幸福に近づく作業の使い方を教えたり、やり方を変更したり、自身で運用できるようになることが求められる。          作業は経験である以上、どのような経験を積むかによって将来の健康と幸福が変化する。          質の悪い経験＝作業機能障害を積み重ねると人の健康と幸福は阻害される。          しかし質の良い経験＝作業機能状態を積み重ねると人の健康と幸福は促進される。          この科目では、健康と幸福に特に良い影響を与える作業を学生に紹介し、実際に体験する時間を設けることでその影響や効果を理解し、解釈出来るように構成している。          この科目は、作業科学を研究し、臨床現場で実践していた者が講義を行う。人間が行う作業が健康と幸福に関連する基礎知識に加え、臨床現場での活用方法なども講義し学生の理解を深める。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目          この科目は、作業に根ざした実践の研究及び臨床での実務経験を持っている教員が、その経験を活かし実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	試験60%、提出物20%、授業への態度20%で評価する。なお、提出物へのフィードバックは授業内で行う。						
履修条件・注意事項	授業の復習をきちんと行うこと 講義内で出た課題には取り組むこと						
自己学習	<p>予習はシラバスについて記載されているテーマについて教科書を読み、事前にインターネットなどを活用し調べておくこと。          予習の時間は1時間程度とする。          講義終了時に、作業を習得して効果を体験してもらうために課題を毎回出すので必ず行うこと。          課題は30分～1時間程度で行える内容で提供する。課題は次回の講義前までに提出すること。</p>						
オフィスアワー	授業終了後、教室で行う。それ以外は月曜か金曜に6430研究室で対応する						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1. オリエンテーション 2. 作業と健康と幸福の関係性 3. 意志力と作業、演習、宿題 4. 疲労と作業、演習、宿題 5. 感謝と作業、演習、宿題 6. フローと作業、演習、宿題 7. 人間関係と作業、演習、宿題 8. 挫折と作業、演習、宿題 9. ストレス軽減と作業、演習、宿題 10. 強みと作業、演習、宿題 11. レジリエンスと作業、演習、宿題 12. 自己肯定感と作業、演習、宿題 13. 講義と発表 14. 人間と作業まとめ 15. 単位認定試験		講義 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 筆記試験	寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡				
教科書 1	「作業」って何だろう 作業科学入門 第2版 著者:吉川ひろみ 出版社:医歯薬出版 ISBN:4263216679						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	発達心理学				履修期	2021年度 春学期			
担当者	宇都宮 真輝					NO.	PS-PS-1-307		
配当学科	心理				年次	1			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義		
テーマと到達目標	テーマは、様々な視点から人間の発達過程について理解することである。そのために、身体、脳、感情、認知、人間関係の発達など、様々な観点から人間の発達を分析し、理解するための知識を身に付けられるようになることを到達目標とする。								
概要	様々な視点から人間の発達過程について学習する。具体的には、胎児期、乳幼児期、児童期、青年期、成人期のそれぞれにおける発達の様相や発達課題について学習する。また、各発達段階における臨床的問題についても学習し、その問題に対する心理的援助についても考察を深める。								
評価方法	評価は、受講態度(10%)、小テスト・レポート(30%)、期末試験(60%)とし、総合的に評価する。小テストとレポートは授業時間内に答え合わせやフィードバックを行う予定。								
履修条件・注意事項	出席は必須であるので欠席をしないこと。積極的かつ真摯な態度で授業に臨むこと。事前に各回の内容について伝達するので、予習を行うこと。小テストなども行うので、自身の習熟度を確認し、復習を欠かさないこと。								
自己学習	予習として次回の内容について教科書を読んてくること。授業で習い、ノートにまとめた内容について復習してくること。次回の授業時に口頭で質問したり、小テスト等で確認します。予習・復習には、90分程度を要する。								
オフィスワ-	研究室にて、火曜日4時限に実施。								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1.オリエンテーション 2.ライフサイクルについて 3.胎児期 4.新生児期 5.乳児期-愛着の形成- 6.乳児期-言葉の発達- 7.幼児期-表象の獲得- 8.幼児期-社会性の発達- 9.児童期-有能感と劣等感- 10.児童期-学校への適応・いじめ- 11.青年期前期 12.青年期後期 13.青年期の病理 14.成人期 15.まとめ 16.期末試験			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮					
教科書 1	よくわかる発達心理学 著者:無藤隆・岡本祐子・大坪治彦(編) 出版社:ミネルヴァ書房 ISBN:978-4-623-05379-7								
教科書 2									
参考書 1									
参考書 2									

授業科目名	保育の心理学 I				履修期	2021年度 春学期		
担当者	森井 康幸					NO.	PS-CE-2-213	
配当学科	子ども発達教育				年次	カリキュラムにより異なります。		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	<p>発達とは人と人の関わりのなかで生じていることを中心に、乳幼児の保育や幼児教育を行っていくうえで必須となる子どもの心身発達の基礎となる心理学的知見を学ぶことをテーマとする。</p> <p>到達目標: 子どもの生得的なすばらしい能力とその発達過程を理解し、子どもに対する興味・関心を高め、より多面的に理解できるようにする。</p>							
概要	<p>保育実践における子どもの発達理解の意義について学ぶとともに、発達に関わる心理学の基礎を習得し、子どもへの理解を深める。また、子どもの発達に関わる他者との関わり、社会的相互作用等についても理解する。さらに、生涯発達の観点から発達のプロセスや初期経験の重要性について理解し、保育実践との関わりについて考察する。</p>							
評価方法	<p>ほぼ毎回(計10回ほど)の講義内で行う小テスト・ミニ・レポートの得点(30%)と定期試験の得点(70%)に、受講態度の評価点(0~1)を乗じたもので評価する。したがって、テストで満点であっても、受講態度の評価点が0.5の場合は100点×0.5で50点となるので注意すること。小テストは採点后、返却するので、定期試験に向けて、しっかり見直しておくこと。</p>							
履修条件・注意事項	<p>上述のように、ほぼ毎時間、小テストを行なうので、最低限、教科書の該当箇所を熟読しておくこと。</p> <p>小テストは前回の授業内容の復習テスト、あるいは当日の授業内容の理解テストを中心に行なう予定である。</p> <p>保育士の資格取得には必須科目である。</p>							
自己学習	<p>予習としては、あらかじめテキストに目を通しておくこと。(2時間)</p> <p>復習は、配付資料とともに、再度テキストを読むこと。(2時間)</p> <p>返却された小テストも確認しておくこと。</p>							
オフィスワ-	月曜4限 教員研究室							
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1. オリエンテーション 2. 発達を考える(1章) 3. 人・モノとの出会い(2章) 4. コミュニケーション・愛着(2章) 5. 遊び・好奇心・知識(3章) 6. 他者との関わり(3章) 7. 学校での学び(第4章) 8. 学びのつまずき(4章) 9. 学校のでの人間関係(5章) 10. 人間関係のつまずき(5章) 11. 青年期の発達課題(6章) 12. 職業と自己理解(6章) 13. 親としての発達(7章) 14. 発達理論と発達支援(8章) 15. まとめ 16. 試験			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	森井 森井 森井 森井 森井 森井 森井 森井 森井 森井 森井 森井 森井 森井 森井 森井				
教科書 1	保育の心理学 I 著者: 無藤 隆・藤崎真知代 出版社: 北大路書房 ISBN: 978-4-7628-2738-9							
教科書 2								
参考書 1	エピソードで学ぶ 乳幼児の発達心理学 著者: 岡本依子・菅野幸恵・塚田-城みちる 出版社: 新曜社 ISBN: 978-4-7885-0907-8							
参考書 2								



授業科目名	対人関係論			履修期	2021年度 春学期		
担当者	栗田 喜勝					NO.	PS-CE-3-219
配当学科	子ども発達教育			年次	カリキュラムにより異なります。		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	「社会における人と人との相互作用」と「社会的適応」をテーマとして、人々の具体的な日常生活場面における対人行動の特徴を理解することにより、よりよい人間関係のあり方について考察を深めることができるようになる。						
概要	心理学は一般的に「行動の科学」として認知されているが、その研究アプローチは多岐にわたる。中でも個人心理学は、環境との相互作用を行う個体(個人)に注目して知覚や感情、思考などについて科学的に究明してきたが、社会心理学は、個人と他者よの相互作用の観点から、社会の中の個人の行動を科学的に理解しようとする学問体系であるといえる。そこで本講では、個人、集団に影響を及ぼす種々の心理的要因について具体的に取り上げ考察する。						
評価方法	受講態度(質疑・意見表明等の有無)(40%)・期末試験(60%)で総合的に評価する。なお、授業中に呈示する自主学修課題については、学修の進展に資するために、見極め評価結果をフィードバックするので参考にすること。						
履修条件・注意事項	主体的、積極的に参加すること。 授業の中で使用する各種の資料や心理テスト類をファイルにより呈示するので受講の前にはあらかじめよく目を通し(予習)、授業後は内容を確認し整理し(復習)、以後の学習に活用してほしい。						
自己学習	1) 事前にファイル呈示する資料に十分目を通して、毎回2時間以上の事前学修を行い授業に参加すること。 2) 毎回授業時には前回の学修内容を確認し、資料中の事項について質疑応答形式で進めるので、積極的な 参加と事前の準備、授業後の振り返り(2時間以上の事後学修)が必要である。 3) 単位認定試験には、毎回の質疑応答内容を含めるので、予習復習の学修成果が大切である。						
オフィスワ-	個人研究室にて、基本的には木曜日4限、金曜日5限にPCオンライン・電話・メール等で実施するが、必要に応じて他の曜日時間帯にも随時対応する。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
1. 心理学と社会心理学 2. 社会心理学の対象と研究方法について 3. 社会的認知について 4. 社会的相互作用について 5. 社会的欲求と適応行動について 6. 人間関係とストレス 7. 人間関係とフラストレーション 8. 人間関係と認知 9. 印象形成について 10. 人間関係と感情 11. 社会的態度と行動について 12. 社会的態度(1)ステレオタイプ 13. 社会的態度(2)偏見 14. 態度変容について 15. 学修のまとめ 16. 期末試験	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田					
教科書 1	初回講義時および毎講義時に授業用資料をファイルにより呈示する。						
教科書 2							
参考書 1	ワークショップ人間関係の心理学 著者:藤本忠明他編著 出版社:ナカニシヤ出版 ISBN:4-88848-833-9						
参考書 2							

授業科目名	デジタルメディアと社会				履修期	2021年度 秋学期	
担当者	大谷 卓史					NO.	AN-AN-1-108
配当学科	アニメーション文化			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>映像をもとに、現代の情報技術とコミュニケーションをめぐる倫理的問題について学ぶ。現代は、情報技術が広く社会に浸透し、人びとのコミュニケーションと行為を媒介する情報社会である。また、現代の情報技術はデジタルコンピューティングをベースとしているので、現代の社会はデジタル技術とデジタルメディアを行為とコミュニケーションの基盤とする社会と見ることが出来る。</p> <p>本講義は、デジタルメディアを媒介とする行為・コミュニケーションの性質を理解し、これらの行為・コミュニケーションにおける規範がどのようなものであるべきか構想するために必要な情報倫理学の基本的な考え方を学ぶ。</p> <p>到達目標は、学生が次の3つのことができるようになることである。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. デジタルメディアが媒介する行為やコミュニケーションの性質を理解できるようになる。</li> <li>2. 倫理学の基本的な考え方とその枠組みを理解できるようになる。</li> <li>3. デジタルメディアが媒介する行為やコミュニケーションにおいて、どのような法的・倫理的問題が生じる可能性があるか理解できるようになる。</li> </ol> <p>ラーニングアウトカムは、「デジタルメディアと情報社会の理解」および「デジタル社会への参加態度」である。</p>						
概要	<p>現代において、デジタルメディアが媒介する私たちの行為とコミュニケーションにかかわる諸問題について、仮想的事例や現実の事例から学ぶ。これらの諸問題に対する基本的なアプローチには、1980年代以降に発展してきた情報倫理学の考え方や枠組みを活用する。</p> <p>映像作品やドキュメンタリーを手掛かりとして、現代における情報技術とコミュニケーションの倫理的問題について考察する。視聴や紹介を予定する映像作品は授業計画を参照のこと。</p> <p>授業では映像作品のストーリーやそこで描かれた哲学的・倫理学的問題を紹介し、学生との議論を中心に進める。映像作品に関しては、事前に見ておくことが望ましい。</p> <p>講義の最終回に全体のまとめをおこなう。</p> <p>毎回簡単な課題提出を求める。内容は自分の意見であれば自由で採点には関係がないが、授業内容を理解したうえで意見であるかどうかなどを課題で確認する。課題に対しては、次回以降授業担当者から返答を行う。</p>						
評価方法	<p>講義内における自主的な質問・発言やディスカッションへの積極的な参加態度、講義内容にかかわる教員からの質問への回答を30%の重みづけで評価する(受講態度)。また、課題等の提出物10%、試験の成績を60%として最終的に総合評価を行う。これらの3つの評価をバランスよく得ていることを単位認定(到達目標)の判断基準とする。また、授業課題に関しては、次回授業でコメントシート(シャトルカード)や、授業内での言及・コメントなどによって(原則課題回答者名は匿名)、フィードバックする。</p>						
履修条件・注意事項	<p>授業に積極的に取り組む姿勢が単位取得には必要です。</p> <p>講義形式の場合も、授業中に受講者に対して質問をします。また、授業の最後には、授業内容に関連した課題を出しますので、解答してください。解答に対しては、次回以降の授業でコメントや解説をします。</p> <p>授業計画の内容は、理解度の状況に応じて変更になることがあります。</p>						
自己学習	<p>各回の講義に対して、次のように予習・復習をおこなうこと。</p> <p>予習:レジュメ等の資料を配布するので、指示に従って予習すること。約2時間。</p> <p>復習:授業内容と資料を要約し、授業内で提示された課題について自分自身で考え回答する。約2時間。</p>						
オフィスワ-	<p>春学期 14号館6階14617号研究室にて毎週水曜日3時限目。</p> <p>秋学期 14号館6階14617号研究室にて毎週木曜日3時限目。</p>						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			<ol style="list-style-type: none"> <li>1 イントロダクション</li> <li>2 なぜ情報倫理が必要なのか</li> <li>3 倫理とは何だろうか(1) 倫理学と倫理・倫理学で使われる言葉</li> <li>4 倫理とは何だろうか(2) 倫理学の基本的な立場</li> <li>5 グーグル革命(ビデオ教材)</li> <li>6 サーチエンジンの倫理:スコア化する社会/ブラックボックス化する社会</li> <li>7 ソーシャルネットワーキングサービス</li> <li>8 フェイクニュースと情報の信頼</li> <li>9 プライバシーの基礎</li> <li>10 個人情報保護制度とその思想</li> <li>11 監視と見守り</li> <li>12 著作権の法・技術・ビジネス</li> <li>13 ICTビジネスと社会(「アップル復活」を見る)</li> <li>14 バーチャルリアリティー</li> <li>15 まとめ</li> <li>16 試験</li> </ol>	<p>講義 講義 講義</p> <p>講義</p> <p>講義 講義</p> <p>講義</p> <p>講義 講義 講義 講義 講義</p> <p>講義 講義 筆記試験</p>	<p>大谷 大谷 大谷</p> <p>大谷</p> <p>大谷 大谷</p> <p>大谷</p> <p>大谷 大谷 大谷 大谷 大谷</p> <p>大谷 大谷 大谷</p>		
教科書 1	レジュメ等資料を配布する。						
教科書 2							
参考書 1	<p>改訂新版 情報倫理入門 著者:土屋俊監修、大谷卓史編著、江口聡、喜多千草、永崎研宣、村上祐子、坪井雅史、川口嘉奈子、吉永敦征、川口由起子著 出版社:アイケイコーポレーション ISBN:4874923240</p>						
参考書 2	<p>AIの倫理学 著者:クーケルバーク著、直江清隆訳者代表 出版社:丸善出版</p>						



授業科目名	解剖学 I			履修期	2021年度 春学期		
担当者	田口 勇仁					NO.	HS-PT-1-101
配当学科	理学療法			年次	1		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>【テーマ】 学生が、骨・靭帯・筋肉などの運動器系の構造と機能について理解できる。</p> <p>【到達目標】 学生が、骨や靭帯、筋肉などの運動にかかわる器官について、各部位の名称や構造を理解できる。また、関節の構造や動きの仕組みについての基礎力を確立し、将来理論的かつ実践的な病態理解ができるようになる。</p>						
概要	<p>骨・靭帯・筋肉の位置や名称を覚えることは勿論、関節の動きのメカニズムなど、運動器全体のイメージの確立を目指す。講義では「teamLabアプリ」を使用し、人体の3次元動態を映像で学ぶことで、より臨床に生きる知識を身につける。</p> <p>*実務経験のある教員による授業科目 この科目は、解剖学研究・人体解剖学実習及び臨床での実務経験を持っている教員が、その経験を活かして教授する。</p>						
評価方法	授業態度10%、提出課題30%、定期試験60%により評価を行う。課題は授業でフィードバックを行う。						
履修条件・注意事項	講義のメモの取れるノートを用意すること。講義中は私語を慎んで、必要事項はメモを取ること。						
自己学習	授業前、シラバス確認の上、教科書の該当ページをよく読んで予習おくこと。授業後、解剖学トレーニングノートの指定されたページを解いて復習を行うこと。なお、予習復習は各1時間以上行うこと。						
オフィスアワー	授業前後10分間、教室にて質問対応						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
1. 骨学総論 2. 骨学(頭蓋骨) 3. 骨学(脊柱胸郭) 4. 骨学(上肢・下肢) 5. 骨学まとめ 6. 関節と靭帯総論 7. 関節と靭帯(頭蓋脊柱) 8. 関節と靭帯(上肢) 9. 関節と靭帯(下肢) 10. 関節と靭帯まとめ 11. 筋系総論 12. 筋系各論(上肢) 13. 筋系各論(下肢) 14. 筋系各論(体幹) 15. 筋系まとめ 16. 試験	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	田口 田口 田口 田口 田口 田口 田口 田口 田口 田口 田口 田口 田口 田口 田口 田口					
教科書 1	標準理学療法学・作業療法学 解剖学 著者:野村 巖 出版社:医学書院						
教科書 2	解剖トレーニングノート 著者:竹内 修二 出版社:医学教育出版社						
参考書 1	人体解剖カラーアトラス 著者:佐藤達夫訳 出版社:南江堂						
参考書 2							

授業科目名	解剖学Ⅱ			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	熊岸 加苗					NO.	HS-PT-1-102
配当学科	理学療法			年次	1		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>【テーマ】 学生は、神経系の構造と機能について理解する。</p> <p>【到達目標】 学生は、神経系の各部位の名称や構造・仕組みについて理解する。また、各部位の生理学的な仕組みを考慮しながら神経系の主要な疾患の病態理解ができるようになることを目標とする。</p>						
概要	<p>脳・脊髄の構造、神経伝導路、脊髄神経系、脳神経系などの解剖学的構造について、神経疾患との関連も含めながら講義する。講義はスライド(パワーポイント)で行い、座学と並行して、適宜「teamLabBodyアプリ」を用いた視覚的授業を行い、複雑な神経システムの3次元的理解を目指す。</p> <p>*実務経験のある教員による授業科目 この科目は、人体解剖の研究及び臨床での実務経験を持っている教員が、その経験を活かし実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	受講態度10%、提出課題20%、定期試験70%により評価を行う。課題や小テストは授業でフィードバックを行う。						
履修条件・注意事項	適宜プリント配布を行うのでA4ファイルを用意すること。						
自己学習	授業前、シラバス確認の上、教科書の該当ページをよく読んで予習しておくこと。授業後、解剖トレーニングノートの指定されたページを解いて復習を行うこと。また、「teamLabBodyアプリ」を用いて、構造や動きの詳細の確認を行うこと。なお、予習復習は各1時間以上行うこと。						
オフィスアワー	授業前後10分間、教室にて質問等に対応						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 神経系とは？</li> <li>2. 神経系総論</li> <li>3. 中枢神経各論(脊髄)</li> <li>4. 中枢神経各論(脳幹・小脳)</li> <li>5. 中枢神経各論(間脳・視床下部)</li> <li>6. 中枢神経各論(大脳皮質)</li> <li>7. 中枢神経各論(大脳基底核)</li> <li>8. 伝導路(感覚性)</li> <li>9. 伝導路(運動性)</li> <li>10. 末梢神経(脊髄神経:上肢)</li> <li>11. 末梢神経(脊髄神経:下肢)</li> <li>12. 末梢神経(脳神経Ⅰ～Ⅳ)</li> <li>13. 末梢神経(脳神経Ⅴ～Ⅻ)</li> <li>14. 末梢神経(自律神経)</li> <li>15. 神経系まとめ</li> <li>16. 試験</li> </ol>	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	熊岸 熊岸 熊岸 熊岸 熊岸 熊岸 熊岸 熊岸 熊岸 熊岸 熊岸 熊岸 熊岸 熊岸 熊岸 熊岸		
教科書 1	標準理学療法学・作業療法学 解剖学 著者:野村 巖 出版社:医学書院						
教科書 2	解剖トレーニングノート 著者:竹内 修二 出版社:医学教育出版社						
参考書 1	人体解剖カラーアトラス 著者:佐藤達夫訳 出版社:南江堂						
参考書 2							

授業科目名	解剖学演習 I				履修期	2021年度 春学期	
担当者	小阪 美津子					NO.	HS-PT-1-103
配当学科	理学療法			年次	1		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>【テーマ】 学生は、人体の発生・循環器・消化器の構造について理解する。</p> <p>【到達目標】 学生は、PTOTの仕事に不可欠な人体解剖学について興味を持ち自ら学ぶ姿勢を身につける。各器官の発生過程を考慮したうえで、循環器・消化器についての構造と機能を理解することを目標とする。</p>						
概要	<p>人体を構成する細胞、組織、器官の成り立ちと全身の器官系についての総論を行う。 循環器系・消化器系・生殖器系の各部位の詳細な構造や名称について理解するとともに、生理学的な機能を考慮しながら主要な疾患の病態についても考察する。座学と並行して、適宜「teamLabBody」アプリを用いて、循環器系・消化器系・生殖器系の3次元の構造についての理解を目指す。 *実務経験のある教員による授業科目 この科目は、発生学・解剖学研究および人体解剖学実習に従事する教員が、その経験を生かして実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	授業態度10%、提出課題30%、定期試験60%により評価を行う。課題は授業でフィードバックを行う。						
履修条件・注意事項	講義のメモの取れるノートを用意すること。講義中は私語を慎んで、必要事項はメモを取ること。						
自己学習	授業前、シラバス確認の上、教科書をよく読んでおくこと。授業後、解剖トレーニングノートの指定されてページをといて復習を行うこと。なお、予習復習は各1時間以上行うこと。						
オフィスアワー	授業前後10分間、教室にて質問等に対応						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1. PTOTの仕事と解剖学 2. 解剖学総論 3. 器官、組織、細胞 4. 生殖器 5. 人体の発生 6. 循環器(心臓) 7. 循環器(血管の構造) 8. 循環器(動脈) 9. 循環器(静脈・胎児循環) 10. 循環器(リンパ) 11. 循環器まとめ 12. 消化器(咽頭・食道・胃) 13. 消化器系(小腸・大腸) 14. 消化器系(肝臓・膵臓) 15. 消化器系まとめ 16. 試験		講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	小阪 小阪 小阪 小阪 小阪 小阪 小阪 小阪 小阪 小阪 小阪 小阪 小阪 小阪 小阪 小阪 小阪				
教科書 1	標準理学療法学・作業療法学 解剖学 著者:野村 巖 出版社:医学書院						
教科書 2	解剖トレーニングノート 著者:竹内 修二 出版社:医学教育出版社						
参考書 1	人体解剖カラーアトラス 著者:佐藤達夫訳 出版社:南江堂						
参考書 2							

授業科目名	解剖学演習Ⅱ				履修期	2021年度 秋学期	
担当者	田口 勇仁					NO.	HS-PT-1-104
配当学科	理学療法				年次	1	
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>【テーマ】 学生が、呼吸器系・泌尿器系・内分泌系・感覚器系の構造と機能について理解できる。</p> <p>【到達目標】 学生が、呼吸器系・泌尿器系・内分泌系・感覚器系について、各部位の名称や構造を理解する。また、各器官の生理学的な仕組みを考慮しながら、主要な疾患の病態理解が出来るようになることを目標とする。</p>						
概要	<p>呼吸器系・泌尿器系・内分泌系・感覚器系の各部位の詳細な構造や名称についての基本事項を理解するとともに、生理学的な機能を考慮しながら主要な疾患の病態についても考察する。</p> <p>*実務経験のある教員による授業科目 この科目は、解剖学研究・人体解剖学実習及び臨床での実務経験を持っている教員が、その経験を活かして教授する。</p>						
評価方法	授業態度10%、提出課題30%、定期試験60%により評価を行う。課題は授業でフィードバックを行う。						
履修条件・注意事項	講義のメモの取れるノートを用意すること。講義中は私語を慎んで、必要事項はメモを取ること。						
自己学習	授業前、シラバス確認の上、教科書の該当ページをよく読んで予習おくこと。授業後、解剖学トレーニングノートの指定されたページを解いて復習を行うこと。なお、予習復習は各1時間以上行うこと。						
オフィスアワー	授業前後10分間、教室にて質問対応						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
			<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 呼吸器(呼吸器の構造)</li> <li>2. 呼吸器(ガス交換の仕組み)</li> <li>3. 泌尿器の構造</li> <li>4. 泌尿器の仕組み</li> <li>5. 排尿反射について</li> <li>6. 泌尿器まとめ</li> <li>7. 内分泌系の仕組み</li> <li>8. 内分泌系(視床下部・下垂体)</li> <li>9. 内分泌系(甲状腺・上皮小体)</li> <li>10. 内分泌(副腎・膵臓)</li> <li>11. 内分泌まとめ</li> <li>12. 感覚器系(皮膚)</li> <li>13. 感覚器系(視覚)</li> <li>14. 感覚器系(聴覚)</li> <li>15. 感覚器系まとめ</li> <li>16. 試験</li> </ol>			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	田口 田口 田口 田口 田口 田口 田口 田口 田口 田口 田口 田口 田口 田口 田口 田口
教科書 1	標準理学療法学・作業療法学 解剖学 著者:野村 巖 出版社:医学書院						
教科書 2	解剖トレーニングノート 著者:竹内 修二 出版社:医学教育出版社						
参考書 1	人体解剖カラーアトラス 著者:佐藤達夫訳 出版社:南江堂						
参考書 2							

授業科目名	生理学 I			履修期	2021年度 春学期		
担当者	水谷 雅年					NO.	HS-PT-1-105
配当学科	理学療法			年次	1		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>テーマ: からだの働きとしくみを学び、医療人基礎力を身につけ、専門家としての論理的思考力を習得する。</p> <p>到達目標: 医学を学ぶ上でのもっとも基礎となる「正常なからだの働きとしくみ」を理解し、生体の生理機能についての知識を身につけることができる。今後4年間で学ぶ医学を理解する上での基礎知識の習得と必要な思考パターンを形成できる。</p>						
概要	<p>医学の学習は人体の形態と構造を学び、その機能と役割を理解することから始まる。形態と構造は、主に解剖学の領域であるが、生理学では、機能と役割の部分を学修する。人体は、分化した細胞集団からなる複数の器官により構成されており、それらは系統的な働きをしている。いくつかの系に分かれている働きと、その調節機構、各系間の相互依存性と協同性を理解する。具体的には、体液・循環・呼吸・消化・代謝・排泄・内分泌などの植物性機能と、筋・神経・感覚などの動物性機能の基本的な働きと、その神経性・体液性調節のメカニズムを学ぶ。生理学で扱うのは、正常な人体における機能である。医療は、病気の人に対して行われるものだから、正常な機能など重要ではないと考えるかもしれないが、正常な構造と機能を理解しなければ、病気の成り立ちを理解することはできない。生理学の講義で得られる知識と、培われる思考パターンは、病理系科目、臨床系科目を学習するに当たり、必要不可欠な礎となるものであり、治療現場でも理学療法士に求められるものである。</p>						
評価方法	<p>授業開始前に行う小テストと学期末に行う筆記試験の成績で評価する。授業態度と小テスト(20%)、終講試験(80%)。なお評価のために実施した小テストの内容は授業でフィードバックするのでしっかり理解しておくこと。</p>						
履修条件・注意事項	<p>講義中は講義内容を暗記しようと思わず、理解することを心がける。疑問があれば積極的に質問すること。原則として授業中にノートをとらない。ノートは家で作成すること。毎回プリントを配布するので、第1回目授業からファイルを用意すること。</p>						
自己学習	<p>その日のうちに、習ったことを復習すること。復習は講義を思い起こしながらプリントと教科書を参考にノートを作成する。その時生理学で学んだ内容を自分の体の中で起こっている現象として理解をすることに努める。後日ノート提出あり。初めて聞く用語などは辞書を引き理解するとともに、基本的な分類、医学用語などはその都度覚えること。予習は前日に教科書を一読しておくこと、また前回のノートを見て、内容を思い起こし、ミニテストに備えること。なお予習及び復習には各2時間程度を要する。</p>						
オフィスワ-	非常勤講師室において、授業の前後で行う。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
1.「生きている」とは 2.神経一般(膜の興奮) 3.神経一般(興奮の伝導と伝達) 4.自律神経(交感・副交感神経) 5.自律神経(調節系) 6.内分泌(総論・視床下部下垂体) 7.内分泌(甲状腺・副腎・膵臓・他) 8.血液(血球と血漿) 9.免疫・血液凝固・血液型 10.呼吸(呼吸器・換気・血流) 11.呼吸(ガスの運搬・呼吸運動の調節) 12.心臓(構造・電気的現象) 13.心臓(力学的現象) 14.循環(ネットワーク・構成と種類) 15.循環(役割と血圧・微小循環) 16.筆記試験	講義 試験	水谷 水谷					
教科書 1	<p>スタンダード生理学(第3版) 著者:二宮、安藤、彼末、松川編 出版社:文光堂 ISBN:978-4-8306-0227-6</p>						
教科書 2							
参考書 1	<p>標準生理学 第9版 著者:本間研一 監修 出版社:医学書院 ISBN:978-4-260-03429-6</p>						
参考書 2	<p>解剖生理や生化学をまなぶ前の楽しくわかる生物・化学・物理 著者:岡田隆夫 出版社:羊土社 ISBN:978-4-7581-2073-9</p>						



授業科目名		生理学Ⅱ			履修期	2021年度 秋学期			
担当者		水谷 雅年				NO.	HS-PT-1-106		
配当学科		理学療法			年次	1			
必修・選択		必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標		<p>テーマ： からの働きとしくみを学び、医療人基礎力を身につけ、専門家としての論理的思考力を習得する。          到達目標： 医学を学ぶ上でのもっとも基礎となる「正常なからの働きとしくみ」を理解し、生体の生理機能についての知識を身につけることができる。今後4年間で学ぶ医学を理解する上での基礎知識の習得と必要な思考パターンを形成できる。</p>							
概要		<p>医学の学習は人体の形態と構造を学び、その機能と役割を理解することから始まる。形態と構造は、主に解剖学の領域であるが、生理学では、機能と役割の部分 を学修する。人体は、分化した細胞集団からなる複数の器官により構成されており、それらは系統的な働きをしている。いくつかの系に分かれている働きと、その調節機構、各系間の相互依存性と協同性を理解する。具体的には、体液・循環・呼吸・消化・代謝・排泄・内分泌などの植物性機能と、筋・神経・感覚などの動物性機能の基本的な働きと、その神経性・体液性調節のメカニズムを学ぶ。生理学で扱うのは、正常な人体における機能である。医療は、病気の人に対して行われるものだから、正常な機能など重要ではないと考えるかもしれないが、正常な構造と機能を理解しなければ、病気の成り立ちを理解することはできない。生理学の講義で得られる知識と、培われる思考パターンは、病理系科目、臨床系科目を学習するに当たり、必要不可欠な礎となるものであり、治療現場でも理学療法士に求められるものである。</p>							
評価方法		<p>授業開始前に行う小テストと学期末に行う筆記試験の成績で評価する。授業態度と小テスト(20%)、終講試験(80%)。なお評価のために実施した小テストの内容は授業でフィードバックするのでしっかり理解しておくこと。</p>							
履修条件・注意事項		<p>講義中は講義内容を暗記しようと思わず、理解することを心がける。疑問があれば積極的に質問すること。原則として授業中にノートをとらない。ノートは家で作成すること。毎回プリントを配布するので、第1回目授業からファイルを用意すること。</p>							
自己学習		<p>その日のうちに、習ったことを復習すること。復習は講義を思い起こしながらプリントと教科書を参考にノートを作成する。その時生理学で学んだ内容を自分の体の中で起こっている現象として理解をすることに努める。後日ノート提出あり。初めて聞く用語などは辞書を引き理解するとともに、基本的な分類、医学用語などはその都度覚えること。予習は前日に教科書を一読しておくことと、また前回のノートを見て、内容を思い起こし、ミニテストに備えること。なお予習及び復習には各2時間程度を要する。</p>							
オフィスワ-		非常勤講師室において、授業の前後で行う。							
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
					<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 体液調節(腎機能)</li> <li>2. 体液調節(体液)</li> <li>3. 消化・吸収(構造・運動機能)</li> <li>4. 消化・吸収(消化)</li> <li>5. 消化・吸収(吸収)</li> <li>6. 栄養・代謝</li> <li>7. 体温・エネルギー代謝</li> <li>8. 運動機能(骨格筋)</li> <li>9. 運動機能(運動制御のしくみ)</li> <li>10. 感覚(一般・体性感覚)</li> <li>11. 感覚(視覚・聴覚・平衡覚・化学覚)</li> <li>12. 脳機能(意識・生体リズムと睡眠)</li> <li>13. 脳機能(記憶と学習・認識・言語)</li> <li>14. 性差・生殖</li> <li>15. 老化</li> <li>16. 筆記試験</li> </ol>			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 試験	水谷 水谷 水谷 水谷 水谷 水谷 水谷 水谷 水谷 水谷 水谷 水谷 水谷 水谷 水谷 水谷 水谷 水谷 水谷
教科書 1		<p>スタンダード生理学(第3版)          著者:二宮、安藤、彼末、松川 編          出版社:文光堂          ISBN:978-4-8306-0227-6</p>							
教科書 2									
参考書 1		<p>標準生理学 第9版          著者:本間研一 監修          出版社:医学書院          ISBN:978-4-260-03429-6</p>							
参考書 2		<p>解剖生理や生化学をまなぶ前の楽しくわかる生物・化学・物理          著者:岡田隆夫          出版社:羊土社          ISBN:978-4-7581-2073-9</p>							

授業科目名	生理学実習				履修期	2021年度 春学期			
担当者	水谷 雅年、秋山 純一、森下 元賀、井上 茂樹、中嶋 正明					NO.	HS-PT-2-107		
配当学科	理学療法				年次	2			
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	60	授業形態	実習		
テーマと到達目標	生理学Ⅰと生理学Ⅱの講義で得た知識を、生体を使って実際に実験を行って、生体現象を肌で感じ、生きた知識とすることを目的とする。この過程で科学的な思考力を養うとともに、実験データのまとめ方、レポートの書き方などを身につけることができる。また被験者になることによって患者様の気持ちを理解できるようになる。								
概要	<p>将来の臨床分野との関連性を考慮して、神経の興奮・伝導、筋収縮、反射に関する基礎的な実験をカエルを用いて行う。また自分たちの体を使って心電図や筋電図の計測、血圧、心拍数、血流量、発汗量、呼吸機能検査などの測定を行う。皮膚感覚についても、ヒトを用いて実験を行う。これらの実験から生体の計測方法や、実験データの解釈やまとめ方などを学ぶ。実習全体を通して、生理学で学んだ知識をより生きた知識として身につけることができるとともに、生体を理解する上での思考パターンを身につけることができるようになる。</p> <p>※実務経験のある教員による授業 この科目は、理学療法士としての臨床経験を持つ教員が、その経験を活かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。</p>								
評価方法	実習態度(30%)、レポート(50%)、筆記試験(20%)により総合的に評価する。実習中に理解度を知るために試問を行う。この試問の内容がレポートに反映されているかどうか評価の対象となる。また試問の内容や実験の手順などは次の実習にフィードバックするので見直しておくこと。								
履修条件・注意事項	グループ毎に行う実験が多いので、グループ内で協力して行うこと。決して傍観者になってはいけない。実験に於いては必ず白衣を着用すること。なお後半の実験は班毎のローテーションでおこなう。								
自己学習	実習を行う前に生理学Ⅰおよび生理学Ⅱの講義で習ったその項目をよく復習をし、理解しておくこと。実験で行う手順なども実習書をよく読んで、理解しておくこと。なお予習及び復習には各2時間程度を要する。								
オフィスワ-	非常勤講師室において、授業の前後で行う。								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1-2. 実習全体の説明と前半の実習の説明と講義			講義	水谷・秋山					
3-4. 筋収縮および神経の興奮に関する資料収集			AL	全教員					
5-6. 骨格筋の収縮に関する実験			AL	全教員					
7-8. 上記実験データの分析とまとめ			AL	全教員					
9-10. 神経の興奮と伝導速度に関する実験			AL	全教員					
11-12. 後半の実習の説明と講義			講義	全教員					
13-14. 前回の実験データの分析とまとめ			AL	全教員					
15-16. 心電図測定・皮膚感覚の実験			AL	全教員					
17-18. 前回の実験データの分析とまとめ			AL	全教員					
19-20. 血圧測定の実験			AL	全教員					
21-22. 前回の実験データの分析とまとめ			AL	全教員					
23-24. 呼吸機能・発汗に関する実験			AL	全教員					
25-26. 前回の実験データの分析とまとめ			AL	全教員					
27-28. 血流・筋電図測定の実験			AL	全教員					
29-30. 前回の実験データの分析とまとめ			AL	全教員					
31. 筆記試験			試験	全教員					
教科書 1	スタンダード生理学(第3版) 著者:二宮、安藤、彼末、松川編 出版社:文光堂 ISBN:978-4-8306-0227-6								
教科書 2									
参考書 1	標準生理学 第8版 著者:小澤・福田 監修 出版社:医学書院 ISBN:978-4-260-00301-8								
参考書 2	人体機能生理学 著者:杉晴夫								

出版社:南江堂  
ISBN:978-4-524-25364-7

授業科目名	運動学 I					履修期	2021年度 秋学期		
担当者	井上 茂樹						NO.	HS-PT-1-108	
配当学科	理学療法					年次	1		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義		
テーマと到達目標	ヒトの身体運動に関する基本的な知識を学修する。主に、上肢帯と上肢の運動、顔面および頭部の運動、運動学的分析、姿勢、歩行と走行、運動発達、運動学習に関して学修する。 学生は、1) 身体運動に関する基本的な知識を理解する、2) 運動器の構造と機能を理解する、3) 上肢帯と上肢の運動、顔面および頭部の運動、運動学的分析、姿勢、歩行と走行、運動発達、運動学習に関して理解を深め、基本事項を記憶できることを到達目標とする。								
概要	運動学は理学療法士の最も基本的な学問であり、また臨床の理学療法士が治療場面で応用する学問である。授業ではその中で主に、上肢帯と上肢の運動、顔面および頭部の運動、運動学的分析、姿勢、歩行と走行、運動発達、運動学習に関して学修する。参加型学習における授業であるが、運動学の基本事項についてより理解度を深めるために課題を与え、グループ討論も取り入れた授業を行う。 ※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、理学療法士としての実務経験と研究実績を持つ教員がその経験を活かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。								
評価方法	参加型学習における授業への積極的な参加態度(30%)、知識修得程度を確認するための試験(60%)、自ら調べまとめる能力を確認するための授業ノート(10%)で評価する。参加型学習を主体としていることから、授業中の発言頻度、発言内容、授業への参加態度を重視する。詳しい評価方法は、最初の授業時に説明する。なお、評価のために実施した課題や小テスト等は、授業でフィードバックするので、単位認定試験までに見直しておくこと。								
履修条件・注意事項	1) 事前に課題を出し、それについて調べてきたことをもとにして、参加型学習法により授業を行うため、予習が必須である。 2) 指示に従って必ずノートを作成し復習すること。 3) 初回の授業では、今後の授業にて学修する全体像を説明するため必ず出席すること。 4) 隔週で行う小テストや定期試験は必ず行うため、授業に出席していただけでは単位は取れない。								
自己学習	事前に課題を出し、それについて調べてきたことをもとにして、参加型学習法により授業を行うので、予習が必須である。指示に従って必ずノートを作成し復習すること。試験は必ず行うので、授業に出席していただけでは単位はとれないため、必ず予習復習を行うこと。予習および復習には、各2時間程度を要する。								
オフィスアワー	6号館4階の井上研究室(6437)において、毎週火曜日2時限目(11:10～12:40)をオフィスアワーの時間とする。								
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画				授業方法	担当者	
			1. 上肢帯の運動と構造	AL	井上茂樹	2. 上肢の運動と構造 肩関節(1)	AL	井上茂樹	
			3. 上肢の運動と構造 肘関節(2)	AL	井上茂樹	3. 上肢の運動と構造 手関節(3)	AL	井上茂樹	
			4. 上肢の運動と構造 手指(4)	AL	井上茂樹	6. 運動と動作の分析(1)	AL	井上茂樹	
			5. 運動と動作の分析(2)	AL	井上茂樹	7. 運動と動作の分析(2)	AL	井上茂樹	
			6. 体力と運動処方(1)	AL	井上茂樹	8. 体力と運動処方(2)	AL	井上茂樹	
			7. 姿勢(1)	AL	井上茂樹	9. 姿勢(2)	AL	井上茂樹	
			8. 姿勢(2)	AL	井上茂樹	10. 姿勢(3)	AL	井上茂樹	
			9. 歩行と走行(1)	AL	井上茂樹	11. 歩行と走行(2)	AL	井上茂樹	
			10. 歩行と走行(2)	AL	井上茂樹	12. 歩行と走行(3)	AL	井上茂樹	
			11. 単位認定試験	筆記試験	井上茂樹				
教科書 1	基礎運動学 第6版 補訂 著者: 中村隆一、齋藤 宏、長崎 浩 出版社: 医歯薬出版 ISBN: 978-4-263-21153-3								
教科書 2									
参考書 1									
参考書 2									



授業科目名	身体運動学実習			履修期	2021年度 春学期		
担当者	河村 顕治				NO.	HS-PT-2-110	
配当学科	理学療法			年次	2		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	実習
テーマと到達目標	高度な計測機器を使った実習を通じて、主に身体に関わる基本的な力学の現象を理解できる力を身につけることを目標にする。学生は物理学の中でも特に力学の基礎知識を身につけ、生体力学の問題が解答できるようになる。						
概要	<p>身体運動学とは人間の体の運動のしくみを研究する学問であり、力学と解剖学がその基本となる。これを理解したうえで、実際の人間の正常運動を運動動作分析の手法を用いて解析する。運動動作課題にともなう身体の動きを目で確かめ、手で触れて、種々の動作分析機器を用いて計測を行い、記録分析する。</p> <p>具体的には1.体の重心、2.関節モーメント、3.筋活動、4.呼吸と代謝、5.加速度と力、歩行分析などのテーマについて実習を行う。</p> <p>※実務経験のある教員による授業:この科目は、医師としての実務経験を持つ教員が、その経験を活かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	各実習課題に取り組み適宜指示に従ってポートフォリオを作成して提出する。 定期試験(50%)を中心に、学期末に提出するポートフォリオの内容(50%)にて総合的に判定を行う。 なお、評価のために実施した課題やレポート等は、授業でフィードバックするので、単位認定試験までに見直しをしておくこと。						
履修条件・注意事項	<p>講義は1日に2コマ連続して行う。</p> <p>動きやすい服装と運動靴で参加すること。</p> <p>高校時代に物理を履修していない者については特に事前に参考書などで力学の基礎的な学習が必要である。</p>						
自己学習	<p>授業に先立って「基礎運動学」で該当部分を予習しておくこと。復習として授業終了後には講義内容及び関連事項を図書館やインターネットを利用してポートフォリオにまとめること。</p> <p>予習および復習には、1日の講義につき各1時間程度を要する。</p>						
オフィスワ-	個人研究室にて、火曜日の4時限目に実施。						
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画		
1-1.力学講義(力学法則)			講義	河村顕治			
1-2.力学講義(基本的な運動)			講義	河村顕治			
2-1.力学講義(剛体の力学)			講義	河村顕治			
2-2.力学講義(剛体の力学)			講義	河村顕治			
3-1.講義1:体の重心			講義	河村顕治			
3-2.実習1:体の重心			講義	河村顕治			
4-1.実習1:体の重心			AL	河村顕治			
4-2.実習1:体の重心			AL	河村顕治			
5-1.講義2:関節モーメント			講義	河村顕治			
5-2.実習2:関節モーメント			講義	河村顕治			
6-1.実習2:関節モーメント			AL	河村顕治			
6-2.実習2:関節モーメント			AL	河村顕治			
7-1.講義3:筋活動			講義	河村顕治			
7-2.講義3:筋活動			講義	河村顕治			
8-1.実習3:筋活動			AL	河村顕治			
8-2.実習3:筋活動			AL	河村顕治			
9-1.講義4:呼吸と代謝			講義	河村顕治			
9-2.講義4:呼吸と代謝			講義	河村顕治			
10-1.実習4:呼吸と代謝			AL	河村顕治			
10-2.実習4:呼吸と代謝			AL	河村顕治			
11-1.講義5:歩行分析			講義	河村顕治			
11-2.講義5:歩行分析			講義	河村顕治			
12-1.実習5:歩行分析			AL	河村顕治			
12-2.実習5:歩行分析			AL	河村顕治			
13.試験			筆記試験	河村顕治			
教科書1	基礎運動学 著者:中村隆一 出版社:医歯薬出版 ISBN:978-4-263-21153-3						
教科書2							
参考書1							
参考書2							

授業科目名	運動発達学				履修期	2021年度 春学期			
担当者	横井 輝夫					NO.	HS-PT-2-111		
配当学科	理学療法				年次	2			
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	15	授業形態	講義		
テーマと到達目標	乳幼児が運動機能を獲得していく過程、および運動機能の発達と密接に関連する認知、感情、ことば、食べる機能の発達について理解し、人間の発達を多面的にとらえるための知識と思考力を獲得することが到達目標である。その結果、学生は発達障がい児へのセラピーに応用できるようになる。								
概要	運動機能の発達については、出生から1歳までの発達を詳細に学ぶ。その際、頸定、寝返り、座位、四つ這い、立位、歩行など各発達段階の機能が、どのように統合し、獲得されていくのかについて解説する。また認知機能の発達(ピアジェの発達論)、ことばの発達とことばの本質的な働き、感情の発達(マイケル・ルイスのモデル)を説明する。さらに、子どもの発達に不可欠な遊びの発達と生きるための基本的な機能である食べる機能の発達についても解説し、多面的な角度から子どもが発達する姿を学ぶ。この授業では、小児分野での実務経験をもつ教員がその経験を活かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を展開する。								
評価方法	評価は最終回の試験80%、積極的な授業態度20%で行う。なお、評価のために実施した課題やレポート等は、授業でフィードバックする。								
履修条件・注意事項	毎回授業のはじめに前回の確認を行う。十分な予習と復習をして臨むこと。多くの資料を配布するので、ファイルを用意すること。								
自己学習	予習として、教科書を通読しておくこと。復習として、授業で説明された内容を専門用語を用いて簡潔にまとめること。予習および復習には、各2時間程度を要する。								
オフィスワ-	授業終了時に教室にて。								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1. 認知機能の発達・感情の発達 2. ことばの発達・遊びの発達・食べる機能の発達 3. 反射・反応 4. 1～2か月児の運動発達 5. 3～5か月児の運動発達 6. 6か月児の運動発達 7. 7～9か月児の運動発達 8. 10～12か月児の運動発達 9. テスト			講義 講義  講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	横井 横井  横井 横井 横井 横井 横井 横井					
教科書 1	誕生から1歳まで 機能的姿勢-運動スキルの発達 著者:Rona Alexander・他(著) 高橋智宏 監訳 出版社:協同医書出版社 ISBN:4-7639-2067-7								
教科書 2									
参考書 1									
参考書 2									

授業科目名	人間発達学			履修期	2021年度 春学期			
担当者	村上 勝典				NO.	HS-PT-2-112		
配当学科	理学療法			年次	2			
必修・選択	選択	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	<p>学生は、人間発達学をリハビリテーション専門職の視点から学ぶことができる。          学生は、胎児期から老年期までの各期における運動機能、認知機能、言語機能、情緒・社会性の機能の発達を説明できる。</p>							
概要	胎児期から老年期までの各期における運動機能、認知機能、言語機能、情緒・社会性の機能の発達について解説する。各々の時期で重要な事柄について、現代の発達心理学の主要な知見を示しながら、人間の生涯を解説していく。							
評価方法	<p>「胎児期から老年期までの各期における運動機能、認知機能、言語機能、情緒・社会性の機能の発達を説明できる」の到達度について、知識をはかるために、定期テストの結果、授業中の小テストの結果、授業への取り組み姿勢により総合的に評価する。          具体的には、定期テスト(70%)、授業中の小テスト(20%)、授業への積極的な参加態度(10%)を合計して総合評価する。小テストの結果は、授業時間内あるいはテスト実施の翌週にフィードバックする。</p>							
履修条件・注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予習: 事前に教科書を読み理解できていない点をまとめて、授業を受けること。</li> <li>・復習: 授業の内容の整理をし、理解を深めること。覚えるなど復習を行うこと。</li> <li>・授業中: 積極的かつ真摯な態度で授業に臨むこと。</li> <li>・授業によっては座席を指定する場合がある。</li> <li>・プリントを用いて講義を進めるので、復習しやすいようにファイリングすること。</li> </ul>							
自己学習	<p>予習(2時間程度)として、各授業計画に記載されている部分について事前に教科書を読み、理解できない点をまとめて授業を受けること。          復習(2時間程度)として、内容について、再度理解ができているかを確認すること。</p>							
オフィスアワー	10号館2階の個人研究室において、毎週水曜日1限目をオフィスアワーの時間とする。							
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1 オリエンテーション 2 人間発達学とは 3 胎児期・新生児期 4 乳児期①世界を知り始める 5 乳児期②人との関係のはじまり 6 幼児期①ことばの獲得 7 幼児期②自己と他者 8 児童期①思考の深まり 9 児童期②社会性の発達 10 青年期①自分らしさへの気づき 11 青年期②青年期における人間関係 12 成人前期 13 成人後期 14 老年期 15 総括 16 定期試験			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	村上 村上 村上 村上 村上 村上 村上 村上 村上 村上 村上 村上 村上 村上 村上 村上 村上 村上				
教科書 1								
教科書 2								
参考書 1	よくわかる発達心理学[第2版] 著者: 無藤隆・岡本祐子・大坪治彦 編 出版社: ミネルヴァ書房							
参考書 2								



授業科目名	病理学			履修期	2021年度 春学期		
担当者	高橋 淳					NO.	HS-PT-2-113
配当学科	理学療法			年次	2		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	病理学は基礎医学の総まとめ、そして臨床医学への入門であり、医療に携わる者にとって、どんな職種であれ必要不可欠な学問である。本講義では学生が、これまで学習した内容を総合して、病気の原因、発生の仕組み、経過、病気が迎える最終的な結末(転帰)といった病気の本態に関する基礎知識を身につけ、臨床医学をさらに理解できることを到達目標とする。						
概要	病理学総論として、全身の臓器に共通する一般的な原理を講義する。これには細胞の異常、炎症、循環障害、免疫と免疫異常、先天異常、代謝異常、老化、感染症などの項目が挙げられる。  ※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、内科医として病理解剖の実務経験を持つ教員が、その経験を生かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。						
評価方法	平常の授業態度と定期試験の成績を組み合わせる。成績評価基準;最終試験(80%)、授業態度など(20%)。なお、評価のために実施した課題等については、授業でフィードバックする。						
履修条件・注意事項	講義には必ず教科書を持参すること。授業に対する取り組みの姿勢については厳しく指導する。						
自己学習	教科書の該当箇所を予め読んでおく予習と、講義で教わった内容を再確認する復習を前提にして授業を進める。予習、復習には、各2時間程度を要する。						
オフィスアワー	個人研究室(6414)にて、水曜日の4時限目に実施。						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1. 細胞・組織とその障害 2. 再生と修復 3. 炎症 4. 循環障害(1)(浮腫、出血、血栓、ショック) 5. 循環障害(2)(動脈硬化) 6. 免疫とアレルギー(1)(自然免疫、獲得免疫) 7. 免疫とアレルギー(2)(アレルギー疾患、免疫疾患) 8. 腫瘍(1)(臨床腫瘍学) 9. 分子生物学 10.腫瘍(2)(腫瘍生物学) 11.遺伝性疾患、先天異常 12.新生児の病理 13.老化と老年病 14.感染症 15.環境と栄養 16.試験		1.講義 2.講義 3.講義 4.講義  5.講義 6.講義 7.講義  8.講義  9.講義 10.講義 11.講義 12.講義 13.講義 14.講義 15.講義 16.筆記試験	1.高橋 2.高橋 3.高橋 4.高橋  5.高橋 6.高橋 7.高橋  8.高橋  9.高橋 10.高橋 11.高橋 12.高橋 13.高橋 14.高橋 15.高橋 16.高橋				
教科書 1	カラーで学べる病理学 第5版 著者:渡辺 照男(編集) 出版社:ヌーヴェルヒロカワ ISBN:978-4861740756						
教科書 2							
参考書 1	なるほどなっとく!病理学 改訂2版 著者:小林正伸(著) 出版社:南山堂 ISBN:978-4-525-15162-1						
参考書 2							

授業科目名	臨床心理学				履修期	2021年度 春学期			
担当者	宇都宮 真輝					NO.	HS-PT-2-114		
配当学科	理学療法				年次	2			
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義		
テーマと到達目標	臨床心理学とは、どのような学問であるかについて包括的な理解をしてもらうことが、この授業のテーマである。到達目標は、臨床心理学についての基礎的な内容を学習し、応用に向けた知識と実践的な態度を身につけられるようになることである。								
概要	臨床心理学についての基礎的な内容を紹介する。臨床心理学の発展の歴史、心理療法、心理アセスメント、精神疾患の理解、臨床の現場などについて紹介する。 臨床心理学についての基礎的な内容を理解し、応用に向けた知識と、実践的な態度を身につけてもらいたい。 ※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、臨床心理分野における実務経験のある講師が講義を行う。臨床現場における現状や課題、必要とされる知識や能力について講義し、学生の理解を深める。								
評価方法	評価は、受講態度(10%)、小テスト・レポート(30%)、期末試験(60%)とし、総合的に評価する。小テストとレポートは授業時間内に答え合わせやフィードバックを行う予定。								
履修条件・注意事項	出席は必須であるので欠席をしないこと。積極的かつ真摯な態度で授業に臨むこと。 事前に各回の内容について伝達するので、予習を行うこと。小テストなども行うので、自身の習熟度を確認し、復習を欠かさないこと。								
自己学習	予習として次回の内容について教科書を読んでくること。授業で習い、ノートにまとめた内容について復習してくる。次回の授業時に口頭で質問したり、小テスト等で確認します。予習・復習には90分程度を要する。								
オフィスワ-	研究室にて、火曜日4時限に実施。								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1.オリエンテーション 2.臨床心理学の歴史 3.精神分析学 4.精神分析(事例) 5.分析心理学 6.分析心理学(事例) 7.事例DVD 8.行動療法 9.認知行動療法 10.クライアント中心療法 11.ロジャーズのカウンセリング 12.心理アセスメント 13.発達障害 14.まとめ 15.期末試験			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮					
教科書 1	よくわかる臨床心理学 著者:下山晴彦(編) 出版社:ミネルヴァ書房 ISBN:978-4-623-05435-0								
教科書 2									
参考書 1									
参考書 2									

授業科目名	内科学 I			履修期	2021年度 春学期		
担当者	高橋 淳					NO.	HS-PT-2-115
配当学科	理学療法			年次	2		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	広い範囲の医学の領域のなかで内科学は最も代表的な分野である。それを理解することにより医療従事者にとって必要な医学の基本的概念や考え方を身につけることができる。また、医学は日々進歩しており、内科学も同様である。本講義では、学生が内科学の基礎となる情報収集、論理的思考、判断、フィードバックでの考え方を学び、さらに最新の知識も習得できることを到達目標とする。						
概要	病気がどのようなメカニズムから生じたのか、さらにそれらの疾患の身体機能や生命の予後はどのような経過を辿るのかを理解する。このように学習することは患者さんにおけるPT・OTの役割と位置づけを学び他のコメディカルの職種との連携を考える上でも重要である。 ※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、内科臨床医としての実務経験を持つ教員が、その経験を生かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。						
評価方法	平常の授業態度と定期試験の成績を組み合わせる。成績評価基準;最終試験(80%)、授業態度など(20%)。なお、評価のために実施した課題等については、授業でフィードバックする。						
履修条件・注意事項	教科書を必ず持参して授業を受けること。授業に対する取り組みの姿勢については厳しく指導する。						
自己学習	教科書の該当箇所を予め読んでおく予習と、講義で教わった内容を再確認する復習を前提にして授業を進める。予習、復習には、各2時間程度を要する。						
オフィスワ-	個人研究室(6414)にて、水曜日の4時限目に実施。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
1.内科診療の実際、呼吸器疾患(1)-症候、検査、治療、呼吸不全 2.呼吸器疾患(2)-感染症、アレルギー疾患 3.呼吸器疾患(3)-気管支喘息、COPD、間質性肺疾患 4.呼吸器疾患(4)-肺癌、肺塞栓、換気・胸膜・縦隔疾患 5.消化管疾患(1)-症候、検査、治療 6.消化管疾患(2)-食道疾患、消化性潰瘍、胃癌 7.消化管疾患(3)-大腸疾患 8.肝・胆・膵疾患(1)-症候、検査、治療 9.肝・胆・膵疾患(2)-肝疾患 10.肝・胆・膵疾患(3)-胆道・膵疾患 11.循環器疾患(1)-症候、検査、治療 12.循環器疾患(2)-心不全、不整脈 13.循環器疾患(3)-虚血性心疾患、心筋症 14.循環器疾患(4)-弁膜症、高血圧 15.循環器疾患(5)-動脈・静脈疾患 16.試験	1.講義 2.講義 3.講義 4.講義 5.講義 6.講義 7.講義 8.講義 9.講義 10.講義 11.講義 12.講義 13.講義 14.講義 15.講義 16.筆記試験	1.高橋 2.高橋 3.高橋 4.高橋 5.高橋 6.高橋 7.高橋 8.高橋 9.高橋 10.高橋 11.高橋 12.高橋 13.高橋 14.高橋 15.高橋 16.高橋					
教科書 1	なるほどなっとく!内科学 第2版 著者:浅野嘉延(編集) 出版社:南山堂 ISBN:978-4-525-20722-9						
教科書 2							
参考書 1	ビジュアルノート 著者:医療情報科学研究所(編集) 出版社:メディックメディア ISBN:978-4896326239						
参考書 2							

授業科目名	内科学Ⅱ			履修期	2021年度 秋学期			
担当者	高橋 淳					NO.	HS-PT-2-116	
配当学科	理学療法			年次	2			
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	広い範囲の医学の領域のなかで内科学は最も代表的な分野である。それを理解することにより医療従事者にとって必要な医学の基本的概念や考え方を身につけることができる。また、医学は日々進歩しており、内科学も同様である。本講義では、学生が内科学の基礎となる情報収集、論理的思考、判断、フィードバックでの考え方を学び、さらに最新の知識も習得できることを到達目標とする。							
概要	病気がどのようなメカニズムから生じたのか、さらにそれらの疾患の身体機能や生命の予後はどのような経過を辿るのかを理解する。このように学習することは患者さんにおけるPT・OTの役割と位置づけを学び他のコメディカルの職種との連携を考える上でも重要である。 ※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、内科臨床医としての実務経験を持つ教員が、その経験を生かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。							
評価方法	平常の授業態度と定期試験の成績を組み合わせる。成績評価基準;最終試験(80%)、授業態度など(20%)。なお、評価のために実施した課題等については、授業でフィードバックする。							
履修条件・注意事項	教科書を必ず持参して授業を受けること。授業に対する取り組みの姿勢については厳しく指導する。							
自己学習	教科書の該当箇所を予め読んでおく予習と、講義で教わった内容を再確認する復習を前提にして授業を進める。予習、復習には、各2時間程度を要する。							
オフィスワ-	個人研究室(6414)にて、水曜日の4時限目に実施。							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者			
			1.代謝性疾患(1)-糖尿病 2.代謝性疾患(2)-脂質異常症、痛風、骨粗鬆症 3.膠原病・アレルギー疾患(1)-症候、検査、治療、関節リウマチ、SLE、皮膚筋炎、強皮症 4.膠原病・アレルギー疾患(2)-血管炎、アレルギー疾患 5.内分泌疾患(1)-症候、検査、治療、下垂体疾患 6.内分泌疾患(2)-甲状腺・副甲状腺・副腎疾患 7.腎・泌尿器疾患(1)-症候、検査、治療 8.腎・泌尿器疾患(2)-慢性腎臓病、腎不全 9.腎・泌尿器疾患(3)-糸球体腎炎 10.腎・泌尿器疾患(4)-泌尿器科疾患 11.血液疾患(1)-症候、検査、治療 12.血液疾患(2)-貧血、白血病 13.血液疾患(3)-悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、出血性疾患 14.感染症(1)-症候、検査、治療、ウイルス性疾患 15.感染症(2)-細菌性疾患、真菌性疾患 16.試験	1.講義 2.講義 3.講義 4.講義 5.講義 6.講義 7.講義 8.講義 9.講義 10.講義 11.講義 12.講義 13.講義 14.講義 15.講義 16.筆記試験	1.高橋 2.高橋 3.高橋 4.高橋 5.高橋 6.高橋 7.高橋 8.高橋 9.高橋 10.高橋 11.高橋 12.高橋 13.高橋 14.高橋 15.高橋 16.高橋			
教科書 1	なるほどなっとく!内科学 第2版 著者:浅野嘉延(編集) 出版社:南山堂 ISBN:978-4-525-20722-9							
教科書 2								
参考書 1	ビジュアルノート 著者:医療情報科学研究所(編集) 出版社:メディックメディア ISBN:978-4896326239							
参考書 2								

授業科目名	整形外科学 I			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	森 芳史				NO.	HS-PT-2-117	
配当学科	理学療法			年次	2		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	「運動器の基礎科学・解剖・生理」、「整形外科疾患の病態、診断、治療、リハビリテーション」をテーマとし、運動器の解剖、生理、さらに整形外科疾患の病態やその治療方法を学び、運動器疾患の専門家として臨床の現場で困らないだけの知識と課題を分析し解決する能力を学生が身につけることができる。						
概要	<p>整形外科疾患の知識は理学療法士・作業療法士にとって不可欠である。この講義では、今までに学修した解剖学・生理学の知識を踏まえ、整形外科疾患の病態を理解し、診断方法を学び、臨床の現場に役立つ力を身につけるものである。病態や治療法を理解する上で重要な基本的・普遍的なポイントをおさえつつ、随時最新の知見を取り入れて講義する。また、実際の症例を多くの画像を用いて紹介し、臨床の現場で必要となる科学的根拠に基づいた判断力・思考力も養えるようにする。</p> <p>*実務経験のある教員による授業科目 この科目は、整形外科医である教員が、その経験を活かし、実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	受講態度、定期試験の成績を併せて評価する。成績評価基準として知識習得状況を把握するための最終試験80%、授業中の学びの程度を判定するため、授業への積極的な参加態度20%の割合で評価する。						
履修条件・注意事項	整形外科学は、1年時に学習する解剖学・生理学の知識がないと正確に理解することができない。授業開始までにこれらの科目を確実に復習しておくこと。講義は教科書とスライドを併用して行う。教科書は必ず用意すること。スライド内容は紙媒体と電子媒体双方で配布する。講義に集中すること。特段の事情のない遅刻は厳禁。						
自己学習	予習は、教科書の次回の授業範囲を読み、練習問題を解くまでは最低限行うこと。また、予習の際に解剖学や生理学の知識が不確かであると自覚したら、当該分野の復習も確実に行うこと。復習は、教科書やスライド内容を読み返し、さらに余力があれば国家試験の問題を解くとよい。予習及び復習には、各2時間程度を要する。						
オフィスワ-	6号館4階、6412号室:火曜日5限目、水曜日5限目、その他授業前、放課後、昼休みにお越し下さい。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1.骨疾患①(骨の構造・骨折) 2.骨疾患②(病的骨折:骨粗鬆症・病的骨折・疲労骨折) 3.骨疾患③(骨折の治療) 4.骨疾患④(偽関節と骨壊死) 5.骨疾患⑤(骨折各論)  6.変形性関節症①(総論・変形性膝関節症) 7.変形性関節症②(変形性股関節症・その他の変形性関節症) 8.関節リウマチ①(病態・評価) 9.関節リウマチ②(画像診断・治療) 10.関節リウマチ③(合併症・関節リウマチ類縁疾患) 11.軟骨・関節の疾患①(脱臼・半月板損傷) 12.軟骨・関節の疾患②(結晶誘発性関節炎・外反母趾・軟骨性腫瘍・ガングリオン) 13.靭帯の外傷・疾患(足関節捻挫・前十字靭帯損傷・ゲームキーパー母指・腸脛靭帯炎) 14.腱の外傷(アキレス腱断裂・槌指・指屈筋腱損傷・上腕二頭筋腱断裂) 15.腱の疾患(ばね指・ドゥケルバン病・上腕骨外側上顆炎・肩関節周囲炎・石灰沈着性腱板炎・デュビュイトラン拘縮) 16.単位認定試験	講義 講義  講義 講義 講義  講義  講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	森 森 森 森  森 森 森 森 森 森 森 森 森 森 森 森		
教科書 1	はじめての講義 リハビリテーションのための整形外科の歩き方 著者:監修:田中 栄 著: 仲村 一郎 出版社:南江堂 ISBN:978-4-524-23737-1						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	臨床神経学				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	中角 祐治					NO.	HS-PT-2-119	
配当学科	理学療法				年次	2		
必修・選択	選択	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	この授業のテーマは、各種の神経疾患の臨床像の理解であり、神経疾患に関する国家試験問題に対応できるレベルの知識の習得を到達目標とする。このレベルは実際の医療現場で患者を評価するのに必要な最低限度の知識でもある。							
概要	神経系に関係する血管障害、変性疾患、外傷、腫瘍、感染症、中毒、機能的疾患について講義する。 神経内科の実務経験のある教員が担当します。							
評価方法	毎回の授業の最後に行う小テスト25%、中間試験25%、期末試験50%とする。 中間試験は45分間で、残りの45分で問題の解説をする。 最後のまとめの授業で、期末試験問題の解説をする。							
履修条件・注意事項	神経疾患を理解するためには、正常な解剖・生理と病態生理・症候学の知識を有していることが必要です。							
自己学習	予習・復習に各2時間を要す							
オフィスワ-	水曜3限、6号館4階、6411研究室							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
			1. 血管障害;虚血 2. 血管障害;出血 3. 変性疾患;運動系 4. 変性疾患;感覚系 5. 脱髄疾患 6. 脊髄疾患 7. 末梢神経疾患 8. 中間試験とその解説 9. 筋疾患 10. 外傷 11. 腫瘍 12. 感染症 13. 先天異常 14. 代謝・中毒 15. まとめ 16. 試験			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義	中角 中角 中角 中角 中角 中角 中角 中角 中角 中角 中角 中角 中角	
教科書 1	なし							
教科書 2								
参考書 1	神経内科学テキスト 著者:江藤文夫 出版社:南江堂 ISBN:978-524-26215-1							
参考書 2								

授業科目名	小児科学			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	寺崎 智行					NO.	HS-PT-2-120
配当学科	理学療法			年次	2		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	小児期の各期(新生児、乳児、学童、思春期)においてみられる疾患について、原因、病態生理、症状、経過、治療および予防の観点を学び、疾患をもつ小児特徴と治療および療養生活の看護援助、療育の方法と家族支援の方法について理解する。						
概要	<p>実務経験のある教員等による授業科目</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 小児各期における成長と発達段階、各時期に特有な疾患について学ぶ。</li> <li>2. 循環器疾患では、先天性ならびに後天性心疾患、特に川崎病、心筋症、不整脈の病態について学ぶ。</li> <li>3. 消化器疾患では、先天奇形、食道・胃・小腸・大腸・直腸疾患、肝臓疾患について学ぶ。</li> <li>4. 血液・造血疾患では主に貧血、白血病について学ぶ。</li> <li>5. 腎臓・泌尿器疾患では、急性子宮体腎炎とネフローゼ症候群について学ぶ。</li> <li>6. 神経疾患では、炎症性疾患、免疫性疾患、血管性疾患などを学ぶ。</li> <li>7. 発達障害と社会生活の支援や難病についても学ぶ。</li> </ol>						
評価方法	ミニテスト30%、定期試験70%に加え、授業態度も加味して総合的に評価する。						
履修条件・注意事項	小児科疾患の病態生理に関心を持つこと。また、医療に関するニュースに関心をもつこと。授業前には必ず予習し、授業終了後はノートを整理すること。						
自己学習	学習した内容をその日のうちにまとめること。特に疑問やわからなかった点をチェックして調べておくこと。概ね1時間以上自己学習をすること。						
オフィスワ-	火曜日3限目、研究室にて。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 小児期の特徴と内容</li> <li>2. 成長と発達(胎児)</li> <li>3. 成長と発達(新生児期)</li> <li>4. 乳幼児期の栄養</li> <li>5. 診断と治療における特性</li> <li>6. 新生学</li> <li>7. 新生児期の病気</li> <li>8. 感染症</li> <li>9. 神経疾患</li> <li>10. 神経疾患(痙攣性疾患など)</li> <li>11. 神経筋難病</li> <li>12. 腎・泌尿器疾患</li> <li>13. 発達障害(発達遅滞、重症心身障害)</li> <li>14. 発達障害(ADHD、多動など)</li> <li>15. 小児疾患とリハビリ</li> <li>16. 定期試験</li> </ol>	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 試験	寺崎 寺崎 寺崎 寺崎 寺崎 寺崎 寺崎 寺崎 寺崎 寺崎 寺崎 寺崎 寺崎 寺崎 寺崎 寺崎 寺崎 寺崎		
教科書 1	標準理学療法学・作業療法学 小児科学 出版社:医学書院						
教科書 2							
参考書 1	ナースとコメディカルのための小児科学 著者:奈良勲 他 出版社:日本小児医事出版						
参考書 2							

授業科目名	精神医学 I			履修期	2021年度 春学期		
担当者	森信 繁					NO.	HS-PT-2-121
配当学科	理学療法			年次	2		
必修・選択	必須	単位数	2	時間数	60	授業形態	講義・グループ学習・発表
テーマと到達目標	<p>テーマ:精神医学          到達目標:理学療法士として必要な精神障害についての下記の知識を、学生が身につけられる。          1. 精神医学の基礎的事項・総論的事項を理解できる。          2. 代表的な精神障害について、概念、成因、疫学、症状、検査、治療などについて理解できる。          3. 精神障害特性を理解し、リハビリテーションにかかわる際の基本的態度を学べる。          4. 精神医学の歴史的な背景を理解できる。          5. 精神医療保健福祉関連の法律の概要を理解できる。</p>						
概要	<p>リハビリテーションに関わる者にとって、「人の理解」「こころの理解」は不可欠です。精神の障害をもった人を理解し、接し方やリハビリテーションの方法について学ぶことは、精神障害のみでなく、身体障害や知的障害など他の障害者に接する際にも必要です。具体的イメージを持ちやすいようにビデオなどを活用する他、授業中に適宜症例提示を行い診断や治療法を議論するなど、精神障害への理解を深めるようにすると同時に、評価にも反映します。          ＊実務経験のある教員による授業科目          この科目では、精神科専門医・精神保健指定医としての実務経験をもつ教員がその経験を活かし、医療・保健・福祉等の領域において実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	試験(80%)、グループ学習発表(10%)、授業態度(10%) 発表については、適宜コメントでフィードバックを行う。						
履修条件・注意事項	必修専門科目。 国家試験への対処も考慮しながら、講義を行う。 毎回プリントを配布するので、ファイリングを工夫すること。						
自己学習	予習としては、各事業計画について事前に1時間ほど教科書を読み、疑問点をまとめて授業を受けること。 復習としては、授業終了ごとに2時間ほど、配布資料の脚注やノートに重要事項をまとめて理解すること。						
オフィスワ-	木曜2限、6号館4階6401研究室						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1. 精神障害とは、精神障害の成因と分類 2. 精神症状 3. 身体的検査、心理的検査 4. 器質性および症状性精神障害、精神作用物質による精神および行動の障害 5. 統合失調症、統合失調症性障害、妄想性障害(1) 6. 統合失調症、統合失調症性障害、妄想性障害(2) 7. 気分(感情)障害 8. 神経症性障害、ストレス関連障害、身体表現性障害 9. 摂食障害・睡眠障害など、成人の人格・行動・性の障害 10. 精神遅滞、心理的発達の障害 11. 小児期・青年期に発症する行動・情緒の障害 12. てんかん 13. 薬物療法 14. 電気けいれん療法、精神療法、精神科リハビリテーション 15. 精神保健福祉関連法律の概要		講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義	森信 森信 森信 森信 森信 森信 森信 森信 森信 森信 森信 森信 森信 森信				
教科書 1	臨床につながる精神医学 理学療法・作業療法専門基礎分野 著者:渡辺 雅幸 著 出版社:医歯薬出版株式会社 ISBN:978-4-263-21948-5 C3047						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							



授業科目名	臨床薬理学				履修期	2021年度 春学期		
担当者	長町 榮子					NO.	HS-PT-2-122	
配当学科	理学療法				年次	2		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	学生は、薬物の薬理作用とその作用機序、臨床応用、有害作用、薬物動態等について学ぶことができる。学生は、薬物に対する生体の反応についての基礎的知識を習得することができる。すなわち、学生は薬の作用と有害作用(副作用)、循環器系に作用する薬、抗菌剤の抗菌スペクトルと有害作用、抗癌剤、抗うつ薬・抗精神病薬等の精神科領域の薬等の作用機序、有害作用、臨床応用等について習得することができる。							
概要	医薬品の薬理作用についての知識は医療に携わる者にとっては、必須なものである。従って、薬物の最新の薬理作用とその作用機序、臨床応用、有害作用、薬物動態等について教授する。さらに、「薬物に対する生体の反応」についての基礎的知識を身につけさせる。薬の作用と有害作用(副作用)、循環器系に作用する薬、抗生剤の抗菌スペクトルと有害作用、抗癌剤、消化性潰瘍治療薬の作用機序と臨床応用、抗うつ薬・抗精神病薬等の精神科領域の薬、糖尿病治療薬等の長期間投与薬物の作用機序、有害作用、臨床応用について学ぶ。この科目は、医療現場において実務経験のある薬剤師である教員が、その経験を活かし、実践に役立つ授業を実施する。							
評価方法	試験の成績(80%)を中心に、授業態度(10%)、課題レポート等(10%)による総合評価を行う。							
履修条件・注意事項	授業中は、講義内容を理解することを心がけること。疑問は積極的に質問すること。							
自己学習	授業予定の教科書のページを、熟読しておくこと。また、授業終了後には講義内容及び関連事項を、ノートにまとめておくこと。							
オフィスアワー	水曜日3限目、6号館4階長町研究室(6425号室)							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画				授業方法	担当者
1.薬理学の概念・薬理作用 2.薬効に影響を及ぼす要因・薬の有害作用 3.薬の適用・各種製剤と処方箋・処方の実際 4.抗生物質各論・合成化学療法薬 5.がんの化学療法・免疫抑制薬・消毒薬その他 6.交感神経作用薬・副交感神経作用薬その他 7.全身麻酔薬・催眠薬・抗精神病薬その他 8.抗うつ薬・抗てんかん薬・麻薬性鎮痛薬その他 9.アレルギーと抗ヒスタミン薬・炎症と抗炎症薬 10.強心薬・狭心症治療薬・抗不整脈薬 11.抗高血圧薬 12.血管拡張薬・利尿薬その他 13.呼吸器系薬物(気管支喘息治療薬、鎮咳薬他) 14.消化器系薬物(胃・十二指腸潰瘍薬他) 15.物質代謝に作用する薬物(糖尿病治療薬他) 16.試験	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	長町 長町 長町 長町 長町 長町 長町 長町 長町 長町 長町 長町 長町 長町 長町 長町 長町 長町						
教科書 1	系統看護学講座 薬理学 著者:大鹿英世、吉岡充弘、井関 健著 出版社:医学書院 ISBN:978-4-260-03184-4							
教科書 2								
参考書 1	今日の治療薬 著者:浦部晶夫、島田和幸、川合眞一編集 出版社:南江堂 ISBN:978-4-524-22657-3							
参考書 2								

授業科目名	公衆衛生学				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	中瀬 克己					NO.	HS-PT-2-123	
配当学科	理学療法				年次	2		
必修・選択	選択	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	公衆衛生活動の目的は、その国や地域の優先する健康問題に社会資源を配分したり、健康格差を減らしたりする事により、効率的に社会の健康課題に取り組むことである。個人よりは集団を対象とし、個々の病気の治療よりもその病気を起こりやすくしている環境や制度に注目する。現状や介入効果の評価を疫学や統計資料によって行い、学問的に精緻化されている。この科目では、公衆衛生の基本的考え方が身につくことが目標である。							
概要	公衆衛生活動では、疾病予防、寿命延長及び精神的・身体的・社会的な健康の保持増進など、その目的のための様々な社会制度・社会的取り組みや技術があり、それらを学ぶ。この科目では、公衆衛生の総論的なもの、基礎的な考え方を中心として専攻に関連の深い内容も加えて学習する。 ※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、自治体の公衆衛生部門において実務経験のある教員が担当し、現状や課題とその解決に必要とされる知識や能力を含めて講義をすることによって、学生の理解を実際的なものとし又深める。							
評価方法	期末の定期試験(70%)と授業への取り組み姿勢、提出物の内容(30%)で評価する。授業時にアンケートや練習問題を行い、必要時にフィードバックを行うとともに次回以降の講義内容、進捗等に反映させる。							
履修条件・注意事項	期末試験では、配布資料、自作のまとめ(自作に限る、他人のコピーは不可)は持ち込み可とするが、再試験はしない。							
自己学習	「記憶」より「理解」が自らの考えを形作るためには重要である。「なぜそうなのか」といった疑問を持って授業に臨むと理解が深まる。一方、教科書は簡潔に纏められ確認や整理に有用であり、その理解のためには背景を他の資料などで補う必要がある。							
オフィスアワー	6号館4階6424研究室にて、毎週水曜2限(教授会がある日を除く)または木曜2限を、オフィスアワーとする。							
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
				1. オリエンテーション 公衆衛生とは 2. 地域保健と保健行政 3. 保健医療福祉の制度 4. 疾病予防と健康管理1 ポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチ 5. 疾病予防と健康管理2 ヘルスプロモーション 6. 疫学1 基礎 7. 疫学2 その応用 8. 健康水準と健康指標、人口統計 9. 診断的検査 10. 環境保健 11. 産業保健 12. 学校保健 13. 疾病対策 感染症 14. 健康危機管理 15. まとめ 16. 筆記試験			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 試験	中瀬 中瀬 中瀬 中瀬 中瀬 中瀬 中瀬 中瀬 中瀬 中瀬 中瀬 中瀬 中瀬 中瀬 中瀬
教科書 1								
教科書 2								
参考書 1	公衆衛生がみえる 2019-2020(ただし改訂版が出版された場合は新版を) 著者:編 医療情報科学研究所 出版社:メディックメディア							
参考書 2								

授業科目名	保健医療福祉概論			履修期	2021年度 春学期		
担当者	森信 繁、松原 浩一郎、岩田 美幸、田中 富子、中角 祐治、井上 茂樹、服部 俊夫、竹崎 和子、福岡 美和、高橋 淳、石田 敦					NO.	HS-PT-1-127
配当学科	保健医療福祉学部			年次	1		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>テーマは、国民が安心して生活していくために重要な「社会保障」について、保健医療福祉の専門職が協力して遂行していることを理解することである。</p> <p>到達目標は、各学科の学生が、医師、看護師、保健師、助産師、理学・作業療法士、社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員などの仕事内容が理解できること、そして医療福祉施設の現状を知り、多職種連携のありかたについて理解を深めることである。</p>						
概要	<p>医療技術の進歩により、これまで治せなかった疾病が治せるようになってきている反面、高齢化の進展により、医療だけでは解決できない問題が増えている。これらの状況に対応するためには、多職種連携が必要である。</p> <p>授業では、医師、看護師、保健師、助産師、理学・作業療法士、社会福祉士、介護支援専門員の資格を有し、実務経験のある教員が順に講師となり、それぞれの経験に基づき、日本の保健医療福祉の現状を説明する。学生は、それぞれの仕事内容を理解し、チームアプローチできるようになる。</p> <p>*実務経験のある教員による授業科目 この科目では、医学・看護学・リハビリテーション医学・社会保健福祉学などの領域の実務経験をもつ教員がその経験を活かし、医療・保健・福祉等の領域において実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	レポートで評価する。レポートのテーマは保健医療福祉に関することとし、各自が自分で設定する。そして、関連する文献を3つ以上読み、それらの要約と自分の考えを千字程度にまとめる。具体的な書き方と評価基準の詳細は、最初の授業時間に提示する。						
履修条件・注意事項	他職種の話しを聞ける絶好の機会なので、積極的に授業に参加してもらいたい。						
自己学習	保健医療福祉の現場にチームの一員として参加している自分を思い描いてほしい。また、チームの一員になるためにこれから学習していくべきことを整理してほしい。講義の内容に合わせて終了時に、課題を提示する。課題について予習・復習に2時間を要す。						
オフィスワ-	木曜2限、6号館4階6401研究室						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1. メンタルヘルスと多職種連携 2. 国際保健 3. 看護師の仕事内容 4. 保健師の仕事内容 5. 助産師の仕事内容 6. 理学療法士の仕事内容 7. 作業療法士の歴史と仕事内容 8. 福祉職の歴史と仕事内容 9. 日本の福祉制度と将来展望 10. 在宅支援の連携ネットワーク 11. 保健所の役割と業務 12. 救急医療 13. 先進医療 14. 医療現場の課題 15. 医療現場の将来展望		講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義	森信 服部 竹崎 田中 福岡 井上 岩田 松原 石田 外部講師 中瀬 中角 高橋 中角 森信				
教科書 1	適宜、資料を配布する。						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	リハビリテーション概論				履修期	2021年度 春学期	
担当者	河村 顕治					NO.	HS-PT-1-128
配当学科	理学療法				年次	1	
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	授業の到達目標及びテーマ:4年間にわたり理学療法士になるための教育を受ける上で基本となるリハビリテーションの歴史、理念をまず身につける。その上で、秋学期の「リハビリテーション医学」を学ぶための基礎的知識を身につけることを目標とする。学生は大学で学ぶべき内容の概観を得ることができる。						
概要	リハビリテーションの理念と社会的、地域的リハビリテーションを含めた包括的なリハビリテーションの考え方を教授する。平成12年度より始まった公的介護保険制度についても、社会的背景より講義を行う。リハビリテーションを単なる後療法と位置づけるのではなく、人間らしく生きるための技術、学問として考えていきたい。また、リハビリテーションにおけるチームアプローチの重要性を強調したい。 ※実務経験のある教員による授業:この科目は、医師としての実務経験を持つ教員が、その経験を活かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。						
評価方法	定期試験(80%)を中心に、学期末に提出するポートフォリオの内容(20%)にて総合的に判定を行う。 なお、評価のために実施した課題やレポート等は、授業でフィードバックするので、単位認定試験までに見直しをしておくこと。						
履修条件・注意事項	春学期のリハビリテーション概論と秋学期のリハビリテーション医学の履修において各自がポートフォリオを作成することを義務づける。これは学習をより確かなものにしてこれからの専門的学習の基礎を作るためである。						
自己学習	授業に先立って「リハビリテーション医学テキスト」で該当部分を予習しておくこと。復習として授業終了後には講義内容及び関連事項を図書館やインターネットを利用してポートフォリオにまとめること。 予習および復習には、各1時間程度を要する。						
オフィスアワー	個人研究室にて、火曜日の4時限目に実施。						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1.リハビリテーションとは 2.障害のとらえかた 3.リハビリテーション医学の歴史 4.リハビリテーション医学の実際 5.機能障害の評価(ROM) 6.機能障害の評価(MMT) 7.活動の評価(ADL) 8.QOLの評価 9.理学療法 10.作業療法 11.言語聴覚療法 12.補装具、自助具 13.社会保障体制 14.公的介護保険制度と地域リハ 15.スポーツとリハビリテーション 16.単位認定試験		講義 AL 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治				
教科書 1	リハビリテーション医学 第1版 著者:安部雅博/監、渡邊 修、松田雅弘/編 出版社:羊土社 ISBN:978-4-7581-0231-5						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	医療データオペレーションⅠ			履修期	2021年度 春学期		
担当者	吉長 裕司				NO.	HS-PT-1-131	
配当学科	理学療法			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義・演習
テーマと到達目標	高度情報通信社会に生きる私たちにとって、課題や目的に応じて情報手段を適切に活用する能力、情報リテラシーを身につけることは必要不可欠である。本授業では、コンピュータを、思考の外化・整理の道具、情報伝達の道具として活用する能力を身につけることを目標とする。						
概要	<p>大学での勉学や研究、卒業後の職業生活や社会生活において必要となる、問題提起や課題解決にコンピュータを活用するための技術や知識を、講義と演習の形式で学習する。①ワープロソフトを思考の外化・整理のための道具として活用することを学ぶ。そのために必要なキーボードリテラシーを習得する。これらは大学でのレポート作成、病院での電子カルテ入力などで必要になる。②ワープロ・プレゼンソフトを情報伝達の道具として活用することを学ぶ。実際の発表を通じて発表技法を習得する。プレゼン力は大学での病院実習時の症例発表や卒論発表、さらに就職後の職場内外での発表で必要になる。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、企業において中央コンピュータの運用とシステム開発の実務経験を持つ教員が、その経験を活かし、実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	到達目標を実現するため、課題演習と課題発表を課す。評価基準としては、2回の課題演習と1回の課題発表の評価を90%、および授業態度の評価を10%(減点方式)として総合評価する。なお、課題演習と課題発表に関しては、改善点等をフィードバックするので、自分の知識やスキルの向上に活かすこと。						
履修条件・注意事項	<p>秋学期の医療データオペレーションⅡを履修する学生は、医療データオペレーションⅠを必ず履修しておくこと。 毎回、プリントを配付して、講義と演習を行う。 毎回、データ保存用のUSBメモリを持参すること。 演習内容が毎回進捗するため、欠席しないこと。 この授業では、再試験は実施しないので、注意すること。</p>						
自己学習	教科書・配布資料を予習・復習しておくこと。予習と復習で2時間程度を要する。なお、演習課題は提出期限に間に合うように、必要に応じて授業以外の時間でも取り組むこと。						
オフィスワ-	医療データオペレーションⅠの授業終了後に演習室で実施。						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1. ガイダンス、タイピング練習(上・中・下段) 2. タイピング練習(上・中・下段、日本語) 3. タイピング練習(日本語)、フォルダ作成(情報整理)、ワープロによる思考の外化 4. タイピング記録開始、ワープロによる思考の外化・整理 5. レポート作成の基礎 6. レポート作成に役立つワープロ機能 7. 課題演習①(レポート作成) 8. 課題演習①(レポート作成) 9. プレゼン資料作成の基礎① 10. プレゼン資料作成の基礎②、発表技法の基礎 11. 課題演習②(発表用スライド作成) 12. 課題演習②(発表用スライド作成) 13. 課題発表 14. 課題発表 15. 課題発表、授業の総括		講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 演習 演習 講義・演習 講義・演習 演習 演習 AL AL AL・講義	吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長				
教科書 1	学生のための思考力・判断力・表現力が身に付く情報リテラシー 出版社:FOM出版 ISBN:978-4-86510-343-4						
教科書 2							
参考書 1	よくわかるWord2016 & Excel2016 & PowerPoint2016 改訂版 出版社:FOM出版 ISBN:978-4-86510-349-6						
参考書 2	「伝わる資料」デザイン・テクニック 著者:渡辺克之 出版社:ソーテック社 ISBN:978-4-8007-1108-3						

授業科目名	医療データオペレーションⅡ				履修期	2021年度 秋学期	
担当者	吉長 裕司					NO.	HS-PT-1-132
配当学科	理学療法			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義・演習
テーマと到達目標	高度情報通信社会に生きる私たちにとって、課題や目的に応じて情報手段を適切に活用する能力、情報リテラシーを身につけることは必要不可欠である。本授業では、コンピュータを、データ分析の道具、情報伝達の道具として活用する能力を身につけることを目標とする。						
概要	<p>大学での勉学や研究、卒業後の職業生活や社会生活において、問題提起や課題解決にコンピュータを活用するための技術や知識を講義と演習の形式で学習する。①表計算ソフトをデータ分析の道具として活用することを学ぶ。その前提となる統計学の基礎も学習する。②表計算・プレゼンソフトを情報伝達の道具として活用することを学ぶ。実際の発表を通じて発表技法を習得する。プレゼン力は大学での病院実習時の症例発表や卒論発表、さらに就職後の職場内外での発表で必要になる。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、企業において中央コンピュータの運用とシステム開発の実務経験を持つ教員が、その経験を活かし、実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	到達目標を実現するため、課題演習と課題発表を課す。評価基準としては、2回の課題演習と1回の課題発表の評価を90%、および授業態度の評価を10%(減点方式)として総合評価する。なお、課題演習と課題発表に関しては、改善点等をフィードバックするので、自分の知識やスキルの向上に活かすこと。						
履修条件・注意事項	医療データオペレーションⅡを履修する学生は、春学期の医療データオペレーションⅠを必ず履修しておくこと。 毎回、プリントを配付して、講義と演習を行う。 毎回、データ保存用のUSBメモリを持参すること。 演習内容が毎回進捗するため、欠席しないこと。 この授業では、再試験は実施しないので、注意すること。						
自己学習	教科書・配布資料を予習・復習しておくこと。予習と復習で2時間程度を要する。なお、演習課題は提出期限に間に合うように、必要に応じて授業以外の時間でも取り組むこと。						
オフィスワ-	医療データオペレーションⅡの授業終了後に演習室で実施。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1. ガイダンス、データ分析演習①(データ入力) 2. データ分析演習②(1変量の要約) 3. データ分析演習③(1変量の要約) 4. データ分析演習④(2変量の関係) 5. データ分析演習⑤(2変量の関係) 6. データ分析演習⑥(2変量の関係) 7. 伝わる表の作成 8. 課題演習①(データ分析と考察) 9. 課題演習①(データ分析と考察) 10. 異なるアプリ間のデータ利用 11. 課題演習②(発表用スライド作成) 12. 課題演習②(発表用スライド作成) 13. 課題発表 14. 課題発表 15. 課題発表、授業の総括	講義・演習  講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 演習 演習 演習 講義・演習 演習 演習 演習 AL AL AL・講義	吉長  吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長 吉長		
教科書 1	学生のための思考力・判断力・表現力が身に付く情報リテラシー 出版社:FOM出版 ISBN:978-4-86510-343-4						
教科書 2							
参考書 1	よくわかるWord2016 & Excel2016 & PowerPoint2016 改訂版 出版社:FOM出版 ISBN:978-4-86510-349-6						
参考書 2	「伝わる資料」デザイン・テクニック 著者:渡辺克之 出版社:ソーテック社 ISBN:978-4-8007-1108-3						

授業科目名	実践医療英語			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	浅利 明子				NO.	HS-PT-2-134	
配当学科	理学療法			年次	2		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義& AL
テーマと到達目標	「医学分野で用いる専門的な英語表現の習得」をテーマに、学生は医療現場での英語によるコミュニケーション能力と症例の読解力を養う。症例報告の読解を通して、基本的な臨床思考と判断能力を培うことができる。医学英語の語根・接頭辞・接尾辞が何を意味しているのかを知ることによって、医学英語への関心が高まり、医療事故防止に役立てることができる。医療に関する文献にも興味湧くようになり、臨床、研究のさまざまな場合で将来役に立つ英語力を身に付けることを目標とする。						
概要	教科書の各ユニット{筋骨格系 / がん/ 循環器系 / 食事と栄養 / 消化器系 / 脳神経系 / リハビリテーション 等}のテーマに合った医学英語の習得を目指して、グループワーク・プレゼン・英文の内容に対する英語での応答・自分の考えを英語で発表するActive Learningにも取り組む。この科目は、英語教育並びに医療現場における実務経験を有する教員より助言・指導を受けながら学習を進める。						
評価方法	小テスト(10%)・課題(10%)・単位認定試験(80%) 小テスト・課題については授業でフィードバックとしてそれぞれ解説を行う。						
履修条件・注意事項	*第1回目の授業(授業の進め方を説明する)に必ず出席すること。 *第1回目の授業に教科書を必ず持ってくること。 *レポート課題の提出日を守ること。 *講義資料は講義開始前に配布する。後日の配布は原則応じない。						
自己学習	参加型学習法により授業を行うので、予習は必須である。 予習:わからない単語は調べて下読みしておくこと。 復習:授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。 レポート課題等に取り組むこと。 授業時間(90分)と同じだけの予習、並びに復習をすること。						
オフィスワ-	授業終了後、教室において実施する。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1.授業の進め方を説明する。教科書を必ず持ってくること。 2.筋骨格系の症状に関する英語による会話練習・疾患名・略語の習得 3.筋骨格系の症状に関する英語症例報告の読解 4.がんの症状に関する英語による会話練習・疾患名・略語の習得 5.がんの症状に関する英語症例報告の読解 6.循環器系の症状に関する英語による会話練習・疾患名・略語の習得 7.循環器系の症状に関する英語症例報告読解 8.食事と栄養に関する英語による会話練習・疾患名・略語の習得 9.食事と栄養に関する英語症例報告の読解 10.消化器系の症状に関する英語による会話練習・疾患名・略語の習得 11.消化器系の症状に関する英語症例報告の読解 12.脳神経系の症状に関する英語による会話練習・疾患名・略語の習得 13.脳神経系の症状に関する英語症例報告の読解 14.リハビリテーションに関する英語表現 15.これまで学んだ医学英語のポイントを総復習する 16.単位認定試験	講義&GW 講義&GW 講義&GW 講義&GW 講義&GW 講義&GW 講義&GW 講義&GW 講義&GW 講義&GW 講義&GW 講義&GW 講義&GW 講義&GW 講義&GW 筆記試験	浅利 浅利 浅利 浅利 浅利 浅利 浅利 浅利 浅利 浅利 浅利 浅利 浅利 浅利 浅利 浅利		
教科書 1	English for Healthcare Professionals Because We Care(Second Edition)  著者:Maki Inoue / Tadashi Ihara 出版社:CENGAGE Learning ISBN:978-4-86312-368-7						
教科書 2							
参考書 1	特に指定はしませんが、発音力をつけたい人に薦めます。 英語のリスニングは発音力で決まる！UDA式30音練習帳 著者:鶴田 豊(Yutaka Uda) 出版社:The Japan Times ISBN:4-7890-1175-5						
参考書 2							

授業科目名	理学療法学				履修期	2021年度 春学期	
担当者	井上 茂樹					NO.	HS-PT-1-201
配当学科	理学療法			年次	1		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>理学療法の歴史や概念、理学療法士の役割や方法(対象疾患、理学療法手技、職域など)、医療人として必要な資質や情報管理、理学療法士を取り巻く法律や制度関係、理学療法士の業務と国家行政や施策の関係を理解し、理学療法の全体像を学修することを目的とする。さらに、理学療法の過去を知り、将来について考えることで、将来の理学療法士としてふさわしい素養、知識を身につける。</p> <p>学生は、理学療法を取り巻く概要を学び、理学療法の全体像を理解できることを到達目標とする。</p>						
概要	<p>理学療法の歴史や概念、理学療法士の役割や方法、医療人として必要な資質や情報管理、理学療法士を取り巻く法律関係、理学療法士の業務と国家行政や施策の関係を学習し理解する。</p> <p>将来の理学療法士としてふさわしい素養や知識、コミュニケーション連携スキルを身につけるため、グループ討論も取り入れながら授業を行う。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、理学療法士としての実務経験と研究実績を持つ教員がその経験を活かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	<p>参加型学習における授業への積極的参加態度(30%)、知識修得程度を確認するための試験(60%)、自ら調べまとめる能力を確認するための授業ノート(10%)で評価する。参加型学習を主体としていることから、授業中の発言頻度、発言内容、授業への参加態度を重視する。詳しい評価方法は、最初の授業時に説明する。なお、評価のために実施した課題や小テスト等は、授業でフィードバックするので、単位認定試験までに見直しておくこと。</p>						
履修条件・注意事項	<p>1) 事前に課題を出し、それについて調べてきたことをもとにして、参加型学習法により授業を行うため、予習が必須である。</p> <p>2) 指示に従って必ずノートを作成し復習すること。</p> <p>3) 初回の授業では、今後の授業にて学修する全体像を説明するため必ず出席すること。</p> <p>4) 隔週で行う小テストや定期試験は必ず行うため、授業に出席していただいただけでは単位は取れない。</p>						
自己学習	<p>事前に課題を出し、それについて調べてきたことをもとにして、参加型学習法により授業を行うので、予習が必須である。指示に従って必ずノートを作成し復習すること。試験は必ず行うので、授業に出席していただいただけでは単位はとれないため、必ず予習復習を行うこと。予習および復習には、各2時間程度を要する。</p>						
オフィスアワー	6号館4階の井上研究室(6437)において、毎週火曜日2時限目(11:10～12:40)をオフィスアワーの時間とする。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
1. 理学療法の概念と歴史	AL	井上茂樹					
2. 理学療法士の法律	AL	井上茂樹					
3. 理学療法の意義と役割	AL	井上茂樹					
4. 理学療法の対象	AL	井上茂樹					
5. 理学療法の方法	AL	井上茂樹					
6. 理学療法士の組織と倫理	AL	井上茂樹					
7. 理学療法士教育	AL	井上茂樹					
8. 理学療法士の活動分野	AL	井上茂樹					
9. 医療事故	AL	井上茂樹					
10. 理学療法士を目指す学生に求められるもの	AL	井上茂樹					
11. 理学療法士に関する法律	AL	井上茂樹					
12. 理学療法の課題	AL	井上茂樹					
13. 個人情報の管理と対象者の権利	AL	井上茂樹					
14. 記録・報告書の書き方	AL	井上茂樹					
15. 総括	AL	井上茂樹					
16. 単位認定試験	筆記試験	井上茂樹					
教科書 1	<p>理学療法学テキスト I 理学療法学概論 第4版 著者:千住秀明 出版社:神陵文庫 ISBN:978-4-915814-32-7</p>						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							



授業科目名	理学療法基礎演習 I				履修期	2021年度 春学期	
担当者	元田 弘敏、齋藤 圭介、佐藤 三矢、原田 和宏、森下 元賀、井上 茂樹、高橋 淳、森 芳史、河村 颯治、中嶋 正明					NO.	HS-PT-1-202
配当学科	理学療法				年次	1	
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	15	授業形態	演習
テーマと到達目標	理学療法は基礎医学を基礎として成り立っている。そのため、臨床医学を習得する基礎学力の修得をテーマとする。到達目標として高校レベルの国語・数学・生物の知識を習得できる。それに加え、特に理学療法学で重要性の高い人体解剖の基礎知識を習得できる。						
概要	理学療法学習に必要な基本的な文章の読解力や基本的な数学の計算方法や高校程度の生物学を習得する。また、理学療法の基礎となる人体の構造について少人数による調べ学習、討論を行い、臨床医学を学ぶ上で必要な知識を修得する。この科目は、理学療法士としての臨床経験を持つ教員が、その経験を活かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。						
評価方法	成績認定は 授業態度(50%)、各種レポート(20%)、および定期試験(30%)により総合的に評価する。なお、講義中評価のために出した課題は、授業にフィードバックするので各期の最終日までに見直しておくこと。						
履修条件・注意事項	時間を厳守すると共に、与えられた課題の達成のみならず自分自身で考え、積極的に問題点を見つけ出し、明確な質疑応答が出来るようにすること。 講義では、内容を補うためにプリントを配布するので、初回の講義からファイルを用意すること。						
自己学習	予習として、各授業計画および、前回授業で予告した部分について、事前に参考資料を読み、理解できない点をまとめて授業を受けること。また、復習として、毎回の授業の内容を確認し、自分なりにノートにまとめること。 なお、予習、復習には各2時間程度を要する。						
オフィスワ-	金曜日の1時間目に6号館4階元田研究室(6419号室)にて						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1.読解力の基礎 2.読解力の応用 3.計算力の基礎 4.計算力の応用 5.生物学の基礎 6.生物学の応用 7.人体の構造(基礎) 8.人体の構造(応用) 9.定期試験		AL AL AL AL AL AL AL AL AL 筆記試験	元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田				
教科書 1	各講義毎に資料を配布する。						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	理学療法基礎演習Ⅱ				履修期	2021年度 秋学期	
担当者	元田 弘敏、齋藤 圭介、佐藤 三矢、原田 和宏、森下 元賀、井上 茂樹、高橋 淳、森 芳史、河村 颯治、中嶋 正明					NO.	HS-PT-1-203
配当学科	理学療法				年次	1	
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	15	授業形態	演習
テーマと到達目標	理学療法基礎演習Ⅰに続いての講義である。理学療法基礎演習Ⅰでは、理学療法学を習得する基礎学力の修得をテーマとした。理学療法基礎演習Ⅱでは理学療法国家試験に必要な基礎学力を習得できる。到達目標として過去の国家試験の内容(読解力・理学療法概要)を理解できることである。						
概要	国家試験に必要な文章の読解力や理学療法の概要を習得する。実際に過去の国家試験を教材とする。また、理学療法基礎演習Ⅰに引き続き、理学療法の基礎となる項目について過去の国家試験問題を解くことによって、理学療法士にとって必要な知識を修得する。 この科目は、理学療法士としての臨床経験を持つ教員が、その経験を活かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。						
評価方法	成績認定は 授業態度(50%)、各種レポート(20%)、および定期試験(30%)により総合的に評価する。なお、講義中評価のために出した課題は、授業にフィードバックするので各期の最終日までに見直しておくこと。						
履修条件・注意事項	時間を厳守すると共に、与えられた課題の達成のみならず自分自身で考え、積極的に問題点を見つけ出し、明確な質疑応答が出来るようにすること。 講義では、内容を補うためにプリントを配布するので、初回の講義からファイルを用意すること。						
自己学習	予習として、各授業計画および、前回授業で予告した部分について、事前に参考資料を読み、理解できない点をまとめて授業を受けること。また、復習として、毎回の授業の内容を確認し、自分なりにノートにまとめること。 なお、予習、復習には各2時間程度を要する。						
オフィスワ-	金曜日の1時間目に6号館4階元田研究室(6419号室)にて						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1.国試の実際(産業衛生の説明) 2.国試の実際(産業衛生の問題) 3.国試の実際(対人コミュニケーション能力の説明) 4.国試の実際(対人コミュニケーション能力の問題) 5.国試の実際(理学療法士法の説明) 6.国試の実際(理学療法士法の問題) 7.国試の実際(介護保険法の説明) 8.国試の実際(介護保険法の問題) 9.定期試験	AL AL AL AL AL AL AL AL 筆記試験	元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田		
教科書 1	各講義毎に資料を配布する。						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	理学療法基礎演習Ⅲ			履修期	2021年度 春学期			
担当者	中嶋 正明、齋藤 圭介、佐藤 三矢、原田 和宏、森下 元賀、井上 茂樹、高橋 淳、森 芳史、河村 颯治、元田 弘敏					NO.	HS-PT-2-204	
配当学科	理学療法			年次	2			
必修・選択	選択	単位数	1	時間数	15	授業形態	講義、AL	
テーマと到達目標	【テーマ】これまで学んできた基礎医学知識(解剖学、生理学、運動学)を理学療法の実践に生かすことができる。 【到達目標】理学療法の実践を基礎医学知識(解剖学、生理学、運動学)をもとに説明できる。基礎医学知識を再確認し実質的なものにする。							
概要	授業は、理学療法の実践の具体例の紹介、それに対するグループディスカッション、基礎医学知識(解剖学、生理学、運動学)の確認の3つから構成される。理学療法の実務経験を有する教員の助言のもとに臨床における理学療法の実際に対してグループディスカッションを行い、基礎医学知識をもとにした理学療法実践ストーリーを考えることを身に着けるとともに基礎医学知識を再学習する。							
評価方法	評価は、講義態度や質疑応答の積極性(30%)、提出されたレポート(20%)、確認試験(50%)等から総合的に行なう。							
履修条件・注意事項	必要に応じて実習を行うので教室を間違わないように留意する。受講生一人ひとりの主体的な授業参加の姿勢や、積極的にコミュニケーションを図ることを求める。提出物は復習の上で、期日までに完成させ、必ず提出することが求められる。							
自己学習	1) 授業時に重要なポイントが提起される。次回に向けた心づもりをして授業に臨むこと。2) 基礎医学知識の再確認と確認テストがあるため、復習が求められる。2時間ずつ予習・復習を行うこと。							
オフィスアワー	個人研究室にて、毎週水曜日3限、4限目をオフィスアワーの時間とする。不在時にはメモを残すこと。							
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1.解剖学と理学療法の実践① 2.解剖学と理学療法の実践② 3.生理学と理学療法の実践① 4.生理学と理学療法の実践② 5.生理学と理学療法の実践③ 6.運動学と理学療法の実践① 7.運動学と理学療法の実践② 8.運動学と理学療法の実践③ 9.試験		講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義	中嶋 中嶋・外部講師 中嶋 中嶋・外部講師 中嶋 中嶋・外部講師 中嶋 中嶋・外部講師 中嶋 中嶋 中嶋					
教科書 1	毎回の講義内容に沿った資料を配布する。							
教科書 2								
参考書 1								
参考書 2								

授業科目名	理学療法基礎演習Ⅳ				履修期	2021年度 秋学期	
担当者	中嶋 正明、齋藤 圭介、佐藤 三矢、原田 和宏、森下 元賀、井上 茂樹、高橋 淳、森 芳史、河村 颯治、元田 弘敏					NO.	HS-PT-2-205
配当学科	理学療法				年次	2	
必修・選択	選択	単位数	1	時間数	15	授業形態	講義、AL
テーマと到達目標	【テーマ】これまで学んできた基礎医学知識(病理学、内科学、整形外科学)を理学療法の実践に生かすことができる。 【到達目標】理学療法の実践を基礎医学知識(病理学、内科学、整形外科学)をもとに説明できる。基礎医学知識を再確認し実質的なものにする。						
概要	授業は、理学療法の実践の具体例の紹介、それに対するグループディスカッション、基礎医学知識(病理学、内科学、整形外科学)の確認の3つから構成される。理学療法の実務経験を有する教員の助言のもとに臨床における理学療法の実際に対してグループディスカッションを行い、基礎医学知識をもとにした理学療法実践ストーリーを考えることを身に着けるとともに基礎医学知識を再学習する。						
評価方法	評価は、講義態度や質疑応答の積極性(30%)、提出されたレポート(20%)、確認試験(50%)等から総合的に行なう。						
履修条件・注意事項	要に応じて実習を行うので教室を間違わないように留意する。受講生一人ひとりの主体的な授業参加の姿勢や、積極的にコミュニケーションを図ることを求める。提出物は復習の上で、期日までに完成させ、必ず提出することが求められる。						
自己学習	1) 授業時に重要なポイントが提起される。次回に向けた心づもりをして授業に臨むこと。2) 基礎医学知識の再確認と確認テストがあるため、復習が求められる。2時間ずつ予習・復習を行うこと。						
オフィスアワー	個人研究室にて、毎週水曜日3限、4限目をオフィスアワーの時間とする。不在時にはメモを残すこと。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
			1.病理学と理学療法の実践① 2.病理学と理学療法の実践② 3.病理学と理学療法の実践③ 4.内科学と理学療法の実践① 5.内科学と理学療法の実践② 6.内科学と理学療法の実践③ 7.整形外科学と理学療法の実践① 8.整形外科学と理学療法の実践② 9.試験			講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義	中嶋 中嶋 中嶋 中嶋 中嶋 中嶋 中嶋 中嶋 中嶋
教科書 1	適宜配布する。						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	評価学概論			履修期	2021年度 春学期	
担当者	佐藤 三矢				NO.	HS-PT-2-209
配当学科	理学療法			年次	2	
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	45	授業形態 講義
テーマと到達目標	<p><b>【テーマ】</b> 学生は、理学療法における代表的な評価(検査)技術と関連知識を身につける。</p> <p><b>【到達目標】</b> 履修学生は、最終的に以下①~④についての測定ができるようになることが到達目標である。  <b>①</b>身体(人体)表面における代表的なランドマークの触診  <b>②</b>形態測定(四肢長・周径)  <b>③</b>徒手筋力検査(MMT)  <b>④</b>自動および他動での関節可動域(ROM)の測定</p>					
概要	<p>臨床現場において、もしも理学療法士による最初の評価が誤っていれば、その評価結果に基づいて立案される治療プログラムも自動的に誤った理学療法介入プログラムに陥ってしまうこととなる。よって本講義で身につけることとなる評価技術の基礎は、きわめて重要である。本講義では評価実技を中心として「正しい評価のための視点・思考」を学びながら前述の<b>① ④</b>の実技を実施できるようにすることを旨とする。なお本講義では、5月~6月中旬頃までインターネット上(<a href="https://sato38.com/">https://sato38.com/</a>)で限定公開している「オリジナルの実技動画」を活用した「日々の予習復習を旨とした反転授業」を展開する。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、理学療法士としての実務経験と研究実績を有する教員(<a href="https://sato38.com/">https://sato38.com/</a>)が、その経験を活かしながら現場において実践的に役立つ授業を実施する。</p>					
評価方法	<p>下記の<b>① ③</b>について合計三回(合計100点満点)の試験を実施し、総合得点にて評定を明確化する。</p> <p><b>【配点/100点満点】</b>  <b>①</b>ROM計測/30点満点(実技試験)  <b>②</b>MMT/30点満点(実技試験)  <b>③</b>学期末の単位認定試験/40点満点(筆記試験)</p>					
履修条件・注意事項	<p>本講義は春期の4ヶ月間において「90分間×30回(1週間に2回)」という緻密な講義プログラムに基づいて開催される講義である。毎回の講義において評価技術に関するきわめて重要な情報を発信する講義であり、講義を一度でも欠席すれば即座に他の学生から遅れをとることとなることは、授業計画を確認すれば一目瞭然である。 講義にあたる教員は「本講義は社会人基礎力を含めて厳格に学生を指導する講義」と位置づけている。そのため知識や技術もさることながら「態度・言葉づかい」をも厳格に指導するので、十分な覚悟を持って講義に臨むこと。 講義への参加は「動きやすい服装」または「実習着の着用(ネームプレート含む)」を義務付ける。日ごろから「筋肉の走行(起始部と停止部)」や「関節の参考可動域」についての予習とともに、本講義で学んだ運動に関する「筋力や関節可動域の測定・評価」の復習(実技練習)を学生間で協力し合って習慣的に実践すること。</p>					
自己学習	<p><b>【予習】</b>次回講義にて学ぶ予定の「検査項目」について、少なくとも「①何処の身体部位を計測するのか?」や「②どのような方法(視点)で計測するのか?」の2点について、事前に「自己学習支援動画を視聴しておくこと(特に反転授業の際)」と「教科書を読むこと」は必須である。</p> <p><b>【復習】</b>毎回の講義において、前回の講義で学んだ事柄(特に実技)について、学生に対する質問をランダムに行うので、質問を受けても返答(実演)できるように自己学習(復習)をしておくこと。</p> <p><b>【留意事項】</b>本講義は週2コマの講義であり、各講義が断片的なものではなく「一連の流れの中で講義が展開されていく」ため、予習と復習はそれぞれの講義において必須となる。予習および復習には、各2時間以上を要する。</p> <p><b>【自己学習支援動画】</b>予習と復習を支援する目的で履修期間限定で「評価実技に関する動画を視聴できるウェブサイト(<a href="https://sato38.com/">https://sato38.com/</a>)」を設置するので有効に活用すること(履修学生のみ視聴可能)。閲覧用パスワードは講義内で適宜アナウンスする。</p>					
オフィスアワー	6号館4階の個人研究室において、毎週水曜日4~5時限目をオフィスアワーの時間とする。					
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者	
1. 評価の意義・重要性 2. 触診 3. 肢長と周径/上肢 4. 肢長と周径/下肢 5. MMT/股j 6. MMT/膝j 7. MMT/足j 8. ROM/股j 9. ROM/膝j 10. ROM/足j・足部 11. MMT/肩j 12. MMT/肘j 13. MMT/腕 14. MMT/手j 15. ROM/肩j 16. ROM/肘j 17. ROM/腕 18. ROM/手j 19. MMT到達度確認試験① 20. MMT到達度確認試験② 21. MMT/肩甲骨 22. MMT/手指 23. MMT/体幹・骨盤 24. MMT/頭頸部・顔面ほか 25. ROM到達度確認試験①	1実技 2実技 3実技 4実技 5反転授業 6反転授業 7反転授業 8反転授業 9反転授業 10反転授業 11実技 12実技 13実技 14実技 15実技 16実技 17実技 18実技 19GW 20GW 21実技 22実技 23実技 24実技 25GW	佐藤 佐藤				

26. ROM到達度確認試験②	26GW	佐藤		
27. ROM/肩甲骨	27実技	佐藤		
28. ROM/手指	28実技	佐藤		
29. ROM/体幹・頸部	29実技	佐藤		
30. 疾患別評価	30講義	佐藤		
31. 単位認定(筆記)試験	31記述式	佐藤		
<b>教科書 1</b>	理学療法評価法 著者:千住秀明 監修 出版社: 神陵文庫 ISBN:4-915814-17-3			
<b>教科書 2</b>	新・徒手筋力検査法(原著第10版) 著者:Helen J.Hislop、Jacqueline Montgomer、津山 直一、中村 耕三 出版社:協同医書出版 ISBN:978-4763900364			
<b>参考書 1</b>	新版 目でみるMMT 著者:佐藤三矢 監修 出版社:医歯薬出版 ISBN:978-4-263-21542-5			
<b>参考書 2</b>				



授業科目名	循環呼吸系理学療法評価学				履修期	2021年度 秋学期	
担当者	元田 弘敏					NO.	HS-PT-2-213
配当学科	理学療法			年次	2		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	「循環呼吸系理学療法」をテーマに理学療法士国家試験に出題される問題に対応でき、次年度の循環呼吸系理学療法実習に対応できるように、循環・呼吸の基本的な解剖生理について今一度学び、それらを基礎として、循環・呼吸系の理学療法を身に付けることができることを到達目標とする。						
概要	高齢化社会をむかえた日本において癌などの悪性新生物による病因が多くなったとはいえ、循環・呼吸器疾患患者は多く、大きな問題となっている。本講では狭心症、心筋梗塞、心不全を中心として、その解剖や病態生理から診断、治療について主体的に考えられるように授業を行う。そしてこれをもとに循環・呼吸患者に対する理学療法がいかにあるべきかを討論をまじえながら講義し、専門的職業人として自ら判断できる力を身に付けるようにしていく。 この科目は、理学療法士としての臨床経験を持つ教員が、その経験を活かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。						
評価方法	成績認定は 授業態度(50%)、各種レポート(20%)、および定期試験(30%)により総合的に評価する。なお、講義中評価のために出した課題は、授業でフィードバックするので各期の最終日までに見直しておくこと。						
履修条件・注意事項	時間を厳守すると共に、与えられた課題の達成のみならず自分自身で考え、積極的に問題点を見つけ出し、明確な質疑応答が出来るようにすること。 講義では、内容を補うためにプリントを配布するので、初回の講義からプリントを綴じるためのファイルを用意すること。						
自己学習	予習として、各授業計画および、前回授業で予告した部分について、事前に参考資料を読み、理解できない点をまとめて授業を受けること。また、復習として、毎回の授業の内容を確認し、自分なりにノートにまとめること。 なお、予習、復習には各2時間程度を要する。						
オフィスアワー	金曜日の1時間目に6号館4階元田研究室(6419号室)にて						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1. 右心不全と左心不全 2. 心不全の代償機構 3. 狭心症、心筋梗塞の病態生理 4. 心筋梗塞の診断学の基礎 5. 心筋梗塞の診断学の応用 6. 狭心症の診断学 7. 狭心症、心筋梗塞に対する治療 8. 心不全の診断学、治療 9. 循環器疾患の評価の基礎 10. 循環器疾患の評価の応用 11. 循環器障害の治療プログラムの基礎 12. 循環器障害の治療プログラムの応用 13. 運動療法 14. ADL指導 15. まとめ 16. 試験	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田		
教科書 1	理学療法学6ゴールドマスターテキスト内部障害系理学療法学 著者:柳澤 健 出版社:メジカルビュー社 ISBN:978-4-7583-1113-7						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							



授業科目名	運動療法学総論				履修期	2021年度 春学期			
担当者	井上 茂樹					NO.	HS-PT-2-217		
配当学科	理学療法				年次	2			
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	15	授業形態	講義		
テーマと到達目標	理学療法の基軸である運動療法の基礎を総論的に学習し、治療の理論や概念を理解する。つまり、運動療法を行う場合の基礎知識、理論と実際を習得し、実際の臨床場面において運動療法を具現化できるようになる。								
概要	運動療法を行う場合の基礎知識としての歴史、結合組織、関節、骨格筋、神経系、組織の修復過程、運動学について学習する。次に運動療法の理論と実際として、運動療法機器、関節可動域運動、筋力維持増強運動、持久力増強運動、全身調整運動・機能回復運動およびリラクゼーション運動、協調性運動障害に対する運動療法、神経筋再教育・神経生理学的アプローチ、筋・筋肉痛に対するストレッチング・リリース法について学習する。 ※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、理学療法士としての実務経験と研究実績を持つ教員がその経験を活かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。								
評価方法	参加型学習における授業への積極的参加態度(30%)、知識修得程度を確認するための試験(60%)、自ら調べまとめる能力を確認するための授業ノート(10%)で評価する。参加型学習を主体としていることから、授業中の発言頻度、発言内容、授業への参加態度を重視する。詳しい評価方法は、最初の授業時に説明する。なお、評価のために実施した課題や小テスト等は、授業でフィードバックするので、単位認定試験までに見直しておくこと。								
履修条件・注意事項	1) 事前に課題を出し、それについて調べてきたことをもとにして、参加型学習法により授業を行うため、予習が必須である。 2) 指示に従って必ずノートを作成し復習すること。 3) 初回の授業には、必ず出席すること。 4) 隔週で行う小テストや定期試験は必ず行うため、授業に出席していただいただけでは単位は取れない。								
自己学習	事前に課題を出し、それについて調べてきたことをもとにして、参加型学習法により授業を行うので、予習が必須である。指示に従って必ずノートを作成し復習すること。試験は必ず行うので、授業に出席していただいただけでは単位はとれないため、必ず予習復習を行うこと。予習および復習には、各2時間程度を要する。								
オフィスアワー	6号館4階の井上研究室(6437)において、毎週火曜日2時限目(11:10～12:40)をオフィスアワーの時間とする。								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1. 運動療法の歴史・概念(定義)・位置付け 2. 運動療法の基礎 3. 基本的運動 4. 運動療法機器 5. 関節可動域運動 6. 筋力維持増強運動 7. 持久力増強運動 8. 総まとめ 9. 単位認定試験			講義  講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	井上茂樹  井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹					
教科書 1	理学療法学テキストⅢ 運動療法Ⅰ 第2版 著者:千住秀明 出版社:神陵文庫 ISBN:978-4-915814-15-0								
教科書 2									
参考書 1	運動療法学 障害別アプローチの理論と実際 著者:市橋則明 出版社:文光堂 ISBN:978-4-8306-4342-2								
参考書 2									

授業科目名	物理療法学			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	中嶋 正明				NO.	HS-PT-2-218	
配当学科	理学療法		年次	2			
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	「物理療法を臨床現場で適切に実践できる」をテーマに、学生が各物理療法の詳細をしつかりと理解し、間違いの無い適応をできるようにすることを到達目標とする。						
概要	物理療法概念を学ぶ。温熱刺激や電気刺激、機械的刺激に対する生体の反応を理解し、物理療法との関連を学ぶ。物理療法は、その適応を誤ると症状の改善に効果が無いばかりでなく悪化を招く。各療法について定義、目的、効果と適応、リスク管理を中心に教授する。 この科目は、理学療法士としての実務経験を持つ教員が、その経験を活かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。						
評価方法	定期試験の成績により総合評価する(試験100%)。 なお、実施した課題やレポート等は、授業でフィードバックするので見直しをしておくこと。						
履修条件・注意事項	物理療法機器は使い方を誤ると医療事故を起こすことになる。真剣な取り組みが必須である。 毎回、プリントを配布するのでファイルを用意すること。						
自己学習	十分な理解のためには予習と復習が2時間程度必要である。自習用プリントを配布するので自主学習を行うこと。						
オフィスアワー	水曜日13:30より2時間程度をオフィスアワーとする。場所は研究室(6329)とする。						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
				1.温熱療法(温熱療法の基礎) 2.温熱療法(ホットパック) 3.温熱療法(パラフィン浴) 4.超短波療法 5.極超短波療法 6.寒冷療法 7.水治療法(水治療法の治療概念) 8.水治療法(渦流浴, ハバードタンク, 交代浴) 9.赤外線療法 10.レーザー光線療法 11.電気刺激療法(電気刺激療法の治療概念) 12.電気刺激療法(TENS, NMES) 13.牽引療法(牽引療法の治療概念) 14.牽引療法(頸椎牽引, 腰椎牽引) 15.超音波療法 16.単位認定試験	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明	
教科書1	物理療法学テキスト 著者:細田多恵 監修 出版社:南江堂 ISBN:978-4-524-25179-7						
教科書2							
参考書1							
参考書2							

授業科目名	神経系理学療法学			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	小幡 太志					NO.	HS-PT-2-222
配当学科	理学療法			年次	2		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	15	授業形態	講義
テーマと到達目標	運動器は四肢・体幹の骨格、関節、靭帯、筋や脊髄・神経であり、身体感覚を脳に伝えて、反射的あるいは意志に基づく身体の運動を行う器官である。この講義では、脊椎・脊髄の主要な解剖と機能を理解し、神経組織との関係を把握し、現在脊髄疾患の対象は多岐にわたっている現状を踏まえ、乳幼児から超高齢者の脊髄疾患まで幅広く、さらに多様化、重度化、重複化する状況に対応できるよう指導する。また脊髄損傷の病態・障害像を把握して、脊髄損傷の運動療法や日常生活活動について教授する。また脊髄疾患の基礎的理学療法の処方、実践が出来ることを目標とする。本科目は理学療法学科ディプロマポリシー「理学療法に関する高いスキルと豊かな表現力を身に付け、それを実践していく力」を実践する科目である。						
概要	①脊椎・脊髄の主要な解剖と機能ならびに、神経組織との関係性を理解し、説明できる。 ②脊髄障害の多様化、重度化、重複化する状況を理解し、説明できる。 ③脊髄損傷の病態・障害像を理解し、説明できる。 ④脊髄損傷の運動療法や日常生活活動を理解し、説明できる。 整形外科専門病院、クリニックにて5年間勤務し、脊髄損傷、整形疾患、脳血管疾患などの理学療法に関わった。またその後は20年間にわたり介護老人保健施設などの非常勤としてリハビリテーションに関わっている。						
評価方法	本科目では講義内で行う小テスト(10%)及び疾患特有の病態像を学ぶため、グループワークを用いたレポートを持って評価する(90%)。なお、評価のために実施した課題やレポート等は、授業でフィードバックする。						
履修条件・注意事項	1) 脊髄の基礎解剖生理の知識を十分に整理することが序盤の講義では必要である。また各講義の後には2) 理解が十分でない箇所の確認及び精査を行いノートにまとめること。グループワークの開始に伴い、3) 各グループにおける十分な討議及び4) 講義内発表での指摘に対する十分な整理を行うこと。なおそれらを総合的に確認するための試験に望むために、5) 2/3以上の出席をすること。						
自己学習	予習: シラバスに即して、毎回教科書の該当部分及びシラバステーマに関して整理しておく。 復習: 講義中に出したキーワードに関してしらべる。 なお、予習復習は各2時間程度を要する。						
オフィスアワー	授業終了時に教室にて						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1. 脊髄損傷の理学療法総論 2. 理学療法評価、高位診断 3. 脊髄不全損傷とその特殊型 4. 褥瘡、自律神経障害 5. レベル別ADL動作 6. レベル別ADL動作グループディスカッション 7. レベル別基本動作 8. レベル別基本動作グループディスカッション	講義 講義 講義 講義 AL 講義 AL	小幡太志 小幡太志 小幡太志 小幡太志 小幡太志 (外部講師) 小幡太志 (外部講師) 小幡太志 小幡太志		
教科書 1	PTマニュアル 脊髄損傷の理学療法 著者: 武田功 出版社: 医歯薬出版 ISBN: 978-4-263-21483-1						
教科書 2							
参考書 1	動画で学ぶ脊髄損傷のリハビリテーション 著者: 田中宏太佳 出版社: 医学書院 ISBN: 978-4-260-00778						
参考書 2							

授業科目名		生活技術学				履修期		2021年度 春学期			
担当者		齋藤 圭介					NO.	HS-PT-2-224			
配当学科		理学療法				年次		2			
必修・選択		必修	単位数	1	時間数	30		授業形態	講義		
テーマと到達目標		<p>「日常生活活動(ADL)」の概念理解と基本的技術の修得をテーマに、自立支援に向けた基礎的な評価・支援技術を身につける。あわせて本授業は、以後本格化する理学療法評価や疾患別理学療法といった専門科目への導入教育を目指すものである。</p> <p>リハビリテーションにおいてADLの自立は、疾患や障害の違いを越えたあらゆる対象者共通の支援目標である。本講義では、ADLの定義や概念、構成する要素の理解とともに、自立に向けた評価と基本的な介入方法について習得する事を到達目標とする。</p>									
概要		<p>前半はADLの定義と概念を踏まえた上で、構成する個々の活動の評価や問題点の抽出方法、自立に向けた介入方法の基礎を教授する。同時に、地域生活の自立を指す「生活関連動作」を取り上げ、社会参加の促進や障害予防の視座に立った支援について理解を深める。後半では、疾患別の自立支援として代表的疾患の「脳血管障害」「脊髄損傷」を取り上げ理解を深める。講義では「グループワーク(GW)」を導入する等、受け身ではなく能動的学びを目指す。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、理学療法士としての実務経験と研究実績を持つ教員が、その経験を生かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。</p>									
評価方法		<p>この科目では、国家試験や臨床実践を前提とした基礎的知識の修得を最低ラインの目標としていることから、単位認定は定期試験の合格を要件とする。ただし成績評定は定期試験(70%)、GW課題(30%)から評価する。授業態度・欠席は減点要素とする。詳しい評価方法は、最初の授業時に説明する。 なお、評価のために実施した課題やレポート等は、授業でフィードバックするので、見直しをしておくこと。</p>									
履修条件・注意事項		<p>1)積極的な態度で臨むことはもちろん、授業ごとに指示される予習・復習が重要になることを留意すること。2)質問や意見表明を積極的に行うこと。</p>									
自己学習		<p>1)授業各回において、教科書を中心とした事前学修、事後学修を指示する。2)指示されるレポート課題・グループワーク課題について取り組むこと。これら以外についても、当該科目の重要性を十分認識の上、必ず予習復習に取り組むこと。予習および復習には、各2時間程度を要する。</p>									
オフィスアワー		個人研究室にて、金曜日5時限目に実施。それ以外についても随時対応する。									
春学期授業計画			授業方法		担当者		秋学期授業計画			授業方法	担当者
1. 総論－ADLの定義と概念 2. ADL評価 I ADL障害の捉え方 3. ADL評価 I I 事例検討 ※GW 4. 起居動作 5. 移動動作 I 車椅子 6. 移動動作 I I 歩行 7. ADL評価尺度について 8. 活動能力向上と障害予防 手段的ADL 9. 疾患別評価と理学療法 総論 10. 脳血管障害 I 基本的ADL ※GW 11. 脳血管障害 I I 活動能力 ※GW 12. 脊髄損傷 I 四肢麻痺 ※GW 13. 脊髄損傷 I I 対麻痺 ※GW 14. 疾患別評価と理学療法 まとめ 15. 既出事項の総まとめ 16. 定期試験			講義 講義 AL AL AL AL 講義 講義 講義 AL AL AL AL AL AL 講義 講義 筆記試験		齋藤 齋藤 齋藤 齋藤 齋藤 齋藤 齋藤 齋藤 齋藤 齋藤 齋藤 齋藤 齋藤 齋藤 齋藤 齋藤 齋藤 齋藤 齋藤						
教科書 1		理学療法学テキスト 日常生活活動(ADL) 著者:千住秀明 出版社:神陵文庫 ISBN:4915814211									
教科書 2											
参考書 1		日常生活活動(ADL)－評価と支援の実際 著者:伊藤利之 出版社:医歯薬出版 ISBN:4263266064									
参考書 2		ADLとその周辺 評価・指導・介護の実際 著者:伊藤利之・鎌倉矩子 出版社:医学書院 ISBN:4260022040									

授業科目名	義肢装具学				履修期	2021年度 秋学期	
担当者	井上 茂樹					NO.	HS-PT-2-226
配当学科	理学療法				年次	2	
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>「専門家としての基本的素養を身につける」をテーマとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・義肢装具はリハビリテーションに必要な不可欠な治療手段であることが理解できる。</li> <li>・義肢装具は障がい者にとって日常生活活動に大きく影響することが理解できる。</li> <li>・義肢については義足・義手の種類やそれぞれの機能、適応を述べることができる。</li> <li>・装具については上肢装具・下肢装具・体幹装具のそれぞれの機能、適合判定を述べることができる。</li> </ul>						
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・義肢装具の実物教材に直接触れて体験しながら理解することができる。</li> <li>・義肢装具の図や写真を数多くみることから分かやすく理解することができる。</li> <li>・義肢は切断者にとって適応の良し悪しが装着に影響することを理解することができる。</li> <li>・装具は機能障害がある者にとって治療を促進し活動能力の向上に有用であることを理解することができる。</li> <li>・模擬装具を用い装着することで障がい者への共感的理解を深めて適合判定を理解することができる。</li> <li>・実技を取り入れ動きながら解剖学や運動学の知識を合わせて考えていくことから理解を深めることができる</li> </ul> <p>※実務経験のある教員による授業 この科目は、理学療法士としての臨床経験を持つ教員が、その経験を活かし、医療現場において実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期試験(50%)、課題レポートやノート提出(30%)、講義内小テスト(20%)から評価する。</li> <li>・臨床実習を行う能力を備えているかは国家試験の実地問題を加えて評価する。</li> <li>・課題や小テスト等は、授業でフィードバックするので、単位認定試験までには見直しておくこと。</li> </ul>						
履修条件・注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・義肢装具学としての学習内容は、3年次春期の義肢装具学実習をもって完結する。</li> <li>・2年次秋期では疾患別理学療法が同時進行するため義肢装具学総論と義足について学習する。</li> <li>・学習習慣が成績に反映される科目であることからその日の内に習ったことをノート整理し復習は欠かせない。</li> <li>・毎回プリントを配布するので、第1回目授業からファイルを用意すること。</li> </ul>						
自己学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予習として、各授業計画に記載されている部分について事前に教科書を読み、理解できていない点をまとめて授業を受けること</li> <li>・復習として、毎回課題を出すので、次回の授業時に提出(または発表)すること。</li> <li>・指示に従って必ずノートを作成し復習を行うこと。</li> <li>・試験は必ず行うので、授業に出席していただいただけでは単位は取れないので、必ず予習復習を行うこと。</li> <li>・必ず予習と復習を各1時間程度は行わないと、授業に出席していただいただけでは単位は取れない。</li> </ul>						
オフィスアワー	・6号館4階の井上研究室において毎週火曜日2限目をオフィスアワーの時間とするが、授業後相談の上、随時対応も可能。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 理学療法学と臨床</li> <li>2. 臨床理学療法と義肢装具</li> <li>3. 義肢装具総論</li> <li>4. 義肢装具と理学療法士の役割</li> <li>5. 義肢学</li> <li>6. 装具学</li> <li>7. 切断者のリハビリテーション</li> <li>8. 義足の足部</li> <li>9. 下腿ソケット</li> <li>10. 下腿義足のアライメント</li> <li>11. 下腿義足の異常歩行</li> <li>12. 膝継手</li> <li>13. 大腿ソケット</li> <li>14. 大腿義足のアライメントと異常歩行</li> <li>15. 単位認定試験</li> </ol>	講義,AL 講義,AL 講義,AL 講義,AL 講義,AL 講義,AL 講義,AL 講義,AL 講義,AL 講義,AL 講義,AL 講義,AL 講義,AL 筆記試験	井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹		
教科書 1	義肢装具のチェックポイント第8版 著者:監修 日本整形外科学会・他 出版社:医学書院 ISBN:978-4-260-00446-6						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	地域レクリエーション演習			履修期	2021年度 春学期		
担当者	佐藤 三矢				NO.	HS-PT-1-238	
配当学科	理学療法			年次	1		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>【テーマ】 超高齢社会にある現代の日本において、理学療法士や作業療法士が介護保険下にある入所・通所などの事業所を利用されている高齢者のリハビリテーションに携わらなければならない機会が増加している。このような現場では「レクリエーションの要素を含んだ発想にもとづいた介入」が求められる場合も少なくない。また、地域における健康増進や介護予防事業などへの取り組みにおいても、リハビリテーション関連職種が施設や医療機関から講師として派遣される事例も増加している。よって本講義では、そのような社会のニーズに対応できる人材の育成に繋げるべく、以下のような目標の到達を目指して講義を実施する。</p> <p>【目標】 本講義では以下1～3)について理解できるようになることを目標として指導を行う。 1) 学生は、『レクリエーションの社会的意義についての理解』ができる。 2) 学生は、『レクリエーション支援者としての役割についての理解』ができる。 3) 学生は、『セラピューティックなレクリエーションとは何か?』についての理解』ができる。 上記1～3)の目標を達成させていく際には、地域におけるレクリエーションを支援する場合に必要な「思考・判断」や「技術・行動」の能力の涵養に繋がるように段階的かつ誘導的に講義を展開していく。</p>						
概要	<p>本講義では「地域社会のニーズにマッチしたレクリエーション支援者としての基本的資質を身につけること」を目指して、特に中～高齢者を対象とした「健康増進」に繋がっていく内容の「レクリエーション活動の普及と推進」に軸足を置いた教育を展開する。授業方法は、主には教室内での受講ではあるが、全講義のうち4回のアクティブラーニング(自由時間探求演習)が適宜実施され、その場合には学内または学外で演習を実施する(学生の習熟度や講義の進捗に応じて適宜指示を出す)。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、レクリエーションインストラクターならびに理学療法士としての実務経験と研究実績を有する教員が、その経験を活かしながら現場において実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	<p>1. 講義の中で定期的実施する「AL/自由時間探求演習(合計4回)」のレポート点を評価の対象に加える(40%)→翌週講義の際に提出されたレポート内容を題材として講義を実施します(フィードバックを含みながら講義を展開します)。 2. 定期試験(60%)</p>						
履修条件・注意事項	<p>講義において学生を指名して質問を行なうことがあるので、教員からの質問に対して返答できるように「講義の復習」や「テキスト熟読などの予習」を行なうこと。質問に対する返答内容が稚拙な場合には減点の対象となる可能性があるので注意を要する。</p>						
自己学習	<p>【予習】次回講義において学ぶ予定の内容について事前に配布された講義資料をよく読んでおくこと。 【復習】毎講義、前回の講義で学んだ内容について、学生に対する質問をランダムに行う「質問会(10分間)」を実施するので、質問を受けても返答できるようにノート等を確認しておくこと。</p> <p>注) 予習および復習には各1.5時間程度を要する。</p>						
オフィスアワー	6号館4階の個人研究室において、毎週水曜日4～5時限目をオフィスアワーの時間とする。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
1. レクリエーションという言葉 2. レク支援の目的と方法 3. レク支援者の役割 4. レク活動の楽しさを感じる 5. 楽しさが元気を創る仕組み 6. ライフステージと心の元気 7. 地域の絆とレクリエーション 8. レク支援とコミュケのスキル 9. 対象者と支援者の信頼関係 10. レク活動と良好な集団づくり 11. 集団内のコミュケ促進 12. 主体的にレク活動を楽しむ力 13. やる気の変化と心の仕組み 14. 成功体験を支え合う関わり 15. 単位認定試験	1. 講義 2. AL 3. 講義 4. 講義 5. 講義 6. AL 7. 講義 8. 講義 9. 講義 10. AL 11. 講義 12. 講義 13. AL 14. 講義 15. 試験	1. 佐藤 2. 佐藤 3. 佐藤 4. 佐藤 5. 佐藤 6. 佐藤 7. 佐藤 8. 佐藤 9. 佐藤 10. 佐藤 11. 佐藤 12. 佐藤 13. 佐藤 14. 佐藤 15. 佐藤					
教科書 1	講義の中で、適宜に資料を配布します。						
教科書 2							
参考書 1	治療の目でみるレクリエーション 著者: 高橋精一郎 出版社: 神陵文庫 ISBN: 978-4-915814-29-7						
参考書 2	レクリエーションの支援の基礎/ ¥2,160(本体¥2,000) 著者: 日本レクリエーション協会 出版社: 日本レクリエーション協会 ISBN: なし						

授業科目名	中山間地域健康増進演習			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	佐藤 三矢				NO.	HS-PT-1-239	
配当学科	理学療法			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	1	時間数	15	授業形態	演習・実習
テーマと到達目標	<p><b>【テーマ】</b>  ●近年、理学療法士や作業療法士が地域における健康増進事業や介護予防関連の教室（フレイル予防、ロコモ予防、サルコペニア予防）への取り組みにおいて、施設や医療機関から講師として派遣されるケースが増加している。  ●このようなニーズに対応できる人材育成を目的として、下記【到達目標】の達成を目指して講義を実施する。</p> <p><b>【到達目標】</b>  本講義を通じて、学生は以下(1～3)について実現することを目標として指導を行う。  1) 地域の健康増進や介護予防の事業における社会的意義について理解ができる。  2) 地域の健康増進や介護予防の事業における支援者としての素養体験を蓄積できる。  3) 地域の健康増進や介護予防の事業における支援者としての基本力(知識・知恵)を修得できる。</p> <p>上記1～3)の目標を達成させていく際には、中山間地域における健康増進や介護予防の支援活動を行う場合に必要となる「四肢や体幹における各筋力の評価や増強に関する基礎知識やレクチャー技術」に加えて「態度」に関する能力の涵養に繋がるように、演習や実習を通じて講義を展開する。</p>						
概要	<p><b>【概要】</b>  ●吉備国際大学の所在地である岡山県高梁市は「中山間地域」という地域属性であり、高齢化率の著しい増加とともに「通いの場の少なさ」に伴う地域在住高齢者の方々における「ICFでいうところの参加」の機会の減少が懸念されている。  ●本講義では、高梁市(介護保険課)が主幹となって運営されている地域包括ケアシステムに関連しているプロジェクト(特に「高梁市元気なからだづくり隊」事業)を題材として学びを深める。  ●また、地域対象者の筋力評価方法(特にMMTの段階2～段階5の概念)と、筋力の段階に応じたトレーニング・プログラム検討に資する知識と知恵を教授する。</p> <p><b>【本講義を通じて運動指導ライセンスを取得する場合の注意点】</b>  ●本演習科目は「全9コマの授業+1コマの試験」の開講となるため、秋学期の10月～12月上旬の期間に講義が概ね終了となる。  ●ただし本講義を通じて取得できる「高梁市独自の運動指導マイスター」ならびに「キビキビ体操マイスター」を取得する場合には、12月～1月の2ヶ月間の間に所定の条件や課題をクリアしていただく必要がある(課題の詳細は講義内で適宜アナウンスを実施するが、基本的には5～10分間程度の運動指導動画の作成をメイン課題とする)。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目  この科目は、高梁市ならびに岡山市の行政活動(介護認定審査、地域包括ケアシステムの構築や運営)への参画活動や研究実績を有している教員が、その経験を活かしながら現場実践に役立つ知識と知恵を教授する授業である。</p>						
評価方法	●主たる総合認定は、筆記試験(100点満点)を通じて評価を実施する。 ●出題する筆記試験問題の内容としては、地域における健康増進や介護予防の仮想現場をイメージした問題解決に関する設問に軸足を置く。 ●別途の「ライセンス取得」を希望する場合には「筆記試験で85点以上を取得すること」と「運動指導の動画作成・提出」が必須条件となる。						
履修条件・注意事項	<p><b>【講義・演習中の質問】</b>  ●毎回の講義において学生を指名して質問を行なうので、教員からの質問に対して返答できるように「講義の復習」や「テキスト熟読などの予習」を実施しておくこと。  ●質問に対する返答内容が稚拙な場合には、評定より減点する可能性があるため、返答内容には慎重を期すること。</p> <p><b>【開講場所】</b>  ●主に15号館1階のコーチングエリアを会場として開講する。</p> <p><b>【履修の推奨】</b>  ●この科目は必修ではないが、2年次～4年次の各学年で開講される実習(実技)系の様々な必修科目の履修時においてアドバンテージとなりえる貴重な知識・知恵・情報を教授するので受講を推奨する。</p>						
自己学習	<p><b>【予習】</b>  次回以降の講義において学ぶ予定の内容について特に教科書を中心によく読んでおくこと。</p> <p><b>【復習】</b>  毎講義、前回の講義で学んだ内容について、学生に対する質問をランダムに行う「質問会(約10分間)」を実施するので、質問を受けても返答できるようにノート等を確認しておくこと。</p> <p>注) 予習および復習には各1.5時間程度を要する。</p>						
オフィスアワー	6号館4階の個人研究室において、毎週水曜日4～5時限目をオフィスアワーの時間とする。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1. 中山間地域と地域包括ケア 2. 高梁市の実情と事例紹介 3. 筋力評価と増強①/股関節周囲 4. 筋力評価と増強②/膝関節周囲 5. 筋力評価と増強③/足関節周囲 6. 筋力評価と増強④/肩関節周囲 7. 筋力評価と増強⑤/肘&手 8. ボルグ指数と有酸素運動 9. 高梁市のオリジナル体操 10. 単位認定試験	1. 講義 2. 講義 3. 演習 4. 演習 5. 演習 6. 演習 7. 演習 8. 演習 9. 演習 10. 筆記試験	1. 佐藤 2. 佐藤 3. 佐藤 4. 佐藤 5. 佐藤 6. 佐藤 7. 佐藤 8. 佐藤 9. 佐藤 10. 佐藤		
教科書 1	新版 目でみるMMT						

著者:佐藤三矢 監修  
出版社:医歯薬出版  
ISBN:978-4-263-21542-5

教科書 2

参考書 1

ここまでできる高齢者の転倒予防  
出版社:日本看護協会出版会/ISBN978-4-8180-1542-5

参考書 2



授業科目名	臨床見学実習			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	原田 和宏、齋藤 圭介、佐藤 三矢、森下 元賀、井上 茂樹、中嶋 正明、元田 弘敏					NO.	HS-PT-2-242
配当学科	理学療法			年次	2		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	45	授業形態	実習
テーマと到達目標	2年次の後期までに学んだ専門知識(基礎医学及び運動学、評価学等)を背景に理学療法の現場を体験する。患者様とのコミュニケーションの取り方や、実際に行われている理学療法評価や治療など、様々な理学療法のプロセスや役割について理解し、その重要性を感じ取る。以後の学内教育ならびに臨床評価実習、総合臨床実習へ円滑かつ効率的に導入できるようにする。そして実習後は、将来の職業人としての自己像を明確にできるようになる。						
概要	<p>実習内容(1)見学(施設見学・治療見学)、(2)対象者に接する体験(搬送などの手伝い、評価治療の簡単な補助)、(3)評価の初歩的経験(カルテからの情報収集、簡単な検査の経験、動作分析の経験)。1施設に2名～4名程度を配置する。実習期間は1週間で、最終日にはセミナーを開催し、各施設間での見学内容について報告会を行う。実習での課題(1)デイリーノートの記載、(2)感想文の提出(実習指導者宛)、(3)レポートの提出(大学宛)。</p> <p>※実務経験のある教員による授業 この科目は、理学療法士として実務経験のある臨床実習指導者の指導のもと、実際に患者や障害者に臨床実習施設で関わり、理学療法の臨床活動の場面を通して、学内で学んだ理学療法学の概念を明確にし、知識を深め、技術の熟練を図り、理学療法士としての態度を養う。</p>						
評価方法	実習の手引書および各実習指導者より示される。実習での態度を含めた理学療法士としての適性も判断される。臨床実習指導者からの評価内容(50%)、セミナー発表の内容、態度(50%)などから総合的に評価する。 なお、評価のために実施した実習中の課題やレポート等は、学内のセミナー等でフィードバックするので見直ししておくこと。						
履修条件・注意事項	欠席、遅刻の無いこと。また、服装、言葉使い、礼儀など社会人としてのマナーは当然必要である。また、実習で各自が明確な目標を持つことが必要。深く観察し、多くのことに気づく実習であることが求められる。 2年次の秋学期までに学んだ専門知識を背景に理学療法の現場を経験するため、基礎医学および運動学、評価学などの復習が必須である。また、実習中における行動記録、対象者と接するなどの具体的な体験内容について考察を含めてデイリーノートに記載するため、予習や復習が必要であり経験知の振り返りができることが必要である。						
自己学習	・実習施設の指導担当者の提示する課題に取り組むこと。単に見学ではなく、「自ら学ぶ」「経験から学ぶ」姿勢が重要であり、指示を受けなくても実習で抱いた疑問等について能動的に調べ解決することが重要である。日々の予習および復習には2時間程度を要する。						
オフィスアワー	各学生・臨床施設ごとに担当教員を配置しており、6号館3階、4階の各教員研究室において各教員のオフィスアワーに準じて実施する。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
			①オリエンテーション ②SVの評価見学 ③SVの評価見学 ④SVの治療見学 ⑤SVの治療見学 ⑥対象者に接する体験(1):搬送などの体験 ⑦対象者に接する体験(2):移乗などの体験 ⑧対象者に接する体験(3):評価治療の補助 ⑨治療見学(1):疾患別・領域別などの治療見学 ⑩治療見学(2):疾患別・領域別などの治療見学 ⑪治療見学(3):疾患別・領域別などの治療見学 ⑫評価の初歩的経験(1):カルテからの情報収集 ⑬評価の初歩的経験(2):検査の経験 ⑭評価の初歩的経験(3):動作分析の経験 ⑮学内でのセミナー発表			実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 AL	全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員
教科書 1	指導者から適宜提示される。						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	教育原論				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	倉知 典弘					NO.	TC-PT-1-901	
配当学科	理学療法				年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	<p>【授業のテーマ】 教育の思想及び制度の歴史を学ぶことにより、教育はどのような要因によって成り立ち、左右されてきたかを理解し、その知識・理解をもとに今後の教育の在り方について考察する力量を身に着ける</p> <p>【到達目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教育の基本概念を理解し、適切に用いることができるようになる</li> <li>2. 代表的な教育思想家の学習論・教育思想・社会観・子ども観を理解する</li> <li>3. 近代公教育(学校)をはじめとする主要な教育制度の成立および変遷を理解する</li> <li>4. 家庭、社会における教育について理解し、それをもとに学校教育の役割を理解する</li> <li>5. 上記の学習を通じて教育の本質について理解し、今後の教育制度(学校など)の役割について自身の意見を持つ</li> </ol>							
概要	<p>本講義は教育の歴史を概括的に学ぶ科目である。この講義では歴史的事象もさることながら、社会が変動する中で子ども観・教育観・学習観がいかんにか変容し、それに伴い家庭教育、地域社会(共同体)の教育、学校教育がいかんにか変容していくのかを理解してもらいたい。その結果、多様な教育実践・制度の相互作用などを理解し、各自の教育に関する意見を構築できるようにしていく。本講義は大きく6つの段階に分けて展開する。1・2回目では教育の基礎概念について理解するとともに家庭などにおける日常的(非組織的)な学びの在り方について触れる。その後、教育思想がどのような社会観・子ども観によって形成されるのかを古代・中世・近代・現代のそれぞれに区分し紹介する。特に近代公教育制度の成立については、学校教育の本質にかかわる事項であるので若干詳細に検討する。その後、特に1990年代後半以降の現代社会の在り方を考察し、現在教育という営為がどのように社会の課題と向き合い、新たな実践を生み出しているのかを考察する。</p>							
評価方法	各回の講義の振り返りを行う学習記録(15%)、レポート(15%)、定期試験(70%)で評価する。なお、評価に関わる事項の詳細については初回講義で説明する。							
履修条件・注意事項	本講義は、教員免許状取得のための講義であり、卒業要件に当てはまるか否かは必ず学生便覧を確認してから履修すること。加えて、教職課程として履修するものは将来教員になる者とみなすので、それにふさわしい授業態度で臨むこと。初回の講義の際に成績評価に用いる学習記録用紙を配布するので必ず出席すること。							
自己学習	各回講義の予習と復習を行っていただく(学習記録用紙)。予習のために、基礎的な用語や歴史について教科書や参考書を用いて学習する必要がある。講義後の復習として講義内容を振り返り、重要事項や各自の考え方の変化を振り返る課題を課す。配布資料を読みなし、理解を振り返る学習を進めること。各回講義ごとに約2時間の学習が必要である。							
オフィスアワー	火曜日2限 倉知研究室(9号館3階9301)にて							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
			第1回:教育の基礎概念 第2回:教育の源形態—家庭・共同体による教育 第3回:古代の教育思想(1)西洋の教育思想 第4回:古代の教育思想(2)日本の教育思想 第5回:中世の教育思想(1)宗教と教育 第6回:中世の教育思想(2)ルネッサンスと教育 第7回:近代の教育思想(1)産業革命と教育 第8回:近代の教育思想(2)近代教育制度の成立 第9回:近代の教育思想(3)教育学の成立と展開 第10回:現代の教育思想(1)新教育運動の諸相 第11回:現代の教育思想(2)戦争と教育 第12回:現代の教育思想(3)東西冷戦下の教育 第13回:現代社会と教育(1)現代社会の課題と教育 第14回:現代社会と教育(2)子どもの生活世界の変容と教育 第15回:現代社会と教育(3)—まとめにかえて 第16回:定期試験			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	倉知 倉知	
教科書 1	『教育思想史』(有斐閣アルマ) 著者:今井康雄編 出版社:有斐閣 ISBN:978-4641123847							
教科書 2								
参考書 1	教育の歴史と思想 著者:石村華代・軽部勝一郎編 出版社:ミネルヴァ書房 ISBN:978-4623065844							

## 参考書 2

新訂 学習指導要領は国民形成の設計書: その能力観と人間像の歴史的変遷  
著者: 水原克敏  
出版社: 東北大学出版会  
ISBN: 978-4861633171

授業科目名	教職論			履修期	2021年度 春学期		
担当者	池上 真由美					NO.	TC-PT-1-902
配当学科	理学療法			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	教職についての基礎的な知識(教職の歴史と社会的使命, 教員の職務, 教員養成と研修, 服務規程, 「チームとしての学校」の一員としての役割等)について理解するとともに, 教員としての自らの適性について考えることを目標とする。						
概要	<p>教師, 教職, 人を教えるという行為など, 教育という営みをめぐる哲学的, 原理的な課題からはじまり, 学校教育, 教員の使命と役割, 学校における教員のさまざまな活動について理解する。また, これからの学校においては, 「チームとしての学校」の体制の中で, 一人の教員として自らの専門性を発揮し組織の一員として課題解決に当たる資質・能力が求められることを理解する。さらに, グループ討議等を通して, 教員をめざすにあたり, 自分には求められる資質・能力があるか, 自分は教職に向いているかを真剣に考える場をもつようにする。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は, 小中学校教員としての実務経験を持つ教員が, その経験を活かし, 教育現場において実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	<p>[試験]60%(授業全般にわたっての理解度を記述式及び選択式の試験によって確認する。)</p> <p>[提出物]20%(レポート課題, コメント用紙等により評価する。レポート課題は, ルーブリックを添付して授業でフィードバックする。コメント用紙の内容は, 次の講義の始めにパワーポイントのスライドに要点をまとめて, フィードバックする。)</p> <p>[授業への参加状況]20%(発表及び発言内容, 教職への意欲や態度等を総合的に評価する。)</p>						
履修条件・注意事項	基本的に毎時行う予習課題の発表、グループ・ディスカッションなどに積極的に参加することが望まれる。なお、授業で配付されたプリント類を整理するためのファイルを準備しておくこと。						
自己学習	前時に示された予習課題をもとに、目的意識をもって授業を受けること。						
オフィスアワー	月曜日2時限目をオフィスアワーとする。						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1. 教師の歴史と教師論 2. 求められる教員の資質の変遷 3. 教育的諸問題と教職の課題 4. 教員の仕事と役割①(種類と職階, 関係づくり) 5. 教員の仕事と役割②(教科指導) 6. 教員の仕事と役割③(教科外指導) 7. 教員の仕事と役割④(進路指導) 8. 教員の仕事と役割⑤(学級経営・学校経営・校務分掌) 9. 教員の仕事と役割⑥(教育相談) 10. 教員の仕事と役割⑦(学級崩壊) 11. 教員の研修 12. 服務規程 13. 小中学校の教員 14. 高等学校・特別支援学校の教員 15. 教員養成と教職課程 16. 試験		講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 筆記試験	池上 池上 池上 池上 池上 池上 池上 池上 池上 池上 池上 池上 池上 池上 池上 池上 池上 池上				
教科書 1	教職論 教師を志すすべての人へ 第2版 著者:教職問題研究会 出版社:ミネルヴァ書房 ISBN:978-4-623-05305-6						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	教育行政学				履修期	2021年度 春学期		
担当者	倉知 典弘					NO.	TC-PT-2-903	
配当学科	理学療法				年次	2		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	<p>授業のテーマ          現在日本の教育制度の仕組み、意義、基本原理を理解するとともに教育制度の一部である学校の経営やその制度的背景について理解する。そのうえで、社会や子どもを取り巻く課題に教育制度・学校経営がどの程度対応できているのかを考え、将来の教育制度・学校経営のあるべき姿を考察する。</p> <p>到達目標          1. 教育行政・公教育の原理、理念、作用及び仕組みを理解する          2. 学校、教育機関の目的を理解し、その目標をどのように達成しようとしているか理解する          3. 学校経営の組織体制及びマネジメント手法について理解する          4. 子どもたちをめぐる問題に対する制度的・経営的対応を理解する          5. 現在の教育改革及び行財政改革の基本的な方向を理解する          6. 子どもや社会の現状、行財政改革の現状などの正確な理解をもとに今後の教育行政・学校経営のあるべき姿について自身の意見を提示できるようになる</p>							
概要	<p>本講義は、教育制度の理解を深める段階と教育制度の理解をもとに学校経営を理解することを目的としている。まず最初に公教育が存在する理由を「公共性」概念及び「公共財」概念を紐解くことにより明らかにする(第1回)。そのうえで現状の法制・機構・仕組みについて検討する。その後、教育行政の理念を諸外国の事例や裁判での論争事例をもとに批判的に検討していく(第2回～第7回)。</p> <p>以上のような教育行政全体の動向・課題を明らかにしたのち、その制度によって支えられている学校経営について「組織マネジメント」及び「問題行動」「子どもの現状」への対応という観点から解説及び討議を行う。特に近年注目されている「学校安全・危機管理」「チームとしての学校」「地域社会との連携」については詳細に検討を行い、学校経営の在り方を考える示唆を提示したい(第8回～第14回)。そして、最後に今後の教育行政と学校経営の在り方について総括的な議論を行い、教員になる学生の教職意識の向上に役立てる(第15回)。</p> <p>本講義では日本の事例を主に扱うが諸外国に先進的な事例や参考になる事例がある場合には適宜それを紹介するので、日本の現状を批判的に見つめるための視野を身に付けてもらいたい。</p>							
評価方法	学習記録の提出(15%)及びレポート課題(15%)及び定期試験(70%)で評価する。定期試験の結果及びレポート課題については掲示によって総括的なフィードバックを行う							
履修条件・注意事項	本講義は、教員免許状取得のための講義であり、卒業要件に当てはまるか否かは学科等によって異なるので、必ず学生便覧を確認してから履修すること。なお、教員となるのにふさわしい態度で受講することが求められる。							
自己学習	予習として1)講義に取り上げる予定の法令調べ 2)講義にかかわる事項の調べ 3)テーマに関わる論述課題を課す(2時間程度)。論述課題の内容は講義でも取り上げる。 復習として1)講義のキーワードのまとめ 2)論述課題 3)講義の振り返りを課す(2時間程度)							
オフィスアワー	火曜2限 倉知研究室(9号館3階9301)にて							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
第1回:公教育の基本原則と教育行政:教育の公共性について	講義	倉知						
第2回:教育の法制の概要:教育の法律主義について	講義	倉知						
第3回:教育行政の機構:教育行政のガバナンス	講義	倉知						
第4回:教育の中立性確保:宗教的中立と政治的中立	講義	倉知						
第5回:教育の義務制と機会均等:教育福祉の観点から	講義	倉知						
第6回:教育機関の設置・管理:学校と社会教育・生涯学習	講義	倉知						
第7回:教育職員に関わる法制:養成・採用・サービスを中心に	講義	倉知						
第8回:学校の組織体制:チームとしての学校を中心に	講義	倉知						
第9回:学校経営計画と評価:PDCAサイクル	講義	倉知						
第10回:学校における教育活動:教育課程	講義	倉知						
第11回:学校における生徒指導:「問題行動」とその制度的対応	講義	倉知						
第12回:学校経営の諸課題(1)地域社会との連携	講義	倉知						
第13回:学校経営の諸課題(2)学校安全・学校保健	講義	倉知						
第14回:学校経営の諸課題(3)子どもの現状とその制度的対応	講義	倉知						
第15回:現代教育改革と教育行政・学校経営	講義	倉知						
第16回:定期試験								
教科書 1	教育行政学: 子ども・若者の未来を拓く(改訂版) 著者:横井敏郎編 出版社:八千代出版 ISBN:978-4842917092							
教科書 2								

## 参考書 1

教育小六法

著者:市川須美子、小野田正利、勝野 正章、窪田 眞二、中嶋 哲彦、成嶋隆

出版社:学陽書房

ISBN:978-4313011953

## 参考書 2

中学校学習指導要領(最新版) 高等学校学習指導要領(最新版)

授業科目名	教育心理学				履修期	2021年度 春学期			
担当者	藤原 直子					NO.	TC-PT-2-904		
配当学科	理学療法				年次	2			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義		
テーマと到達目標	<p>1. 教育心理学の重要性を理解し、教育領域に有用な心理学的知識とその活用を学ぶ</p> <p>2. 児童生徒の心の発達プロセス理解と、それに適合した、あるいは促進させる教育心理学的アプローチのあり方を身につける</p> <p>3. 児童生徒の示す心理的問題や、教育上特別な支援が必要な児童生徒の心理学的理解と、具体的な支援に寄与しうる教育心理学的知識を身につける</p>								
概要	<p>この講義では、教育領域における心理学的理論と知識、および教育領域に適用可能な心理学的手法を学ぶ。はじめに教育心理学の理論と方法を概観した後、児童生徒個人の心理的発達の諸側面を学んでいく。続いて児童生徒の友人関係、心の問題を、学習活動や学校生活との関わりで解説する。そして、学習理論や動機づけの理論に基づいて児童生徒にアプローチする心理学的知識と手法についても解説する。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、幼稚園・小学校での教員経験、小中高等学校でのスクールカウンセラーの実務経験がある教員が担当する。教育現場における現状や課題、教員として必要とされる心理学の知識や対応方法について教授し、学生の理解を深める。</p>								
評価方法	<p>評価は、講義内で行う小テスト・レポート・振り返りシート、学期末に実施する単位認定試験の得点を総合して行う。評価の内訳は、講義内の小テスト20%、レポート・演習課題20%、単位認定試験60%で、総合100点満点中60点以上を単位認定の対象とする。講義内の小テストや演習課題については、講義内で回答・フィードバックを行う。</p>								
履修条件・注意事項	<p>この講義は、教員免許取得を目指す学生の必修科目である。その他の学生が履修する場合は、学校現場の諸問題や心理的支援について関心を持ち、積極的な学びに努めること。 毎回プリント等を配布するので、ファイルを用意しておくこと。</p>								
自己学習	<p>①初回授業にて配布する「講義計画」に基づいて、テキストの該当ページを事前に読み予習する。 ②授業の最初に実施する小テスト(前の時間の確認テスト)の結果をもとに、復習を行う。 ③毎回の授業終了時に配布する「まとめプリント」の空欄を記入し、復習を行う。 以上のような予習・復習に、毎回1～2時間を要する。</p>								
オフィスアワー	研究室にて、毎週月曜日2限に実施。								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
第1回:オリエンテーション			講義	藤原					
第2回:教育心理学とは、発達と教育			講義	藤原					
第3回:発達段階、認知の発達			講義	藤原					
第4回:特別支援教育と発達障害			講義・演習	藤原					
第5回:発達障害の理解と対応			講義	藤原					
第6回:発達障害への教育・支援			講義	藤原					
第7回:学習指導の基礎理論と基本			講義	藤原					
第8回:学習指導の方法			講義・演習	藤原					
第9回:適応の心理と教育			講義	藤原					
第10回:いじめ・不登校の心理と指導			講義・AL	藤原					
第11回:学習理論と学習のメカニズム			講義	藤原					
第12回:学習理論に基づく技能学習と問題解決			講義	藤原					
第13回:動機づけの理論			講義	藤原					
第14回:動機づけの応用と学習へのアプローチ			講義・演習	藤原					
第15回:学級・集団の心理			講義	藤原					
第16回:単位認定試験			講義	藤原					
			講義	藤原					
			講義	藤原					
			筆記試験	藤原					
教科書 1	<p>教育心理学 著者:松原達哉 出版社:丸善出版 ISBN:978-4-621-08636-0</p>								
教科書 2									
参考書 1									
参考書 2									

授業科目名	特別支援教育				履修期	2021年度 春学期			
担当者	藤吉 晴美					NO.	TC-PT-2-905		
配当学科	理学療法				年次	2			
必修・選択	選択	単位数	1	時間数	15	授業形態	講義		
テーマと到達目標	この授業では、さまざまな障害の種類や特性を理解し、特別支援教育に携わる上で必要となる指導・支援法について学んでいく。具体的には、特別支援教育の理念とシステムを理解し、特別な支援を必要とする幼児・児童および生徒の障害特性を知る。さらに特別な支援を必要とする幼児・児童および生徒への適切な指導方法・支援方法に関する知識を身につける。								
概要	特別支援教育では、特別支援学校や、保育園・幼稚園、小学校等において、様々な障害のある幼児・児童ひとりひとりのニーズに応じた適切な指導と支援が求められている。本科目では、特別支援教育の対象であるそれぞれの障害の理解と指導内容・方法等の基本的事項について解説する。								
評価方法	試験60%、ミニレポート40%とする。 ミニレポートはコメントをつけフィードバックする。								
履修条件・注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予習と復習を欠かさず行うこと。</li> <li>・積極的に授業に参加すること。</li> </ul>								
自己学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予習として教科書をよく読み、ポイントと思われるところ、理解できないところ、それぞれにマーカーを入れて授業を受けること。</li> <li>・復習のために授業の内容をノート、配布プリントに書くこと。その内容と教科書を照合し学びを深めること。</li> <li>・予習・復習にはそれぞれ最低でも2時間は必要である。</li> </ul>								
オフィスワ-	木曜2限:個人研究室								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1: 特別支援教育の理念と制度 2: 発達障害・軽度知的障害の幼児・児童の心理的特性および学習過程の理解 3: 発達障害・軽度知的障害の幼児・児童に対する支援(1) 4: 発達障害・軽度知的障害の幼児・児童に対する支援(2) 5: 視覚障害・聴覚障害・知的障害・肢体不自由・病弱等の幼児・児童の心理的特性および学習過程の理解 6: 視覚障害・聴覚障害・知的障害・肢体不自由・病弱等の幼児・児童に対する支援 7: 特別支援の幼児・児童への組織的支援 障害はないが特別の教育的ニーズのある幼児・児童への対応8. 定期試験			1. 講義 2. 講義 3. 講義 4. 講義 5. 講義 6. 講義 7. 講義 8. 試験	1. 藤吉 2. 藤吉 3. 藤吉 4. 藤吉 5. 藤吉 6. 藤吉 7. 藤吉 8. 筆記試験					
教科書 1	はじめの特別支援教育 著者: 拓植雅義 編 出版社: 有斐閣アルマ ISBN: 978-4-641-22038-6								
教科書 2									
参考書 1									
参考書 2									



# *Syllabus*

## 保健医療福祉学部 理学療法学科

2018～2019 年度入学生

吉備国際大学

授業科目名	救急法及び消毒			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	森 芳史					NO.	HS-PT-3-123
配当学科	理学療法			年次	3		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	「応急処置の基本と各場面における応急処置の実際」、「微生物学の基礎に基づく滅菌・消毒知識とその応用」をテーマとし、心肺蘇生術や理学療法士・作業療法士として実際の臨床現場で遭遇しうる救急疾患の病態、対処方法、感染症の基礎的知識および予防法について知り、理解すると共に、学生が臨床現場で応急処置の必要な患者に遭遇したとき困らないだけの実践力を身につけることが出来る。						
概要	医療、福祉の現場では、被施療者が思わぬケガをする場合や、合併症により重篤な状態に陥ることがあり得る。その現場に居合わせた場合、応急処置をすることは医療従事者の義務である。また、被施療者が何らかの感染症を有している場合があり、被施療者同士間の感染防止や施療者自身の身を守ることが必要となる。この講義の前半は応急処置の基本的な手技を講義と実技指導により身につけることを目標として行う。後半は感染症の基礎を学び、医療の現場における滅菌・消毒の知識の実際を習得し、臨床の現場に役立つ力を身につけるものである。  *実務経験のある教員による授業科目 この科目は、消毒の必要な医療現場や救急現場に実務経験のある医師である教員が、その経験を活かし、実践的に役立つ授業を実施する。						
評価方法	受講態度と定期試験の成績を併せて評価する。成績評価基準として知識習得状況を把握するための最終試験80%、授業中の学びの程度を判定するため、授業への積極的な参加態度20%の割合で評価する。						
履修条件・注意事項	教科書とスライドを用いて講義する。確実に正確な知識を身につけることが重要なので、自分で予習・復習を行う必要がある。そのために、必ず教科書を用意すること。また、重要な技術を確実に習得してもらうため、トレーニング用モデルを用いた実習を行う。						
自己学習	予習は、次回の授業内容について教科書の該当範囲を読むことで行うこと。復習は、教科書やスライド内容を読み返して行うこと。予習及び復習には、各2時間程度を要する。						
オフィスワ-	6号館4階、6412号室：火曜日5限目、水曜日5限目、その他授業前、放課後、昼休みにお越し下さい。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1.一次救命処置(病態と理論) 2.一次救命処置(手技の実際) 3.一次救命処置(AED使用法の実際) 4.呼吸器系の障害(病態と理論) 5.呼吸器系の障害(手技の実際) 6.循環器系障害 7.創傷と出血 8.神経系の障害 9.環境障害 10.異物 11.頭痛 12.嘔吐・腹痛 13.感染症総論 14.感染症の予防 15.感染症各論 16.単位認定試験	講義 実習 実習  講義 実習 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	森 森 森  森 森 森 森 森 森 森 森 森 森 森		
教科書 1	改訂5版 救急蘇生法の指針2015 医療従事者用 著者:監修:日本救急医療財団心肺蘇生法委員会 出版社:へるす出版 ISBN:978-4-89269-895-8						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	生物学特論			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	香田 康年					NO.	HS-PT-3-126
配当学科	理学療法			年次	3		
必修・選択	選択	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>【テーマ】ヒトの行動特性などヒトの本性について、シンカ生物学的に学び、自分や他人の行動についての理解を深める。</p> <p>【到達目標】ヒトの「本能」と「学習」との関係をシンカ生物学的に学び理解できるようになる。また人間の利他行動およびその他の対人行動特性や心理がなぜシンカしたのか(遺伝子セットの内容の更新が起こったのか)の基本について学び、ヒトがなぜ様々な対人特性を持っているのか、自然淘汰シンカの面から考察できるようになる。また、それによって人間の性質について科学的に考える習慣を身につける。</p>						
概要	<p>カッコウの行動特性から、ヒトの本能と学習が対立概念ではないことを学び、学習能力も本能の一つであることを理解する。また人間の対人関係の行動特性について、利他行動のシンカを契機に様々な対人特性がシンカしてきたことを学ぶ。それらのことによりヒトの行動についてシンカ生物学的に理解し考えることができるようになる。</p> <p>そのため、できるだけ具体的な例を挙げながら授業を行う。また自ら考える力を養うために、Q&amp;Aの方式を多用する。疑問点や質問があれば、授業中に質問するか、質問用紙に記入すること。それにより学生個人個人の授業内容の理解度を知り、フィードバックを図る。</p> <p>講義実績:1995年以来担当者として講義を行って来た。</p>						
評価方法	<p>30分程度の論述記述式のテストを複数回行う(2回を基本とするが再テストを行うこともある)。各テストは、講義の内容の中で、重要な内容について説明記述させる問題を出題する。授業をとっていない友人に分かるような説明記述ができていることが、採点の基本になる。</p> <p>成績評価として、各テストの平均点を成績評価点の70%とし、毎回の授業中のグループ討論の結果の発表やQ&amp;Aの発言内容評価点を成績評価点の30%とする。</p> <p>ただし、授業にまじめに取り組まない場合、10点以内で減点する。</p> <p>なお、途中のテストは採点後返却しフィードバックを行い再試験追試験を行うこともあるが、最終回のテストは再試験追試験を行わない。</p>						
履修条件・注意事項	<p>受講生は、グループ討論や質疑応答時に積極的に発言することを心掛けるようにすること。</p> <p>教員が講義している間は、傾聴に努め、私語を控えること。質問は大いに歓迎する。ただし、手を挙げて指名されてから発現すること。</p>						
自己学習	<p>【復習】シンカ生物学の考え方、遺伝子の更新シンカの視点というなじみのない考え方を理解するために、毎回復習とノート整理に充分(2時間程度)をかけて行い、疑問点を次週に質問できるようにしておくこと。</p> <p>【予習】次回の授業内容について参考書などを参考に調べ、自分なりの内容の整理や重要な点についての疑問点を2時間程度かけ整理しておき、質問できるようにしておくこと</p>						
オフィスアワー	講義担当者は非常勤講師なので、質問等があれば、授業後の休憩時間に行うこと。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生物シンカ理論の理解の確認</li> <li>2. 行動特性のシンカ</li> <li>3. カッコウの特性</li> <li>4. 本能行動とは</li> <li>5. 学習能力とは</li> <li>6. 利己的行動と利他的行動</li> <li>7. 血縁淘汰説と利他的行動</li> <li>8. 非血縁者の利他的行動</li> <li>9. 互惠的利他行動とみちづれ行動</li> <li>10. ゲーム理論と行動シンカ</li> <li>11. 囚人のジレンマゲームとシンカ</li> <li>12. 繰り返しの囚人のジレンマゲームとシンカ</li> <li>13. タカ派とハト派ゲームとシンカ</li> <li>14. 対人的な様々な心理行動特性のシンカ</li> <li>15. 言葉のシンカと宗教心のシンカ</li> <li>16. テスト(筆記テスト)</li> </ol>	<p>毎回講義とQ&amp;A方式のアクティブラーニング</p>	<p>毎回香田康年</p>		
教科書 1	教科書は使わない。講義内容に関係した資料は必要に応じて配布する						
教科書 2							
参考書 1	<p>進化と人間行動 著者:長谷川寿一、長谷川眞理子 出版社:東京大学出版会 ISBN:4-13-012032-8</p>						
参考書 2	<p>ヒトの本性 著者:川合伸幸 出版社:講談社現代新書2344 ISBN:978-4-06-288344-</p>						

授業科目名	臨床データ解析演習				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	佐野 英夫					NO.	HS-PT-3-128	
配当学科	理学療法				年次	3		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	60	授業形態	講義・演習	
テーマと到達目標	<p>・学生が在学中及び卒業後に調査・研究や実務を進める上で必要となる、「医療の実地に役立つデータ解析」をテーマとし、表計算ソフト(Excel)を用いてデータ集計から分析・統計解析、更にその活用ができるようになる。</p>							
概要	<p>・1年次に情報処理や医療データオペレーションの各科目で学んだことを基礎にして、さまざまな臨床データを集計・分析し、さらにその結果を実際の業務に活かしていく考え方や方法についても考察し発展させる。</p> <p>・このような科学的処理には、表計算ソフト(Excel)の集計・分析機能および各種の関数群が有効なので、それらの機能の使用法を実際の臨床データを随時使いながら徹底的に学んでいく。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目</p> <p>・この科目は、企業内での経営企画・経理計数部門や企業内システムの開発・運用、データ解析の実務経験を持つ教員が、その経験を活かし、在学中および卒業後の現場で実践的に役立つ授業を実施する。</p>							
評価方法	<p>・発言やディスカッション、演習課題提出等の授業への積極的な参加態度40%、中間課題20%・期末課題40%の提出内容により総合評価する。なお課題は、中間・期末の他に毎回授業で提示するのでこれを提出する。またこの科目は再試験を行わないので十分留意すること。</p>							
履修条件・注意事項	<p>・表計算ソフト(Excel)の基本操作を既に習得しており、更に、データ解析を実際に体験する演習では分からないところは自分でテキストや資料を調べ主体的に考える姿勢を持った学生を履修対象とする。</p> <p>・各回の授業内容や教材は、学内Web (UNIVERSAL PASSPORT、以下UniPaという)に掲載するので、これをダウンロードして予習、復習を充分に行うこと。また、課題の提示や、学生からの提出(中間・期末課題や毎回の演習課題)なども、このUniPaを使用する。</p> <p>・各回の授業で各自が入力作成したデータは、USBメモリに保管し次回以降も継続して使用する。</p> <p>・教科書「完全マスターExcel2016」と、USBメモリ(手持ちのもので可)は、 初回から準備し必ず持参すること。</p>							
自己学習	<p>・予習として、毎回の授業の数日前にはそれぞれの授業でのシナリオをUniPaに掲載するのでそれをダウンロードし、教科書の関連する部分を読むなどして理解しにくい点をまとめておいて、授業を受けること。</p> <p>・復習として、毎回の授業で分からない点がないか確認して確実に理解すること。</p> <p>・予習、復習にはそれぞれ4時間程度を要する。</p>							
オフィスアワー	月曜日2限の授業終了後に、7号館情報処理室にて							

春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者
			<p>1. Excelの基本機能で、血圧構成比率のグラフを作る</p> <p>(1) 取得したデータを正確に入力し、クリーンにする</p> <p>(2) 便利な計算式を使って表の基本形を作成する</p> <p>(3) データ解析でよく使う関数や論理式 (IF関数ほか)</p> <p>(4) テーブルデータを活用する (オートフィルタほか)</p> <p>(5) 目的に応じてデータを加工 (VLOOKUP関数ほか)</p> <p>(6) ダイナミックに視点を変えて分析 (ピボットテーブル)</p> <p>(7) グラフに表示して利用、説明 ◆中間課題提出◆</p> <p>2. データの種類(数量・カテゴリ)とその特徴をつかむ</p> <p>(8) まずはグラフで見る (度数分布表、ヒストグラム、他)</p> <p>(9) そのデータを表す値 (基本統計量等)、箱ひげ図、他</p> <p>(10) カテゴリデータの取り扱い</p> <p>3. 得られたデータを予測・推測に活用する</p> <p>(11) 近似・回帰と予測、カテゴリデータを含む回帰分析</p> <p>(12) 基本的な分布(正規分布他)と身近な仮説検定の例</p> <p>(13) 時系列データの分析 (傾向と周期性をつかむ)</p> <p>4. 臨床実務への活用例</p> <p>(14) 予後予測モデルへの適用、患者様治療待ちシミュレーション</p> <p>(15) 最適業務割り当て問題、栄養バランス計画、他 全体まとめ</p>	<p>講義&amp;演習</p> <p>なお、第7回の中間課題、第16回の期末課題はUniPaへ解答を提出</p>	佐野

教科書 1	「繰り返して慣れる！ 完全マスター Excel2016」(必須 授業初日から持参する。また、他の教科書と間違えないこと) 出版社: noa出版 ISBN: 978-4-908434-10-5
教科書 2	授業シナリオを毎回事前にUniPaに掲載する。各自ダウンロードして予習・復習にも使用する。
参考書 1	
参考書 2	

授業科目名		運動学 I			履修期		2021年度 秋学期			
担当者		井上 茂樹					NO.	HS-PT-1-202		
配当学科		理学療法			年次		1			
必修・選択		必修	単位数	1	時間数	30	授業形態		講義	
テーマと到達目標		<p>ヒトの身体運動に関する基本的な知識を学修する。主に、上肢帯と上肢の運動、顔面および頭部の運動、運動学的分析、姿勢、歩行と走行、運動発達、運動学習に関して学修する。</p> <p>学生は、1)身体運動に関する基本的な知識を理解する、2)運動器の構造と機能を理解する、3)上肢帯と上肢の運動、顔面および頭部の運動、運動学的分析、姿勢、歩行と走行、運動発達、運動学習に関して理解を深め、基本事項を記憶できることを到達目標とする。</p>								
概要		<p>運動学は理学療法士の最も基本的な学問であり、また臨床の理学療法士が治療場面で応用する学問である。授業ではその中で主に、上肢帯と上肢の運動、顔面および頭部の運動、運動学的分析、姿勢、歩行と走行、運動発達、運動学習に関して学修する。参加型学習における授業であるが、運動学の基本事項についてより理解度を深めるために課題を与え、グループ討論も取り入れた授業を行う。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、理学療法士としての実務経験と研究実績を持つ教員がその経験を活かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。</p>								
評価方法		<p>参加型学習における授業への積極的な参加態度(30%)、知識修得程度を確認するための試験(60%)、自ら調べまとめる能力を確認するための授業ノート(10%)で評価する。参加型学習を主体としていることから、授業中の発言頻度、発言内容、授業への参加態度を重視する。詳しい評価方法は、最初の授業時に説明する。なお、評価のために実施した課題や小テスト等は、授業でフィードバックするので、単位認定試験までに見直しておくこと。</p>								
履修条件・注意事項		<p>1) 事前に課題を出し、それについて調べてきたことをもとにして、参加型学習法により授業を行うため、予習が必須である。</p> <p>2) 指示に従って必ずノートを作成し復習すること。</p> <p>3) 初回の授業では、今後の授業にて学修する全体像を説明するため必ず出席すること。</p> <p>4) 隔週で行う小テストや定期試験は必ず行うため、授業に出席していただけでは単位は取れない。</p>								
自己学習		<p>事前に課題を出し、それについて調べてきたことをもとにして、参加型学習法により授業を行うので、予習が必須である。指示に従って必ずノートを作成し復習すること。試験は必ず行うので、授業に出席していただけでは単位はとれないため、必ず予習復習を行うこと。予習および復習には、各2時間程度を要する。</p>								
オフィスアワー		6号館4階の井上研究室(6437)において、毎週火曜日2時限目(11:10～12:40)をオフィスアワーの時間とする。								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
					1. 上肢帯の運動と構造 2. 上肢の運動と構造 肩関節(1) 3. 上肢の運動と構造 肘関節(2) 4. 上肢の運動と構造 手関節(3) 5. 上肢の運動と構造 手指(4) 6. 運動と動作の分析(1) 7. 運動と動作の分析(2) 8. 体力と運動処方(1) 9. 体力と運動処方(2) 10. 姿勢(1) 11. 姿勢(2) 12. 姿勢(3) 13. 歩行と走行(1) 14. 歩行と走行(2) 15. 歩行と走行(3) 16. 単位認定試験			AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL	井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹	
教科書 1		基礎運動学 第6版 補訂 著者:中村隆一、齋藤 宏、長崎 浩 出版社:医歯薬出版 ISBN:978-4-263-21153-3								
教科書 2										
参考書 1										
参考書 2										

授業科目名	臨床理学療法学				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	井上 茂樹、齋藤 圭介、佐藤 三矢、原田 和宏、森下 元賀、中嶋 正明、元田 弘 敏					NO.	HS-PT-4-205	
配当学科	理学療法				年次	4		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	AL,講義	
テーマと到達目標	<p>「現場で役立つ基本的な実践スキルを学ぶ」をテーマとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4年前期の総合臨床実習の体験症例について事例検討し多面的な評価と治療法について理解できる。</li> <li>・どのような患者に何を問題としどのように対処したかを簡潔に表現することから臨床思考が理解できる。</li> <li>・事例検討を発表することで臨床現場における患者の見方・考え方・関わり方について理解することができる。</li> <li>・急性期から慢性期、小児から超高齢者、各種疾患の体験報告から実践的な知識を共有することができる。</li> </ul>							
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・患者の状況を幅広く理解していく臨床過程を理解することができる。</li> <li>・ADL能力を改善させていくためのキーポイントを見つけだしていくことができる。</li> <li>・実践に基づく知識を共有したチーム医療や連携について理解することができる。</li> <li>・症例検討を通して患者中心のアプローチの重要性を認識し自覚することができる。</li> <li>・卒後のキャリアアップにつながる臨床での学び方を身につけることができる。</li> <li>・症例検討会資料を紹介することから現場で役立つ知識と技能を養うことができる。</li> <li>・専門家としての心構えに気づきコミュニケーション・スキルが芽生えてくる。</li> </ul> <p>※実務経験のある教員による授業 この科目は、理学療法士としての臨床経験を持つ教員が、その経験を活かし、医療現場において実践的に役立つ授業を実施する。</p>							
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら学ぶ姿勢を課題レポート(30%)や発表(30%)から評価する。</li> <li>・臨床実習後のセミナー資料の内容とこの講義を受講して提出されたレポート内容(40%)から評価する。</li> <li>・課題レポートは、授業でフィードバックするので、単位認定試験までには見直しておくこと。</li> </ul>							
履修条件・注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理学療法学を学んで最終仕上げとして医療人として使命感と責任感が問われる。</li> <li>・キャリアアップしていくために主体性と創造性、高い倫理性を身に付けているかが問われる。</li> <li>・多職種とのコミュニケーション・スキルや共感的態度を身に付けているが問われる。</li> </ul>							
自己学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自らの課題について、調べてきたことや経験したことなどを元にして「自ら学ぶ」「経験から学ぶ」実践型の学習が必須である。</li> <li>・事前に課題を出すので、それについて調べてきたことを元にして授業を行う。</li> <li>・必ず予習と復習を各1時間程度は行わないと、授業に出席していただいただけでは単位は取れない。</li> </ul>							
オフィスアワー	・6号館4階の井上研究室において毎週火曜日2限目をオフィスアワーの時間とするが、授業後相談の上、随時対応も可能。							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画				授業方法	担当者
			<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ICF(国際生活機能分類)</li> <li>2. リハ医療とケア</li> <li>3. 臨床現場の科学</li> <li>4. 症例検討・症例報告・症例研究</li> <li>5. 臨床推論と臨床実践過程</li> <li>6. 臨床像と障害像・心理面と環境面</li> <li>7. 患者から学ぶ・経験から学ぶ</li> <li>8. 技術と技能・実践的スキル</li> <li>9. EBMとNBIM、</li> <li>10. 傾聴・共感・共有</li> <li>11. 臨床知・暗黙知・実践知</li> <li>12. 運動と活動・行為と認知</li> <li>13. 臨床能力の学習段階</li> <li>14. 反省的実践家(リフレクション)と専門家(プロフェッショナル)</li> <li>15. 単位認定試験</li> </ol>				AL,講義 AL,講義 AL,講義 AL,講義 AL,講義 AL,講義 AL,講義 AL,講義 AL,講義 AL,講義 AL,講義 AL,講義 AL,講義 AL,講義 試験	井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹
教科書 1	理学療法評価学 著者:奈良勲監修 出版社:医学書院 ISBN:4-260-26667-5 Y5800							
教科書 2								
参考書 1								
参考書 2								

授業科目名	管理運営学				履修期	2021年度 春学期		
担当者	原田 和宏					NO.	HS-PT-3-206	
配当学科	理学療法				年次	3		
必修・選択	選択	単位数	1	時間数	15	授業形態	講義	
テーマと到達目標	<p>理学療法に関する「医療の質」、「提供の安全」、「職員の待遇」、「未来発展」を知り、実習生として、あるいは卒業後には有資格者として理学療法業務を遂行する上で求められる最低限の職能性を理解できるようになる。</p> <p>【地】併せて、少子高齢化社会の医療の質に鑑み、これからの社会における地域リハビリテーションに係るサービスニーズに関して、農作業などの能動的で豊かな生活機能を通じた効率的なリハビリテーションを勘案できる考え方を学ぶ。</p>							
概要	<p>理学療法は医師、看護師、事務系職員などの協力関係があつてはじめて良質なサービスが提供できる。また、理学療法部門は複数の職員で業務を分担する場合が多い。複数かつ他職種の間が協同して活動する際には、活動を円滑に行うための知識とチームを組める技術が必要となる。そこで病院理学療法学部門の組織、管理(人事、総務、労務)、業務(処方関連、診療、記録)、職員教育と生涯学習、経営などの理論と実際について、演習を中心に教授する。理学療法士としてのSociety 5.0社会での発展的ビジョン、経営・管理者としての思考、臨床業務におけるリーダーシップのあり方も身につけてもらいたい。グループ討議やプレゼンテーションを通じたアクティブラーニングの授業形態。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、理学療法士としての実務経験と研究実績を持つ教員が、その経験を生かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施します。併せて、理学療法管理に関する実務責任者をゲストスピーカーとして招いて、知識を習得します。</p>							
評価方法	<p>アクティブラーニング発表時のレジュメ30%、定期試験(筆記試験)70%。 定期試験を受けるための必要条件は、平常の出席状況が学生便覧に示す試験の受験資格を満たし、かつグループワーキングにおける積極的な取り組みがあることとする。 なお、評価のために実施した課題やレポート等は、授業でフィードバックする。</p>							
履修条件・注意事項	<p>各回、グループ毎に定めた課題について、事前に調べレジュメを作った上で発表し、議論を繰り広げるといった形態をとる。管理運営能力を有することは、就職後の自らの待遇にも大きく関係するものであり、真剣に課題に取り組んでもらいたい。十分な理解に到達するために、各グループの発表内容について予習を行い、発表後はレジュメのキーワードを基に復習を行うこと。</p>							
自己学習	<p>予習として、各授業計画および、前回授業で予告した部分について、事前に教科書を読み、理解できない点をまとめて授業を受けること。 復習として、毎回の授業で指摘した専門用語を教科書で確認して、自分なりにノートにまとめる。 予習および復習には、各1時間程度を要する。</p>							
オフィスアワー	6号館4階の個人研究室において、毎週火曜日4限と木曜日3限をオフィスアワーの時間とする。							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
			<ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーション、概論、グループ編成、課題決定、グループ別作業、資料編成法</li> <li>2. 理学療法処方と診療記録</li> <li>3. 理学療法室の設計と医療の質</li> <li>4. 医療人としての接遇態度やアメニティ、不当要求対策</li> <li>5. 理学療法機器等の保守・点検、電子カルテ</li> <li>6. 医療事故と理学療法リスクマネジメント (100%の安全は存在しない)</li> <li>7. 診療報酬と責任: 医療の質</li> <li>8. 理学療法士職域に関する自由テーマ</li> <li>9. 管理職リーダーシップに関する自由発表</li> </ol>			講義	原田	
					AL	原田		
					AL	原田		
					AL	原田		
					AL	原田		
					AL	原田		
					AL	原田		
					AL	原田		
教科書 1	特に指定しない。							
教科書 2								
参考書 1	<p>リハビリテーション管理・運営 実践ガイドブック 著者: 金谷さとみ, 高橋仁美(編) 出版社: メジカルビュー社 ISBN: ISBN 978-4-7538-1931-7</p>							
参考書 2								



授業科目名	理学療法総合演習			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	中嶋 正明、齋藤 圭介、佐藤 三矢、原田 和宏、森下 元賀、井上 茂樹、高橋 淳、森 芳史、河村 颯治、元田 弘敏					NO.	HS-PT-4-207
配当学科	理学療法			年次	4		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	45	授業形態	演習
テーマと到達目標	「理学療法の知識、技術を習得し、実践適用できる。」をテーマに、これまでで学んできた理学療法の知識、技術を再確認し、理学療法士として社会に出て活躍できるようになることを到達目標とする。						
概要	理学療法士国家試験の対策につながる科目であり、徹底的な予習、復習が望まれる。効率よく学力を身につけられるようグループ学習を主体とした授業を行う。国家試験対策模擬試験を複数回行い、弱点を確認するとともに時間配分や形式に慣れ本番の国家試験にそなえる。						
評価方法	複数回実施する試験の結果を総合的に評価する。 成績評価基準：試験(100%)						
履修条件・注意事項	国家試験対策問題集を使用して、授業計画に則り自己学習を指示する。能動的な学修態度を留意すること。学修状況の確認のため複数回の実力試験を実施する。試験結果を分野毎に分析してオフィスアワー等を利用してそのフィードバックを行う。						
自己学習	1)試験は必ず行う。講義に出席するだけでは単位をとれないので、必ず予習・復習(それぞれ3時間程度以上)を行うこと。 2)講義の内容を補うためにプリントを配布するので、初回の講義からファイルを用意すること。						
オフィスアワー	個人研究室にて、水曜日の3時限目に実施。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
			1.基礎医学集中講義1 2.基礎医学集中講義2 3.基礎医学集中講義3 4.基礎医学集中講義4 5.理学療法士 共通1, 実力試験1 6.理学療法士 共通2, 実力試験2 7.理学療法士 専門1, 実力試験3 8.理学療法士 専門2, 実力試験4 9.理学療法士 共通専門, 実力試験5 10.弱点克服1 11.弱点克服2 12.弱点克服3 13.弱点克服4 14.総仕上げ1 15.総仕上げ2			講義 講義 講義 講義 筆記試験 筆記試験 筆記試験 筆記試験 筆記試験 講義 講義 講義 AL AL	全教員 全教員 全教員 全教員 中嶋 中嶋 中嶋 中嶋 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員
教科書 1	適宜、指示する。						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	卒業論文指導			履修期	2021年度 春学期～秋学期		
担当者	中嶋 正明					NO.	HS-PT-3-208
配当学科	理学療法			年次	3		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	45	授業形態	演習
テーマと到達目標	「理学療法におけるevidence-based medicine」をテーマに、4年次配当「卒業論文」における卒業研究の完成を目指し学修を進める。また研究の一連の過程を経験し、科学的な思考性や問題解決能力、自ら学ぶ力といった高度専門職として必要な基本的能力を身につける。 具体的には研究テーマ発見のために必須となる先攻研究レビューをとおして、論文クリティークやアブストラクトテーブルの作成能力を身につける。また、研究計画の作成を経験するとともに、測定と統計処理の実施に必要な基本的知識と技術の修得を到達目標とする。						
概要	研究については「理学療法におけるevidence-based medicine」に関わるテーマを中心に進める。 2年次「理学療法研究法」の学修を手がかりに、論文クリティークを経て研究論文を読む能力を、文献検索とアブストラクトテーブル作成の仕方を学び先行研究のレビューの仕方をそれぞれ身につける。また研究計画の作成やプレテストをとおして、測定と統計処理に関する基本的知識と技術を身につける。生きた学びをとおして自然に研究能力が身につくよう、個別課題やグループ討論を主体とした学修を行う。  ※実務経験のある教員による授業 この科目は、理学療法士としての臨床経験を持つ教員が、その経験を活かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。						
評価方法	ゼミへの参加態度(30%)、各課題の達成度(70%)で評価する。詳しい評価方法は最初の授業時に説明する。 なお、評価のために実施した課題やレポート等は、授業でフィードバックするので見直ししておくこと。						
履修条件・注意事項	1) 研究遂行能力と研究的思考を身につけるためにも、能動的な学修態度を留意すること。 2) 事前に課題を与えゼミで発表・報告を行い、それを蓄積し研究の具体化を進めるため、予習と復習が必須である。 3) 履修過程にあたっては、研究室を訪ねたりE-mailを活用する等、担当教員との連絡を密に行う事。						
自己学習	収集した文献を読み、要点を的確に発表できるように準備すること。2時間程度の予習復習を要する。						
オフィスアワー	水曜日 13:30より2時間程度をオフィスアワーとする。						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
①オリエンテーション ②担当教員との進行打ち合わせ ③研究テーマの絞り込み(1) ④研究テーマの絞り込み(2) ⑤文献抄読(1) ⑥文献抄読(2) ⑦文献抄読(3) ⑧文献抄読(4) ⑨文献抄読(5) ⑩研究計画書作成(1) ⑪研究計画書作成(2) ⑫研究計画書作成(3) ⑬研究計画書作成(4) ⑭研究計画書作成(5) ⑮卒業研究計画書発表		講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義	中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明	①データ収集(1) ②データ収集(2) ③データ解析(1) ④データ解析(2) ⑤研究計画見直し(1) ⑥研究計画見直し(2) ⑦研究計画見直し(3) ⑧本実験・データ収集(1) ⑨本実験・データ収集(2) ⑩本実験・データ収集(3) ⑪本実験・データ解析(1) ⑫本実験・データ解析(2) ⑬本実験・データ解析(3) ⑭中間発表資料作成 ⑮卒業研究、中間発表		実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習	中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明
教科書 1	アクセプトされる英語医学論文を書こう 著者:ネル・L・ケネディ 出版社:金原出版 ISBN:89553-969-5						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	卒業論文指導				履修期	2021年度 春学期～秋学期	
担当者	高橋 淳					NO.	HS-PT-3-208
配当学科	理学療法			年次	3		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	45	授業形態	演習
テーマと到達目標	学生がバイオ研究の実験方法、思考法を学び、実験技術を習得し、その成果を卒業論文としてまとめ発表することを目標とする。						
概要	<p>研究については「腫瘍促進因子FEATの機能」に関わるテーマを中心に進める。  (大半のヒトがんで異常に高発現している強力な新規腫瘍促進因子, <a href="https://www.natureasia.com/ja-jp/srep/abstracts/35196">https://www.natureasia.com/ja-jp/srep/abstracts/35196</a>)  具体的には、  1. 実験方法を学び、分子生物学、生化学的手技を習得する。  2. 保健福祉研究所で実験に従事して、データを収集・解析する。  3. 文献検索の仕方を学び、研究論文を読む能力を身につける。  4. 研究能力が身につくよう、個別課題やグループ討論を主体とした学修を行う。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目  内科医としての実務経験と血液学・細胞生物学・腫瘍生物学の研究実績を持つ教員が、その経験を生かし、臨床現場の研究活動に実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	研究態度(30%)、各課題の達成度(70%)で評価する。なお、評価のために実施した課題等は、ゼミでフィードバックするので見直しをしておくこと。						
履修条件・注意事項	1) 研究遂行能力と研究的思考を身につけるために、能動的な学修態度が望ましい。 2) 履修過程にあたっては、E-mailを活用する等、担当教員との連絡を密に行う事。						
自己学習	バイオ研究に知的好奇心を持ち、実験を進めながら、積極的に質問し、討論し、実地に学んでほしい。						
オフィスワ-	個人研究室(6414)にて、水曜日の4時限目に実施。						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1. オリエンテーション 2. 研究テーマの絞り込み 3. 分子生物学、生化学実験法(1) 4. 分子生物学、生化学実験法(2) 5. 実験(1) 6. 実験(2) 7. 実験(3) 8. 実験(4) 9. 実験(5) 10. 実験(6) 11. 実験(7) 12. 実験(8) 13. 実験(9) 14. 実験(10) 15. 実験結果検討会		1. 講義 2. AL 3. 講義 4. 講義 5. AL 6. AL 7. AL 8. AL 9. AL 10. AL 11. AL 12. AL 13. AL 14. AL 15. AL	1. 高橋 2. 高橋 3. 高橋 4. 高橋 5. 高橋 6. 高橋 7. 高橋 8. 高橋 9. 高橋 10. 高橋 11. 高橋 12. 高橋 13. 高橋 14. 高橋 15. 高橋	1. 研究計画見直し 2. 実験(1) 3. 実験(2) 4. 実験(3) 5. 実験(4) 6. 実験(5) 7. 実験(6) 8. 実験(7) 9. 実験(8) 10. 実験(9) 11. 実験(10) 12. データ解析 13. 実験結果検討会 14. 中間発表資料作成 15. 卒業研究、中間発表		1. AL 2. AL 3. AL 4. AL 5. AL 6. AL 7. AL 8. AL 9. AL 10. AL 11. AL 12. AL 13. AL 14. AL 15. AL	1. 高橋 2. 高橋 3. 高橋 4. 高橋 5. 高橋 6. 高橋 7. 高橋 8. 高橋 9. 高橋 10. 高橋 11. 高橋 12. 高橋 13. 高橋 14. 高橋 15. 高橋
教科書 1	適宜、資料を配布する。						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	卒業論文指導				履修期	2021年度 春学期～秋学期			
担当者	森 芳史					NO.	HS-PT-3-208		
配当学科	理学療法				年次	3			
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	45	授業形態	演習		
テーマと到達目標	<p>「日常診療で感じた疑問を科学的に解決し還元する」をテーマに、4年次配当「卒業論文」における卒業研究の完成を目指し学修を進める。また研究の一連の過程を経験し、科学的な思考性や問題解決能力、自ら学ぶ力といった高度専門職として必要な基本的能力を身につける。</p> <p>具体的には研究テーマ発見のために必須となる先攻研究レビューをとおして、論文クリティークやアブストラクトテーブルの作成能力を身につける。また、研究計画の作成を経験するとともに、測定と統計処理の実施に必要な基本的知識と技術の修得を到達目標とする。</p>								
概要	<p>研究については「スポーツにおけるコンディショニング」に関わるテーマを中心に進める。2年次「理学療法研究法」の学修を手がかりに、論文クリティークを経て研究論文を読む能力を、文献検索とアブストラクトテーブル作成の仕方を学び先行研究のレビューの仕方をそれぞれ身につける。また研究計画の作成やプレテストをとおして、測定と統計処理に関する基本的知識と技術を身につける。生きた学びをとおして自然に研究能力が身につくよう、個別課題やグループ討論を主体とした学修を行う。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、医師としての実務経験と研究実績を持つ教員が、その経験を生かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。</p>								
評価方法	ゼミへの参加態度(30%)、各課題の達成度(70%)で評価する。詳しい評価方法は最初の授業時に説明する。								
履修条件・注意事項	<p>1) 研究遂行能力と研究的思考を身につけるためにも、能動的な学修態度を留意すること。 2) 事前に課題を与えゼミで発表・報告を行い、それを蓄積し研究の具体化を進めるため、予習と復習が必須である。 3) 履修過程にあたっては、研究室を訪ねたりE-mailを活用する等、担当教員との連絡を密に行う事。</p>								
自己学習	<p>予習として各授業計画および前回授業で予告した部分について事前に資料を読み、理解できない点をまとめて授業を受けること。 復習として、毎回の授業で不明な点を資料で確認し、次の授業までにノートにまとめること。 なお、予習及び復習には、各2時間程度を要する。</p>								
オフィスワ-	6号館4階、6412号室:火曜日5限目、水曜日5限目、その他授業前、放課後、昼休みにお越し下さい。								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
<p>1.オリエンテーション 2.担当教員との進行打ち合わせ 3.研究テーマの絞り込み(1)過去の研究紹介 4.研究テーマの絞り込み(2)話し合い 5.文献抄読(1) 6.文献抄読(2) 7.文献抄読(3) 8.文献抄読(4) 9.文献抄読(5) 10.研究計画書作成(1) 11.研究計画書作成(2) 12.研究計画書作成(3) 13.研究計画書作成(4) 14.計画書作成(5) 15.卒業研究計画書発表</p>			<p>講義 講義 講義  講義  講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 AL</p>	<p>森 森 森  森 森 森 森 森 森 森 森 森 森 森</p>	<p>1.データ収集(1) 2.データ収集(2) 3.データ解析(1) 4.データ解析(2) 5.研究計画見直し(1) 6.研究計画見直し(2) 7.研究計画見直し(3) 8.本実験・データ収集(1) 9.本実験・データ収集(2) 10.本実験・データ収集(3) 11.本実験・データ解析(1) 12.本実験・データ解析(2) 13.本実験・データ解析(3) 14.中間発表資料作成 15.卒業研究、中間発表</p>			<p>講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 AL</p>	<p>森 森 森 森 森 森 森 森 森 森 森 森 森 森</p>
教科書 1	使用しない(適宜必要な文献および資料等を提示する)								
教科書 2									
参考書 1	<p>あなたもできるデータの処理と解析 著者:岩淵千明 編著 出版社:福村出版 ISBN:978-4-571-20058-8</p>								
参考書 2									

授業科目名	卒業論文指導			履修期	2021年度 春学期～秋学期		
担当者	河村 顕治					NO.	HS-PT-3-208
配当学科	理学療法			年次	3		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	45	授業形態	演習
テーマと到達目標	<p>「リハビリテーションのバイオメカニクス研究」をテーマに、4年次配当「卒業論文」における卒業研究の完成を目指し学修を進める。また研究の一連の過程を経験し、科学的な思考性や問題解決能力、自ら学ぶ力といった高度専門職として必要な基本的能力を身につける。</p> <p>具体的には、研究テーマ発見のために必須となる先行研究レビューをとおして、論文クリティークやアブストラクトテーブルの作成能力を身につける。また研究計画の作成を経験するとともに、測定と統計処理の実施に必要な基本的知識と技術の修得を到達目標とする。</p>						
概要	<p>2年次の「身体運動学実習」の学修を手がかりに、論文クリティークを経て研究論文を読む能力を、文献検索とアブストラクトテーブル作成の仕方を学び先行研究のレビューの仕方を、それぞれ身につける。また研究計画の作成やプレテストをとおして、測定と統計処理に関する基本的知識と技術を身につける。生きた学びをとおして自然に研究能力が身につくよう、個別課題やグループ討論を主体とした学修を行う。</p> <p>※実務経験のある教員による授業:この科目は、医師としての実務経験を持つ教員が、その経験を活かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	ゼミへの参加態度(30%)、各課題の達成度(70%)で評価する。詳しい評価方法は最初の授業時に説明する。						
履修条件・注意事項	<p>1) 研究遂行能力と研究的思考を身につけるためにも、能動的な学修態度を留意すること。</p> <p>2) 履修にあたっては、研究室を訪ねたりE-MAILを活用する等、担当教員と連絡を密に行う事。</p>						
自己学習	事前に課題を与えゼミで発表・報告を行ない、それを蓄積し研究の具体化を進めるため、予習と復習が必須である。						
オフィスワ-	個人研究室にて、月、火曜日の4時限目に実施。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
①オリエンテーション	講義	河村顕治	①データ収集(1)	AL	河村顕治		
②担当教員との進行打ち合わせ	AL	河村顕治	②データ収集(2)	AL	河村顕治		
③研究テーマの絞り込み(1)	AL	河村顕治	③データ解析(1)	AL	河村顕治		
④研究テーマの絞り込み(2)	AL	河村顕治	④データ解析(2)	AL	河村顕治		
⑤文献抄読(1)	AL	河村顕治	⑤研究計画見直し(1)	AL	河村顕治		
⑥文献抄読(2)	AL	河村顕治	⑥研究計画見直し(2)	AL	河村顕治		
⑦文献抄読(3)	AL	河村顕治	⑦研究計画見直し(3)	AL	河村顕治		
⑧文献抄読(4)	AL	河村顕治	⑧本実験・データ収集(1)	AL	河村顕治		
⑨文献抄読(5)	AL	河村顕治	⑨本実験・データ収集(2)	AL	河村顕治		
⑩研究計画書作成(1)	AL	河村顕治	⑩本実験・データ収集(3)	AL	河村顕治		
⑪研究計画書作成(2)	AL	河村顕治	⑪本実験・データ解析(1)	AL	河村顕治		
⑫研究計画書作成(3)	AL	河村顕治	⑫本実験・データ解析(2)	AL	河村顕治		
⑬研究計画書作成(4)	AL	河村顕治	⑬本実験・データ解析(3)	AL	河村顕治		
⑭計画書作成(5)	AL	河村顕治	⑭中間発表資料作成	AL	河村顕治		
⑮卒業研究計画書発表	AL	河村顕治	⑮卒業研究、中間発表	AL	河村顕治		
教科書 1	使用しない。適宜、資料を配布する。						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	卒業論文指導			履修期	2021年度 春学期～秋学期		
担当者	齋藤 圭介					NO.	HS-PT-3-208
配当学科	理学療法			年次	3		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	45	授業形態	演習
テーマと到達目標	<p>「高齢者における自立支援・障害予防」をテーマに、4年次配当「卒業論文」における卒業研究の完成を目指し学修を進める。また研究の一連の過程を経験し、科学的な思考性や問題解決能力、自ら学ぶ力といった高度専門職として必要な基本的能力を身につける。</p> <p>具体的には、研究テーマ発見のために必須となる先行研究レビューをとおして、論文クリティークやアブストラクトテーブルの作成能力を身につける。また研究計画の作成を経験するとともに、測定と統計処理の実施に必要な基本的知識と技術の修得を到達目標とする。</p>						
概要	<p>研究については「高齢者の自立支援・障害予防」に関わるテーマを中心に進める。</p> <p>2年次の「理学療法研究法」の学修を手がかりに、論文クリティークを経て研究論文を読む能力を、文献検索とアブストラクトテーブル作成の仕方を学び先行研究のレビューの仕方を、それぞれ身につける。また研究計画の作成やプレテストをとおして、測定と統計処理に関する基本的知識と技術を身につける。生きた学びをとおして自然に研究能力が身につくよう、個別課題やグループ討論を主体とした学修を行う。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、理学療法士としての実務経験と研究実績を持つ教員が、その経験を生かし、臨床現場の研究活動に実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	ゼミへの参加態度(30%)、各課題の達成度(70%)で評価する。詳しい評価方法は最初の授業時に説明する。 なお、評価のために実施した課題やレポート等は、ゼミでフィードバックするので、見直しをしておくこと。						
履修条件・注意事項	1) 研究遂行能力と研究的思考を身につけるためにも、能動的な学修態度を留意すること。2) 履修にあたっては、研究室を訪ねたりE-MAILを活用する等、担当教員と連絡を密に行う事。						
自己学習	事前に課題を与えゼミで発表・報告を行ない、それを蓄積し研究の具体化を進めるため、予習と復習が必須である。課題は、各回授業時において指示する。予習および復習には、各2時間程度を要する。						
オフィスワ-	個人研究室にて、春学期は金曜日5時限目、秋学期は木曜日3時限目に実施。それ以外についても随時対応する。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
①オリエンテーション	講義	齋藤	①データ収集(1)	AL	齋藤		
②担当教員との進行打ち合わせ	AL	齋藤	②データ収集(2)	AL	齋藤		
③研究テーマの絞り込み(1)	AL	齋藤	③データ解析(1)	AL	齋藤		
④研究テーマの絞り込み(2)	AL	齋藤	④データ解析(2)	AL	齋藤		
⑤文献抄読(1)	AL	齋藤	⑤研究計画見直し(1)	AL	齋藤		
⑥文献抄読(2)	AL	齋藤	⑥研究計画見直し(2)	AL	齋藤		
⑦文献抄読(3)	AL	齋藤	⑦研究計画見直し(3)	AL	齋藤		
⑧文献抄読(4)	AL	齋藤	⑧本実験・データ収集(1)	AL	齋藤		
⑨文献抄読(5)	AL	齋藤	⑨本実験・データ収集(2)	AL	齋藤		
⑩研究計画書作成(1)	AL	齋藤	⑩本実験・データ収集(3)	AL	齋藤		
⑪研究計画書作成(2)	AL	齋藤	⑪本実験・データ解析(1)	AL	齋藤		
⑫研究計画書作成(3)	AL	齋藤	⑫本実験・データ解析(2)	AL	齋藤		
⑬研究計画書作成(4)	AL	齋藤	⑬本実験・データ解析(3)	AL	齋藤		
⑭計画書作成(5)	AL	齋藤	⑭中間発表資料作成	AL	齋藤		
⑮卒業研究計画書発表	AL	齋藤	⑮卒業研究、中間発表	AL	齋藤		
教科書 1	使用しない(適宜必要な文献および資料等を提示する)						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	卒業論文指導			履修期	2021年度 春学期～秋学期		
担当者	佐藤 三矢					NO.	HS-PT-3-208
配当学科	理学療法			年次	3		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	45	授業形態	演習
テーマと到達目標	<p>【テーマ】 この講義(ゼミ)を通じて、学術論文としての論理的な構成、文章表現および図表の描き方、統計処理、文献の検索と引用の方法等を学ばせる。</p> <p>【目標】 学生は、『独力で学術論文を作成するための一連の基礎的な手順の把握』ができるようになる。</p>						
概要	<p>●卒業研究テーマを決定し、研究や取り組みを進める。 ●研究テーマは理学療法領域における既成の治療理論、治療技術やその効果に対して新たな知見を加えることを理想とするものの、必ずしも既成概念に固執させることは求めない。 ●研究成果をわかりやすく伝えるための口頭発表・プレゼンテーションの方法や資料の作成についても学ぶ。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、理学療法士としての実務経験と研究実績を有する教員 (<a href="https://sato38.com/">https://sato38.com/</a>) が、その経験を活かしながら現場において実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	<p>●ゼミでの講義における質疑応答の内容ならびに課題の達成度にて評価する。 ●ゼミ内での態度・実績(30%) ●課題の達成度(70%) なお、評価のために実施した課題やレポート等は、授業でフィードバックするので見直しをしておくこと。</p>						
履修条件・注意事項	<p>●受け身ではなく、能動的かつ積極的な参加が必要である。 ●研究室を訪ねたりE-MAILやSNSを上手に活用する等して、担当教員との連絡を密に行う事。</p>						
自己学習	<p>履修学生に対して事前に課題を与えてゼミ活動の中での発表や報告を行わせ、そのような活動の中で知識や知恵を蓄積していき、最終的に研究の具現化を進めていくため、予習と復習が必須である。 【予習】次回講義(ゼミ)において学ぶ予定の内容について、事前にアナウンスまたは配布された情報や講義資料をよく確認して把握しておくこと。 【復習】毎講義(ゼミ)、前回の講義(ゼミ)で学んだ内容について、学生に対する質問をランダムに行う「質問会(10～15分間/一人)」を実施するので、質問を受けても返答できるようにノート等を確認して家庭学習をしておくこと。</p> <p>注)予習および復習には、各2時間程度を要する。</p>						
オフィスアワー	6号館4階の個人研究室において、毎週水曜日4～5時限目をオフィスアワーの時間とする。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
①オリエンテーション	AL	佐藤	①第1回目 データ収集	AL	佐藤		
②担当教員との進行打ち合わせ	AL	佐藤	②第1回目 データ解析	AL	佐藤		
③研究テーマ検討(運動指導)	AL	佐藤	③第2回目 データ収集	AL	佐藤		
④研究テーマ検討(体操開発)	AL	佐藤	④第2回目 データ解析	AL	佐藤		
⑤研究テーマ検討(国試対策)	AL	佐藤	⑤1～2回の研究活動振り返り	AL	佐藤		
⑥研究テーマ検討(学習支援)	AL	佐藤	⑥第1次 研究計画見直し	AL	佐藤		
⑦研究テーマ検討(地域活動)	AL	佐藤	⑦第3回目 データ収集	AL	佐藤		
⑧研究テーマ検討(認知症)	AL	佐藤	⑧第3回目 データ解析	AL	佐藤		
⑨文献検索の方法	AL	佐藤	⑨第4回目 データ収集	AL	佐藤		
⑩文献レビューの方法	AL	佐藤	⑩第4回目 データ解析	AL	佐藤		
⑪文献抄読資料の作成と発表	AL	佐藤	⑪3～4回の研究活動振り返り	AL	佐藤		
⑫文献抄読会	AL	佐藤	⑫中間発表に向けた文献検索	AL	佐藤		
⑬研究計画の立案について	AL	佐藤	⑬中間発表資料を作成していく	AL	佐藤		
⑭計画書の作成	AL	佐藤	⑭中間発表会資料を完成させる	AL	佐藤		
⑮卒業研究計画書の発表	AL	佐藤	⑮卒業研究中間発表会	AL	佐藤		
教科書 1	使用しない(適宜必要な文献および資料等を提示する)						
教科書 2							
参考書 1	臨床研究デザイン 医学研究における統計入門 著者:折笠秀樹 出版社:真興交易医書出版部 ISBN:4-88003-417-7						
参考書 2							





授業科目名	卒業論文指導			履修期	2021年度 春学期～秋学期		
担当者	元田 弘敏					NO.	HS-PT-3-208
配当学科	理学療法			年次	3		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	45	授業形態	演習
テーマと到達目標	「癌細胞と骨格筋の相互作用」をテーマに、卒業研究の完成を目指し学修を進める。また研究の一連の過程を経験し、科学的な思考性や問題解決能力、自ら学ぶ力といった高度専門職として必要な基本的能力を身につける。作成された研究計画書を基に、データ収集と整理、統計処理を進め、先行研究に基づき結果の解釈と研究意義を導き出す基本的思考を身につける。具体的には研究テーマ発見のために必須となる先攻研究レビューをとおして、論文クリティークやアブストラクトテーブルの作成能力を身につける。また、研究計画の作成を経験するとともに、測定と統計処理の実施に必要な基本的知識と技術の修得を到達目標とする。						
概要	2年次「理学療法研究法」の学修を手がかりに、論文クリティークを経て研究論文を読む能力を、文献検索とアブストラクトテーブル作成の仕方を学び先行研究のレビューの仕方をそれぞれ身につける。また研究計画の作成やプレテストをとおして、測定と統計処理に関する基本的知識と技術を身につける。生きた学びをとおして自然に研究能力が身につくよう、個別課題やグループ討論を主体とした学修を行う。この科目は、理学療法士としての実務経験を持つ教員が、その経験を活かし、教育現場において実践的に役立つ授業を実施する。						
評価方法	ゼミへの参加態度(30%)、各課題の達成度(70%)で評価する。詳しい評価方法は最初の授業時に説明する。なお、講義中評価のために出した課題は、授業にフィードバックするので各期の最終日までに見直しておくこと。						
履修条件・注意事項	1) 研究遂行能力と研究的思考を身につけるためにも、能動的な学修態度を留意すること。 2) 事前に課題を与えゼミで発表・報告を行い、それを蓄積し研究の具体化を進めるため、予習と復習が必須である。 3) 履修過程にあたっては、研究室を訪ねたりE-mailを活用する等、担当教員との連絡を密に行う事。						
自己学習	予習として、各授業計画および、前回授業で予告した部分について、事前に参考資料を読み、理解できない点をまとめて授業を受けること。また、復習として、毎回の授業の内容を確認し、自分なりにノートにまとめること。 なお、予習、復習には各2時間程度を要する。						
オフィスワ-	金曜日の1時間目に6号館4階元田研究室(6419号室)にて						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
①オリエンテーション ②担当教員との進行打ち合わせ ③研究テーマの絞り込み(1) ④研究テーマの絞り込み(2) ⑤文献抄読(1) ⑥文献抄読(2) ⑦文献抄読(3) ⑧文献抄読(4) ⑨文献抄読(5) ⑩研究計画書作成(1) ⑪研究計画書作成(2) ⑫研究計画書作成(3) ⑬研究計画書作成(4) ⑭計画書作成(5) ⑮卒業研究計画書発表	演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習	元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田	①データ収集(1) ②データ収集(2) ③データ解析(1) ④データ解析(2) ⑤研究計画見直し(1) ⑥研究計画見直し(2) ⑦研究計画見直し(3) ⑧本実験・データ収集(1) ⑨本実験・データ収集(2) ⑩本実験・データ収集(3) ⑪本実験・データ解析(1) ⑫本実験・データ解析(2) ⑬本実験・データ解析(3) ⑭中間発表資料作成 ⑮卒業研究、中間発表	AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL	元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田		
教科書 1	使用しない。資料・文献は適宜配布する						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	卒業論文指導			履修期	2021年度 春学期～秋学期		
担当者	井上 茂樹					NO.	HS-PT-3-208
配当学科	理学療法			年次	3		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	45	授業形態	演習
テーマと到達目標	<p>「介護保険下施設におけるリハビリテーションの効果」をテーマに、4年次配当「卒業論文」における卒業研究の完成を目指し学修を進める。また研究の一連の過程を経験し、科学的な思考性や問題解決能力、自ら学ぶ力といった高度専門職として必要な基本的能力を身につける。</p> <p>具体的には研究テーマ発見のために必須となる先攻研究レビューをとおして、論文クリティークやアブストラクトテーブルの作成能力を身につける。また、研究計画の作成を経験するとともに、測定と統計処理の実施に必要な基本的知識と技術の修得を到達目標とする。</p>						
概要	<p>研究については、「介護保険下施設におけるリハビリテーションの効果」に関わるテーマを中心に進める。</p> <p>2年次「理学療法研究法」の学修を手がかりに、論文クリティークを経て研究論文を読む能力を、文献検索とアブストラクトテーブル作成の仕方を学び、先攻研究のレビューの仕方をそれぞれ身につける。また研究計画の作成やプレテストをとおして、測定と統計処理に関する基本的知識と技術を身につける。生きた学びをとおして自然に研究能力が身につくよう、個別課題やグループ討論を主体とした学修を行う。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、理学療法士としての実務経験と研究実績を持つ教員がその経験を活かし、臨床現場における研究活動について実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	ゼミへの参加態度(30%)、各課題の達成度(70%)で評価する。詳しい評価方法は最初の授業時に説明する。なお、評価のために実施した各種課題やレポート等は、ゼミでフィードバックするので見直しをしておくこと。						
履修条件・注意事項	<p>1) 研究遂行能力と研究的思考を身につけるためにも、能動的な学修態度を留意すること。</p> <p>2) 事前に課題を与えゼミで発表・報告を行い、それを蓄積し研究の具体化を進めるため、予習と復習が必須である。</p> <p>3) 履修過程にあたっては、研究室を訪ねたりE-mailを活用するなど、担当教員との連絡を密に行う事。</p>						
自己学習	事前に課題を与えゼミで発表・報告を行ない、それを蓄積し研究の具体化を進めるため、予習と復習が必須である。課題は、各回授業時において指示する。予習および復習には、各2時間程度を要する。						
オフィスアワー	6号館4階の井上研究室(6437)において、毎週火曜日2時限目(11:10～12:40)をオフィスアワーの時間とする。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
①オリエンテーション	AL	井上茂樹	①データ収集(1)	AL	井上茂樹		
②担当教員との進行打ち合わせ	AL	井上茂樹	②データ収集(2)	AL	井上茂樹		
③研究テーマの絞り込み(1)	AL	井上茂樹	③データ解析(1)	AL	井上茂樹		
④研究テーマの絞り込み(2)	AL	井上茂樹	④データ解析(2)	AL	井上茂樹		
⑤文献抄読(1)	AL	井上茂樹	⑤研究計画見直し(1)	AL	井上茂樹		
⑥文献抄読(2)	AL	井上茂樹	⑥研究計画見直し(2)	AL	井上茂樹		
⑦文献抄読(3)	AL	井上茂樹	⑦研究計画見直し(3)	AL	井上茂樹		
⑧文献抄読(4)	AL	井上茂樹	⑧本実験・データ収集(1)	AL	井上茂樹		
⑨文献抄読(5)	AL	井上茂樹	⑨本実験・データ収集(2)	AL	井上茂樹		
⑩研究計画書作成(1)	AL	井上茂樹	⑩本実験・データ収集(3)	AL	井上茂樹		
⑪研究計画書作成(2)	AL	井上茂樹	⑪本実験・データ解析(1)	AL	井上茂樹		
⑫研究計画書作成(3)	AL	井上茂樹	⑫本実験・データ解析(2)	AL	井上茂樹		
⑬研究計画書作成(4)	AL	井上茂樹	⑬本実験・データ解析(3)	AL	井上茂樹		
⑭計画書作成(5)	AL	井上茂樹	⑭中間発表資料作成	AL	井上茂樹		
⑮卒業研究計画書発表	AL	井上茂樹	⑮卒業研究、中間発表	AL	井上茂樹		
教科書 1	使用しない(適宜必要な文献および資料などを提示する)。						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	卒業論文指導				履修期	2021年度 春学期～秋学期		
担当者	森下 元賀					NO.	HS-PT-3-208	
配当学科	理学療法				年次	3		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	45	授業形態	演習	
テーマと到達目標	<p>「運動学習の成立過程」あるいは「嚙下運動の促通」をテーマに、4年次配当「卒業論文」における卒業研究の完成を目指し学修を進める。また研究の一連の過程を経験し、科学的な思考性や問題解決能力、自ら学ぶ力といった高度専門職として必要な基本的能力を身につける。</p> <p>具体的には研究テーマ発見のために必須となる先攻研究レビューをとおして、論文クリティークやアブストラクトテーブルの作成能力を身につける。また、研究計画の作成を経験するとともに、測定と統計処理の実施に必要な基本的知識と技術の修得を到達目標とする。</p>							
概要	<p>研究については「運動学習」あるいは「嚙下運動の促通」に関わるテーマを中心に進める。</p> <p>2年次「理学療法研究法」の学修を手がかりに、論文クリティークを経て研究論文を読む能力を、文献検索とアブストラクトテーブル作成の仕方を学び先行研究のレビューの仕方をそれぞれ身につける。また研究計画の作成やプレテストをとおして、測定と統計処理に関する基本的知識と技術を身につける。生きた学びをとおして自然に研究能力が身につくよう、個別課題やグループ討論を主体とした学修を行う。</p> <p>この科目は、理学療法士としての実務経験を持つ教員がその経験を活かし、医療現場における研究の実践に役立つ授業を実施する。</p>							
評価方法	<p>ゼミでの発言の回数、ディスカッションへの参加態度(30%)、各回に出す課題の達成度(70%)で評価する。詳しい評価方法は最初の授業時に説明する。</p> <p>なお、評価のために実施した各種課題やレポート等は、ゼミでフィードバックするので見直しをしておくこと。</p>							
履修条件・注意事項	<p>1) 研究遂行能力と研究的思考を身につけるためにも、能動的な学修態度を留意すること。</p> <p>2) 事前に課題を与えゼミで発表・報告を行い、それを蓄積し研究の具体化を進めるため、予習と復習が必須である。</p> <p>3) 履修過程にあたっては、研究室を訪ねたりE-mailを活用する等、担当教員との連絡を密に行う事。</p>							
自己学習	<p>事前に課題を与えゼミで発表・報告を行い、それを蓄積し研究の具体化を進めるため、予習と復習が必須である。課題は各回において指示する。予習および復習には各2時間程度を要する。</p>							
オフィスワ-	個人研究室において、火曜日2限に実施する。昼休みは随時対応する。							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
①オリエンテーション ②担当教員との進行打ち合わせ ③研究テーマの絞り込み(1) ④研究テーマの絞り込み(2) ⑤文献抄読(1) ⑥文献抄読(2) ⑦文献抄読(3) ⑧文献抄読(4) ⑨文献抄読(5) ⑩研究計画書作成(1) ⑪研究計画書作成(2) ⑫研究計画書作成(3) ⑬研究計画書作成(4) ⑭卒業研究計画書発表	AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL	森下 森下 森下 森下 森下 森下 森下 森下 森下 森下 森下 森下 森下 森下 森下	①データ収集(1) ②データ収集(2) ③データ解析(1) ④データ解析(2) ⑤研究計画見直し(1) ⑥研究計画見直し(2) ⑦研究計画見直し(3) ⑧本実験・データ収集(1) ⑨本実験・データ収集(2) ⑩本実験・データ収集(3) ⑪本実験・データ解析(1) ⑫本実験・データ解析(2) ⑬本実験・データ解析(3) ⑭中間発表資料作成 ⑮卒業研究、中間発表	AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL	森下 森下 森下 森下 森下 森下 森下 森下 森下 森下 森下 森下 森下 森下 森下			
教科書 1	適宜、資料を配布する。							
教科書 2								
参考書 1								
参考書 2								

授業科目名	卒業論文			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	中嶋 正明					NO.	HS-PT-4-209
配当学科	理学療法			年次	4		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	45	授業形態	演習
テーマと到達目標	<p>「理学療法におけるevidence-based medicine」をテーマに、4年次配当「卒業論文」における卒業研究の完成を目指し学修を進める。また研究の一連の過程を経験し、科学的な思考性や問題解決能力、自ら学ぶ力といった高度専門職として必要な基本的能力を身につける。</p> <p>具体的には研究テーマ発見のために必須となる先攻研究レビューをとおして、論文クリティークやアブストラクトテーブルの作成能力を身につける。また、研究計画の作成を経験するとともに、測定と統計処理の実施に必要な基本的知識と技術の修得を到達目標とする。</p>						
概要	<p>研究については「理学療法におけるevidence-based medicine」に関わるテーマを中心に進める。</p> <p>2年次「理学療法研究法」の学修を手がかりに、論文クリティークを経て研究論文を読む能力を、文献検索とアブストラクトテーブル作成の仕方を学び先行研究のレビューの仕方をそれぞれ身につける。また研究計画の作成やプレテストをとおして、測定と統計処理に関する基本的知識と技術を身につける。生きた学びをとおして自然に研究能力が身につくよう、個別課題やグループ討論を主体とした学修を行う。</p> <p>※実務経験のある教員による授業 この科目は、理学療法士としての臨床経験を持つ教員が、その経験を活かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	ゼミへの参加態度(30%)、各課題の達成度(70%)で評価する。詳しい評価方法は最初の授業時に説明する。 なお、評価のために実施した課題やレポート等は、授業でフィードバックするので見直しをしておくこと。						
履修条件・注意事項	<p>1) 研究遂行能力と研究的思考を身につけるためにも、能動的な学修態度を留意すること。</p> <p>2) 事前に課題を与えゼミで発表・報告を行い、それを蓄積し研究の具体化を進めるため、予習と復習が必須である。</p> <p>3) 履修過程にあたっては、研究室を訪ねたりE-mailを活用する等、担当教員との連絡を密に行う事。</p>						
自己学習	収集した文献を読み、要点を的確に発表できるように準備すること。2時間程度の予習復習を要する。						
オフィスアワー	水曜日13:30より2時間程度をオフィスアワーとする。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
①オリエンテーション ②担当教員との進行打ち合わせ ③研究テーマの絞り込み(1) ④研究テーマの絞り込み(2) ⑤文献抄読(1) ⑥文献抄読(2) ⑦文献抄読(3) ⑧文献抄読(4) ⑨文献抄読(5) ⑩研究計画書作成(1) ⑪研究計画書作成(2) ⑫研究計画書作成(3) ⑬研究計画書作成(4) ⑭卒業研究計画書発表 ⑮総括	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義	中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明	①データ収集(1) ②データ収集(2) ③データ解析(1) ④データ解析(2) ⑤研究計画見直し(1) ⑥研究計画見直し(2) ⑦研究計画見直し(3) ⑧本実験・データ収集(1) ⑨本実験・データ収集(2) ⑩本実験・データ収集(3) ⑪本実験・データ解析(1) ⑫本実験・データ解析(2) ⑬本実験・データ解析(3) ⑭中間発表資料作成 ⑮卒業研究、中間発表	実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習	中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明		
教科書 1							
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	卒業論文				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	高橋 淳					NO.	HS-PT-4-209	
配当学科	理学療法				年次	4		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	45	授業形態	演習	
テーマと到達目標	学生がバイオ研究の実験方法、思考法を学び、実験技術を習得し、その成果を卒業論文としてまとめ発表することを目標とする。							
概要	<p>3年次「卒業論文指導」で設定した研究テーマと研究計画に基づき、卒業研究として成果をまとめる。具体的には、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 研究計画に基づきデータ収集と整理を進めるとともに、先行研究の知見に基づく結果の解釈を行い研究意義の理解を深める。</li> <li>2) 「卒業研究発表会」において研究成果の発表を課し、スライドと発表抄録の作成、口述と質疑を経験し、プレゼンテーションスキルを修得する。</li> <li>3) 卒業研究集「理学療法探求」における研究資料作成を通じ、研究成果をまとめる能力を身につける。</li> </ol> <p>※実務経験のある教員による授業科目 内科医としての実務経験と血液学・細胞生物学・腫瘍生物学の研究実績を持つ教員が、その経験を生かし、臨床現場の研究活動に実践的に役立つ授業を実施する。</p>							
評価方法	研究への取組態度(50%)、「卒業研究発表会」「理学療法探求」における課題達成度(50%)で評価する。なお、評価のために実施した課題等は、ゼミでフィードバックするので見直しをしておくこと。							
履修条件・注意事項	大学教育の総まとめの科目であり、研究遂行能力と研究的思考を身につけるには能動的な学修が不可欠である。履修過程においては、E-mailを活用するなど、担当教員との連絡を密に行う事。							
自己学習	バイオ研究に知的好奇心を持ち、実験を進めながら、積極的に質問し、討論し、実地に学んでほしい。							
オフィスワ-	個人研究室(6414)にて、水曜日の4時限目に実施。							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
			<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 研究計画 確認・精査・見直し</li> <li>2. 実験(1)</li> <li>3. 実験(2)</li> <li>4. 実験(3)</li> <li>5. 実験(4)</li> <li>6. 実験(5)</li> <li>7. 実験(6)</li> <li>8. 実験(7)</li> <li>9. データ解析</li> <li>10. 結果の解釈と研究意義の理解</li> <li>11. 卒業研究発表会の発表資料作成(1)スライド</li> <li>12. 卒業研究発表会の発表資料作成(2)発表抄録</li> <li>13. 卒業研究発表会の予行・質疑応答対策</li> <li>14. 卒業研究発表会 卒業研究発表</li> <li>15. 「理学療法探求」卒業研究資料作成</li> </ol>			<ol style="list-style-type: none"> <li>1. AL</li> <li>2. AL</li> <li>3. AL</li> <li>4. AL</li> <li>5. AL</li> <li>6. AL</li> <li>7. AL</li> <li>8. AL</li> <li>9. AL</li> <li>10. AL</li> <li>11. AL</li> <li>12. AL</li> <li>13. AL</li> <li>14. AL</li> <li>15. AL</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 高橋</li> <li>2. 高橋</li> <li>3. 高橋</li> <li>4. 高橋</li> <li>5. 高橋</li> <li>6. 高橋</li> <li>7. 高橋</li> <li>8. 高橋</li> <li>9. 高橋</li> <li>10. 高橋</li> <li>11. 高橋</li> <li>12. 高橋</li> <li>13. 高橋</li> <li>14. 高橋</li> <li>15. 高橋</li> </ol>	
教科書 1	資料・文献は適宜配布する							
教科書 2								
参考書 1								
参考書 2								

授業科目名	卒業論文			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	森 芳史					NO.	HS-PT-4-209
配当学科	理学療法			年次	4		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	45	授業形態	演習
テーマと到達目標	3年次配当「卒業論文指導」に引き続き卒業研究の完成を目指し学修を進める。また研究の一連の過程を経験し、科学的な思考性や問題解決能力、自ら学ぶ力といった高度専門職として必要な基本的能力を身につける。作成された研究計画書を基に、データ収集と整理、統計処理を進め、先行研究に基づく結果の解釈と研究意義を導き出す基本的思考を身につける。また「卒業研究発表会」におけるプレゼンテーションと「理学療法探求」における研究資料作成をとおして、研究成果をまとめ発信する能力の修得を到達目標とする。						
概要	3年次「卒業論文指導」で設定した研究テーマと研究計画に基づき、卒業研究として成果をまとめる。具体的には、1) 研究計画に基づきデータ収集と整理、統計処理を進めるとともに、先行研究の知見に基づく結果の解釈を行い研究意義の理解を深める。2) 「卒業研究発表会」において研究成果の発表を課し、スライドと発表抄録の作成、口述と質疑を経験し、プレゼンテーションスキルを修得する。3) 卒業研究集「理学療法探求」における研究資料作成をとおし、研究成果をまとめる能力を身につける。  ※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、医師としての実務経験と研究実績を持つ教員が、その経験を生かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。						
評価方法	研究への取組態度(50%)、「卒業研究発表会」「理学療法探求」における課題達成度(50%)で評価する。詳しい評価方法は最初の授業時に説明する。 なお、評価のために実施した各種課題やレポート等は、ゼミでフィードバックするので見直しをしておくこと。						
履修条件・注意事項	大学教育の総まとめの科目であり、研究遂行能力と研究的思考を身につけるには能動的な学修が不可欠である。教員による予習・復習課題以上に、研究を無事完成させるために必要な課題を自ら考え取り組んでいくこと。 履修過程においては、研究室を訪ねたりE-mailを活用するなど、担当教員との連絡を密に行う事。						
自己学習	事前に課題を与えゼミで発表・報告を行い、それを蓄積し研究の具体化を進めるため、予習と復習が必須である。課題は各回において指示する。予習および復習には各2時間程度を要する。						
オフィスアワー	6号館4階、6412号室：火曜日5限目、水曜日5限目、その他授業前、放課後、昼休みにお越し下さい。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
			1) 研究計画 確認・精査・見直し 2) 本実験・調査データの収集(1) 3) 本実験・調査データの収集(2) 4) 本実験・調査データの収集(3) 5) 本実験・調査データの収集(4) 6) 本実験・調査データの収集(5) 7) データ解析(1) 8) データ解析(2) 9) 結果の解釈と研究意義の理解 10) 卒業研究発表会の発表資料作成 (1) 草案 11) 卒業研究発表会の発表資料作成 (2) スライド作成 12) 卒業研究発表会の発表資料作成 (3) 発表抄録作成 13) 卒業研究発表会の予行・質疑応答対策 14) 卒業研究発表会 卒業研究発表 15) 「理学療法探求」卒業研究資料作成				
教科書 1	資料・文献は適宜配布する						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	卒業論文			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	河村 顕治					NO.	HS-PT-4-209
配当学科	理学療法			年次	4		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	45	授業形態	演習
テーマと到達目標	<p>「リハビリテーションのバイオメカニクス研究」をテーマに、3年次配当「卒業論文指導」に引き続き卒業研究の完成を目指し学修を進める。また研究の一連の過程を経験し、科学的な思考性や問題解決能力、自ら学ぶ力といった高度専門職として必要な基本的能力を身につける。</p> <p>作成された研究計画書を基に、データ収集と整理、統計処理を進め、先行研究に基づく結果の解釈と研究意義を導き出す基本的思考を身につける。また「卒業研究発表会」におけるプレゼンテーションと「理学療法探求」における研究資料作成をとおし、研究成果をまとめ発信する能力の修得を到達目標とする。</p>						
概要	<p>3年次「卒業論文指導」で設定した研究テーマと研究計画に基づき、卒業研究として成果をまとめる。具体的には、1) 研究計画に基づきデータ収集と整理、統計処理を進めるとともに、先行研究の知見に基づく結果の解釈を行い研究意義の理解を深める。2) 「卒業研究発表会」において研究成果の発表を課し、スライドと発表抄録の作成、口述と質疑を経験し、プレゼンテーションスキルを修得する。3) 卒業研究集「理学療法探求」における研究資料作成をとおし、研究成果をまとめる能力を身につける。</p> <p>※実務経験のある教員による授業: この科目は、医師としての実務経験を持つ教員が、その経験を活かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	<p>研究への取組態度(50%)、「卒業研究発表会」「理学療法探求」における課題達成度(50%)で評価する。      詳しい評価方法は最初の授業時に説明する。      なお、評価のために実施した課題やレポート等は、授業でフィードバックするので、単位認定試験までに見直しをしておくこと。</p>						
履修条件・注意事項	<p>大学教育の総まとめの科目であり、研究遂行能力と研究的思考を身につけるには能動的な学修が不可欠である。教員による予習・復習課題以上に、研究を無事完成させるために必要な課題を自ら考え取り組んでいくこと。履修過程においては、研究室を訪ねたりE-mailを活用するなど、担当教員との連絡を密に行う事。</p>						
自己学習	<p>事前に課題を与えゼミで発表・報告を行ない、それを蓄積し研究の具体化を進めるため、予習と復習が必須である。      なお、予習、復習には各1時間程度を要する。</p>						
オフィスアワー	個人研究室にて、火曜日の4時限目に実施。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
			①研究計画 確認・精査・見直し	AL	河村顕治		
			②本実験・調査データの収集(1)	AL	河村顕治		
			③本実験・調査データの収集(2)	AL	河村顕治		
			④本実験・調査データの収集(3)	AL	河村顕治		
			⑤本実験・調査データの収集(4)	AL	河村顕治		
			⑥本実験・調査データの収集(5)	AL	河村顕治		
			⑦データ解析(1)	AL	河村顕治		
			⑧データ解析(2)	AL	河村顕治		
			⑨データ解析(3)	AL	河村顕治		
			⑩データ解析(4)	AL	河村顕治		
			⑪データ解析(5)	AL	河村顕治		
			⑫結果の解釈と研究意義の理解	AL	河村顕治		
			⑬卒業研究発表会の発表草案作成	AL	河村顕治		
			⑭卒業研究発表会の発表抄録作成	AL	河村顕治		
			⑮卒業研究発表会のスライド作成(1)	AL	河村顕治		
			⑯卒業研究発表会のスライド作成(2)	AL	河村顕治		
			⑰卒業研究発表会のスライド作成(3)	AL	河村顕治		
			⑱卒業研究発表会のスライド作成(4)	AL	河村顕治		
			⑲卒業研究発表会のスライド作成(5)	AL	河村顕治		
			⑳卒業研究発表会の予行・質疑応答対策	AL	河村顕治		
			㉑卒業研究発表会 卒業研究発表	AL	河村顕治		
			㉒「理学療法探求」卒業研究作成(1)	AL	河村顕治		
			㉓「理学療法探求」卒業研究作成(2)	AL	河村顕治		
教科書 1	使用しない。資料・文献は適宜配布する。						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							





授業科目名	卒業論文				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	佐藤 三矢					NO.	HS-PT-4-209	
配当学科	理学療法				年次	4		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	45	授業形態	演習	
テーマと到達目標	<p>【テーマ】 この講義(ゼミ)では、3年次配当「卒業論文指導」に引き続き卒業研究の完成を目指し学修を進める。また研究の一連の過程を経験し、科学的な思考性や問題解決能力、自ら学ぶ力といった高度専門職として必要な基本的能力を身につけさせる。そして、作成された研究計画書を基に、データ収集と整理、統計処理を進め、先行研究に基づく結果の解釈と研究意義を導き出す基本的思考を身につけさせるための講義を展開する。</p> <p>【目標】 学生は、「卒業研究発表会における「プレゼンテーションの資料作成」ならびに「実際のプレゼンテーションの実施」とともに「理学療法探求における資料作成」を通じて「研究成果をまとめて発信する能力」を習得すること』ができる。</p>							
概要	<p>3年次「卒業論文指導」で設定した研究テーマと研究計画に基づき、卒業研究として成果をまとめる。具体的には、1) 研究計画に基づきデータ収集と整理、統計処理を進めるとともに、先行研究の知見に基づく結果の解釈を行い研究意義の理解を深める。2) 「卒業研究発表会」において研究成果の発表を課し、スライドと発表抄録の作成、口述と質疑を経験し、プレゼンテーションスキルを修得する。3) 卒業研究集「理学療法探求」における研究資料作成をとおし、研究成果をまとめる能力を身につける。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、理学療法士としての実務経験と研究実績を有する教員 (<a href="https://sato38.com/">https://sato38.com/</a>) が、その経験を活かしながら現場において実践的に役立つ授業を実施する。</p>							
評価方法	研究への「取組の内容や態度(50%)」とともに「卒業研究発表会・理学療法探求における課題達成度(50%)」で評価する。詳しい評価方法は最初の授業時に説明する。なお、評価のために実施した各種課題やレポート等は、ゼミでフィードバックするので見直ししておくこと。							
履修条件・注意事項	大学教育の総まとめの科目であり、研究遂行能力と研究的思考を身につけるには能動的な学修が不可欠である。教員による予習・復習課題以上に研究を無事完成させるために必要な課題を自ら考え取り組んでいくこと。履修過程においては、研究室を訪ねたりE-mailを活用するなどして担当教員との連絡を密に行うこと。							
自己学習	事前に課題を与えゼミで発表・報告を行い、それを蓄積し研究の具体化を進めるため、予習と復習は必須である。課題は各回において指示する。予習および復習には各2時間程度を要する。							
オフィスワ-	個人研究室において、火曜日2限に実施する。昼休みは随時対応する。							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
			1) 研究計画 確認・精査・見直し 2) 本実験・調査データの収集(1) 3) 本実験・調査データの収集(2) 4) 本実験・調査データの収集(3) 5) 本実験・調査データの収集(4) 6) 本実験・調査データの収集(5) 7) データ解析(1) 8) データ解析(2) 9) 結果の解釈と研究意義の理解 10) 卒業研究発表会の発表資料作成(1) 草案 11) 卒業研究発表会の発表資料作成(2) スライド作成 12) 卒業研究発表会の発表資料作成(3) 発表抄録作成 13) 卒業研究発表会の予行・質疑応答対策 14) 卒業研究発表会 卒業研究発表 15) 「理学療法探求」卒業研究資料作成			AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL	全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員	
教科書 1	資料・文献は適宜配布する							
教科書 2								
参考書 1	臨床研究デザイン 医学研究における統計入門 著者:折笠秀樹 出版社:真興交易医書出版部 ISBN:4-88003-417-7							
参考書 2								



授業科目名	卒業論文			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	元田 弘敏					NO.	HS-PT-4-209
配当学科	理学療法			年次	4		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	45	授業形態	演習
テーマと到達目標	3年次配当「卒業論文指導」に引き続き卒業研究の完成を目指し学修を進める。また研究の一連の過程を経験し、科学的な思考性や問題解決能力、自ら学ぶ力といった高度専門職として必要な基本的能力を身につける。作成された研究計画書を基に、データ収集と整理、統計処理を進め、先行研究に基づく結果の解釈と研究意義を導き出す基本的思考を身につける。また「卒業研究発表会」におけるプレゼンテーションと「理学療法探求」における研究資料作成をとおして、研究成果をまとめ発信する能力の修得を到達目標とする。						
概要	3年次「卒業論文指導」で設定した研究テーマと研究計画に基づき、卒業研究として成果をまとめる。具体的には、1) 研究計画に基づきデータ収集と整理、統計処理を進めるとともに、先行研究の知見に基づく結果の解釈を行い研究意義の理解を深める。2) 「卒業研究発表会」において研究成果の発表を課し、スライドと発表抄録の作成、口述と質疑を経験し、プレゼンテーションスキルを修得する。3) 卒業研究集「理学療法探求」における研究資料作成をとおし、研究成果をまとめる能力を身につける。この科目は、理学療法士としての実務経験を持つ教員が、その経験を活かし、教育現場において実践的に役立つ授業を実施する。						
評価方法	研究への取組態度(50%)、「卒業研究発表会」「理学療法探求」における課題達成度(50%)で評価する。詳しい評価方法は最初の授業時に説明する。 なお、評価のために実施した各種課題やレポート等は、ゼミでフィードバックするので見直しをしておくこと。						
履修条件・注意事項	大学教育の総まとめの科目であり、研究遂行能力と研究的思考を身につけるには能動的な学修が不可欠である。教員による予習・復習課題以上に、研究を無事完成させるために必要な課題を自ら考え取り組んでいくこと。 履修過程においては、研究室を訪ねたりE-mailを活用するなど、担当教員との連絡を密に行う事。						
自己学習	事前に課題を与えゼミで発表・報告を行い、それを蓄積し研究の具体化を進めるため、予習と復習が必須である。課題は各回において指示する。予習および復習には各2時間程度を要する。						
オフィスアワー	個人研究室において、火曜日2限に実施する。昼休みは随時対応する。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
			1) 研究計画 確認・精査・見直し 2) 本実験・調査データの収集(1) 3) 本実験・調査データの収集(2) 4) 本実験・調査データの収集(3) 5) 本実験・調査データの収集(4) 6) 本実験・調査データの収集(5) 7) データ解析(1) 8) データ解析(2) 9) 結果の解釈と研究意義の理解 10) 卒業研究発表会の発表資料作成 (1) 草案 11) 卒業研究発表会の発表資料作成 (2) スライド作成 12) 卒業研究発表会の発表資料作成 (3) 発表抄録作成 13) 卒業研究発表会の予行・質疑応答対策 14) 卒業研究発表会 卒業研究発表 15) 「理学療法探求」卒業研究資料作成				
教科書 1	資料・文献は適宜配布する						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	卒業論文			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	井上 茂樹				NO.	HS-PT-4-209	
配当学科	理学療法			年次	4		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	45	授業形態	演習
テーマと到達目標	<p>「介護保険下施設におけるリハビリテーションの効果」をテーマに、3年次配当「卒業論文指導」に引き続き卒業研究の完成を目指す学修を進める。また研究の一連の過程を経験し、科学的な指向性や問題解決能力、自ら学ぶ力といった高度専門職として必要な基本的能力を身につける。</p> <p>作成された研究計画書を基に、データ収集と整理、統計処理を進め、先行研究に基づく結果の解釈と研究意義を導き出す基本的思考を身につける。また「卒業研究発表会」におけるプレゼンテーションと「理学療法探求」における研究資料作成をとおり、研究成果をまとめ発信する能力の修得を到達目標とする。</p>						
概要	<p>3年次「卒業論文指導」で設定した研究テーマと研究計画に基づき、卒業研究として成果をまとめる。具体的には、1) 研究計画に基づきデータ収集と整理、統計処理を進めるとともに、先行研究の知見に基づく結果の解釈を行い研究意義の理解を深める。2) 「卒業研究発表会」において研究成果の発表を課し、スライドと発表抄録の作成、口述と質疑を経験し、プレゼンテーションスキルを修得する。3) 卒業研究集「理学療法探求」における研究資料作成をとおし、研究成果をまとめる能力を身につける。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、理学療法士としての実務経験と研究実績を持つ教員がその経験を活かし、臨床現場における研究活動について実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	研究への取組態度(50%)、「卒業研究発表会」および「理学療法探求」における課題達成度(50%)で評価する。詳しい評価方法は最初の授業時に説明する。						
履修条件・注意事項	大学教育の総まとめの科目であり、研究遂行能力と研究的思考を身につけるには能動的な学修が不可欠である。教員による予習・復習課題以上に、研究を無事に完成させるために必要な課題を自ら考え取り組んでいくこと。履修過程においては、研究室を訪ねたりE-mailを活用するなど、担当教員との連絡を密に行うこと。						
自己学習	事前に課題を与え報告を行ない、それを蓄積し研究の具体化を進めるため、予習と復習が必須である。課題は、各回授業時ににおいて指示する。予習および復習には、各2時間程度を要する。						
オフィスアワー	6号館4階の井上研究室(6437)において、毎週火曜日2時限目(11:10~12:40)をオフィスアワーの時間とする。						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
				秋学期授業計画 ①研究計画 確認・精査・見直し ②本実験・調査データの収集(1) ③本実験・調査データの収集(2) ④本実験・調査データの収集(3) ⑤本実験・調査データの収集(4) ⑥本実験・調査データの収集(5) ⑦データ解析(1) ⑧データ解析(2) ⑨結果の解釈と研究意義の理解 ⑩卒業研究発表会の発表資料作成 (1) 草案 ⑪卒業研究発表会の発表資料作成 (2) スライド作成 ⑫卒業研究発表会の発表資料作成 (3) 発表抄録作成 ⑬卒業研究発表会の予行・質疑応答 対策 ⑭卒業研究発表会 卒業研究発表 ⑮「理学療法探求」 卒業研究資料 作成		AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL	井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹 井上茂樹
教科書 1	使用しない(適宜必要な文献および資料などを提示する)。						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	卒業論文			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	森下 元賀					NO.	HS-PT-4-209
配当学科	理学療法			年次	4		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	45	授業形態	演習
テーマと到達目標	3年次配当「卒業論文指導」に引き続き卒業研究の完成を目指し学修を進める。また研究の一連の過程を経験し、科学的な思考性や問題解決能力、自ら学ぶ力といった高度専門職として必要な基本的能力を身につける。作成された研究計画書を基に、データ収集と整理、統計処理を進め、先行研究に基づく結果の解釈と研究意義を導き出す基本的思考を身につける。また「卒業研究発表会」におけるプレゼンテーションと「理学療法探求」における研究資料作成をとおして、研究成果をまとめ発信する能力の修得を到達目標とする。						
概要	3年次「卒業論文指導」で設定した研究テーマと研究計画に基づき、卒業研究として成果をまとめる。具体的には、1) 研究計画に基づきデータ収集と整理、統計処理を進めるとともに、先行研究の知見に基づく結果の解釈を行い研究意義の理解を深める。2) 「卒業研究発表会」において研究成果の発表を課し、スライドと発表抄録の作成、口述と質疑を経験し、プレゼンテーションスキルを修得する。3) 卒業研究集「理学療法探求」における研究資料作成をとおし、研究成果をまとめる能力を身につける。この科目は、理学療法士としての実務経験を持つ教員がその経験を活かし、医療現場における研究の実践に役立つ授業を実施する。						
評価方法	研究への取組態度(50%)、「卒業研究発表会」「理学療法探求」における課題達成度(50%)で評価する。詳しい評価方法は最初の授業時に説明する。 なお、評価のために実施した各種課題やレポート等は、ゼミでフィードバックするので見直しをしておくこと。						
履修条件・注意事項	大学教育の総まとめの科目であり、研究遂行能力と研究的思考を身につけるには能動的な学修が不可欠である。教員による予習・復習課題以上に、研究を無事完成させるために必要な課題を自ら考え取り組んでいくこと。 履修過程においては、研究室を訪ねたりE-mailを活用するなど、担当教員との連絡を密に行う事。						
自己学習	事前に課題を与えゼミで発表・報告を行い、それを蓄積し研究の具体化を進めるため、予習と復習が必須である。課題は各回において指示する。予習および復習には各2時間程度を要する。						
オフィスワ-	個人研究室において、火曜日2限に実施する。昼休みは随時対応する。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1) 研究計画 確認・精査・見直し 2) 本実験・調査データの収集(1) 3) 本実験・調査データの収集(2) 4) 本実験・調査データの収集(3) 5) 本実験・調査データの収集(4) 6) 本実験・調査データの収集(5) 7) データ解析(1) 8) データ解析(2) 9) 結果の解釈と研究意義の理解 10) 卒業研究発表会の発表資料作成(1) 草案 11) 卒業研究発表会の発表資料作成(2) スライド作成 12) 卒業研究発表会の発表資料作成(3) 発表抄録作成 13) 卒業研究発表会の予行・質疑応答対策 14) 卒業研究発表会 卒業研究発表 15) 「理学療法探求」卒業研究資料作成	AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL	全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員		
教科書 1	資料・文献は適宜配布する						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	検査・測定論				履修期	2021年度 春学期	
担当者	河村 顕治					NO.	HS-PT-3-303
配当学科	理学療法				年次	3	
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	15	授業形態	講義
テーマと到達目標	レントゲンフィルム、CT、MRI画像等の読影、整形外科的診察法をテーマとする。学生は病院実習へ行っても困らない知識を身につけることが目標である。具体的には病院実習で担当する患者のレントゲン、CT、MRIなどを読影できて患者の病態を正確に理解した上で、理学療法評価法を実施できるようになる。						
概要	医学医療の高度化複雑化によりレントゲン、CT、MRI、エコーなど理学療法士として知っておかなければならない検査法および診察法の知識は多岐に渡り、それらの重要性は年々高まってきている。古典的なレントゲン読影の基礎から最先端の検査法まで教授するとともに実際にレントゲンフィルムを手にして読影の実習も行う。 ※実務経験のある教員による授業:この科目は、医師としての実務経験を持つ教員が、その経験を活かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。						
評価方法	定期試験(80%)を中心に、講義中の小テスト(20%)による総合的判定を行う。 なお、評価のために実施した課題やレポート等は、授業でフィードバックするので、単位認定試験までに見直しをしておくこと。						
履修条件・注意事項	整形外科と平行して学ぶことで学習効果が向上するので、整形外科を含めての自己学習が必須である。						
自己学習	授業に先立って「リハビリテーション医療に活かす画像のみかた」で該当部分を熟読しておくこと。授業終了後には講義内容及び関連事項をノートにまとめること。 予習および復習には、各1時間程度を要する。						
オフィスアワー	個人研究室にて、火曜日の4時限目に実施。						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1.検査総論 2.頭部 Skull 3.頸椎 Cervical spine 4.胸椎 Thoracic spine 5.腰椎 Lumbar spine 6.肩関節 Shoulder joint 7.肘関節 Elbow joint 8.手関節 Wrist joint 9.手部 Hand 10.股関節 Hip joint 11.膝関節 Knee joint 12.足関節 Ankle joint 13.足部 Foot 14.成長過程でのレントゲン変化 15.骨折まとめ 16.試験		講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治 河村顕治				
教科書 1	リハビリテーション医療に活かす画像のみかた 著者:水間正澄/川手信行 出版社:南江堂 ISBN:978-4-524-25907-6						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	理学療法研究法演習				履修期	2021年度 秋学期	
担当者	元田 弘敏、森下 元賀、河村 顕治					NO.	HS-PT-4-305
配当学科	理学療法			年次	4		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	近年の理学療法士の職場(病院、老健施設、特養、通所リハビリテーション、訪問リハビリテーション)では、リハビリテーション技術や理学療法技術や院内連携などの向上を目指して、日常的に勉強会や報告会が行われており、本学生も就職後に早々に院内発表をおこなわなければならない場合が増えてきた。そのため、一人で発表のレジメが作成でき、一人でパワーポイントで発表資料を作成でき、一人で聴衆に分かりやすい発表ができることを本講義の目標とする。						
概要	基本的な抄録の書き方やパワーポイントの作成方法などを学ぶ。実践として、ゼミ単位でグループとなり、本人の卒業発表の抄録作成やパワーポイントの作成などの作業を講義を通して進める。また、いかにすれば分かりやすい発表ができるかを学生が認識できるように講義中に学生によるパワーポイントによる発表練習を繰り返し行う。この科目は、理学療法士としての実務経験を持つ教員が、その経験を活かし、病院内の教育や研修やにおいて実践的に役立つ授業を実施する。						
評価方法	受講態度(80%)、レポート、提出物(20%)、なお、講義中評価のために出した課題は、授業でフィードバックするので各期の最終日までに見直しておくこと。						
履修条件・注意事項	時間を厳守すると共に、与えられた課題の達成のみならず自分自身で考え、積極的に問題点を見つけ出し、明確な質疑応答が出来るようにすること。グループワークに積極的に参加し、役割を果たす。						
自己学習	1)予習として、各授業計画および、前回授業で予告した部分について、事前に参考資料を読み、理解できない点をまとめて授業を受けること。また、復習として、毎回の授業の内容を確認し、自分なりにノートにまとめること。なお、予習、復習には各2時間程度を要する。 2)演習でノートパソコンが必要になるので用意すること。						
オフィスワ-	金曜日の1時間目に6号館4階元田研究室(6419号室)にて						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1. オリエンテーション 2. タイトル提出 3. 発表資料の作成 はじめに 4. 発表練習 はじめに 5. 発表資料の作成 方法 6. 発表練習 方法 7. 発表資料の作成 結果 8. 発表練習 結果 9. 発表資料の作成 考察 10. 発表練習 考察 11. 全体練習 前半 12. 全体練習 後半 13. 卒業発表の準備と予行練習 14. 卒業発表の実践 前半 15. 卒業発表の実践 後半	AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL	元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田 元田		
教科書 1	適宜に資料を配布する。						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	物理療法学実習				履修期	2021年度 春学期		
担当者	中嶋 正明					NO.	HS-PT-3-402	
配当学科	理学療法				年次	3		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	45	授業形態	実習	
テーマと到達目標	「物理療法を臨床現場で効果的に実践できる」をテーマに、2年次配当「物理療法学」で学んだ内容を再確認しながらしっかりとリスク管理の下で物理療法の実践適用を修得することを到達目標とする。							
概要	物理療法機器の基本的な使用方法、適用肢位を学び、学生同士でペアを組み適用者と患者を演じて実際に使用する。その際、リスク管理に注意して実習を行う。 以上により物理療法の安全かつ効果的な適用技術を習得する。 この科目は、理学療法士としての実務経験を持つ教員が、その経験を活かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。							
評価方法	実習という特性上、実習への参加態度を加味し、実習への参加態度(30%)、試験(70%)で評価する。 なお、実施した課題やレポート等は、授業でフィードバックするので見直しをしておくこと。							
履修条件・注意事項	1) 物理療法機器の安全かつ効果的な適用ができる能力をしっかりと身につけるために、能動的な学修態度を留意すること。 2) 実習を行う前の予習が必須である。2年次「物理療法学」で使用したプリントを持って来ること。							
自己学習	前もって実習する項目について教科書を熟読してくること。2時間程度の予習復習を要する。							
オフィスアワー	水曜日3限をオフィスアワーとする。場所は研究室(6329)とする。							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画				授業方法	担当者
			1・2.温熱療法(ホットパック) 3・4.温熱療法(パラフィン浴) 5・6.超短波療法 7・8.極超短波療法 9・10.寒冷療法 11・12.水治療法(渦流浴) 13・14.水治療法(ハバードタンク) 15・16.水治療法(交代浴) 17・18.赤外線療法 19・20.レーザー光線療法 21・22.電気刺激療法(TENS, NMES) 23・24.電気刺激療法(干渉低周波) 25.牽引療法(牽引療法の治療概念) 26.牽引療法(頸椎牽引, 腰椎牽引) 27.超音波療法 28.試験				実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習	中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明 中嶋正明
教科書 1	「物理療法学テキスト」 著者:細田多穂 監修 出版社:南江堂 ISBN:978-4-524-25179-7							
教科書 2								
参考書 1								
参考書 2								



授業科目名	運動系理学療法学				履修期	2021年度 春学期	
担当者	森下 元賀					NO.	HS-PT-3-404
配当学科	理学療法			年次	3		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>「代表的運動器疾患の評価と治療」をテーマとして、臨床評価実習で経験することが予想される疾患の評価と治療に関して講義と実習を行う。</p> <p>運動器疾患の障害像を理解した上で、運動器疾患の対象者への評価項目の立案、実施が出来るようになることを到達目標にする。</p>						
概要	<p>まず正常な身体運動の基礎の復習や体表解剖と触診について学習する。それぞれの運動器疾患の特徴としての筋、骨格、関節、神経障害および動作、歩行能力障害などについて学習する。また、疾患の理学療法に関しては、グループワークや実技演習を取り入れ、評価時の具体的なオリエンテーションの方法から解釈までを行う。検査結果から解釈するボトムアップ的な解釈のみでなく、動作から障害像を把握していくトップダウン的な考え方も学習し、模擬症例に対する評価項目の立案、実施、結果の解釈までを行う。</p> <p>この科目は、理学療法士としての実務経験を持つ教員がその経験を活かし、医療現場において実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	<p>この科目では、国家試験、臨床実践を前提とした運動器疾患に対する理学療法の基本的知識、技術の習得を目的としている。定期(筆記)試験(60%)、実技試験(30%)により判断するが、グループワークやディスカッションなどを取り入れることから発表への参加態度、グループワークの結果なども考慮する(10%)。</p> <p>なお、評価のために実施した課題やレポート等は、授業でフィードバックするので見直しをしておくこと。</p>						
履修条件・注意事項	<p>対象者の身体に触れることを前提とし、毎回実技を行う。筋肉、骨の触診を行うことも多いので、毎回必ず手足が露出しやすく、体幹の触診も行いやすい服装で受講すること。デニムなどの生地の厚い服装では触診は行えない。</p>						
自己学習	<p>1) 授業各回において、実施した部位の運動学、解剖学、生理学の復習と、次回の予習を行っておくこと。運動器における解剖学、生理学、運動学は理解できているものとして講義を行う。2) 実技に関しての自己練習を各回指示する。触診などが十分に理解が出来ていない場合は必ず教員に相談し、正しい理解をした上で自己練習を行うこと。予習および復習には各2時間程度を要する。</p>						
オフィスワ-	個人研究室において、火曜日2限に実施する。昼休みは随時対応する。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
1,2. オリエンテーション、運動学習理論	講義	森下					
3,4. 骨障害(病態、医学的管理)	講義、AL	森下					
5,6. 関節機能障害(原因、運動学)	講義、AL	森下					
7,8. 筋障害(病態、触診)	講義、AL	森下					
9,10. 疼痛(病態、医学的管理、評価)	講義、AL	森下					
11,12. 肩関節の障害に対する評価	講義、AL	森下					
13,14. 肘、手関節の障害に対する評価	講義、AL	森下					
15,16. 脊柱の障害に対する評価	講義、AL	森下					
17,18. 股関節の障害に対する評価	講義、AL	森下					
19,20. 膝関節の障害に対する評価	講義、AL	森下					
21,22. 足関節、足部の障害に対する評価	講義、AL	森下					
23,24. 動作、歩行の評価	AL	森下					
25,26. 模擬症例に対する評価実技	AL	森下					
27,28. 実技試験	実技試験	森下					
29. 定期(筆記)試験	筆記試験	森下					
教科書 1	<p>運動器障害理学療法学 著者:加藤浩(編) 出版社:メジカルビュー ISBN:978-4-7583-2001-6</p>						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	運動系理学療法学実習				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	森下 元賀					NO.	HS-PT-3-405	
配当学科	理学療法				年次	3		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	45	授業形態	実習	
テーマと到達目標	「代表的運動器疾患の評価と治療」をテーマとして、総合臨床実習で経験することが予想される疾患の評価と治療に関して講義と実習を行う。 臨床で多く目にする代表的な運動器の障害に関して、評価項目の解釈からプログラムの立案、実施までが出来るようになることを目標とする。							
概要	前期の「運動系理学療法学」の知識を基礎として、代表的な運動器疾患に関しての治療プログラム立案、実施、リスク管理方法を学習する。講義の中では行動科学、運動学習理論を踏まえた対象者への説明方法、治療者として良好な態度についても実践できるようにしていく。また、実際の対象者の映像、評価結果を用いて臨床的推論、対象者の特性を考慮した介入の方法についても学習する。 この科目は、理学療法士としての実務経験を持つ教員がその経験を活かし、医療現場において実践的に役立つ授業を実施する。							
評価方法	この科目では、国家試験、臨床実践を前提とした運動器疾患に対する理学療法の複合的知識、技術の習得を目的としている。定期(筆記)試験(60%)、実技試験(30%)により判断するが、グループワークやディスカッションなどを取り入れることから発表への参加態度、グループワークの結果なども考慮する(10%)。 なお、評価のために実施した課題やレポート等は、授業でフィードバックするので見直しをしておくこと。							
履修条件・注意事項	対象者の身体に触れることを前提とし、毎回実技を行う。筋肉、骨の触診を行うことも多いので、毎回必ず手足が露出しやすく、体幹の触診も行いやすい服装で受講すること。デニムなどの生地が厚い服装では触診は行えない。また、体格、性別によって筋骨格が異なるので、必ず多くの対象者と実技を行うこと。							
自己学習	1) 授業各回において、実施した部位の運動学、解剖学、生理学の復習と、次回の予習を行っておくこと。運動器における解剖学、生理学、運動学は理解できているものとして講義を行う。2) 実技に関する自己練習を各回指示する。触診などが十分に理解が出来ていない場合は必ず教員に相談し、正しい理解をした上で自己練習を行うこと。 予習および復習には各2時間程度を要する。							
オフィスワ-	個人研究室において、火曜日2限に実施する。昼休みは随時対応する。							

春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者
			1,2. 運動器疾患総論 3,4. 肩関節障害に対する理学療法 5,6. 肘、手関節障害に対する理学療法、ハンドセラピー 7,8. 股関節障害に対する理学療法(大腿骨頸部骨折) 9,10. 股関節障害に対する理学療法(その他の股関節障害) 11,12. 膝関節障害に対する理学療法(変形性関節症) 13,14. 膝関節障害に対する理学療法(靭帯、半月板損傷、骨折) 15,16. 下腿、足関節障害に対する理学療法 17,18. 足関節、足部障害に対する理学療法 19,20. 脊椎障害に対する理学療法(上位脊椎) 21,22. 脊椎障害に対する理学療法(下位脊椎) 23,24. リウマチ性疾患に対する理学療法 25,26. 疼痛に対する理学療法 27,28. 模擬症例治療実技 29,30. 実技試験(OSCE) 31. 定期(筆記)試験	講義 講義、AL 講義、AL 講義、AL 講義、AL 講義、AL 講義、AL 講義、AL 講義、AL 講義、AL 講義、AL 講義、AL AL AL 実技試験 筆記試験	森下 森下
教科書 1	運動器理学療法学 著者:加藤浩(編) 出版社:メジカルビュー ISBN:978-4-7583-2001-6				
教科書 2					
参考書 1					
参考書 2					

授業科目名	神経生理学療法学実習			履修期	2021年度 春学期～秋学期		
担当者	原田 和宏					NO.	HS-PT-3-407
配当学科	理学療法			年次	3		
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	90	授業形態	実習
テーマと到達目標	<p>【春期】は「中枢神経系障害の仕組み」と「脳卒中片麻痺を主とした障害像」を理解することをテーマとして、臨床評価実習で脳卒中回復期における理学療法評価が可能になる。</p> <p>【秋期】は「脳卒中片麻痺を主とした運動療法」と「理学療法プログラム立案」をテーマとして、評価結果に基づく論理的な理学療法プログラムが立案でき、かつ実践もできるようになる。</p>						
概要	<p>各期にプレゼンテーションを通じたアクティブラーニングの授業実施。</p> <p>【春期】は中枢神経系障害の仕組みについて中枢性運動麻痺の様態をはじめとし、感覚障害、各種反射障害、歩行・セルフケア動作障害などについて学習する。また、中枢神経系疾患の発症急性期から回復期での理学療法評価を演習して問題点の抽出までを理解し、評価に関する理学療法推論を習得する。グループワーク演習を取り入れ、患者像や観察視点の修得に努める。</p> <p>【秋期】は脳卒中片麻痺患者を中心に、発症急性期から回復期での具体的な運動療法手技について学習するとともに、春期の内容を踏まえ、有限の評価情報から理学療法プログラムの立案化を図るトレーニングを行う。また、グループワーク演習も取り入れ、チーム医療における協調性や責任感や報告力を養う。以上は、各疾患や症例固有の理学療法介入モデルを模索することを通じて、知識と実際場面で用いるハンドリング技術と高度な接遇態度を学ぶと共に、臨床家の思考過程に近づくことをめざすものである。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、理学療法士としての実務経験と研究実績を持つ教員が、その経験を生かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施します。併せて、脳卒中理学療法に関する実務経験の多いゲストスピーカーを招いて、知識と技術を習得します。</p>						
評価方法	<p>春・秋期の定期試験(筆記試験)及び秋期のグループワーク発表会、客観的臨床能力試験(OSCE)の成績を評価する。定期試験とOSCEを受けるための必要条件是、春・秋期それぞれで平常の出席状況が学生便覧に示す試験の受験資格を満たし、実習・演習活動への参加、かつグループワークへの参加と発表会出席があることとする。</p> <p>春期試験(50%)【春学期は中間試験40%、期末試験60%】、秋期試験(50%)【秋期の配分はレポート課題2つで20%、筆記試験で60%、臨床技能で20%の予定】。</p> <p>なお、評価のために実施した課題やレポート等は、授業でフィードバックする。</p>						
履修条件・注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>春期試験の成績は、臨床評価実習履修の要件として参考にする。</li> <li>必要な指示は講義内および掲示板にて行う。</li> <li>理学療法推論にはフレキシブルな問題解決能力が要求されると同時に、正確に推論するためには豊富な基礎知識も不可欠である。したがって、春・秋期ともに真剣に課題に取り組んでもらいたい。</li> </ul>						
自己学習	<p>予習として、各授業計画および、前回授業で予告した部分について、事前に教科書を読み、理解できない点をまとめて授業を受けること。</p> <p>復習として、毎回の授業で指摘した専門用語を教科書で確認して、自分なりにノートにまとめる。</p> <p>十分な理解に到達するために、予習および復習には、各2時間程度を要する。</p>						
オフィスアワー	6号館4階の個人研究室において、毎週火曜日4限と木曜日3限をオフィスアワーの時間とする。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
1,2 理学療法評価項目復習、脳卒中病型・予後	講義	原田	1,2 脳神経機能の可塑性、急性期ポジショニング・視点	講義	原田		
3,4 中枢神経系障害、運動麻痺	AL	原田	3,4 脳卒中中のROM exercise, 急性期プログラム立案	AL	原田		
5,6 知覚障害、反射障害	AL	原田	5,6 脳卒中後の運動学習とは	AL	原田		
7,8 脳神経障害	AL	原田	7,8 腱反射、病的反射、筋緊張実技	AL	原田		
9,10 交叉性片麻痺、球麻痺	AL	原田	9,10 評価&介入の臨床技能実習(重度右片麻痺、軽度左片麻痺)	AL	原田		
11,12 随意運動の発現、運動学習	AL	原田	11,12 評価&介入の臨床技能実習(運動失調症のプログラム実技、上下肢の運動失調、体幹の失調)	AL	原田		
13,14 意識障害、コミュニケーション障害	AL	原田	13,14 評価&介入の臨床技能実習(脳卒中急性期 立位練習)	AL	原田		
15,16 動作分析演習-立ち上がり、歩行など	AL	原田	15,16 評価&介入の臨床技能実習(脳卒中回復期 二重課題歩行練習)	AL	原田		
17,18 中間レポート、ラクナ梗塞、二次的障害	AL	原田	17,18 脳卒中患者に対する運動療法のプログラム実技と立案	AL	原田		
19,20 小脳性運動失調	AL	原田	19, 20 脳卒中中の神経筋再教育法、ハンドリング(入門編、応用編)	AL	外部講師		
21,22 失語、失行、失認	AL	原田	(外部講師2コマ)	AL	外部講師		
23. 春学期総合演習	AL	原田	21,22 脳神経機能障害の評価実習	AL	原田		
			23,24 脳卒中急性期患者のプログラム立案課題の取組み	AL	原田		
			25,26 脳卒中急性期回復期のプログラム立案課題の取組み	AL	原田		
			27,28 臨床技能実践	AL	原田		
			29 秋期定期試験	AL	原田		
				試験	原田		
教科書 1	標準理学療法学 専門分野 神経理学療法学 第2版 著者:吉尾雅春, 森岡周, 阿部浩明(編) 出版社:医学書院 ISBN:ISBN978-4-260-03621-4						
教科書 2							

参考書 1	ベツトサイドの神経の診かた 改訂第18版 著者:田崎義昭・斎藤佳雄 出版社:南山堂 ISBN:ISBN978-4525247980
参考書 2	絵で見る脳と神経ーしくみと障害のメカニズム 第4版 著者:馬場元毅 出版社: 医学書院 ISBN:ISBN978-4-260-02783-0



授業科目名	生活技術学実習			履修期	2021年度 春学期		
担当者	齋藤 圭介				NO.	HS-PT-3-411	
配当学科	理学療法			年次	3		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	45	授業形態	実習
テーマと到達目標	「日常生活活動(ADL)」の支援介入技術の修得をテーマに、自立支援における介助技術、生活障害の評価技術を身につける。本実習科目では、自立に向けた指導や介助方法、歩行補助具や車椅子、福祉用具の使用方法について実習し、技術を身につける。また事例検討を通じ、生活障害の評価と介入の臨床的思考を身につけることを到達目標とする。						
概要	<p>感染予防の観点より、授業構成としてまずはADLの支援介入技術に関する理解を深め、直接接触を前提とする介助技術習得は、後半の授業回に集中講義で実施する。</p> <p>初回は、疾患別自立支援法として骨関節疾患を取り上げ教授する。次いで医療面接と事例検討をおしADL障害の構造と捉え方について理解を深める。それ以降、6回にわたり介助技術の運動力学的理解、基本動作やセルフケアに関する各種介助技術の概要を、デモンストレーションを交え教授する。そして集中講義による実技をおして専門的技術の修得を図る。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、理学療法士としての実務経験と研究実績を持つ教員が、その経験を生かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	この科目では、国家試験や臨床実践を前提とした基礎的知識と技術の修得を目標としている。単位取得要件は定期試験合格と集中講義で実施する実技の試験合格を要件とする。成績評定は、筆記試験・実技試験(80%)、課題(GWを含む20%)から評価する。授業態度・欠席は減点要素とする。詳しい評価方法は、最初の授業時に説明する。なお、評価のために実施した課題やレポート等は、授業でフィードバックするので見直しをしておくこと。						
履修条件・注意事項	<p>1) 授業前半は介助技術に関する理論を教授し、後半に介助技術修得を目的とした実技を実施する予定であるが、感染状況より講義計画が変更される可能性があることに留意すること。</p> <p>2) 介助技術修得に関する集中講義は、感染予防の観点より2クラスに分け少人数化して実施する。クラス編成と実施日時については改めて授業時に説明する。</p> <p>3) マスク装着など基本的な感染予防対策を留意し出席すること。</p> <p>4) 質問や意見を積極的に行うこと。</p>						
自己学習	1) 授業各回において、配付資料・教科書を中心とした事前学修と事後学修、実技に関する自主練習を指示する。2) 指示されるレポート課題・グループワーク課題について取り組むこと。これら以外についても、当該科目の重要性を十分認識の上、必ず予習復習に取り組むこと。予習および復習には、各2時間程度を要する。						
オフィスワ-	個人研究室にて、金曜日5時限目を実施。それ以外についても随時対応する。						

春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者
1・2. 講義:疾患別評価と理学療法 骨関節疾患	講義	齋藤			
3・4. ADL障害の構造とその捉え方 I 医療面接	AL	齋藤			
5・6. ADL障害の構造とその捉え方 I I 事例検討1	AL	齋藤			
7・8. 講義:介助技術の基本的知識	AL	齋藤			
9・10. 起居動作 I (寝返り, 起き上がり, ベッド上移動)	AL	齋藤			
11・12. 移乗動作 I (トランスファーの基礎)	AL	齋藤			
13・14. 移乗動作 I I (トランスファー, 立ち上がり動作, 他)	AL	齋藤			
15・16. 移動動作(車椅子, 歩行)	AL	齋藤			
17・18. セルフケア(排泄・入浴動作中心に)	AL	齋藤			
19・20. ADL障害の構造とその捉え方 I I I 事例検討2	AL	齋藤			
21・22. 実技・起居動作 I I (寝返り, 起き上がり, 他)	AL	齋藤			
23・24. 実技・移乗動作 I I I (トランスファー)	AL	齋藤			
25・26. 実技・移乗動作 I V (立ち上がり動作, 他)	AL	齋藤			
27・28. 実技・移動動作(車椅子, 歩行)	AL	齋藤			
29・30. 既出事項の総まとめ・実技試験	AL	齋藤			
31. 定期試験	AL	齋藤			
	筆記試験	齋藤			

教科書 1	日常生活活動(ADL) 第2版 著者:監修 千住秀明 出版社:神陵文庫 ISBN:4915814211
教科書 2	
参考書 1	
参考書 2	

授業科目名	リハビリテーション工学			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	北風 晴司				NO.	HS-PT-4-412	
配当学科	理学療法			年次	4		
必修・選択	選択	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>「理学療法士・作業療法士として実践の場で必要となる最新の福祉用具や、情報工学を用いた最新動向を理解する」をテーマとして、その現状を学び、福祉用具の選定及び利用場面での療法士としての立場を自ら考え、さらに、新しい用具やシステムを創り出すための発想力も併せて身につける。具体的には、単なる講義の聴講のみではなく、「新しい福祉用具の創出」や「情報処理技術を用いた新しい福祉システムの構築」などをテーマにグループディスカッションや講師との討議も交えて授業を行い、①福祉用具の現状が理解できるようになること、②利用者像を的確に捉えた新しい福祉用具・システムへの要求事項を生み出す能力が得られるようになること、③国家試験に役立つための実践的な福祉用具と療法の関係性について自ら考え・判断できるようになることを到達目標とする。</p>						
概要	<p>福祉用具・システムに関する知識の習得、新しい福祉用具を発想する発想力の育成、福祉用具を用いる際の療法士としての実践的な知識と発想力を身につけるために、座学・グループ討議・発表訓練などを行う。授業は、基本的に2・3・4限の連続で行う。特に2限目は、座学によるさまざまな知識・情報の講義を行う。また、講師本人がビジネス領域に身をおく立場から、さまざまなビジネスや国際情勢などの多彩な観点からの「福祉分野における国策や世界情勢、最新システム」についての講義を行う。3限目及び4限目は、学生が主体となって課題に対して、個人又はグループ討議の形式で問題解決の演習を行う。課題に対する正解を求めることも重要であるが、より豊かな発想力を駆使する思考力の柔軟性を養い、将来的に社会人として多方面に活躍できる人材となるための時間とする。さらに、国家試験の出題問題に即した福祉用具関連問題関連の講義も実施する。</p> <p>○実務経験のある教員による授業科目 この科目は、医療・介護分野における情報処理・ネットワークシステム設計・構築企業にて実際のシステム構築や国・自治体への福祉システムコンサルティング業務を手掛けた経験があり、現職として、福祉用具の工業会及び国へのコンサルティング業務組織に身を置く外部講師として担当する。よって、最新の医療・福祉分野の機器情報、国の施策情報を身につけることが可能であり、より有効とされる人材の創出を行う。</p>						
評価方法	<p>到達目標として、上記の目標で述べた①～③のすべての項目で一定の成果を求める。この科目では、福祉用具・システムの内奥を理解すると共に、国・自治体・海外の施策や新しい福祉用具の創出の状況を通じて、自らが柔軟な発想を備えて提案できる能力を身につけることを目的としていることから、行動や知識の習得状況を測ることを評価の主目的とする。具体的には、座学中における質問や個人・グループ討議における授業への積極的参加態度(40%)、知識の習得程度を確認するための毎回(5回)のレポート(40%)、自ら調査し、柔軟な発想力を求める最終レポート(20%)で評価する。積極的な参加を期待するため、授業時間中の発言・グループ討議でのリーダーシップの度合いを重視する。</p>						
履修条件・注意事項	<p>履修に関する事前の知識は、3年次までの授業・実習等で得られた知識以上には求めない。福祉用具や国内・海外での施策に興味がある人、将来的に柔軟な発想力を身につけたい人は、特に履修すると有効である。講義の特徴としては、最新の福祉用具・システム動向など、刻々と変化する最新情報を提供する。必要な場合は資料を配布するか、関連するURLなどの情報を提供する。また、講義の事前・事後にインターネットなどを用いた予習・確認・復習が大切であり、実施をすることを求める。事前の知識・勉強(予習)が必要な場合には、前回の講義の最後に概要を紹介する。土曜日の午前から午後にかけての3限連続の授業なので、昼食・飲み物等は必ず持参すること。</p>						
自己学習	<p>福祉用具は、常に新製品情報や事故情報が出されたりするものである。自己学習は、インターネットを用いて、「福祉用具」、「消費者庁 福祉用具 事故」などで検索し、新しい情報を常に獲得しておくことを期待する。なお、予習・復習には、各2時間程度を要すること。</p>						
オフィスワ	<p>毎回の授業時間において、授業前及び授業後にある程度は教室又は控室にいるため、質問などがあればその時間を利用すること。また、授業時間中にメールアドレスなどの連絡先を公開するため、急用時などはメール等を利用すること。</p>						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			<ol style="list-style-type: none"> <li>福祉用具の概要(座学)</li> <li>療法士にとっての福祉用具のあり方(AL:グループ討議)</li> <li>新しい福祉用具の考え方(AL:グループ討議)</li> <li>ロボット技術を用いた福祉用具の世界(座学)</li> <li>実社会における療法士の取り組み(AL:グループ討議)</li> <li>新しい福祉用具の創造(AL:グループ討議)</li> <li>療法をスムーズにする「包括ケアシステム」の考え方(座学)</li> <li>実社会における「医療・介護連携」の活用法(座学・AL:討議)</li> <li>多職種連携の方策を考える(AL:グループ討議)</li> <li>福祉用具関連の国試の傾向と対策(座学)</li> <li>福祉用具に関する国の施策(座学)</li> <li>福祉用具に関する新しい施策の提言(AL:グループ討議)</li> <li>福祉用具関連ビジネスの傾向と対策(座学)</li> <li>福祉用具に関する療法の考え方(座学)</li> <li>福祉用具に関する国試回答方法(AL:グループ討議)</li> </ol> <p>15回の授業の後で、レポート課題を提示し、レポート作成を約3週間以内に作成・提出する。</p>	<p>毎回2限時及び3限時はの一部は講義。3～4限時はAL:グループワークを主体に行う。</p>	<p>全ての授業を北風が担当する。</p>		

教科書 1	(利用しません) 出版社: 金原出版
教科書 2	
参考書 1	リハビリテーション工学と福祉機器 (リハビリテーションMOOK)
参考書 2	福祉機器選び方・使い方セミナー副読本 以下のURLからダウンロード可能 <a href="https://www.hcr.or.jp/useful/howto">https://www.hcr.or.jp/useful/howto</a> 出版社: 保健福祉広報協会



授業科目名	義肢装具学実習				履修期	2021年度 春学期	
担当者	井上 茂樹					NO.	HS-PT-3-414
配当学科	理学療法			年次	3		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	45	授業形態	実習
テーマと到達目標	<p>「専門家としての基本的素養を身につける」をテーマとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・義肢装具を治療手段として理解することができる。</li> <li>・義肢装具の適応が日常生活や社会活動に有用であることを理解することができる。</li> <li>・義肢装具の適合判定は対象者の残存機能や生活様式から適合させていく方法を身につけることができる。</li> <li>・義肢装具の目的・種類・構造・機能・適応・チェックポイントについて自ら学ぶ姿勢を身につけることができる。</li> </ul>						
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・義肢装具の実物を用いて構造と機能を理解することができる。</li> <li>・装具を実際に作製することで適合判定までを体験し理解を深めることができる。</li> <li>・義足の異常歩行についてはモデルを用いて現象を体感することができる。</li> <li>・実際に現場で適応された動画をみることで能力障害への適応が理解できる。</li> <li>・模擬患者を想定して義肢装具を適応することから共感的態度を身につけることができる。</li> <li>・自ら学ぶ習慣を培い体で覚えることを育み専門家の素養を身につけることができる。</li> <li>・臨床実習に臨むにあたって必要な基本的な態度を身につけることができる。</li> </ul> <p>※実務経験のある教員による授業 この科目は、理学療法士としての臨床経験を持つ教員が、その経験を活かし、医療現場において実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ「専門家としての基本的素養を身につける。」の到達度について、知識および能力を計るために、定期試験(50%)、課題レポートとノート提出(30%)、講義内小テスト(20%)から評価する。</li> <li>・臨床実習を行う能力を備えているかは国家試験の実地問題を加えて評価する。</li> <li>・課題や小テスト等は、授業でフィードバックするので、単位認定試験までには見直しておくこと。</li> </ul>						
履修条件・注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中のノートはメモで、その日の内に教科書はもちろん参考書をみて習ったことをノートにすること。</li> <li>・復習と予習の学習習慣を徹底的に身につけていく課題が出される。</li> <li>・頭で覚えることだけでなく動きながら考えていく創造力が求められる。</li> <li>・毎回プリントを配布するので、第1回目授業からファイルを用意すること。</li> </ul>						
自己学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予習として、各授業計画に記載されている部分について事前に教科書を読み、理解できていない点をまとめて授業を受けること</li> <li>・復習として、毎回課題を出すので、次回の授業時に提出(または発表)すること。</li> <li>・指示に従って必ずノートを作成し復習を行うこと。</li> <li>・試験は必ず行うので、授業に出席していただいただけでは単位は取れないので、必ず予習復習を行うこと。</li> <li>・必ず予習と復習を各1時間程度は行わないと、授業に出席していただいただけでは単位は取れない。</li> </ul>						
オフィスアワー	・6号館4階の井上研究室において毎週火曜日2限目をオフィスアワーの時間とするが、授業後相談の上、随時対応も可能。						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1.2 股義足 3.4 その他の義足 5.6 義手の種類 7.8 義手のチェックポイント 9.10 車椅子・歩行補助具 11.12 上肢装具の種類 13.14 上肢装具のチェックポイント 15.16 体幹装具の種類 17.18 体幹装具のチェックポイント 19.20 下肢装具の種類 21.22 下肢装具のチェックポイント 23.24 仮装具の作製-弾力包帯 25.26 仮装具の作製-ギブス包帯 27.28 仮装具仕上げ・まとめ 29. 単位認定試験		講義,AL 試験	井上茂樹 井上茂樹				
教科書 1	義肢装具のチェックポイント第8版 著者:監修 日本整形外科学会・他 出版社:医学書院 ISBN:978-4-260-00446-6						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	理学療法技術論			履修期	2021年度 春学期		
担当者	津田 陽一郎				NO.	HS-PT-3-415	
配当学科	理学療法			年次	3		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	15	授業形態	講義
テーマと到達目標	本講義では神経筋疾患(難病)に対する理学療法を実施するにあたり、疾患に対する基本的な知識をふまえ、実施の目的が分かり、評価、治療を長期的な見通しを持って組み立てることができるようになる。また、罹患された者やその家族の心理的、社会的側面に関する理解を深め、リハビリテーション従事者として必要な洞察力、共感性を養い、専門職としての関わりの在り方について考えることができることを目標とする。						
概要	神経筋疾患には多くの種類があるが、各疾患の運動障害の経過は様々であり特異性を持つ。そのため、発病からの経過を踏まえ各時期によってどのような介入が必要か、運動によるリスク管理とともに、治療、指導のポイントを講義する。また、治療において重要な手技などの実技指導も含め行ってゆく。代表的なパーキンソン病、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症、多発性硬化症、ギランバレー症候群を中心に講義を行う。						
評価方法	受講態度(30%実技練習における実施態度を重要視)、定期試験(40%)とレポート(30%:必要に応じて課題とする) なお、評価のために実施した課題、レポート等は、授業でフィードバックをする。						
履修条件・注意事項	講義は配布資料を基に実施してゆくため、毎回配布された資料を忘れずに持参すること。そのため、ファイルを用意し、まとめておく事が望ましい。講義中に基本的な手技、運動指導を実技として練習する場面もあるため、動きやすい服装、あるいは実習着(白衣)での受講が望ましい。実技における基本手技は習熟のために繰り返しの練習が必要であることから、講義後も質問があれば積極的に聞くこと。また、復習についても個人的に練習をすること。						
自己学習	配布資料における括弧内のキーワードは最低限記憶するべき項目であることから、参考書を参照し確認を行いながら復習をする。配布資料に基づき講義内で説明をするが、予習として参考書を読みつつ括弧内をあらかじめ埋めることも出来るようになっていく。実技は人を変えつつ多くの練習が必要であることから、各自講義後、実習前に練習をすること。予習および復習には、各2時間程度を要する。						
オフィスアワー	講義終了後、教室にてオフィスアワーの時間とするが、他の時間に質問が浮かんだ場合は、保健医療学部 原田和宏教授に報告をし連絡をとる。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
1.オリエンテーション 2.神経筋疾患 総論 3.パーキンソン病に対する理学療法 4.脊髄小脳変性症に対する理学療法 5.難病に対する感性を高める 6.筋萎縮性側索硬化症に対する理学療法 7.多発性硬化症,ギランバレー症候群に対する理学療法 8.神経筋疾患 まとめ 9.定期試験	講義 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 試験	津田					
教科書 1	使用しない(配布資料を使用します)						
教科書 2							
参考書 1	理学療法テキスト神経障害理学療法学II 著者:石川 朗 出版社:中山書店 ISBN:978-4-7583-1112-0						
参考書 2	中枢神経系理学療法学(理学療法学ゴールド・マスター・テキスト) 著者:柳澤健 出版社:メジカルビュー社 ISBN:978-4-521-73232-9						



授業科目名	スポーツ障害			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	横山 茂樹、日傳 宗平					NO.	HS-PT-3-417
配当学科	理学療法			年次	3		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義・実技
テーマと到達目標	<p>スポーツ障害に対する評価と理学療法をテーマとして、以下のことを到達目標とする。</p> <p>①スポーツ動作のバイオメカニクスやスポーツ障害の疾患特性を十分に理解する。</p> <p>②スポーツ障害に対する理学療法評価および治療プログラムを説明できる。</p>						
概要	<p>部位別におけるスポーツ障害の発生機序、病態・疾病特性について解説します。さらにはスポーツ障害に対する理学療法評価および治療プログラムを実践できるように実技も取り入れながら講義を進めます。</p>						
評価方法	<p>この科目では、スポーツ障害に関するリハビリテーションを実践できることを目的としています。このため基礎知識の修得程度を把握するための確認テスト(30%)、実技修得への取り組みを評価するための積極的学習態度(10%)、総合的な知識と技術の修得程度を確認するための筆記試験(60%)を行う。特に実習を多く取り入れることから授業への参加態度を重視する。</p>						
履修条件・注意事項	<p>授業出席が2/3以上を単位認定受験の条件とします。</p> <p>講義では、実習を行うので実習着を着用し、半袖・短パンになれるように準備してください。</p>						
自己学習	<p>各回において、評価や治療・指導が実践できるレベルを目指します。このため事前に取り上げる疾患を告知しますので、疾患特性や病態等について、十分に予習しておいてください。</p> <p>講義の中で取り上げるスポーツ障害に関する基礎知識を十分に整理してください。また講義内容を確認するための確認テストを実施しますので、復習してください。</p>						
オフィスアワー	講義終了後に質問を受け付けます。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
			<p>第1回スポーツ理学療法総論</p> <p>第2回スポーツ現場における理学療法;メディカルチェック</p> <p>第3回スポーツ現場における理学療法;メディカルチェック</p> <p>第4回基本的技術(1);応急処置・テーピング</p> <p>第5回基本的技術(2);ストレッチ</p> <p>第6回基本的技術(3);エクササイズ</p> <p>第7回上肢におけるスポーツ障害(1)</p> <p>第8回上肢におけるスポーツ障害(2)</p> <p>第9回体幹におけるスポーツ障害</p> <p>第10回下肢におけるスポーツ障害(1)</p> <p>第11回下肢におけるスポーツ障害(2)</p> <p>第12回下肢におけるスポーツ障害(3)</p> <p>第13回下肢におけるスポーツ障害(4)</p> <p>第14回下肢におけるスポーツ障害(5)</p> <p>第15回まとめ</p>			講義・実技	横山茂樹／日伝宗平
教科書 1							
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	生活環境学			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	佐藤 三矢				NO.	HS-PT-3-501	
配当学科	理学療法			年次	3		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>【テーマ】 本講義では、特に「地域在住高齢者」や「身体に障害を有している方々」を対象とした講義を展開する。これら対象者において、「自立生活」や「社会参加」の促進を図る上で重視される生活環境支援、特に「福祉用具の導入」や「住宅改修」にフォーカスした指導を行う。</p> <p>【到達目標】 本講義を通じて、学生には「対象者や介護者にとっての適切な生活環境を検討する思考」ならびに「生活環境の評価や環境整備へのアプローチに関する基礎知識」を修得させる。</p>						
概要	<p>本講義の前半(10月～11月)において「福祉住環境コーディネーター2級の取得(例年、試験日が11月下旬)」に主軸を置いた講義を展開する。また、前半の講義では「医療／介護／福祉の制度・法律への理解」が深まるように配慮しながら講義を展開していく。後半(12月～1月)は生活環境に関する基本的概念を踏まえると共に、福祉用具の導入や住宅改修を前提とした評価や具体的なアプローチ方法について指導する。また、住宅改修に関する実践的な思考の獲得を目指して製図方法についても教授し、レポート(製図)作成を実施する。本講義は「地域」や「在宅」に軸足を置いた講義内容であるため、受講学生には「地(知)の拠点事業」における「地域在住高齢者を対象とした健康教室の参加者」への関わりを持っていただくことも視野に入れた講義展開も実践する。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、理学療法士としての実務経験と研究実績を有する教員(<a href="https://sato38.com/">https://sato38.com/</a>)が、その経験を活かしながら現場において実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	<p>近年、取得の難易度が上昇しつつある「福祉住環境コーディネーター・ライセンス2級の取得(合格基準は70点以上)」を高く評価する(例年、12月下旬～1月上旬に可否発表)。また、不合格の場合でも、この試験で60点以上を取得した場合には、単位認定の際の対象とする。</p> <p>【福祉住環境コーディネーター2級のライセンスを取得できた場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●その時点で、「80点(「評定A」以上)」を保証する。</li> <li>●そして、「講義内で作成するレポート(家屋の製図)」について残りの「20点分」を採点する。</li> </ul> <p>※この場合には、学期末の筆記試験は実施しない。</p> <p>【福祉住環境コーディネーター2級の試験が不合格だが、その試験結果が60～69点の場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●その時点で、単位認定試験に「60点」を加算する。</li> <li>●そして、残り40点のうち、「20点分」は「講義内で作成するレポート(家屋の製図)」について採点を実施し、「20点分」は「学期末の単位認定試験」において評価を実施する。</li> </ul> <p>【福祉住環境コーディネーター2級の試験が不合格で、その試験結果が50点未満の場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●単位認定試験においての点数加算は、原則として実施しない。</li> <li>●まず、「20点分」を「講義内で作成するレポート(家屋の製図)」について採点を実施し、残りの「80点分」は「学期末の単位認定試験」において評価を実施する。</li> </ul> <p>※福祉住環境コーディネーター2級の試験を「未受験」の場合も同様の評価方法を適応する。</p>						
履修条件・注意事項	日ごろからテキストの熟読や福祉住環境コーディネーター2級問題集による予習を行ない、講義終了後には講義の中で学んだカテゴリについて、福祉住環境コーディネーター2級の過去問題を解いて復習を行なうことを強く推奨する。						
自己学習	<p>【予習】次回講義において学ぶ予定の内容について、事前に配布された講義資料をよく読んでおく。</p> <p>【復習】毎講義、前回の講義で学んだ内容について、学生に対する質問をランダムに行う「質問会(10分間)」を実施するので、質問を受けても返答できるようにノート等を確認して家庭学習をしておく。</p> <p>注)予習と復習には、各2時間程度を要する。</p>						
オフィスアワー	6号館4階の個人研究室において、毎週水曜日4～5時限目をオフィスアワーの時間とする。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
			第1回	福祉住環境2級ライセンス制度	講義	佐藤	
			第2回	福祉住環境整備の意義	講義	佐藤	
			第3回	福祉と住生活関連施策	講義	佐藤	
			第4回	ノーマライゼーション・自立支援	講義	佐藤	
			第5回	福祉住環境コーディネーターの役割	講義	佐藤	
			第6回	関連職種への理解と連携	講義	佐藤	
			第7回	福祉住環境整備の相談と対応	講義	佐藤	
			第8回	バリアフリー住生活関連施策	講義	佐藤	
			第9回	在宅医療・在宅介護	講義	佐藤	
			第10回	高齢者の身体・心理特性	講義	佐藤	
			第11回	軽微な改修①玄関	講義	佐藤	
			第12回	軽微な改修②トイレ	講義	佐藤	
			第13回	中～大規模改修①浴室	講義	佐藤	
			第14回	中～大規模改修②家屋	講義	佐藤	
			第15回	住宅改修関連の法令・基準	講義	佐藤	
			第16回	単位認定試験	筆記試験	佐藤	
教科書 1	生活環境学テキスト 著者:監修: 細田多穂 編集: 村田伸/岡本加奈子/北島栄二 出版社: 南江堂 ISBN: 978-4-524-25822-2						
教科書 2							

参考書 1	福祉住環境コーディネーター検定試験2級公式テキスト 著者:東京商工会議所 出版社:東京商工会議所 ISBN: 978-4-924547-49-0
参考書 2	福祉住環境コーディネーター2級短期合格テキスト 著者:渡辺光子 出版社:日本能率協会マネジメントセンター ISBN: 978-4-8207-4986-8

授業科目名	老年期障害学演習			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	齋藤 圭介、岩田 美幸、佐藤 三矢、原田 和宏、三宅 優紀、狩長 弘親、山本 倫子、京極 真、森下 元賀、井上 茂樹、寺岡 睦、中嶋 正明					NO.	HS-PT-4-504
配当学科	理学療法			年次	4		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	この講義をとおして、老年期障害のリハビリテーションをすすめる上で必要な、高齢者の身体機能、精神機能、日常活動、心理・社会的側面を総合的に理解・把握できるようになること。また適切な治療・指導・対策が実際の場面で実施できるようになることを教授目標とする。						
概要	講義は実技等も含め、理学療法学科・作業療法学科各6名の教員によるオムニバス形式で行なう。具体的な講義は、担当教員のそれぞれの専門性を活かし反映させた内容として、下記の講義計画のとおり実施する。 ※実務経験のある教員による授業 この科目は、理学療法士・作業療法士としての臨床経験を持つ教員が、その経験を活かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。						
評価方法	評価は、理学療法学科教員担当分50%、作業療法学科教員担当分50%とし、学科それぞれの課題レポートによる評価を基本とする。各授業のレポート課題等の評定は、各学科の評定に含めて評価する。授業態度・欠席は減点対象とする。詳しい評価方法は、最初の授業時に説明する。 なお、評価のために実施した課題やレポート等は、授業でフィードバックするので見直しをしておくこと。						
履修条件・注意事項	毎回の授業終了時にレポート課題を提示する。 就職活動等でやむを得ず欠席する場合は事前に必ず担当の教員に申し出ること。 十分な理解に到達するために、予習と復習を行うこと。						
自己学習	授業の理解を深めるためにも、各回の授業テーマに関連する内容について事前に自己学修をするとともに、授業終了後に担当教員から出された課題に取り組むこと。予習および復習には、各2時間程度を要する。						
オフィスアワー	各教員の個人研究室にて、教員のオフィスアワーに準じて実施する。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1. 高齢者における障害構造 2. 地域における健康増進 3. 高齢者における身体機能 4. 高齢者における摂食・嚥下機能と栄養 5. 高齢障害者に対する運動療法 6. 高齢障害者における障害予防 7. 高齢者の作業 8. 認知症高齢者の作業療法 9. 高齢者における没頭と健康 10. 高齢者の自動車運転 11. クライアント中心のリハビリテーション 12. 予防的作業療法 13. 理学療法学科担当分課題作成  14. 作業療法学科担当分課題作成  15. 既出事項の総まとめ 16. 単位認定試験	講義 講義 講義 講義  講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 AL  AL  AL レポート試験	中嶋 原田 井上 森下  佐藤 齋藤 京極 岩田 山本 狩長 寺岡 三宅 理学担当全 教員 作業担当全 教員 全教員 全教員		
教科書 1	適宜、資料を配布する。						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	地域理学療法学			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	森下 元賀					NO.	HS-PT-3-505
配当学科	理学療法			年次	3		
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	地域における理学療法士の活動内容を理解することをテーマとし、今後医療分野だけでなく介護保険分野でも活躍できる能力を身につける。関連法制度、他職種の活動を理解し、連携方法についても学び、地域における対象者の介入方法を提示出来るようになることを目標とする。						
概要	(地)高齢化社会を迎える現在では、病院のみならず地域での理学療法士の活動の必要性が増している。本科目では概念だけでなく、実際の国内外の活動内容や事例を交えながら地域理学療法についての理解を深める。また、他職種の活動内容も紹介しながら、対象者支援のための連携方法を教授していく。講義の中では地域理学療法の実態を調査するなどのフィールドワークも取り入れる。 この科目は、理学療法士としての実務経験を持つ教員がその経験を活かし、医療現場において実践的に役立つ授業を実施する。また、青年海外協力隊、訪問リハビリテーションの実務経験のある外部講師を招き、臨床現場における現状や課題、必要とされる知識や能力について講義し、学生の理解を深める。						
評価方法	レポート課題(70%)と受講態度(30%)により評価する。レポート課題は地域理学療法の実例、現状の調査を行う。受講態度は、ディベートでの発言態度や発言内容、講義の中での発言回数、グループ学習の成果によって評価する。詳しい評価方法は第一回の講義で明示する。 なお、評価のために実施した課題、レポートは講義の中でフィードバックするので見直しておくこと。						
履修条件・注意事項	介護保険領域の理学療法や介護予防分野に関する講義を行う。1) 現在の介護保険をめぐる情勢や高齢者施策に関して、新聞などで十分に理解を深めておくこと。2) ディベートなどで自分の意見を発現する機会が多いので、積極的な参加姿勢を持つこと。						
自己学習	1) 授業各回において、次回までに新聞などで地域を取り巻く現状を調査し、自分の意見をまとめる課題を指示する。2) 指示された課題に関して次回の授業までに自分なりにまとめ、授業中に発現できる準備をしておくこと。これ以外にも当該科目の重要性を理解し、日頃から新聞などで高齢者、地域施策に関して調べる習慣をつけ、予習、復習を行うこと。予習および復習にはそれぞれ1時間程度を要する。						
オフィスアワー	火曜日2限に研究室で実施する。昼休みに関しては随時対応する。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
			1. 地域理学療法学とは 2. 地域リハビリテーションと法制度 3. 地域リハビリテーションの職種と場面 4. 施設サービスにおける理学療法 5. 居宅サービスにおける理学療法 6. 地域支援事業と理学療法 7. ケアマネジメント、福祉用具給付 8. 住宅改修 9. 災害リハビリテーション 10. 災害リハビリテーション 11. 地域のトピックスに対するディベート学習 12. 行政のトピックスに関するディベート学習 13. 模擬事例検討、グループ発表 14. 理学療法による国際協力1 15. 理学療法による国際協力2			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 AL AL AL 講義 講義	森下 森下 森下 森下 森下 森下 森下 森下 森下 外部講師 外部講師 森下 森下 外部講師 外部講師
教科書 1	PT・OTビジュアルテキスト 地域理学療法学 著者:重森健太 編 出版社:羊土社 ISBN:978-4-7581-0797-6						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							



授業科目名	臨床評価実習			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	森下 元賀、齋藤 圭介、佐藤 三矢、原田 和宏、井上 茂樹、中嶋 正明、元田 弘 敏					NO.	HS-PT-3-507
配当学科	理学療法			年次	3		
必修・選択	必修	単位数	4	時間数	180	授業形態	実習
テーマと到達目標	本臨床実習では、学生が理学療法評価の一連の流れを実際の症例を通じて経験するものである。本実習の目標としては「それまで学生が学内で学んできた理学療法評価に関わる知識・技術の実践的な習熟を図り、理学療法対象者の全般的な理解ができるようになる事」である。そして実習後は、「学生が理学療法評価の結果から障害像を把握することができるようになること」である。						
概要	<p>これまで学んできた理学療法に関する知識や技術を基礎に、臨床現場において実習指導者の指導監督の下、情報収集、観察、検査・測定、統合・解釈、問題点の抽出、目標設定、治療計画の立案までの実習を行う。また実習指導者の判断で実行可能であれば初歩的な治療を体験する。</p> <p>※実務経験のある教員による授業 この科目は、理学療法士として実務経験のある臨床実習指導者の指導のもと、実際に患者や障害者に臨床実習施設に関わり、理学療法の臨床活動の場面を通して、学内で学んだ理学療法学的概念を明確にし、知識を深め、技術の熟練を図り、理学療法士としての態度を養う。</p>						
評価方法	<p>まず、理学療法学科が毎年発行している『臨床実習の手引き』の「11頁/V. 成績評価」において示されている内容に基づいて成績の評価が行なわれ、これについては各実習施設における指導者より示されることとなる。そして、最終的には「実習指導者による評価(60%)」「実習状況(30%)」「実習後に開催される学内で実習セミナーでの発表内容と質疑応答内容(10%)」を総合して評価が行われる。</p> <p>なお、評価のために実施した実習中の課題やレポート等は、学内のセミナー等でフィードバックするので見直ししておくこと。</p> <p><b>【臨床実習における成績評価の評定基準/臨床実習の手引き(11頁より抜粋)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 評定A(優): わずかな助言・指導を与えれば当該項目の実施が可能であった。</li> <li>● 評定B(良): 時々、助言・指導を与えれば当該項目の実施が可能であった。</li> <li>● 評定C(可): 常に、十分な助言・指導を与えれば当該項目の実施が可能であった。</li> <li>● 評定D(不可): 常に、十分な助言・指導を与えても当該項目の実施が不可能であった。</li> </ul>						
履修条件・注意事項	臨床実習は、患者様や実習施設など多くの方々のご協力により得られる貴重な学びの機会である。欠席や遅刻をしないのは勿論のこと、1日1日を大事にし積極的に姿勢で臨む事。事前に評価項目・方法の予習、及び反省としての復習を十分行っておくこと。						
自己学習	SVなど指導担当者の提示する課題に取り組むこと。自らの課題について、調べてきたことや経験したことなどを元にして「自ら学ぶ」「経験から学ぶ」実践型の学習が必須である。日々の予習および復習には2時間程度を要する。						
オフィスワ-	各学生・臨床実習施設ごとに担当教員を配置しており、各教員に指示を仰ぐこと。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
1. オリエンテーション 2. 担当症例の紹介 3. 指導者の評価・治療見学 4. 評価の部分的介入開始 5. 評価項目の指導者による事前確認 6. 初期評価の開始 7. 評価実践 8. カンファレンス・回診への参加 9. 勉強会・抄読会・施設行事への参加 10. 評価項目の見直し 11. 評価項目の見直し後の評価実践 12. 最終評価 13. 症例発表 14. 症例レポートの作成 15. 学内セミナーでの発表	実習 実習 実習 実習 実習  実習 実習 実習 実習  実習 実習 実習 実習 AL	全教員 全教員 全教員 全教員 全教員  全教員 全教員 全教員 全教員  全教員 全教員 全教員 全教員 全教員					
教科書 1	実習指導者から適宜提示される。						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	総合臨床実習			履修期	2021年度 春学期		
担当者	佐藤 三矢、齋藤 圭介、原田 和宏、森下 元賀、井上 茂樹、中嶋 正明、元田 弘 敏					NO.	HS-PT-4-508
配当学科	理学療法			年次	4		
必修・選択	必修	単位数	16	時間数	720	授業形態	実習
テーマと到達目標	対象者に対して、SV指導のもとに基本的な理学療法を実践できるようになる。 具体的には、学内での知識・技術に対する学習内容ならびに臨床評価実習の経験を踏まえて、SV指導の下に、情報収集、観察、検査・測定、統合・解釈、問題点の抽出、目標設定、治療計画の立案、治療の実施、検証までの一連の流れができるようになる。						
概要	<p>これまでの学内における知識・技術に対する学習内容ならびに3年次の臨床評価実習の経験を踏まえて、理学療法のプロセスを理解し、論理的に考えることの重要性について認識する。倫理的、法的、専門的観点に基づいた責任感を持った行動をする。職場組織内での適切な言動や行動のあり方について理解する。</p> <p>臨床場面で求められる基本的な理学療法が模倣レベルで可能となるとともに、理学療法のプロセスを理解し、論理的に考えることの重要性について認識する。</p> <p>※実務経験のある教員による授業 この科目は、理学療法士として実務経験のある臨床実習指導者の指導のもと、実際に患者や障害者に臨床実習施設で関わり、理学療法の臨床活動の場面を通して、学内で学んだ理学療法学の概念を明確にし、知識を深め、技術の熟練を図り、理学療法士としての態度を養う。</p>						
評価方法	実習の手引き書および各実習指導者より示される。実習での理学療法経験に基づく評価項目のみならず、理学療法士としての適性を含めて評価を行う。実習指導者からの報告(50%)ならびに臨床実習セミナー等(50%)の発表を含め、総合的な評価を行う。なお、評価のために実施した実習中の課題やレポート等は、学内のセミナー等でフィードバックするので見直しをしておくこと。						
履修条件・注意事項	受け身的な態度ではなく、自ら積極的に働きかける態度を示すとともに、知識面および技術面での不備に対して自ら改善しようとする努力を何らかの形で示す。 臨床実習は、対象者や現場スタッフ等、多くの方々の協力によって得られる貴重な機会である。自分を少しでも高める事が出来るよう積極的な姿勢で臨む事。また実習施設内では一社会人としての認識を持って行動し、欠席や遅刻のない事は勿論、施設の規則等を遵守すること。						
自己学習	SVなど指導担当者の提示する課題に取り組むこと。ならびに臨床実習は、「自ら学ぶ」「経験から学ぶ」姿勢が望ましく、指示を受けなくても実習で抱いた疑問等について自ら能動的に調べ解決する事が重要である。日々の予習および復習には2時間程度を要する。						
オフィスワ-	各学生・臨床実習施設ごとに担当教員を配置しており、各教員に指示を仰ぐこと。						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1.オリエンテーション 2.総合臨床実習前期 3.臨床指導者の治療見学 4.臨床症例の評価経験 5.臨床症例の問題点抽出経験 6.臨床症例の治療経験(1) 7.臨床症例の治療経験(2) 8.実習セミナー発表 9.総合臨床実習後期 10.臨床症例の評価経験 11.臨床症例の治療経験(1) 12.臨床症例の治療経験(2) 13.臨床症例の治療経験(3) 14.理学療法の効果検証経験 15.臨床症例の症例・体験レポート作成 16.実習セミナー発表		実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 実習 AL	全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員 全教員				
教科書 1	指導者から適宜提示される。						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							